



Information-technology
Promotion
Agency, Japan

2019年度
情報セキュリティの脅威に対する意識調査
－ 調査報告書 －

2019年12月

独立行政法人 情報処理推進機構

目次

1.調査概要	P 2~3
2.回答者属性	P 4~6
3.調査結果概要	P 7~18
4.調査結果詳細【パソコン調査】	P 19
4-1.インターネットサービスの利用状況	P 20~30
4-2.インターネット利用時の脅威や被害	P 31~50
4-3.アカウントの管理方法	P 51~62
4-4.セキュリティ対策の実施状況	P 63~71
4-5.情報セキュリティに関する情報収集	P 72~73
5.調査結果詳細【スマートデバイス調査】	P 74
5-1.インターネットサービスの利用状況	P 75~89
5-2.インターネット利用時の脅威や被害	P 90~109
5-3.アカウントの管理方法	P 110~122
5-4.セキュリティ対策の実施状況	P 123~126
5-5.スマートデバイスの利用状況	P 127~132
5-6.情報セキュリティに関する情報収集	P 133~134
6.Appendix	： インターネット依存度について P 135~150

1.調査概要

1.調査概要

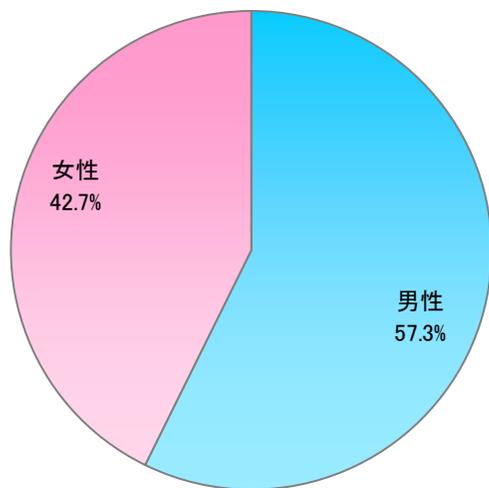
調査目的	<p>本調査は、過去に当機構が実施した「情報セキュリティの脅威に対する意識調査」を継承し、インターネット利用者を対象としたアンケート調査を実施することで、パソコンおよびスマートデバイスの個人利用者が、情報セキュリティ関連の脅威に対する認識をどの程度深めているか、どの程度対策を進めているか等を把握し、今後の普及啓発活動に役立てることを目的とする。</p>																																																																																																																																																								
調査対象者	<p>【対象者条件】 全国13歳以上の、①パソコンでのインターネット利用者ならびに②スマートデバイス(スマートフォンまたはタブレット端末)でのインターネット利用者。それぞれの利用者の性別・年代別構成をもとに割り付けて回収(下表参照)。</p> <p>【納品サンプル数および割付】 ①パソコンでの情報セキュリティの脅威に対する意識調査(以下「パソコン調査」) 5,000サンプル ②スマートデバイスでの情報セキュリティの脅威に対する意識調査(以下「スマートデバイス調査」) 5,000サンプル ※①②の振り分けにあたっては、事前調査にて、①は「インターネットはパソコンのみで行う」または「インターネットの利用時間がスマートデバイスよりパソコンの方が長い」回答者を、②は「インターネットはスマートデバイスのみで行う」または「インターネットの利用時間がパソコンよりスマートデバイスの方が長い」回答者を抽出。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>①パソコン調査</p> <table border="1" data-bbox="466 611 1114 961"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">男性</th> <th colspan="2">女性</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>n数</th> <th>%</th> <th>n数</th> <th>%</th> <th>n数</th> <th>%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>13-14歳</td><td>31</td><td>0.6%</td><td>34</td><td>0.7%</td><td>65</td><td>1.3%</td></tr> <tr><td>15-19歳</td><td>120</td><td>2.4%</td><td>115</td><td>2.3%</td><td>235</td><td>4.7%</td></tr> <tr><td>20-29歳</td><td>369</td><td>7.4%</td><td>355</td><td>7.1%</td><td>724</td><td>14.5%</td></tr> <tr><td>30-39歳</td><td>451</td><td>9.0%</td><td>383</td><td>7.7%</td><td>834</td><td>16.7%</td></tr> <tr><td>40-49歳</td><td>599</td><td>12.0%</td><td>485</td><td>9.7%</td><td>1,084</td><td>21.7%</td></tr> <tr><td>50-59歳</td><td>521</td><td>10.4%</td><td>384</td><td>7.7%</td><td>905</td><td>18.1%</td></tr> <tr><td>60-69歳</td><td>452</td><td>9.0%</td><td>246</td><td>4.9%</td><td>698</td><td>14.0%</td></tr> <tr><td>70歳以上</td><td>321</td><td>6.4%</td><td>134</td><td>2.7%</td><td>455</td><td>9.1%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>2,864</td><td>57.3%</td><td>2,136</td><td>42.7%</td><td>5,000</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p>②スマートデバイス調査</p> <table border="1" data-bbox="1207 611 1856 961"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">男性</th> <th colspan="2">女性</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>n数</th> <th>%</th> <th>n数</th> <th>%</th> <th>n数</th> <th>%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>13-14歳</td><td>37</td><td>0.7%</td><td>52</td><td>1.0%</td><td>89</td><td>1.8%</td></tr> <tr><td>15-19歳</td><td>184</td><td>3.7%</td><td>180</td><td>3.6%</td><td>364</td><td>7.3%</td></tr> <tr><td>20-29歳</td><td>404</td><td>8.1%</td><td>413</td><td>8.3%</td><td>817</td><td>16.3%</td></tr> <tr><td>30-39歳</td><td>462</td><td>9.2%</td><td>479</td><td>9.6%</td><td>941</td><td>18.8%</td></tr> <tr><td>40-49歳</td><td>557</td><td>11.1%</td><td>577</td><td>11.5%</td><td>1,134</td><td>22.7%</td></tr> <tr><td>50-59歳</td><td>419</td><td>8.4%</td><td>434</td><td>8.7%</td><td>853</td><td>17.1%</td></tr> <tr><td>60-69歳</td><td>288</td><td>5.8%</td><td>275</td><td>5.5%</td><td>563</td><td>11.3%</td></tr> <tr><td>70歳以上</td><td>121</td><td>2.4%</td><td>118</td><td>2.4%</td><td>239</td><td>4.8%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>2,472</td><td>49.4%</td><td>2,528</td><td>50.6%</td><td>5,000</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table> </div> </div>		男性		女性		合計		n数	%	n数	%	n数	%	13-14歳	31	0.6%	34	0.7%	65	1.3%	15-19歳	120	2.4%	115	2.3%	235	4.7%	20-29歳	369	7.4%	355	7.1%	724	14.5%	30-39歳	451	9.0%	383	7.7%	834	16.7%	40-49歳	599	12.0%	485	9.7%	1,084	21.7%	50-59歳	521	10.4%	384	7.7%	905	18.1%	60-69歳	452	9.0%	246	4.9%	698	14.0%	70歳以上	321	6.4%	134	2.7%	455	9.1%	合計	2,864	57.3%	2,136	42.7%	5,000	100.0%		男性		女性		合計		n数	%	n数	%	n数	%	13-14歳	37	0.7%	52	1.0%	89	1.8%	15-19歳	184	3.7%	180	3.6%	364	7.3%	20-29歳	404	8.1%	413	8.3%	817	16.3%	30-39歳	462	9.2%	479	9.6%	941	18.8%	40-49歳	557	11.1%	577	11.5%	1,134	22.7%	50-59歳	419	8.4%	434	8.7%	853	17.1%	60-69歳	288	5.8%	275	5.5%	563	11.3%	70歳以上	121	2.4%	118	2.4%	239	4.8%	合計	2,472	49.4%	2,528	50.6%	5,000	100.0%
	男性		女性		合計																																																																																																																																																				
	n数	%	n数	%	n数	%																																																																																																																																																			
13-14歳	31	0.6%	34	0.7%	65	1.3%																																																																																																																																																			
15-19歳	120	2.4%	115	2.3%	235	4.7%																																																																																																																																																			
20-29歳	369	7.4%	355	7.1%	724	14.5%																																																																																																																																																			
30-39歳	451	9.0%	383	7.7%	834	16.7%																																																																																																																																																			
40-49歳	599	12.0%	485	9.7%	1,084	21.7%																																																																																																																																																			
50-59歳	521	10.4%	384	7.7%	905	18.1%																																																																																																																																																			
60-69歳	452	9.0%	246	4.9%	698	14.0%																																																																																																																																																			
70歳以上	321	6.4%	134	2.7%	455	9.1%																																																																																																																																																			
合計	2,864	57.3%	2,136	42.7%	5,000	100.0%																																																																																																																																																			
	男性		女性		合計																																																																																																																																																				
	n数	%	n数	%	n数	%																																																																																																																																																			
13-14歳	37	0.7%	52	1.0%	89	1.8%																																																																																																																																																			
15-19歳	184	3.7%	180	3.6%	364	7.3%																																																																																																																																																			
20-29歳	404	8.1%	413	8.3%	817	16.3%																																																																																																																																																			
30-39歳	462	9.2%	479	9.6%	941	18.8%																																																																																																																																																			
40-49歳	557	11.1%	577	11.5%	1,134	22.7%																																																																																																																																																			
50-59歳	419	8.4%	434	8.7%	853	17.1%																																																																																																																																																			
60-69歳	288	5.8%	275	5.5%	563	11.3%																																																																																																																																																			
70歳以上	121	2.4%	118	2.4%	239	4.8%																																																																																																																																																			
合計	2,472	49.4%	2,528	50.6%	5,000	100.0%																																																																																																																																																			
調査手法	インターネット調査																																																																																																																																																								
調査時期	2019年12月6日(金)～12月17日(火)																																																																																																																																																								
調査実施会社	株式会社ネオマーケティング																																																																																																																																																								
調査結果の見方	<ul style="list-style-type: none"> ・ nは回答者数を表している。 ・ 回答率(%)は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示している。このため、合計数値は必ずしも100%とはならない場合がある。 ・ 設問の回答には、単一回答と複数回答がある。複数回答の設問は、回答率(%)の合計が100%を超える場合がある。 ・ nが30未満の数値は参考値とする。 																																																																																																																																																								

2.回答者属性

2.回答者属性【パソコン調査】

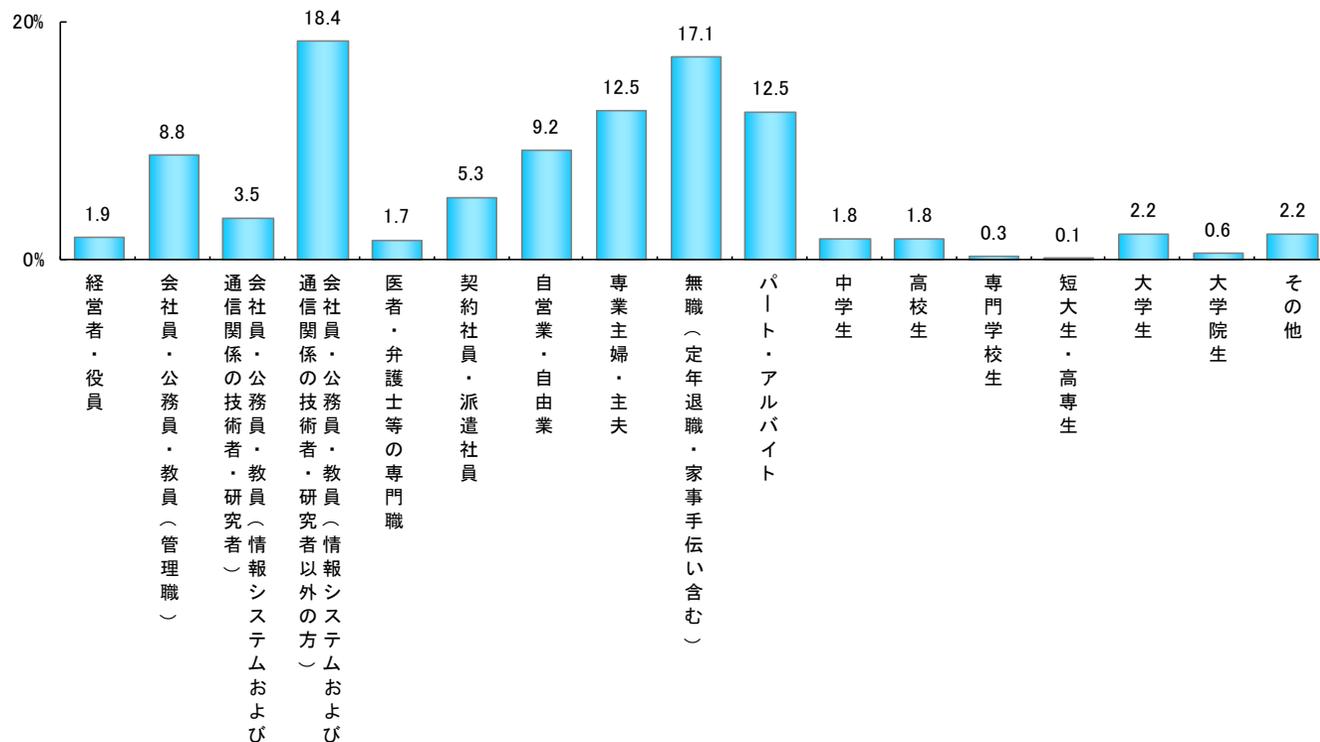
性別

(n=5000)



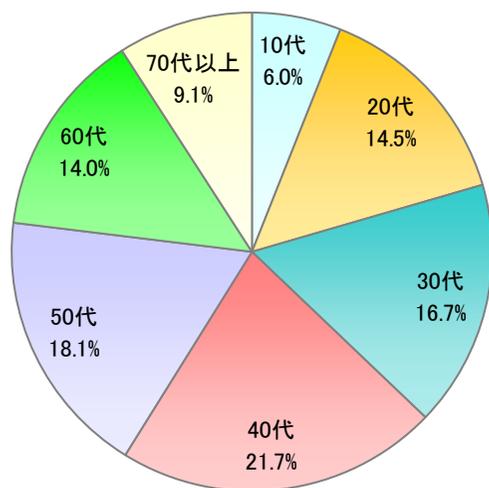
職業

(n=5000)



年代

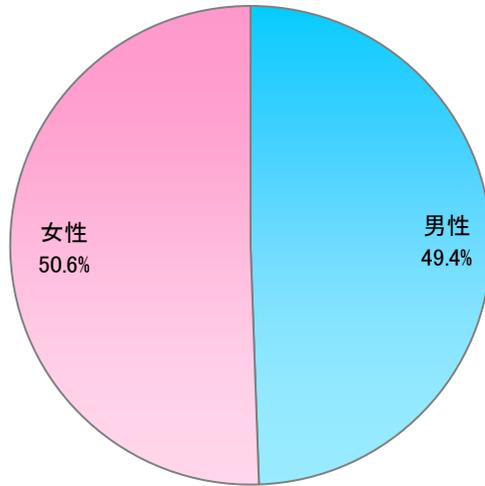
(n=5000)



2.回答者属性【スマートデバイス調査】

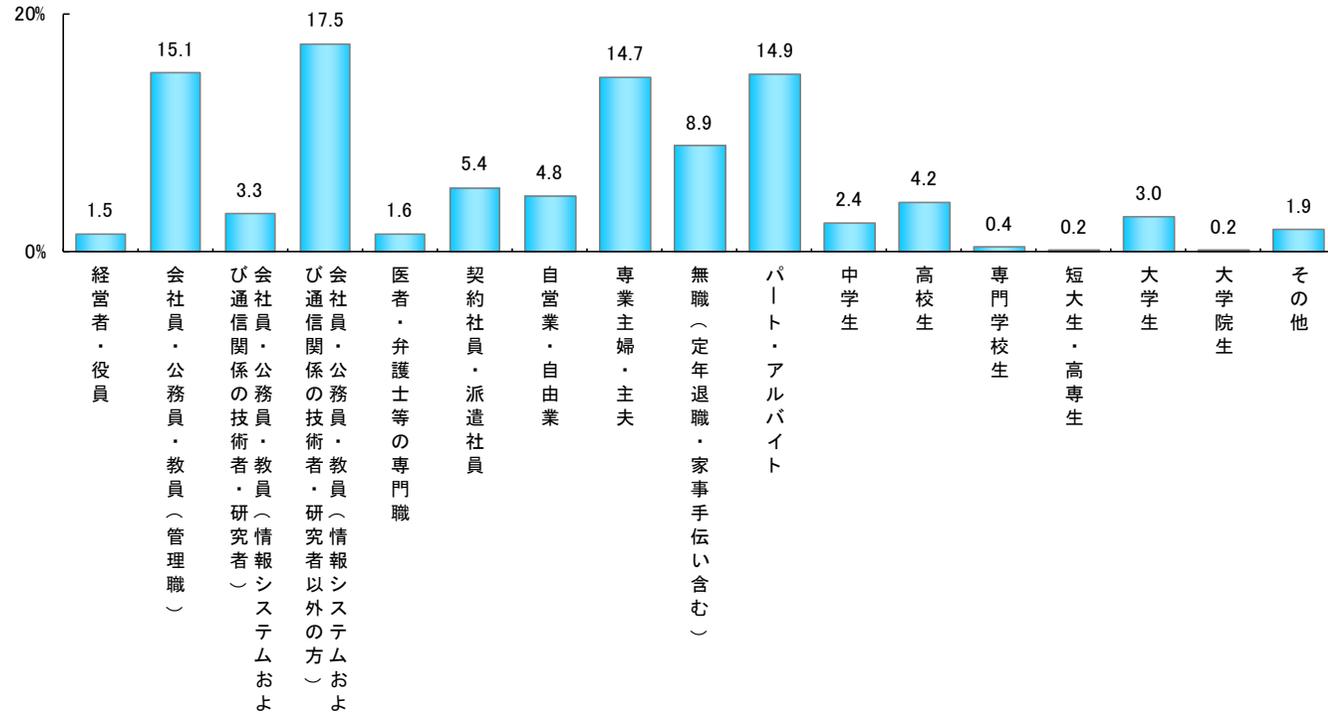
性別

(n=5000)



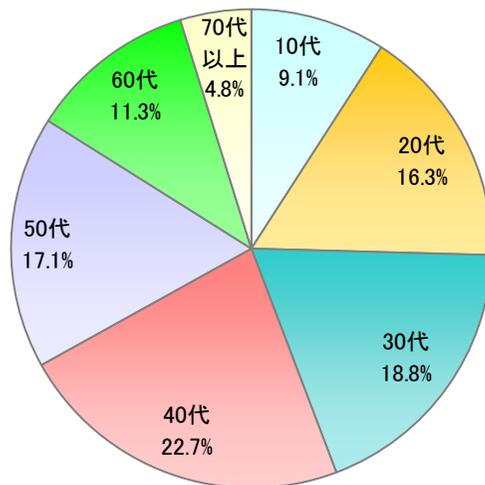
職業

(n=5000)



年代

(n=5000)



3. 調查結果概要

3.調査結果概要 (1)インターネットサービスの利用状況

パソコンは「Windows10」、スマートデバイスは「Android」「iOS」が利用OSの主流。
インターネットは主に情報収集や買い物目的で利用されており、スマートデバイスでは「SNS」の利用も多い。

パソコン利用者の使用機器のOS

- 使用機器のOSについて最も高いのは、「Windows 10」(67.5%)である。次いで「Windows 7」(14.4%)、「Windows 8 / 8.1」(9.2%)、「Mac OS / Mac OS X (Macintoshシリーズ)」(4.2%)と続く。
- 2018年と比較すると、「Windows 10」の割合が上昇している。「Windows 7」の割合が低下している。

【Q1】使用機器のOS(p21-22)【パソコン調査】

スマートデバイス利用者の使用機器のOS

- 使用機器のOSについて最も高いのは、「Android(Galaxy、AQUOS PHONE、XPERIA、REGZA、MediaPad、ZenPadなど)」(48.5%)である。次いで「iOS(iPhoneシリーズ、iPadシリーズ)」(46.2%)、「Windows(Windows Phone、Windows Mobile、Windows RT、Windows 8/8.1、Windows 10)」(2.2%)、「Fire OS(Kindle Fireなど)」(0.3%)と続く。
- 年代別で見ると、10代、20代は「iOS(iPhoneシリーズ、iPadシリーズ)」が最も高い。
- 職業別では、会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)、高校生、大学生は「iOS(iPhoneシリーズ、iPadシリーズ)」が最も高い。
- 2018年と比較すると、「Android(Galaxy、AQUOS PHONE、XPERIA、REGZA、MediaPad、ZenPadなど)」の割合が上昇している。「iOS(iPhoneシリーズ、iPadシリーズ)」の割合が低下している。

【Q1】使用機器のOS(p76)【スマートデバイス調査】

パソコン利用者のウェブサイト・インターネットサービスの利用用途

- ウェブサイト・インターネットサービスの利用用途について最も高いのは、「検索サイト・ポータルサイト」(87.3%)である。次いで「インターネットショッピング(Amazon、楽天など)」(67.7%)、「ニュースサイト」(63.9%)、「Webメール(Gmail、Yahoo!メールなど)」(46.5%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)」の割合が全体よりも高い。
- 2018年と比較すると、「懸賞サイト」の割合が上昇している。「インターネットショッピング(Amazon、楽天など)」「オンライン予約(宿泊、航空券、飲食店など)」の割合が低下している。

【Q3】ウェブサイト・インターネットサービスの利用用途(p29)【パソコン調査】

スマートデバイス利用者のウェブサイト・インターネットサービスの利用用途

- ウェブサイト・インターネットサービスの利用用途について最も高いのは、「検索サイト・ポータルサイト」(84.2%)である。次いで「ニュースサイト」(63.9%)、「インターネットショッピング(Amazon、楽天など)」(61.3%)、「SNS(Facebook、mixi、Google+、Twitter、LINEなど)」(55.4%)と続く。
- 年代別で見ると、60代は「ニュースサイト」の割合が全体よりも高い。
- 2018年と比較すると、「商品比較・クチコミなどのコミュニティサイト」「辞書・百科事典サイト(Wikipedia、goo辞書など)」「インターネットショッピング(Amazon、楽天など)」「オンライン予約(宿泊、航空券、飲食店など)」の割合が低下している。

【Q3】ウェブサイト・インターネットサービスの利用用途(p88)【スマートデバイス調査】

3.調査結果概要 (2)インターネット利用時の脅威や被害①

情報セキュリティに関する攻撃・脅威の中では、各利用者ともに「フィッシング詐欺」「ワンクリック請求」の認知度が高い。前年と比較すると「ワンクリック請求」の認知度は低下している。

各利用者ともに「フィッシング詐欺」「ワンクリック請求」は全問正解の割合が2割未満に留まっており、認知度の割に内容が正しく理解されているとは言い難いのが現状。

さらに、パソコン利用者は「フィッシング詐欺」、スマートデバイス利用者は「ワンクリック請求」の全問正解の割合が低下。正しく理解されていない状況が常態化している

パソコン利用者の情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の認知・理解

- ❑ 情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の認知について最も高いのは、「フィッシング詐欺」(88.8%)である。次いで「ワンクリック請求」(85.0%)、「セキュリティホール(脆弱性)」(71.4%)、「マルウェア」(60.6%)と続く。
- ❑ パソコン習熟度でみると、レベル4は「DoS(サービス妨害)攻撃」「セキュリティホール(脆弱性)」「セクストーション(性的脅迫)」「パスワードリスト攻撃(リスト型アカウントハッキング)」「ビジネスメール詐欺(BEC)」「マルウェア」「ランサムウェア」「偽セキュリティソフト」「偽警告(サポート詐欺)」「標的型攻撃」の割合が全体よりも高い。
- ❑ 2018年と比較すると、「ワンクリック請求」「セキュリティホール(脆弱性)」「標的型攻撃」「ランサムウェア」の割合が低下している。
- ❑ 情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度について、全問正解の割合をみると、「セキュリティホール(脆弱性)」(19.8%)が最も高い。次いで「フィッシング詐欺」(17.1%)、「ワンクリック請求」(17.0%)、「マルウェア」(13.6%)、「ランサムウェア」(10.9%)と続く。
- ❑ 2018年と比較すると「フィッシング詐欺」の全問正解の割合が低下している。

【Q5】情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の認知(p31-33)【パソコン調査】
【Q6】情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度(p34-40)【パソコン調査】

スマートデバイス利用者の情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の認知・理解

- ❑ 情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の認知について最も高いのは、「ワンクリック請求」(82.6%)である。次いで「フィッシング詐欺」(80.9%)、「セキュリティホール(脆弱性)」(60.3%)、「パスワードリスト攻撃(リスト型アカウントハッキング)」(52.1%)と続く。
- ❑ 年代別でみると、60代、70代以上は「フィッシング詐欺」が最も高い。
- ❑ SD習熟度でみると、レベル4は「DoS(サービス妨害)攻撃」「セキュリティホール(脆弱性)」「セクストーション(性的脅迫)」「パスワードリスト攻撃(リスト型アカウントハッキング)」「ビジネスメール詐欺(BEC)」「マルウェア」「ランサムウェア」「偽セキュリティソフト」「偽警告(サポート詐欺)」「標的型攻撃」が全体よりも高い。
- ❑ 2018年と比較すると、「ワンクリック請求」「偽セキュリティソフト」「ビジネスメール詐欺(BEC)」の割合が低下している。
- ❑ 情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度について、全問正解の割合について最も高いのは、「ワンクリック請求」(14.7%)である。次いで「フィッシング詐欺」(12.8%)、「セキュリティホール(脆弱性)」(12.5%)、「マルウェア」(8.3%)と続く。
- ❑ 2018年と比較すると、「ワンクリック請求」の全問正解の割合が低下している。

【Q5】情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の認知(p90-92)【スマートデバイス調査】
【Q6】情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度(p93-99)【スマートデバイス調査】

3.調査結果概要 (2)インターネット利用時の脅威や被害②

過去1年間の情報セキュリティに関する被害・トラブルの経験率は、各利用者ともに約4割。
インターネット上に漏洩したら困る情報は、各利用者ともに「パスワード」で6割弱。

パソコン利用者の情報セキュリティに関する被害・トラブル経験

- 過去1年間の情報セキュリティに関する被害・トラブルについて最も高いのは、「本文中のURLにアクセスするように促す不審なメールを受信した」(34.1%)である。次いで「ブラウザに突然「ウイルスに感染した」などの警告画面が表示された」(26.7%)、「添付ファイルを開くように促す不審なメールを受信した」(25.8%)、「身に覚えのない支払いを求める(架空請求)メールを受信した」(19.7%)と続く。
- 2018年と比較すると、「ブラウザに突然「ウイルスに感染した」などの警告画面が表示された」の割合が低下している。
- インターネット上に漏えいしたら特に困る情報について最も高いのは、「パスワード」(66.0%)である。次いで「クレジットカード番号・使用期限・セキュリティコード」(63.9%)、「マイナンバー(個人番号)」(56.7%)、「金融機関の口座番号」(47.1%)と続く

【Q8】過去1年間の情報セキュリティに関する被害・トラブル(p42)【パソコン調査】

【Q9】インターネット上に漏えいしたら特に困る情報(p44)【パソコン調査】

スマートデバイス利用者の情報セキュリティに関する被害・トラブル経験

- 過去1年間の情報セキュリティに関する被害・トラブルについて最も高いのは、「本文中のURLにアクセスするように促す不審なメールを受信した」(32.8%)である。次いで「添付ファイルを開くように促す不審なメールを受信した」(26.6%)、「ブラウザに突然「ウイルスに感染した」などの警告画面が表示された」(21.7%)、「身に覚えのない支払いを求める(架空請求)メールを受信した」(19.9%)と続く。
- インターネット上に漏えいしたら困る情報について最も高いのは、「パスワード」(60.5%)である。次いで「クレジットカード番号・使用期限・セキュリティコード」(58.6%)、「マイナンバー(個人番号)」(55.6%)、「住所」(44.4%)と続く。

【Q8】過去1年間の情報セキュリティに関する被害・トラブル(p101)【スマートデバイス調査】

【Q9】インターネット上に漏えいしたら特に困る情報(p103)【スマートデバイス調査】

3.調査結果概要 (3)アカウントの管理方法①

パソコン利用者の約4割が「6個以上」のアカウントを保有している。

パスワードは「他人が推測しにくい内容」「初期パスワードを使わない」「長い文字数」に設定するなど、セキュリティ対策を行っている。一方、「面倒」を理由に対策をとらない。

ID・パスワードの管理方法は「自分で記憶している」「手帳などの紙にメモをしている」がそれぞれ半数を占める

パソコン利用者のパスワード設定・管理状況

- インターネットサービス利用のための保有アカウント数で最も高いのは、「1個」(19.3%)である。次いで「6～10個」(13.4%)、「2個」(12.3%)、「3個」(12.1%)と続く。
- パスワード設定を「実施している」割合が最も高いのは「パスワードは他人が推測しにくい内容を設定している」(75.1%)である。次いで「初期パスワードが設定されている場合は、そのまま使わず必ず変更している」(62.7%)、「パスワードはできるだけ長い文字数を設定している」(59.8%)、「サービス毎に異なるパスワードを設定している(使い回しをしていない)」(50.2%)と続く。
- パスワード設定の非実施理由はどの項目も「対策を実施するのが面倒だから」が最も高い。
- ID・パスワードの管理方法について最も高いのは、「自分で記憶している」(53.3%)である。次いで「手帳などの紙にメモをしている」(52.1%)、「ブラウザの保存機能を使っている」(15.5%)、「電子ファイル(メモ帳や表計算ソフト)に記録し管理している(ファイルにパスワードロックなどはしていない)」(8.5%)と続く。
- 性別で見ると、女性は「手帳などの紙にメモをしている」が最も高い。
- 年代別で見ると、60代、70代以上は「手帳などの紙にメモをしている」が最も高い。
- パソコン習熟度で見ると、レベル1・2は「手帳などの紙にメモをしている」が最も高い。

【Q11】インターネットサービス利用のための保有アカウント数 (p51)【パソコン調査】

【Q12】パスワード設定の実施状況 (p52-53)【パソコン調査】

【Q14】パスワード設定の非実施理由 (p57-59)【パソコン調査】

【Q15】ID・パスワードの管理方法 (p60)【パソコン調査】

3.調査結果概要 (3)アカウントの管理方法②

スマートデバイス利用者の約3割が「6個以上」のアカウントを保有している。

パスワードは「他人が推測しにくい内容」「初期パスワードを使わない」「長い文字数」に設定するなど、セキュリティ対策を行っている。

一方、「面倒」を理由に対策をとらない人も多い。

スマートデバイス利用者のパスワード設定・管理状況

- インターネットサービス利用のための保有アカウント数で最も高いのは、「1個」(21.3%)である。次いで「6～10個」(14.7%)、「2個」(13.7%)、「3個」(13.6%)と続く。
- プライベート/ビジネス使用別でみると、仕事(学業)利用のみは「0個(自分以外の家族や契約者が管理しているなど)」が最も高い。
- 2018年と比較すると、「6個以上 計」の割合が低下している。

- パスワード設定を「実施している」割合が最も高いのは「パスワードは他人が推測しにくい(氏名や誕生日などの情報を用いない)内容を設定している」(69.4%)である。次いで「初期パスワードが設定されている場合は、そのまま使わず必ず変更している」(61.5%)、「パスワードはできるだけ長い文字数を設定している」(56.6%)、「サービス毎に異なるパスワードを設定している(使い回しをしていない)」(41.5%)、と続く。

- パスワード設定の非実施理由はどの項目も「対策を実施するのが面倒だから」が最も高い。

- ID・パスワードの管理方法について最も高いのは、「自分で記憶している」(60.7%)である。次いで「手帳などの紙にメモをしている」(45.1%)、「ブラウザの保存機能を使っている」(14.0%)、「電子ファイル(メモ帳や表計算ソフト)に記録し管理している(ファイルにパスワードロックなどはしていない)」(9.0%)と続く。
- 年代別でみると、60代、70代以上は「手帳などの紙にメモをしている」が最も高い。

【Q11】インターネットサービス利用のための保有アカウント数(p110)【スマートデバイス調査】

【Q12】パスワード設定の実施状況(p111-113)【スマートデバイス調査】

【Q14】パスワード設定の非実施理由(p117-119)【スマートデバイス調査】

【Q15】ID・パスワードの管理方法(p120)【スマートデバイス調査】

3.調査結果概要 (4)脆弱性対策に関して

**脆弱性対策の必要性について、パソコン利用者は6割強、スマートデバイス利用者は5割強が認知
パソコン利用者約4割強、スマートデバイス利用者は4割弱が実際に対策までしている**

パソコン利用者の脆弱性対策

- ソフトウェア製品全般の脆弱性対策の必要性の認知割合は64.4%。
- パソコン習熟度が高いほど、脆弱性対策の必要性の認知割合が高くなる。
- 脆弱性対策については、「対策を全てできている」は4.7%、「対策をほとんどできている」(37.7%)を合計すると42.4%である。
- パソコン習熟度が高いほど、「対策できている(計)」の割合がも高い。

【Q16】ソフトウェア製品全般の脆弱性対策の必要性の認知 (p61)【パソコン調査】

【Q17】脆弱性対策 (p62)【パソコン調査】

スマートデバイス利用者の脆弱性対策

- ソフトウェア製品全般の脆弱性対策の必要性の認知割合は52.9%。
- SD習熟度が高いほど、脆弱性対策の必要性の認知割合が高くなる。
- 脆弱性対策については、「対策を全てできている」は5.7%、「対策をほとんどできている」(30.5%)を合計すると36.2%である。
- SD習熟度が高いほど、「対策できている(計)」の割合がも高い。

【Q16】ソフトウェア製品全般の脆弱性対策の必要性の認知 (p121)【スマートデバイス調査】

【Q17】脆弱性対策 (p122)【スマートデバイス調査】

3.調査結果概要 (5)セキュリティ対策の実施状況①

情報セキュリティ対策は、パソコン利用者では「セキュリティソフト・サービスの導入・活用」、スマートデバイス利用者では「OSのアップデート」がトップである。
前回調査に比べ、パソコン利用者で「セキュリティソフト・サービスの導入・活用」が低下している。

パソコン利用者の情報セキュリティ対策の実施状況

- ❑ 情報セキュリティ対策について最も高いのは、「セキュリティソフト・サービスの導入・活用」(55.1%)である。次いで「WindowsUpdateなどによるセキュリティパッチの更新」(50.8%)、「不審な電子メールの添付ファイルは開かない」(45.8%)、「怪しいと思われるウェブサイトにはアクセスしない」(44.4%)と続く。
- ❑ 年代別で見ると、70代以上は「怪しいと思われるウェブサイトにはアクセスしない」「不審な電子メールの添付ファイルは開かない」の割合が全体よりも高い。
- ❑ パソコン習熟度で見ると、レベル4は「WindowsUpdateなどによるセキュリティパッチの更新」が最も高い。
- ❑ 2018年と比較すると、「セキュリティソフト・サービスの導入・活用」の割合が低下している。

【Q18】情報セキュリティ対策(p63)【パソコン調査】

スマートデバイス利用者の情報セキュリティ対策の実施状況

- ❑ スマートデバイスのセキュリティ対策の実施状況について最も高いのは、「(可能な場合)OS(オペレーティングシステム)のアップデート」(46.5%)である。次いで「信頼できる場所(公式サイト)からアプリをインストールする」(41.6%)、「インストールしたアプリのアップデート」(35.4%)、「パスワードやパターン、顔認証などによる画面ロック機能」(24.7%)と続く。
- ❑ 2018年と比較すると、「(可能な場合)OS(オペレーティングシステム)のアップデート」「信頼できる場所(公式サイト)からアプリをインストールする」「インストールしたアプリのアップデート」「アプリをインストールする前にレビューやコメントなどを確認する」の割合が低下している。

【Q19】スマートデバイスのセキュリティ対策の実施状況(p124)【スマートデバイス調査】

3.調査結果概要 (5)セキュリティ対策の実施状況②

セキュリティに関する問題意識は、パソコン利用者では「ウイルス対策ソフトは一度インストールしておけば安全」、スマートデバイス利用者では「警告画面から誘導されたアプリをインストールした」がトップである。
多くの項目が6割以上を超えており、問題意識は高い。
前回調査に比べ、パソコン利用者で「有料の対策ソフトをインストールした」割合が低下している。

パソコン利用者の情報セキュリティに関する問題意識

- 情報セキュリティに関する問題意識(問題がある(計))について最も高いのは、「ウイルス対策ソフトは一度インストールしておけば更新しなくても安全である」(66.2%)である。次いで「パソコンのファイルを暗号化した」というメッセージが表示され、パソコン内のファイルが利用できなくなったため、メッセージの案内に従って要求された金額を支払った」(65.5%)、「ホームページにあるバナーをクリックしたら、アプリケーションのインストールを要求されたので、インストールした」(63.7%)、「インターネットを閲覧中にサポートページが表示され、「あなたのパソコンでウイルスを検出した」と通知されたため、画面の指示に従って有料の対策ソフトをインストールした」(63.6%)と続く。
- 2018年と比較すると、「インターネットを閲覧中にサポートページが表示され、「あなたのパソコンでウイルスを検出した」と通知されたため、画面の指示に従って有料の対策ソフトをインストールした」「パソコンのファイルを暗号化した」というメッセージが表示され、パソコン内のファイルが利用できなくなったため、メッセージの案内に従って要求された金額を支払った」の割合が低下している。

【Q21】情報セキュリティに関する問題意識(p69-70)【パソコン調査】

スマートデバイス利用者のスマートデバイス利用に関する問題意識

- スマートデバイス利用に関する問題意識(問題がある(計))について最も高いのは、「ウイルスに感染している」などの警告画面から誘導されたアプリをインストールした」(67.9%)である。次いで「不正ログインされた」などのパスワード変更を推奨するメールの案内に従ってID、パスワードを入力した」(65.9%)、「画面ロックのPINを誕生日にしている」(61.9%)、「セキュリティアプリをインストールしていない」(57.5%)と続く。
- 2018年と比較すると、「画面ロックのPINを誕生日にしている」「ウイルスに感染している」などの警告画面から誘導されたアプリをインストールした」「不正ログインされた」などのパスワード変更を推奨するメールの案内に従ってID、パスワードを入力した」の割合が低下している。

【Q20】スマートデバイス利用に関する問題意識(p125-126)【スマートデバイス調査】

3.調査結果概要 (6)情報セキュリティに関する情報収集

各利用者が知りたいと思ったセキュリティ情報は、「予防策・対応策の具体的事例」「被害の情報」「相談や届出に関する情報」「セキュリティサービス・製品に関する情報」が高い
セキュリティ情報を収集する際の問題点としては、「知らない用語が多い」「内容が難しい」「情報が多すぎる」など

パソコン利用者の情報セキュリティに関する情報収集状況

- 過去1年間に知りたいと思ったセキュリティ情報について最も高いのは、「被害を防ぐための予防策や被害が生じた場合の対応策などの具体的事例に関する情報」(32.0%)である。次いで「最新のセキュリティ事象やセキュリティに関する被害の情報」(31.4%)、「被害が起きたときの相談や届出に関する情報」(22.1%)、「市販されているセキュリティサービス・製品に関する情報」(19.1%)と続く。
- パソコン習熟度でみると、レベル4は「最新のセキュリティ事象やセキュリティに関する被害の情報」が最も高い。
- セキュリティ情報を収集する際の問題点について最も高いのは、「知らない用語が多い」(49.2%)である。次いで「内容が難しい」(49.0%)、「情報が多すぎる」(35.9%)、「自分から情報収集や勉強をするのが面倒」(23.7%)と続く。
- 年代別でみると、70代以上は「自分に関係がある情報なのかわからない」の割合が全体よりも高い。

【Q23】過去1年間に知りたいと思ったセキュリティ情報(p72)【パソコン調査】
【Q24】セキュリティ情報を収集する際の問題点(p73)【パソコン調査】

スマートデバイス利用者の情報セキュリティに関する情報収集状況

- 過去1年間に知りたいと思ったセキュリティ情報について最も高いのは、「被害を防ぐための予防策や被害が生じた場合の対応策などの具体的事例に関する情報」(35.2%)である。次いで「最新のセキュリティ事象やセキュリティに関する被害の情報」(34.8%)、「被害が起きたときの相談や届出に関する情報」(23.7%)、「市販されているセキュリティサービス・製品に関する情報」(18.0%)と続く。
- 年代別でみると、10代は「最新のセキュリティ事象やセキュリティに関する被害の情報」が最も高い。
- SD習熟度でみると、レベル4は「最新のセキュリティ事象やセキュリティに関する被害の情報」が最も高い。
- セキュリティ情報を収集する際の問題点について最も高いのは、「知らない用語が多い」(53.0%)である。次いで「内容が難しい」(50.1%)、「情報が多すぎる」(38.0%)、「自分から情報収集や勉強をするのが面倒」(24.7%)と続く。
- プライベート/ビジネス使用別でみると、仕事(学業)利用のみは「情報が多すぎる」が最も高い。
- 2018年と比較すると、「知らない用語が多い」の割合が低下している。

【Q27】過去1年間に知りたいと思ったセキュリティ情報(p133)【スマートデバイス調査】
【Q28】セキュリティ情報を収集する際の問題点(p134)【スマートデバイス調査】

3.調査結果概要 (7)スマートデバイスの利用状況

**ルート化やJailBreakを設定している割合は1割弱である。
スマートデバイス利用者のアプリ連携の設定利用率は約3割で、前回調査よりも低下している。**

スマートデバイス利用者のスマートデバイスの利用状況

- ルート化やJailBreakの設定経験について最も高いのは、「ルート化やJail Breakがどういうことか、わからない」(58.9%)である。次いで「していない」(34.1%)、「している」(7.1%)と続く。
- SD習熟度でみると、レベル4は「している」の割合が全体よりも高い。
- プライベート/ビジネス使用別でみると、仕事(学業)利用のみは「していない」の割合が全体よりも高い。

- アプリ連携の設定・利用状況について最も高いのは、「アプリ連携を設定・利用しているかよくわからない」(37.2%)である。次いで「利用している」(28.5%)、「利用していない」(23.2%)、「アプリ連携が提供されているサービスを利用していない」(11.1%)と続く。
- SD習熟度でみると、レベル4は「利用している」の割合が全体よりも高い。
- プライベート/ビジネス使用別でみると、仕事(学業)利用のみは「利用していない」の割合が全体よりも高い。
- 2018年と比較すると、「利用している」の割合が低下している。

【Q21】ルート化やJailBreakの設定経験 (p127)【スマートデバイス調査】

【Q22】アプリ連携の設定・利用状況 (p128)【スマートデバイス調査】

3.調査結果概要 (8)位置情報について

位置情報を開示することのリスクがある割合は約7割いることから、位置情報の提供割合が半数に留まっているか。「災害・緊急情報通知」ならば、9割弱が位置情報を提供しても良いと思っている。

スマートデバイス利用者の位置情報について

- サービス利用のための位置情報の提供割合は52.2%である。
- SD習熟度が高いほど、提供割合が高い。

- 位置情報を開示することのリスクがある割合は71.3%である。
- SD習熟度が高いほど、位置情報を開示することのリスクがあると思う割合が高い。

- 位置情報を提供しても良いサービスについて最も高いのは、「災害・緊急情報通知」(87.4%)である。次いで「交通情報通知」(66.9%)、「企業による地図ナビゲーション」(46.2%)、「企業による最寄りの店舗情報」(31.3%)と続く。

【Q24】5-5-4.サービス利用のための位置情報の提供状況(p130)【スマートデバイス調査】

【Q25】5-5-5.位置情報を開示することのリスク(p131)【スマートデバイス調査】

【Q26】5-5-6.位置情報を提供しても良いサービス(p132)【スマートデバイス調査】

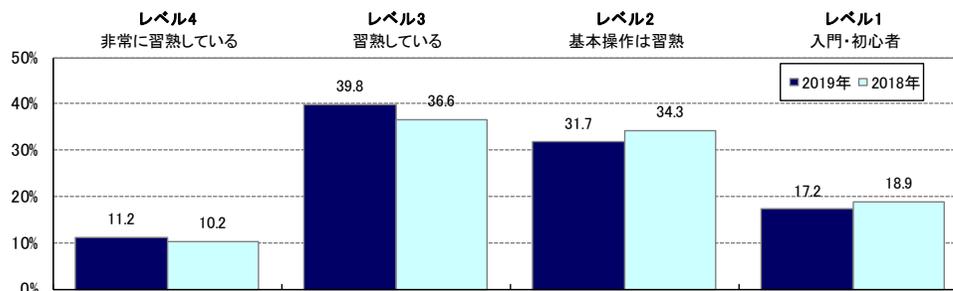
4.調査結果詳細【パソコン調査】

4-1.インターネットサービスの利用状況

4-1-1.パソコンの習熟度

- パソコンの習熟度について最も高いのは、「パソコンに関する基本的な知識を有しており、具体的な操作方法やトラブル発生時の対応等は自分で調べて対処することができるレベル」(39.8%)である。次いで「パソコンの基本的な操作や簡単な設定変更はでき、予期せぬ挙動やエラーが発生した場合も他者からの説明があれば理解、対処できるレベル」(31.7%)、「パソコンの基本的な操作はできるが、設定変更等は自分ではできず他者をお願いをする必要があるレベル」(17.2%)、「パソコンに関する十分な知識を有しており、具体的な操作方法やトラブル発生時の対応等について他者に説明することができるレベル」(11.2%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「パソコンの基本的な操作や簡単な設定変更はでき、予期せぬ挙動やエラーが発生した場合も他者からの説明があれば理解、対処できるレベル」が最も高い。

SC6_1 あなたのパソコンの習熟度として、最もあてはまるレベルを回答してください。(お答えは1つ)

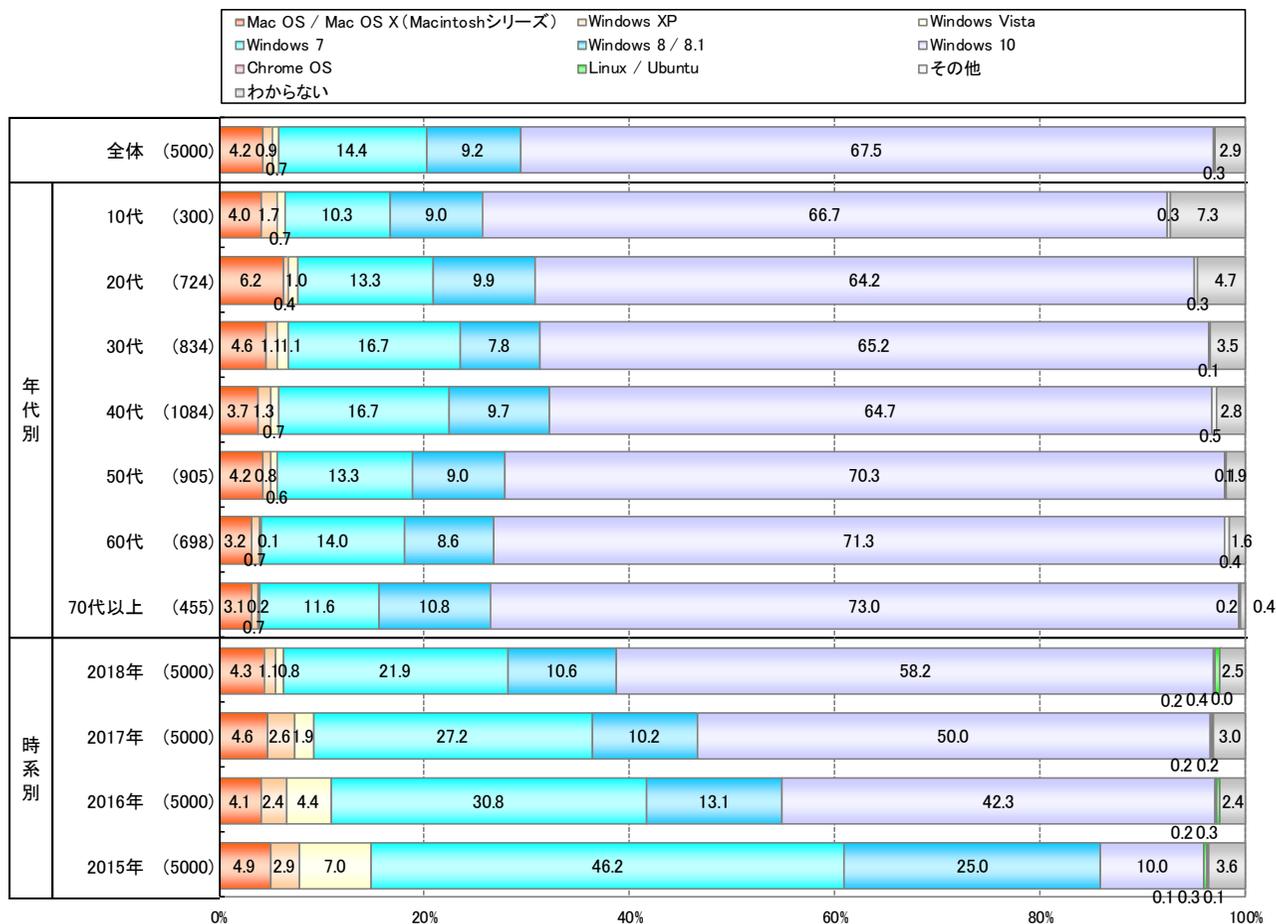


属性	n	レベル4 非常に習熟している	レベル3 習熟している	レベル2 基本操作は習熟	レベル1 入門・初心者
		割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
全体	5000	11.2	39.8	31.7	17.2
年代別					
10代	300	12.7	34.3	25.0	28.0
20代	724	17.5	44.3	26.2	11.9
30代	834	10.2	46.0	30.0	13.8
40代	1084	12.2	40.3	31.6	15.9
50代	905	10.6	39.6	33.4	16.5
60代	698	8.2	35.0	36.2	20.6
70代以上	455	5.5	31.9	38.0	24.6
職業別					
経営者・役員	94	22.3	34.0	33.0	10.6
会社員・公務員・教員(管理職)	440	18.2	45.9	25.0	10.9
会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)	177	44.1	39.0	14.1	2.8
会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者以外の方)	922	12.0	46.7	31.3	9.9
医者・弁護士等の専門職	84	4.8	50.0	23.8	21.4
契約社員・派遣社員	264	8.3	43.9	34.1	13.6
自営業・自由業	460	16.1	46.1	27.4	10.4
専業主婦・主夫	626	2.7	20.8	39.5	37.1
無職(定年退職・家事手伝い含む)	854	6.8	42.3	35.1	15.8
パート・アルバイト	624	5.6	36.2	37.0	21.2
中学生	91	12.1	17.6	17.6	52.7
高校生	91	8.8	39.6	27.5	24.2
専門学校生	15	-	46.7	33.3	20.0
短大生・高専生	7	28.6	14.3	42.9	14.3
大学生	111	21.6	43.2	27.9	7.2
大学院生	29	20.7	65.5	13.8	-
その他	111	8.1	39.6	29.7	22.5
2018年	5000	10.2	36.6	34.3	18.9

4-1-2.使用機器のOS①

- 使用機器のOSについて最も高いのは、「Windows 10」(67.5%)である。次いで「Windows 7」(14.4%)、「Windows 8 / 8.1」(9.2%)、「Mac OS / Mac OS X (Macintoshシリーズ)」(4.2%)と続く。
- 2018年と比較すると、「Windows 10」の割合が上昇している。「Windows 7」の割合が低下している。

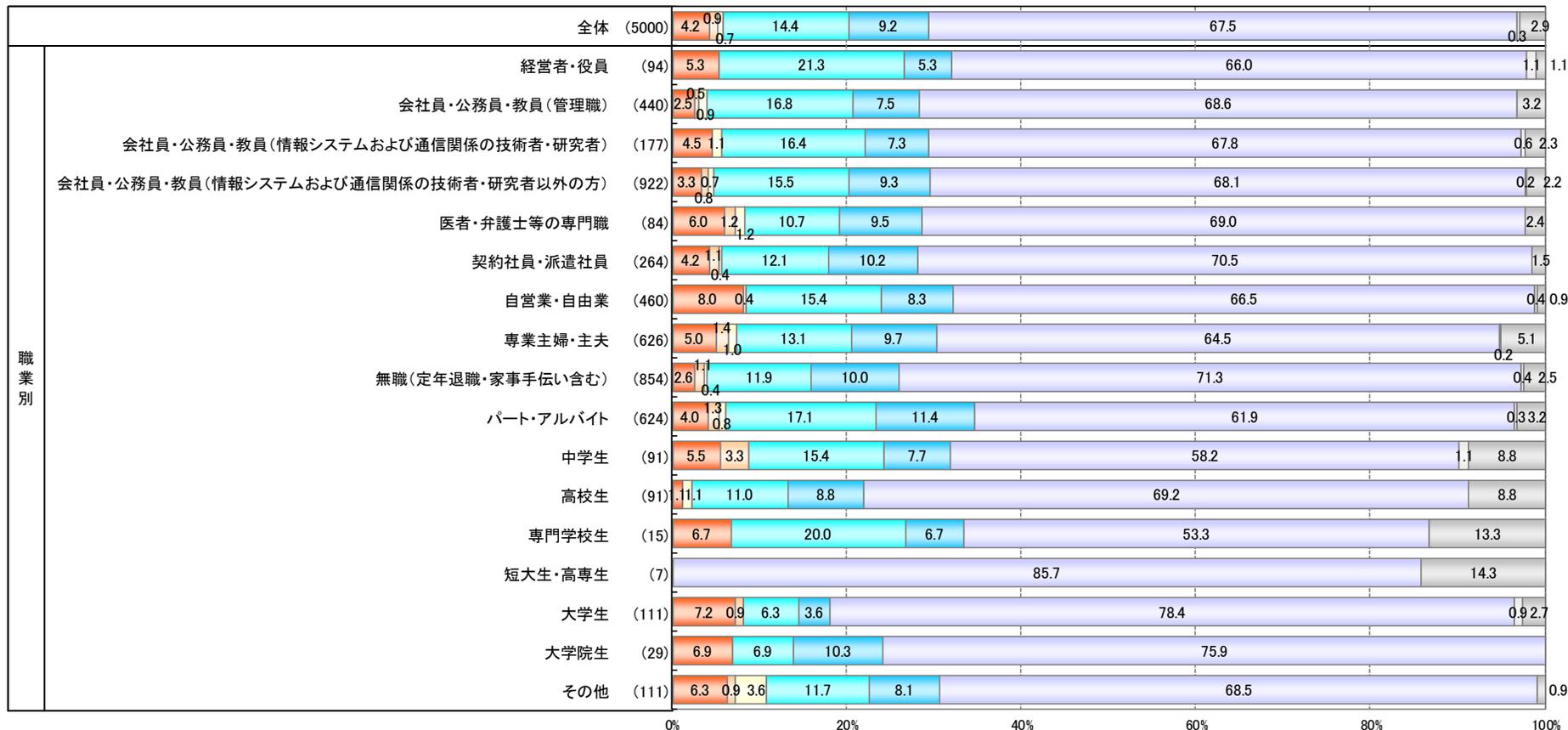
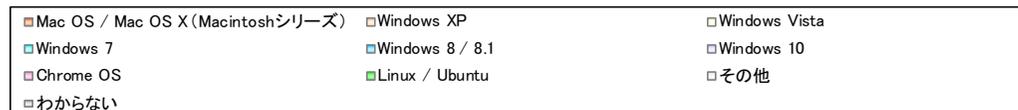
Q1 あなたが主に利用しているパソコンのOSについて、あてはまるものを選択してください。OSの異なるパソコンを複数台利用している場合は、その中で最もインターネットの利用時間が長いパソコンのOSを選択してください。(お答えは1つ)



4-1-2.使用機器のOS②

- 職業別でみると、大学生は「Windows 10」の割合が全体よりも高い。

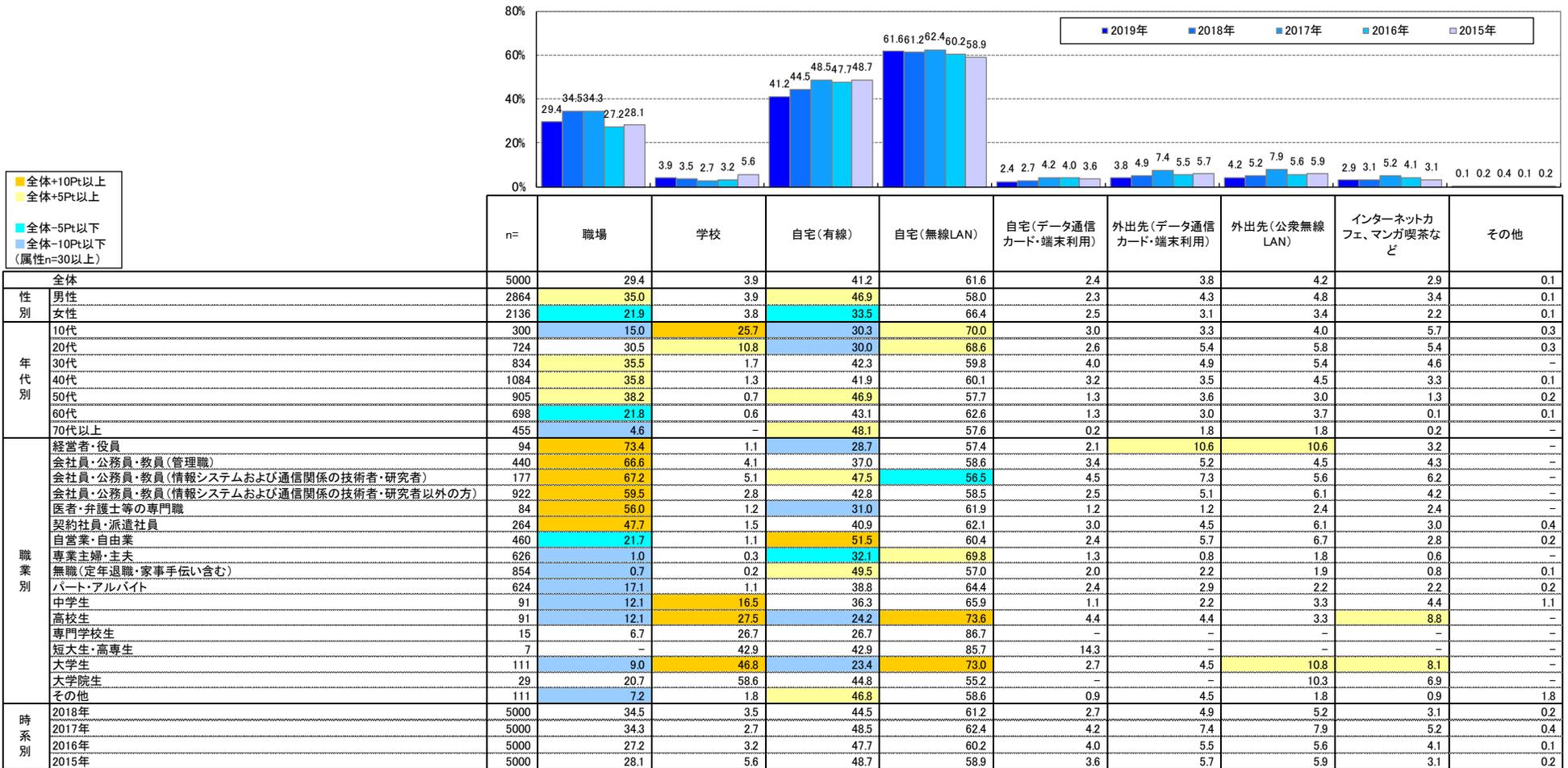
Q1 あなたが主に利用しているパソコンのOSについて、あてはまるものを選択してください。OSの異なるパソコンを複数台利用している場合は、その中で最もインターネットの利用時間が長いパソコンのOSを選択してください。(お答えは1つ)



4-1-3.パソコンでのインターネットの利用場所

- パソコンでのインターネットの利用場所について最も高いのは、「自宅(無線LAN)」(61.6%)である。次いで「自宅(有線)」(41.2%)、「職場」(29.4%)、「外出先(公衆無線LAN)」(4.2%)と続く。
- 年代別でみると、10代は「学校」の割合が全体よりも高い。
- 職業別でみると、経営者・役員、会社員・公務員・教員(管理職)、会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)は「職場」が最も高い。
- 2018年と比較すると、「職場」の割合が低下している。

Q2 あなたがパソコンでインターネットを利用する場所はどこですか。主に利用しているパソコンに限らず、パソコンでインターネットを利用することのある場所をすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

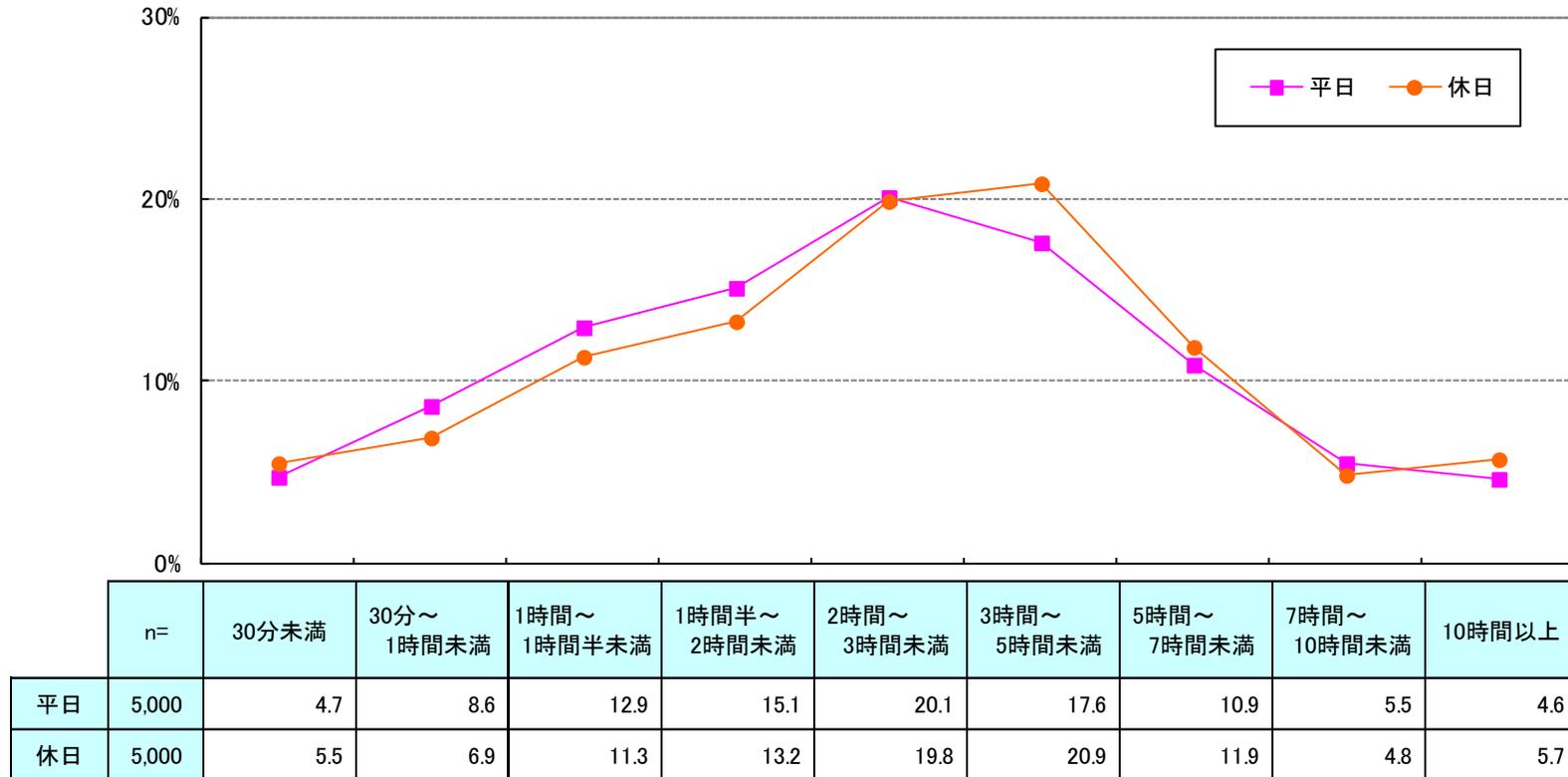


※「インターネットカフェ、マンガ喫茶など」→2017年度以前は「インターネットカフェ、マンガ喫茶等」

4-1-4.パソコンでのインターネット利用時間

- パソコンでのインターネット利用時間は、平日は「2時間～3時間未満」(20.1%)、休日は「3時間～5時間未満」(20.9%)が最も高い。

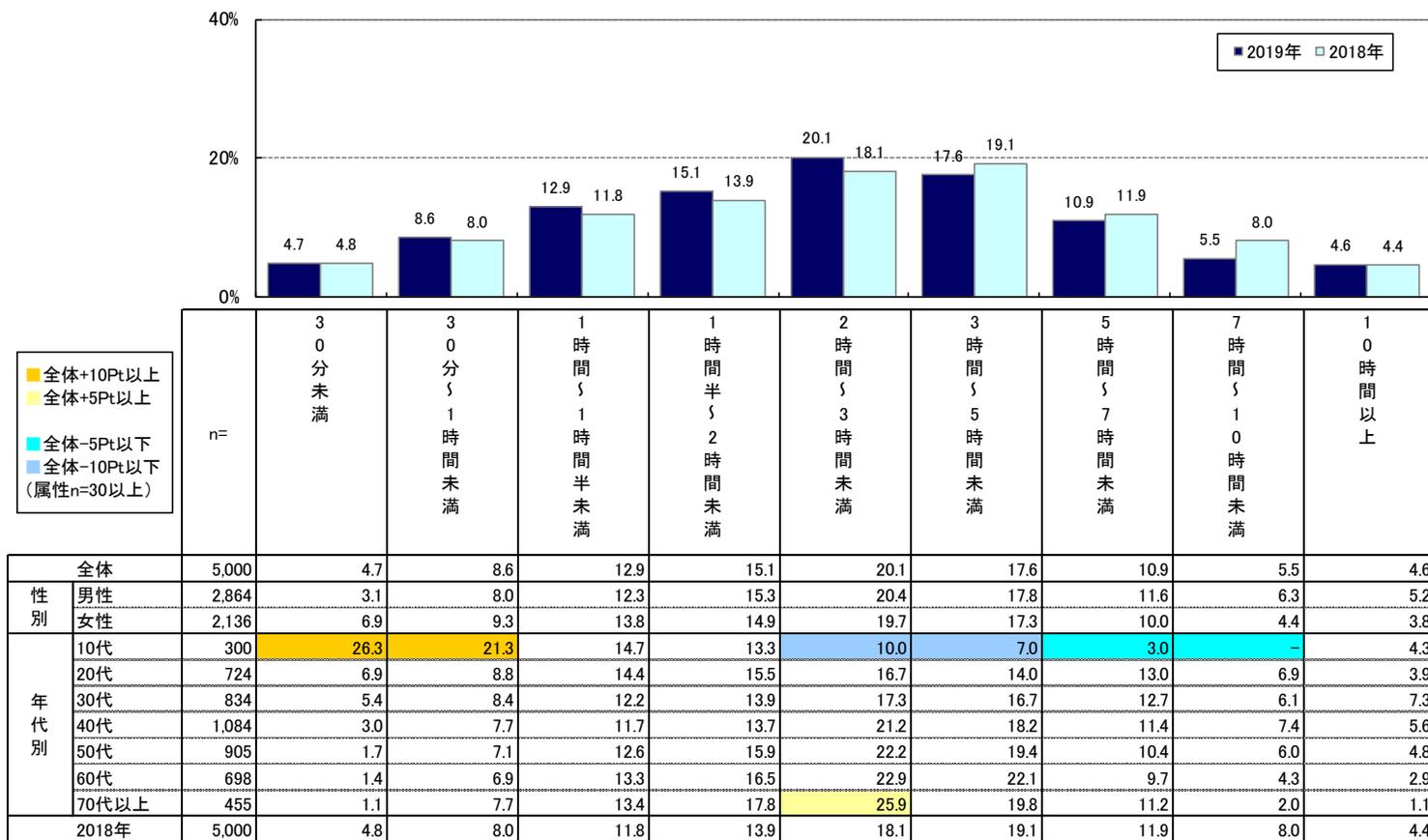
SC5 あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)



4-1-5.パソコンでのインターネット利用時間(平日)①

- パソコンでのインターネット利用時間(平日)について最も高いのは、「2時間～3時間未満」(20.1%)である。次いで「3時間～5時間未満」(17.6%)、「1時間半～2時間未満」(15.1%)、「1時間～1時間半未満」(12.9%)と続く。
- 年代別でみると、10代は「30分未満」が最も高い。

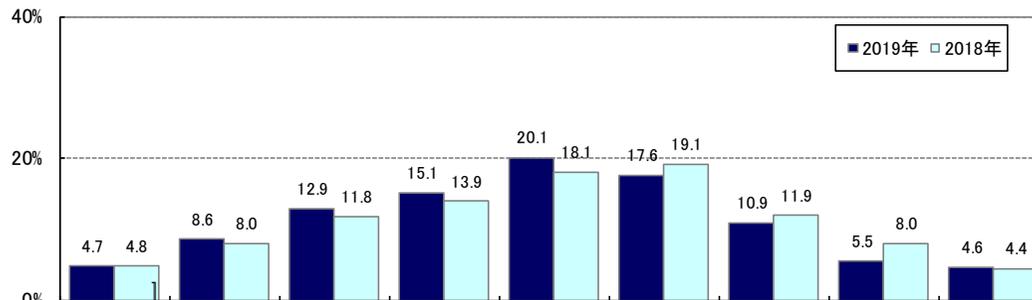
SC5S1 [平日のパソコンの利用時間] あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)



4-1-5.パソコンでのインターネット利用時間(平日)②

- 職業別でみると、医者・弁護士等の専門職は「3時間～5時間未満」、中学生、高校生は「30分未満」が最も高い。

SC5S1 [平日のパソコンの利用時間] あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)



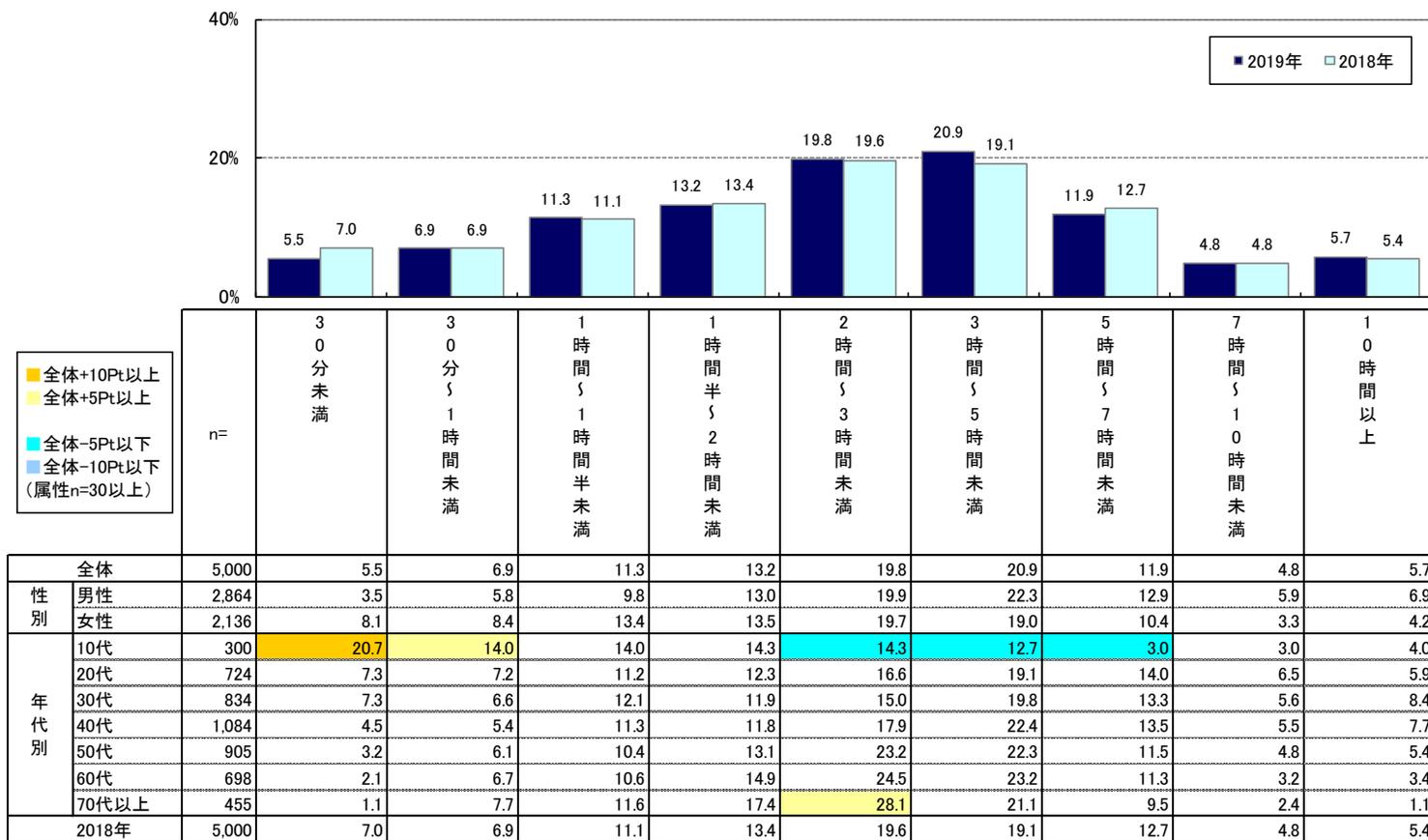
■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
 (属性n=30以上)

	n=	30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間半未満	1時間半～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～5時間未満	5時間～7時間未満	7時間～10時間未満	10時間以上
全体	5000	4.7	8.6	12.9	15.1	20.1	17.6	10.9	5.5	4.6
職業別										
経営者・役員	94	5.3	9.6	14.9	19.1	14.9	13.8	11.7	5.3	5.3
会社員・公務員・教員(管理職)	440	5.2	14.3	15.2	17.3	18.0	14.1	8.6	5.5	1.8
会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)	177	7.3	4.0	13.0	13.0	17.5	13.6	10.7	12.4	8.5
会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者以外の方)	922	4.7	10.7	15.6	19.4	19.7	14.5	7.6	5.0	2.7
医者・弁護士等の専門職	84	3.6	11.9	14.3	17.9	17.9	26.2	4.8	2.4	1.2
契約社員・派遣社員	264	2.3	9.1	16.3	17.0	24.2	17.8	6.4	5.3	1.5
自営業・自由業	460	1.3	3.5	9.3	11.5	19.1	19.3	18.7	8.9	8.3
専業主婦・主夫	626	3.4	8.3	14.2	15.7	23.2	21.1	8.3	3.2	2.7
無職(定年退職・家事手伝い含む)	854	1.5	4.4	6.8	10.2	21.5	21.7	16.6	7.7	9.5
パート・アルバイト	624	3.8	6.9	14.9	17.5	20.8	18.4	11.2	3.8	2.6
中学生	91	38.5	28.6	11.0	8.8	7.7	4.4	1.1	-	-
高校生	91	28.6	22.0	14.3	12.1	8.8	5.5	3.3	1.1	4.4
専門学校生	15	6.7	-	13.3	20.0	13.3	6.7	26.7	-	13.3
短大生・高専生	7	42.9	-	-	28.6	-	14.3	14.3	-	-
大学生	111	9.9	9.9	18.0	15.3	17.1	15.3	9.0	2.7	2.7
大学院生	29	6.9	20.7	13.8	10.3	6.9	17.2	17.2	3.4	3.4
その他	111	1.8	3.6	9.0	9.0	30.6	19.8	11.7	4.5	9.9
2018年	5000	4.8	8.0	11.8	13.9	18.1	19.1	11.9	8.0	4.4

4-1-6.パソコンでのインターネット利用時間(休日)①

- パソコンでのインターネット利用時間(休日)について最も高いのは、「3時間～5時間未満」(20.9%)である。次いで「2時間～3時間未満」(19.8%)、「1時間半～2時間未満」(13.2%)、「5時間～7時間未満」(11.9%)と続く。
- 年代別でみると、10代は「30分未満」、70代以上は「2時間～3時間未満」が最も高い。

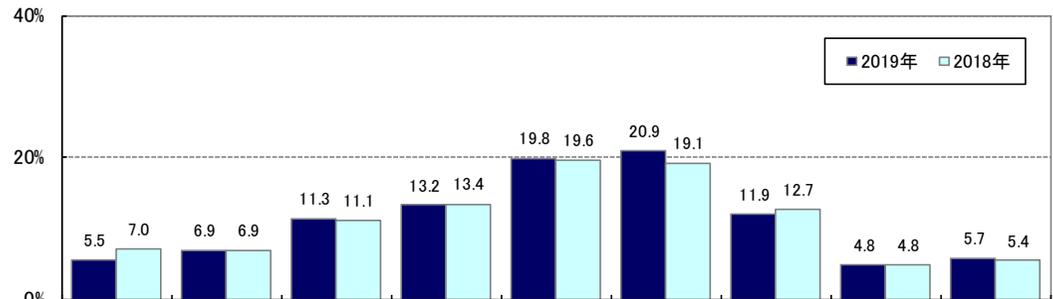
SC5S4 [休日のパソコンの利用時間]あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)



4-1-6.パソコンでのインターネット利用時間(休日)②

- 職業別でみると、中学生、高校生は「30分未満」が最も高い。

SC5S4 [休日のパソコンの利用時間]あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)



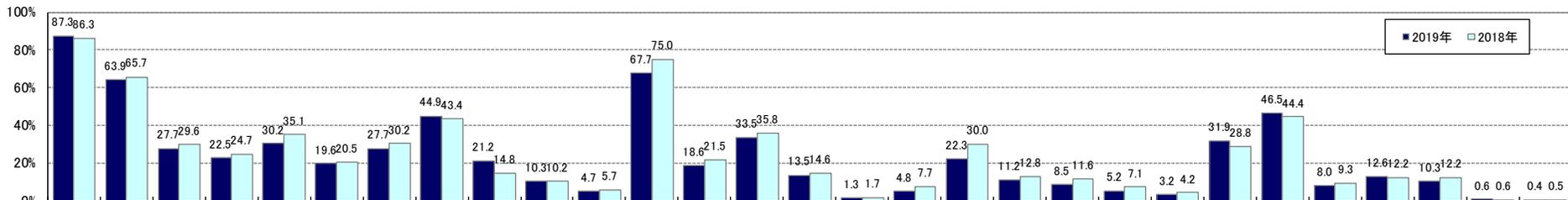
■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
 (属性n=30以上)

	n=	30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間半未満	1時間半～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～5時間未満	5時間～7時間未満	7時間～10時間未満	10時間以上
全体	5000	5.5	6.9	11.3	13.2	19.8	20.9	11.9	4.8	5.7
職業別										
経営者・役員	94	12.8	8.5	13.8	19.1	18.1	16.0	3.2	4.3	4.3
会社員・公務員・教員(管理職)	440	6.8	10.2	14.5	14.3	18.0	19.8	9.8	3.4	3.2
会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)	177	3.4	7.9	7.3	13.6	19.8	19.2	12.4	9.6	6.8
会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者以外の方)	922	6.0	7.4	12.1	14.9	20.1	21.5	11.2	2.4	4.6
医者・弁護士等の専門職	84	6.0	7.1	16.7	14.3	19.0	20.2	11.9	1.2	3.6
契約社員・派遣社員	264	4.9	3.0	10.2	13.3	20.1	25.8	13.3	4.5	4.9
自営業・自由業	460	5.0	4.1	9.3	9.6	20.2	20.4	15.0	8.5	7.8
専業主婦・主夫	626	5.6	9.1	15.8	17.4	20.3	19.3	8.1	2.1	2.2
無職(定年退職・家事手伝い含む)	854	1.3	4.2	6.7	10.2	20.5	23.2	16.7	8.0	9.3
パート・アルバイト	624	3.5	6.6	11.5	11.9	21.5	22.0	11.1	4.8	7.2
中学生	91	31.9	16.5	15.4	15.4	8.8	8.8	1.1	2.2	-
高校生	91	22.0	12.1	12.1	14.3	11.0	16.5	5.5	2.2	4.4
専門学校生	15	6.7	-	6.7	6.7	26.7	13.3	26.7	-	13.3
短大生・高専生	7	28.6	-	-	14.3	14.3	28.6	-	14.3	-
大学生	111	5.4	8.1	10.8	14.4	18.9	17.1	14.4	6.3	4.5
大学院生	29	6.9	6.9	17.2	10.3	20.7	13.8	13.8	3.4	6.9
その他	111	1.8	5.4	9.0	9.0	24.3	22.5	13.5	4.5	9.9
2018年	5000	7.0	6.9	11.1	13.4	19.6	19.1	12.7	4.8	5.4

4-1-7.ウェブサイト・インターネットサービスの利用用途

- ウェブサイト・インターネットサービスの利用用途について最も高いのは、「検索サイト・ポータルサイト」(87.3%)である。次いで「インターネットショッピング (Amazon、楽天など)」(67.7%)、「ニュースサイト」(63.9%)、「Webメール(Gmail、Yahoo!メールなど)」(46.5%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)」の割合が全体よりも高い。
- 2018年と比較すると、「懸賞サイト」の割合が上昇している。「インターネットショッピング (Amazon、楽天など)」「オンライン予約(宿泊、航空券、飲食店など)」の割合が低下している。

Q3 あなたがパソコンでインターネットを利用する際、どのようなウェブサイトやインターネットサービスを利用していますか。利用しているものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)

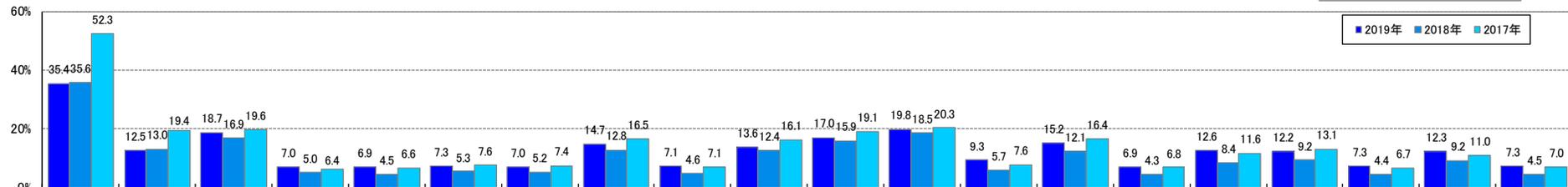
	n=	検索サイト・ポータルサイト	ニュースサイト	企業・団体のサイト	個人・著名人のサイト(ブログなど)	商品比較・クチコミなどのコミュニティサイト	Q & A サイト	辞書・百科事典サイト (Wikipedia、goo辞書など)	動画共有サイト (YouTube、ニコニコ動画など)	懸賞サイト	アダルトサイト	海外サイト	インターネットショッピング (Amazon、楽天など)	インターネットオークション	インターネットバンキング	株のネット取引	仮想通貨のネット取引 (Bitcoin、Etheriumなど)	仮借通貨のネット取引 (Bitfury、Bitstampなど)	国税のネット手続き (e-Taxなど)	オンライン予約 (宿泊、航空券、飲食店など)	オンラインゲーム	オンライン翻訳	オンラインスキャン (ウイルスチェック)	ビデオチャット (Skypeなど)	Twitter、LINEなど	SNS (Facebook、Twitter、Google+、LinkedInなど)	Webメール (Gmail、Yahoo!メールなど)	クラウドストレージ (Dropbox、iCloud、Google Driveなど)	動画配信サービス (hulu、Netflix、U-NEXTなど)	掲示板	ファイル交換ソフト (Winny、Finnyp、Shareなど)	その他	
全体	5000	87.3	63.9	27.7	22.5	30.2	19.6	27.7	44.9	21.2	10.3	4.7	67.7	18.6	33.5	13.5	1.3	4.8	22.3	11.2	8.5	5.2	3.2	31.9	46.5	8.0	12.6	10.3	0.6	0.4	0.6	0.4	
性別	男性	2864	87.5	68.3	29.7	22.1	29.6	19.3	30.6	49.3	17.2	6.3	68.6	22.6	38.8	17.7	2.0	6.6	23.0	12.9	10.2	5.8	3.1	34.1	48.1	9.3	13.8	12.3	0.6	0.5	0.6	0.5	
	女性	2136	87.0	58.1	25.0	23.1	30.9	19.9	23.9	39.1	18.4	1.0	2.7	66.5	13.2	26.5	7.8	0.3	2.4	21.3	9.0	6.3	4.5	3.2	28.9	44.3	6.3	11.0	7.8	0.7	0.4	0.4	0.4
年代別	10代	300	78.7	43.3	15.0	16.7	18.3	13.7	20.3	42.7	8.0	3.7	30.7	11.0	9.0	3.7	1.7	2.0	4.7	16.7	4.7	2.0	3.0	23.7	22.3	5.7	10.3	7.0	1.0	1.3	1.3	1.3	
	20代	724	86.6	49.0	27.9	26.1	26.1	19.3	27.1	61.5	15.1	13.0	6.4	59.9	11.3	18.2	8.3	2.1	2.3	15.9	18.5	11.5	4.7	4.3	45.6	48.5	11.2	22.5	10.4	1.5	0.1	0.1	0.1
	30代	834	90.4	62.9	30.1	29.9	30.8	22.8	26.4	53.7	18.6	14.3	6.0	65.2	17.0	32.7	12.6	2.4	3.5	21.8	15.6	11.2	6.6	4.1	39.7	52.9	11.2	17.4	14.9	1.1	0.2	0.2	0.2
	40代	1084	90.3	67.4	29.2	28.4	34.4	21.7	28.6	46.1	22.9	12.7	6.5	72.3	23.6	40.4	14.0	1.3	3.3	22.2	12.3	9.8	5.1	2.9	33.9	50.8	9.0	11.9	12.9	0.7	0.4	0.4	0.4
	50代	905	89.4	69.4	30.5	21.2	33.6	20.9	28.1	41.2	25.4	9.2	4.0	71.4	23.4	40.2	12.8	0.8	5.1	24.4	6.6	7.6	5.2	2.5	26.5	45.0	6.5	8.7	9.4	0.1	0.4	0.4	0.4
	60代	698	87.0	72.9	28.2	14.2	30.8	17.0	28.8	34.5	23.9	7.6	2.7	78.7	19.2	37.7	16.9	0.4	8.6	28.9	4.3	7.6	5.3	3.0	22.3	44.8	5.6	8.6	7.2	-	0.4	0.4	0.4
	70代以上	455	77.8	69.9	21.5	8.6	25.5	14.3	31.6	24.6	27.7	3.5	1.5	74.3	15.4	39.3	24.8	-	10.1	30.3	5.5	1.8	5.9	2.0	22.0	42.6	2.6	5.3	4.8	-	0.9	0.9	0.9
パソコン習熟度	レベル4	560	86.4	67.1	35.9	27.9	33.8	26.1	29.8	44.5	19.5	14.5	12.0	65.0	22.9	42.1	18.9	3.4	9.8	26.6	16.3	17.5	7.5	7.0	39.3	49.1	18.6	18.2	15.5	0.9	0.5	0.5	0.5
	レベル3	1992	90.2	68.6	33.4	27.1	37.3	23.2	33.8	53.6	23.1	13.0	6.0	73.4	22.4	40.6	15.2	1.6	5.9	26.4	14.5	11.3	6.8	4.0	39.8	53.7	11.2	16.3	12.9	0.7	0.4	0.4	0.4
	レベル2	1586	89.0	64.8	24.8	20.9	27.6	18.0	26.2	43.5	22.8	8.4	2.6	69.2	17.2	31.4	11.4	0.5	3.2	21.2	8.4	5.4	4.3	2.2	27.9	46.8	3.8	10.3	7.8	0.4	0.4	0.4	0.4
レベル1	862	78.2	49.3	14.5	11.5	16.2	9.7	15.1	27.8	15.0	4.8	0.9	53.7	9.5	15.4	10.0	0.7	1.9	11.7	5.8	2.1	1.7	0.6	16.1	27.6	1.4	4.8	5.8	0.8	0.7	0.7	0.7	
2018年	5000	86.3	65.7	29.6	24.7	35.1	20.5	30.2	43.4	14.8	10.2	5.7	75.0	21.5	35.8	14.6	1.7	7.7	30.0	12.8	11.6	7.1	4.2	28.8	44.4	9.3	12.2	12.2	0.6	0.5	0.5	0.5	

4-1-8.インターネットへの依存

- インターネットへの依存について最も高いのは、「気がつく、思っていたより長い時間インターネットをしていることがある」(35.4%)である。次いで「インターネットのない生活は、退屈で、むなしく、わびしいだろうと不安に思うことがある」(19.8%)、「配偶者や友だちと過ごすよりも、インターネットを利用したいと思うことがある」(18.7%)、「気がつけば、また次のインターネット利用を楽しみにしていることがある」(17.0%)と続く。

Q4 あなたが最近インターネットを利用する中で、次のようなことはどの程度ありますか。それぞれについて、ひとつずつお選びください。(お答えはそれぞれ1つ)

※値は「いつもある」「よくある」の合計値



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
(属性n=30以上)

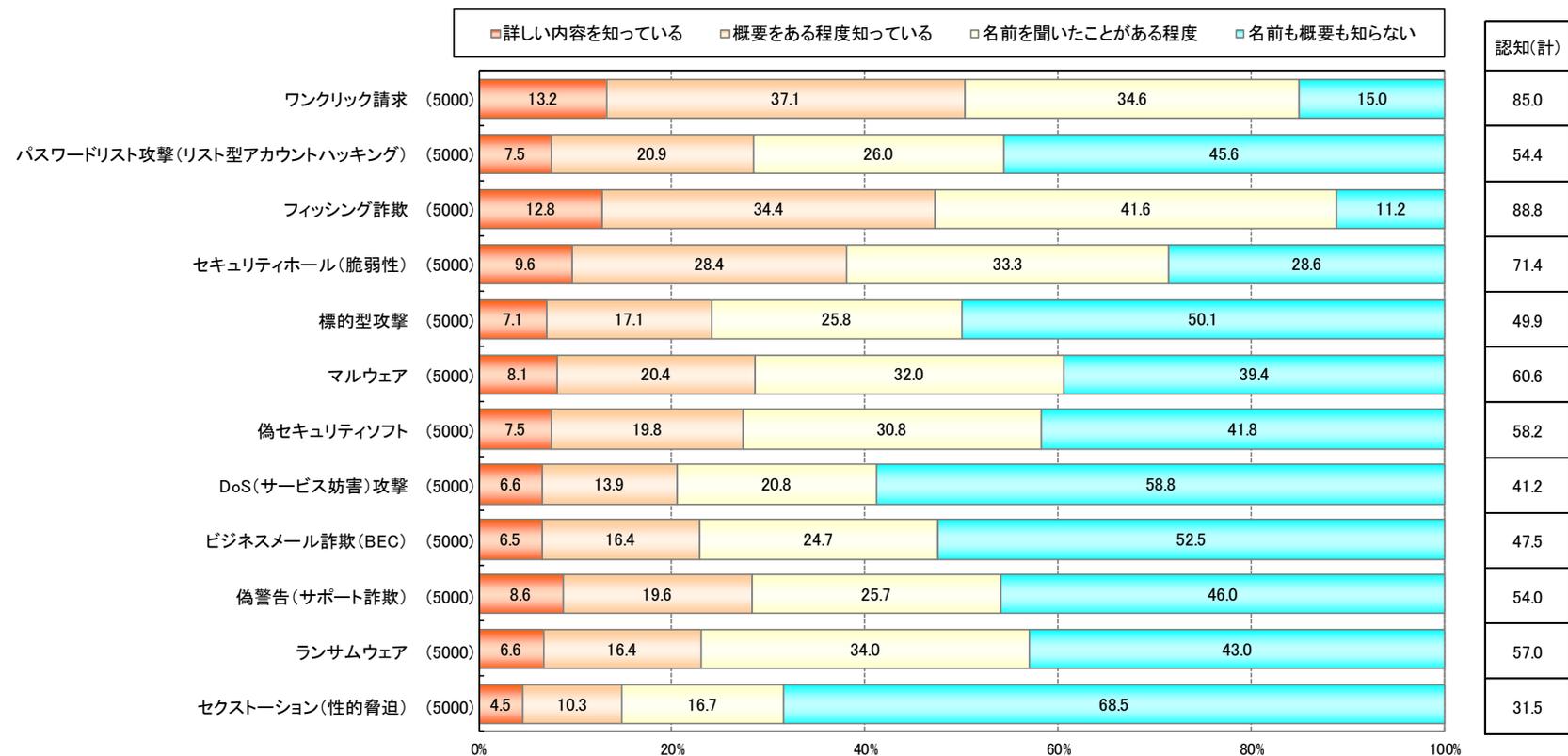
属性	n	気がつく、思っていたより長い時間インターネットをしていることがある	インターネットのない生活は、退屈で、むなしく、わびしいだろうと不安に思うことがある	配偶者や友だちと過ごすよりも、インターネットを利用したいと思うことがある	気がつけば、また次のインターネット利用を楽しみにしていることがある	インターネットの能率や成果に悪影響が出る	日々の生活の問題から気をそらすため、インターネットで時間を過ごすこと	インターネットの成績や学業(業務、家事など)の能率や成果に悪影響が出る													
全体	5000	35.4	12.5	18.7	7.0	6.9	7.3	7.0	14.7	7.1	13.6	17.0	19.8	9.3	15.2	6.9	12.6	12.2	7.3	12.3	7.3
性別																					
男性	2864	33.0	11.4	18.9	6.6	6.6	7.3	7.1	14.0	7.1	12.8	16.3	19.4	8.7	14.5	6.8	10.9	11.1	7.1	12.4	6.8
女性	2136	38.7	14.0	18.4	7.6	7.2	7.3	7.0	15.5	7.1	14.7	17.9	20.4	10.1	16.1	7.0	14.9	13.8	7.6	12.2	7.9
年代別																					
10代	300	30.0	16.0	19.7	14.7	16.3	13.0	13.0	16.7	14.0	16.3	22.0	21.3	16.0	18.0	10.7	19.0	16.0	10.7	14.0	10.7
20代	724	42.5	18.6	26.2	13.5	10.8	13.0	12.7	17.1	14.2	23.2	26.1	29.0	15.3	20.7	11.5	20.0	18.9	13.1	20.7	11.3
30代	834	41.4	17.0	22.4	7.7	7.6	10.0	10.0	17.6	10.3	18.5	24.6	24.6	11.9	22.1	10.6	18.0	17.6	10.8	16.3	11.6
40代	1084	37.6	13.0	20.8	7.1	7.2	7.5	6.1	16.1	5.5	13.8	17.8	22.0	8.7	15.8	6.6	11.7	13.0	7.0	14.5	7.5
50代	905	33.1	9.5	15.0	4.6	4.9	4.9	5.3	13.5	4.2	10.5	13.0	15.5	7.8	12.0	4.1	9.4	8.3	5.0	7.5	4.6
60代	698	28.5	6.6	11.7	2.3	3.2	1.7	2.1	10.7	2.3	5.4	9.3	11.7	3.2	7.9	2.4	5.7	6.0	2.3	6.3	3.0
70代以上	455	26.6	6.2	12.3	2.0	2.0	2.2	2.0	9.2	2.4	5.9	6.2	11.6	4.4	7.7	3.1	5.7	4.8	2.4	3.7	2.0
パソコン習熟度																					
レベル4	560	33.6	15.7	22.3	14.3	13.0	12.5	12.1	19.1	12.3	18.4	21.1	23.9	13.6	19.1	10.2	14.6	15.7	12.0	16.3	12.3
レベル3	1992	36.8	11.6	19.2	8.2	5.5	6.6	6.2	15.1	7.8	13.6	18.3	20.4	9.1	15.6	7.1	13.0	12.5	7.8	12.7	7.5
レベル2	1586	35.4	11.8	17.5	4.1	5.6	6.2	6.1	13.0	4.7	11.9	14.2	18.5	7.3	14.3	5.2	10.8	10.7	4.9	11.0	4.8
レベル1	862	33.4	13.9	17.4	4.8	8.2	7.3	7.5	14.0	6.7	13.9	16.4	18.2	10.6	13.2	7.1	13.8	12.3	7.4	11.3	8.1
時系別																					
2018年	5000	35.6	13.0	16.9	5.0	4.5	5.3	5.2	12.8	4.6	12.4	15.9	18.5	5.7	12.1	4.3	8.4	9.2	4.4	9.2	4.5
2017年	5000	52.3	19.4	19.6	6.4	6.6	7.6	7.4	16.5	7.1	16.1	19.1	20.3	7.6	16.4	6.8	11.6	13.1	6.7	11.0	7.0

4-2.インターネット利用時の脅威や被害

4-2-1.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の認知①

- 情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の認知(計)について最も高いのは、「フィッシング詐欺」(88.8%)である。次いで「ワンクリック請求」(85.0%)、「セキュリティホール(脆弱性)」(71.4%)、「マルウェア」(60.6%)と続く。

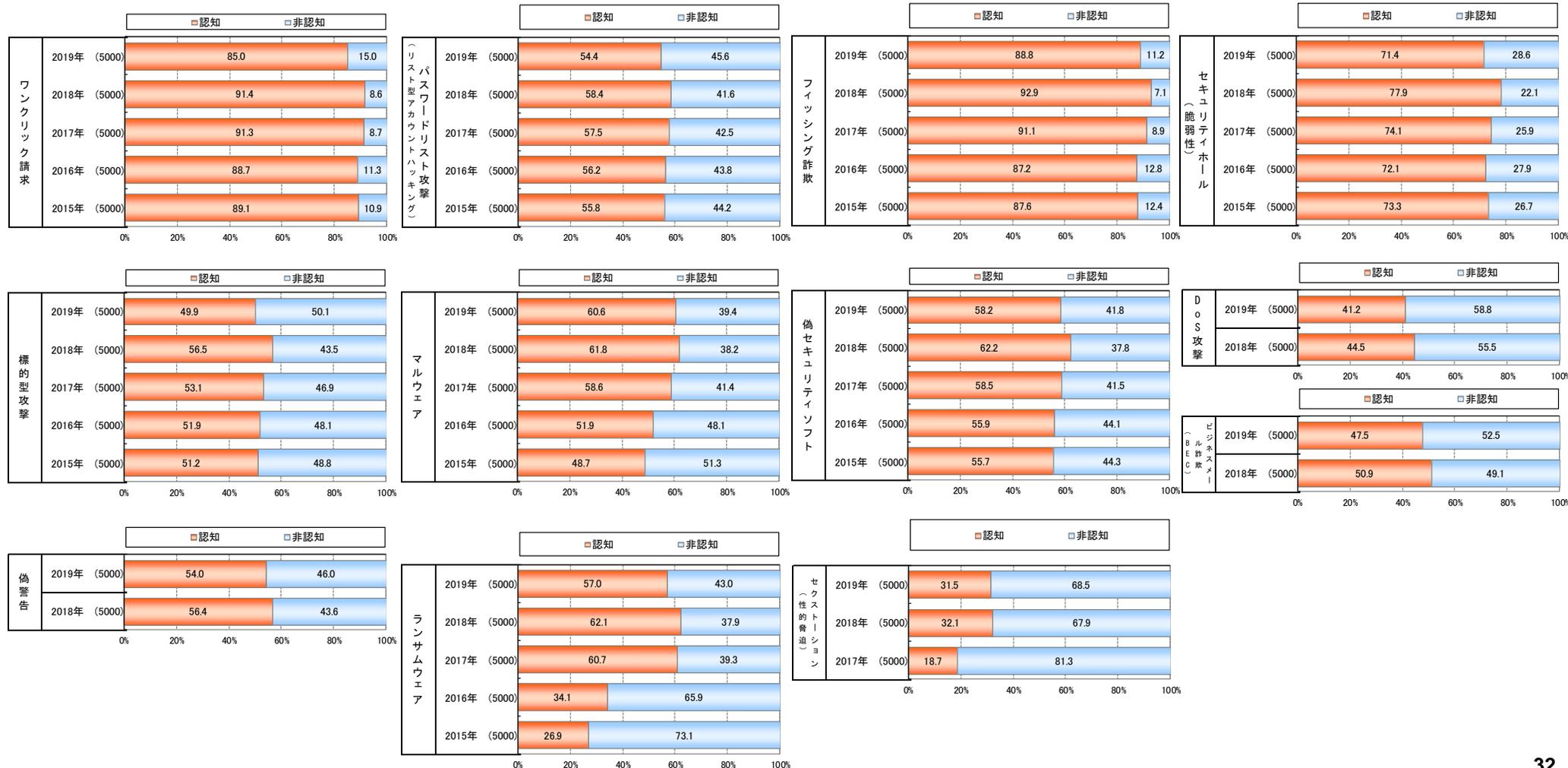
Q5 あなたは、次のようなインターネット上での攻撃・脅威などについてご存知ですか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)



4-2-1.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の認知②

- 情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の「認知」について、2018年と比較すると、「ワンクリック請求」「セキュリティホール(脆弱性)」「標的型攻撃」「ランサムウェア」の割合が低下している。

Q5 あなたは、次のようなインターネット上での攻撃・脅威などについてご存知ですか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

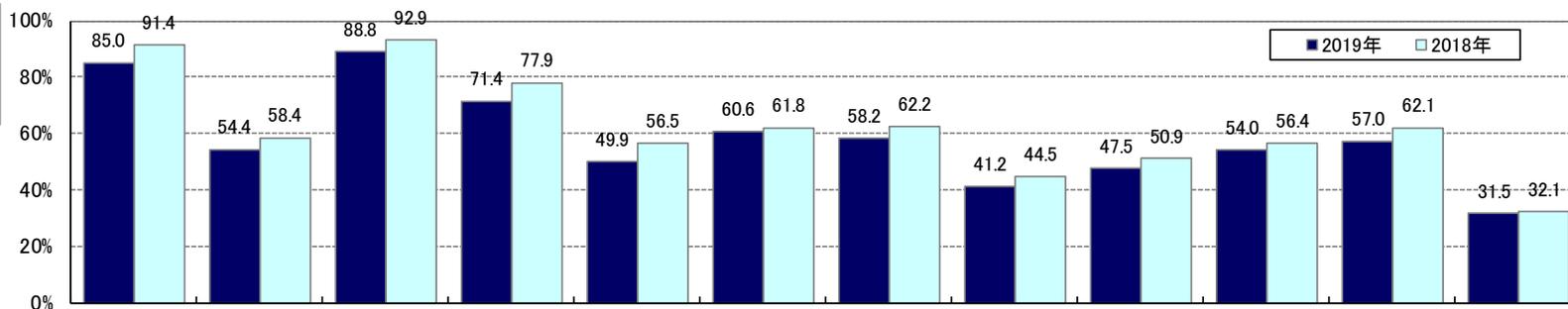


4-2-1.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の認知③

- 情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の認知について最も高いのは、「フィッシング詐欺」(88.8%)である。次いで「ワンクリック請求」(85.0%)、「セキュリティホール(脆弱性)」(71.4%)、「マルウェア」(60.6%)と続く。
- パソコン習熟度でみると、レベル4は「DoS(サービス妨害)攻撃」「セキュリティホール(脆弱性)」「セクストーション(性的脅迫)」「パスワードリスト攻撃(リスト型アカウントハッキング)」「ビジネスメール詐欺(BEC)」「マルウェア」「ランサムウェア」「偽セキュリティソフト」「偽警告(サポート詐欺)」「標的型攻撃」の割合が全体よりも高い。
- 2018年と比較すると、「ワンクリック請求」「セキュリティホール(脆弱性)」「標的型攻撃」「ランサムウェア」の割合が低下している。

Q5 あなたは、次のようなインターネット上での攻撃・脅威などについてご存知ですか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

※値は「詳しい内容を知っている」「概要をある程度知っている」「名前を聞いたことがある程度」の合計値



		n=	ワンクリック請求	パスワードリスト攻撃(リスト型アカウントハッキング)	フィッシング詐欺	セキュリティホール(脆弱性)	標的型攻撃	マルウェア	偽セキュリティソフト	DoS(サービス妨害)攻撃	ビジネスメール詐欺(BEC)	偽警告(サポート詐欺)	ランサムウェア	セクストーション(性的脅迫)
全体		5000	85.0	54.4	88.8	71.4	49.9	60.6	58.2	41.2	47.5	54.0	57.0	31.5
性別	男性	2864	88.4	61.4	91.8	79.8	60.5	71.1	64.8	51.6	56.4	61.9	66.2	38.1
	女性	2136	80.4	44.9	84.9	60.2	35.8	46.4	49.3	27.2	35.6	43.4	44.6	22.6
年代別	10代	300	80.0	54.0	78.7	63.7	50.3	54.7	57.0	45.0	47.0	51.3	52.7	42.3
	20代	724	88.5	63.0	85.5	72.5	55.4	67.3	61.9	54.7	53.5	61.7	62.3	41.6
	30代	834	89.8	59.8	89.4	72.2	50.1	68.3	58.0	49.0	50.7	55.0	63.9	36.7
	40代	1084	87.2	56.4	90.5	73.3	50.6	66.4	60.0	45.7	49.2	57.1	61.1	32.1
	50代	905	83.6	49.5	90.8	71.9	49.0	57.1	56.0	36.8	47.1	51.3	56.6	27.7
	60代	698	78.9	45.7	90.8	69.9	46.8	51.7	55.4	28.5	41.3	49.1	48.3	22.9
	70代以上	455	80.4	49.0	88.8	70.1	45.7	45.9	57.4	20.2	38.7	47.0	43.1	18.0
パソコン習熟度	レベル4	560	91.6	80.4	93.4	89.1	80.7	87.3	83.8	79.1	77.3	77.9	83.0	63.0
	レベル3	1992	91.1	63.1	93.1	83.2	59.5	74.8	66.2	51.8	56.3	63.7	69.1	36.9
	レベル2	1586	84.2	46.3	90.0	67.0	41.3	51.1	52.2	28.6	38.7	47.5	49.2	23.6
	レベル1	862	68.0	32.3	73.8	40.8	23.8	27.5	33.9	15.1	24.0	28.1	26.3	13.1
2018年		5000	91.4	58.4	92.9	77.9	56.5	61.8	62.2	44.5	50.9	56.4	62.1	32.1

4-2-2.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度①

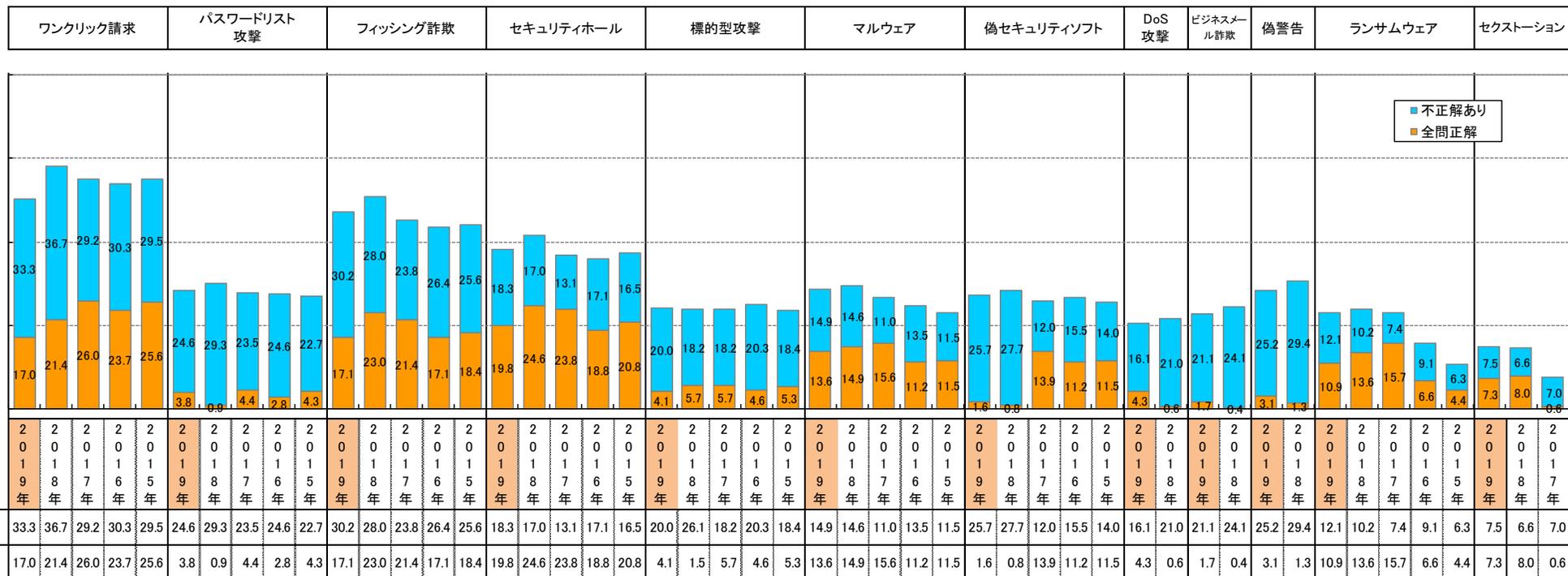
- 情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度について、全問正解の割合をみると、「セキュリティホール(脆弱性)」(19.8%)が最も高い。次いで「フィッシング詐欺」(17.1%)、「ワンクリック請求」(17.0%)、「マルウェア」(13.6%)、「ランサムウェア」(10.9%)と続く。
- 2018年と比較すると「フィッシング詐欺」の全問正解の割合が低下している。

Q6 次に挙げる攻撃や脅威などの概要や特徴に関する説明の内容が正しいか、間違っているかを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

※インターネット上での各攻撃・脅威を問う設問において、全3問正解の場合を「全問正解」、正解が2問以下の場合を「不正解あり」と定義している。

※n数を調査対象者全体として算出。2019年:n=5000、2018年:n=5000、2017年:n=5000、2016年:n=5000、2015年:n=5000

※Q6はQ5で「詳しい内容を知っている」または「概要をある程度知っている」と回答した人に対して実施。そのため棒グラフの高さはQ5で「詳しい内容を知っている」または「概要をある程度知っている」と回答した人の割合に相当

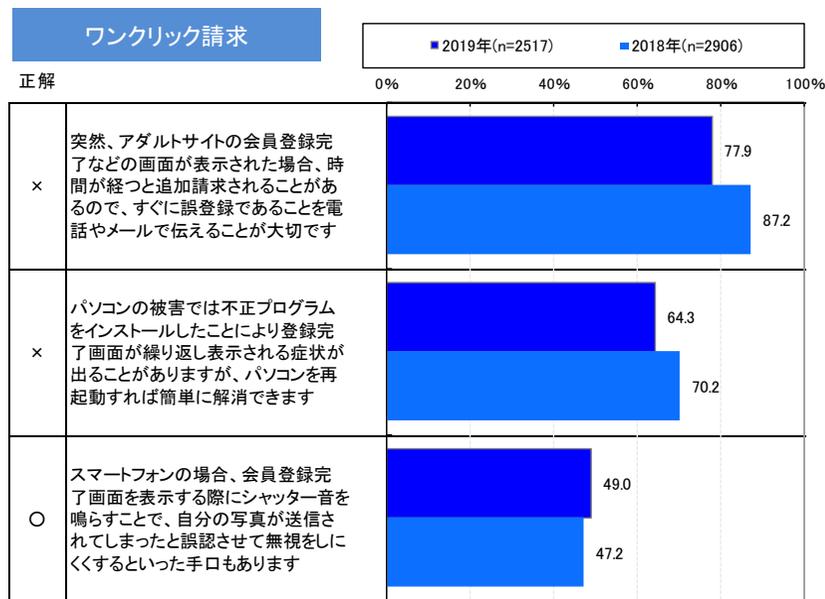


4-2-2.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度②

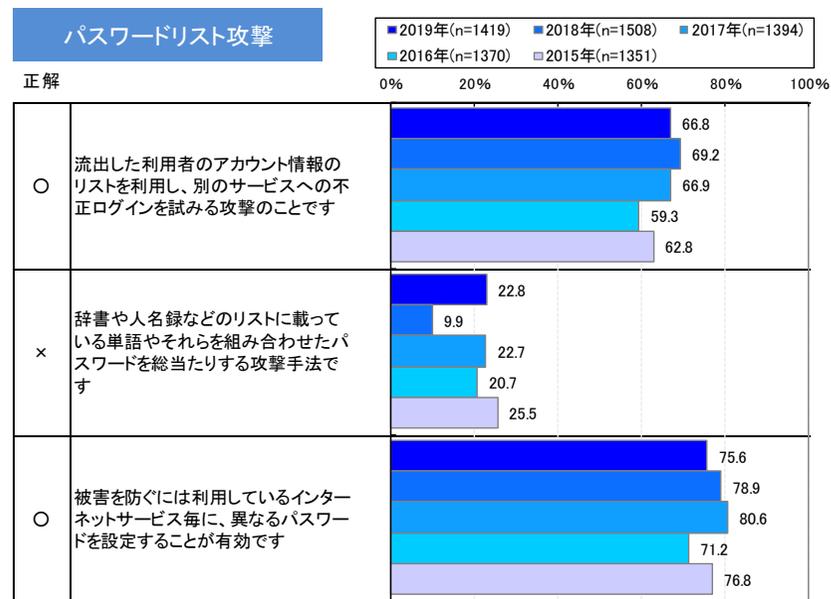
- ワンクリック請求について、全問正解率は33.8%である。
- 正解率が最も高いのは「突然、アダルトサイトの会員登録完了などの画面が表示された場合、時間が経つと追加請求されることがあるので、すぐに誤登録であることを電話やメールで伝えることが大切です」(77.9%)である。2018年と比較すると、低下している。
- パスワードリスト攻撃について、全問正解率は13.5%である。2018年よりも10.5ポイント上昇している。
- 正解率が最も高いのは「被害を防ぐには利用しているインターネットサービス毎に、異なるパスワードを設定することが有効です」(75.6%)である。

Q6 次に挙げる攻撃や脅威などの概要や特徴に関する説明の内容が正しいか、間違っているかを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

n=インターネット上での各攻撃・脅威について「詳しい内容を知っている」または「概要をある程度知っている」と回答した人(Q5)



	全問正解	不正解あり
2019年	33.8%	66.2%
2018年	36.9%	63.1%



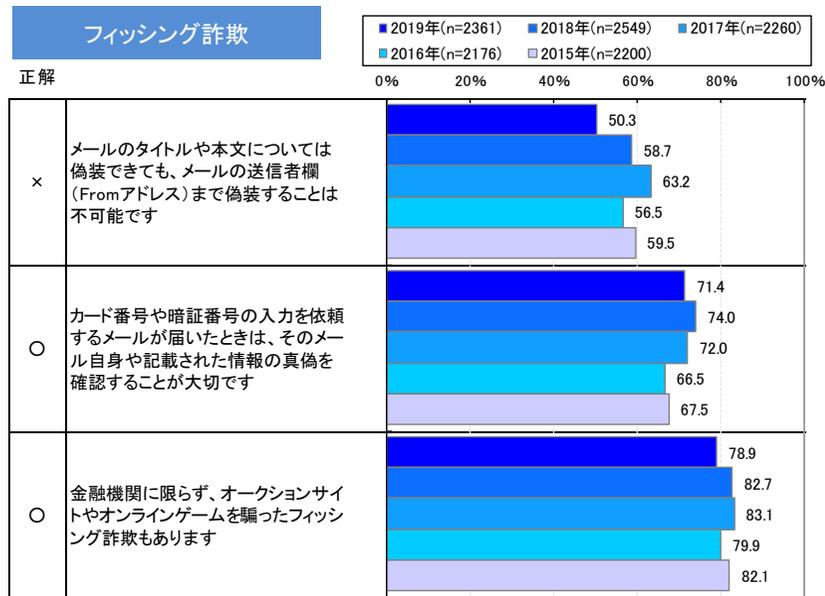
	全問正解	不正解あり
2019年	13.5%	86.5%
2018年	3.0%	97.0%
2017年	15.9%	84.1%
2016年	10.1%	89.9%
2015年	15.9%	84.1%

4-2-2.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度③

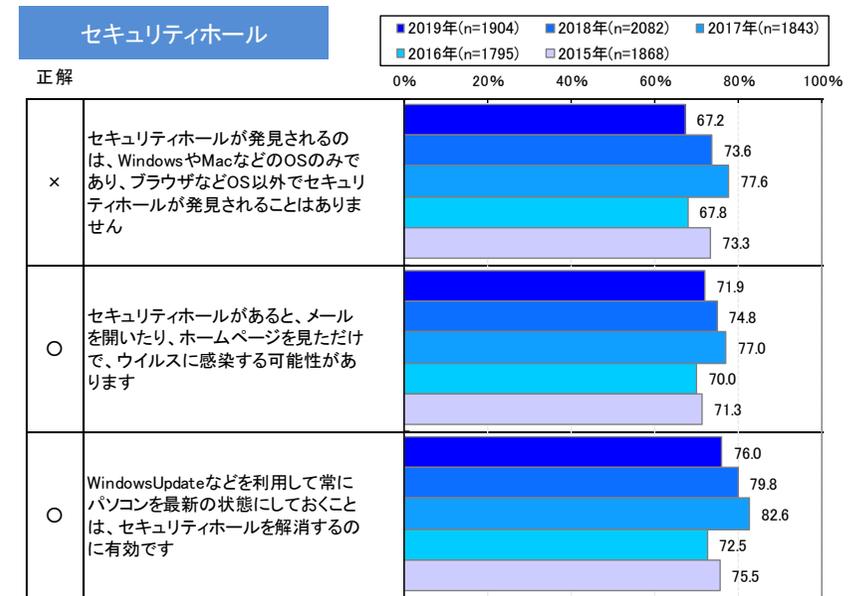
- フィッシング詐欺について、全問正解率は36.1%である。
- 正解率が最も高いのは「金融機関に限らず、オークションサイトやオンラインゲームを騙ったフィッシング詐欺もあります」(78.9%)である。
- セキュリティホールについて、全問正解率は52.0%である。
- 正解率が最も高いのは「WindowsUpdateなどを利用して常にパソコンを最新の状態にしておくことは、セキュリティホールを解消するのに有効です」(76.0%)である。

Q6 次に挙げる攻撃や脅威などの概要や特徴に関する説明の内容が正しいか、間違っているかを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

n=インターネット上での各攻撃・脅威について「詳しい内容を知っている」または「概要をある程度知っている」と回答した人(Q5)



	全問正解	不正解あり
2019年	36.1%	63.9%
2018年	45.0%	55.0%
2017年	47.3%	52.7%
2016年	39.2%	60.8%
2015年	41.9%	58.1%



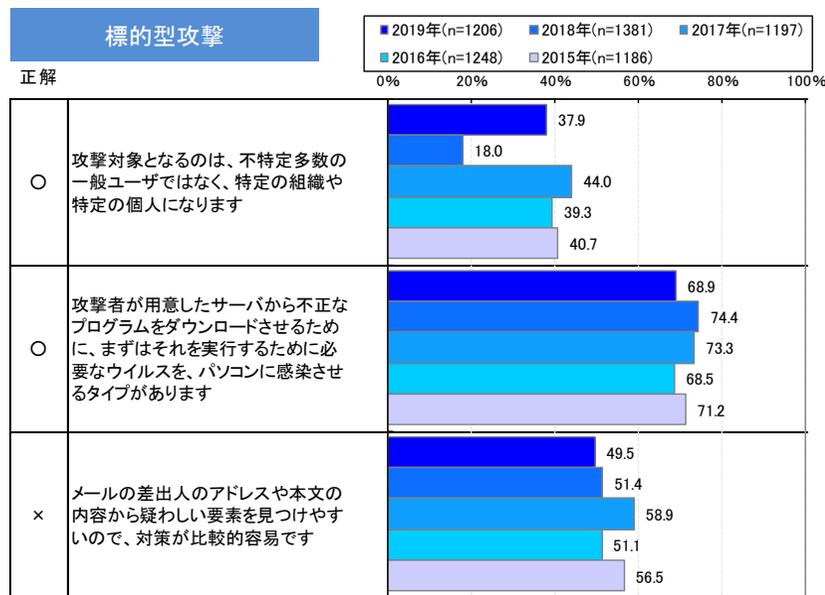
	全問正解	不正解あり
2019年	52.0%	48.0%
2018年	59.2%	40.8%
2017年	64.6%	35.4%
2016年	52.3%	47.7%
2015年	55.8%	44.2%

4-2-2.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度④

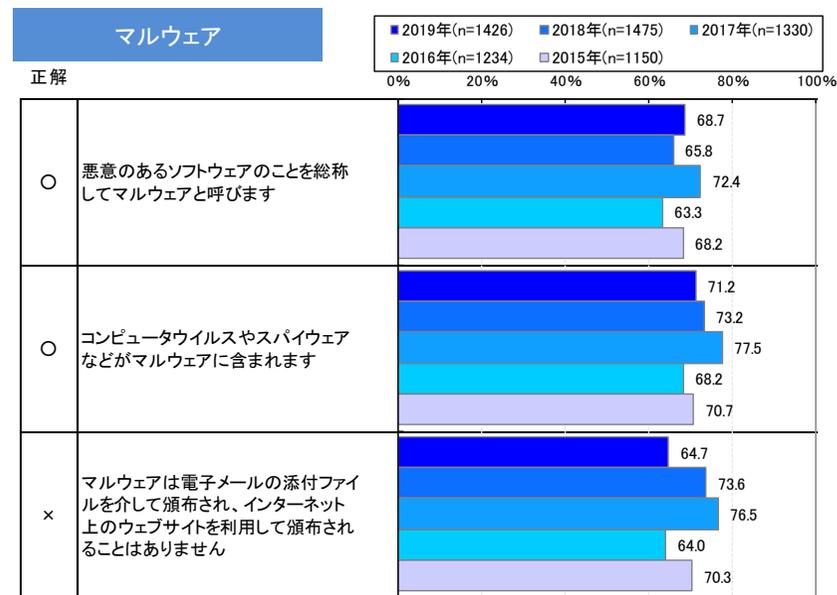
- 標的型攻撃について、全問正解率は17.0%である。2018年よりも上昇している。
- 正解率が最も高いのは「攻撃者が用意したサーバから不正なプログラムをダウンロードさせるために、まずはそれを実行するために必要なウイルスを、パソコンに感染させるタイプがあります」(68.9%)である。
- マルウェアについて、全問正解率は47.8%である。
- 正解率が最も高いのは「コンピュータウイルスやスパイウェアなどがマルウェアに含まれます」(71.2%)である。

Q6 次に挙げる攻撃や脅威などの概要や特徴に関する説明の内容が正しいか、間違っているかを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

n=インターネット上での各攻撃・脅威について「詳しい内容を知っている」または「概要をある程度知っている」と回答した人(Q5)



	全問正解	不正解あり
2019年	17.0%	83.0%
2018年	5.4%	94.6%
2017年	24.0%	76.0%
2016年	18.6%	81.4%
2015年	22.5%	77.5%



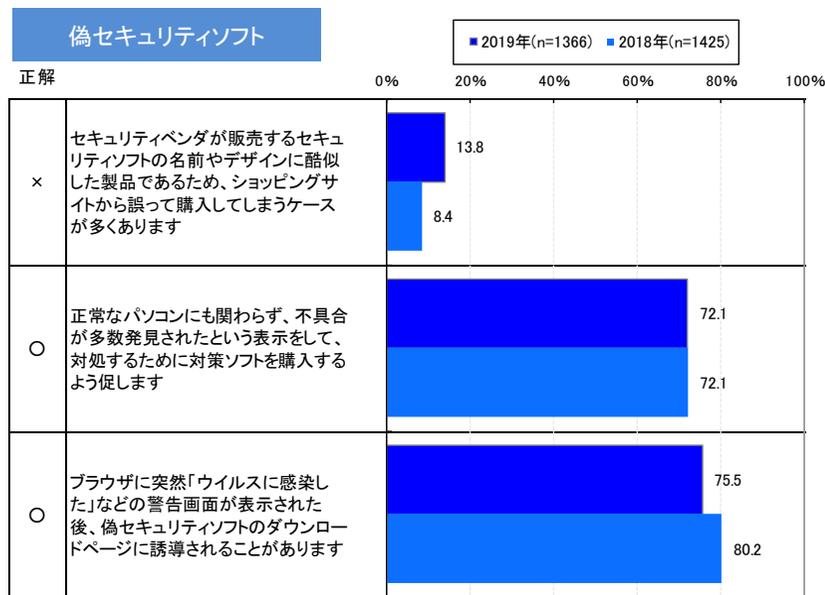
	全問正解	不正解あり
2019年	47.8%	52.2%
2018年	50.4%	49.6%
2017年	58.8%	41.2%
2016年	45.4%	54.6%
2015年	50.2%	49.8%

4-2-2.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度⑤

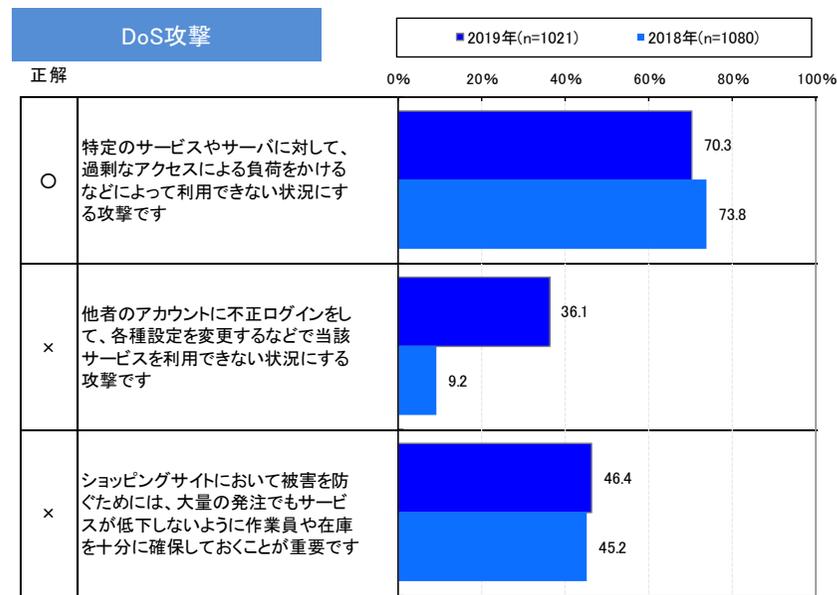
- 偽セキュリティソフトについて、全問正解率は5.9%である。
- 正解率が最も高いのは「ブラウザに突然「ウイルスに感染した」などの警告画面が表示された後、偽セキュリティソフトのダウンロードページに誘導されることがあります」(75.5%)である。
- DoS攻撃について、全問正解率は21.0%である。2018年よりも上昇している。
- 正解率が最も高いのは「特定のサービスやサーバに対して、過剰なアクセスによる負荷をかけるなどによって利用できない状況にする攻撃です」(70.3%)である。

Q6 次に挙げる攻撃や脅威などの概要や特徴に関する説明の内容が正しいか、間違っているかを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

n=インターネット上での各攻撃・脅威について「詳しい内容を知っている」または「概要をある程度知っている」と回答した人(Q5)



	全問正解	不正解あり
2019年	5.9%	94.1%
2018年	2.9%	97.1%



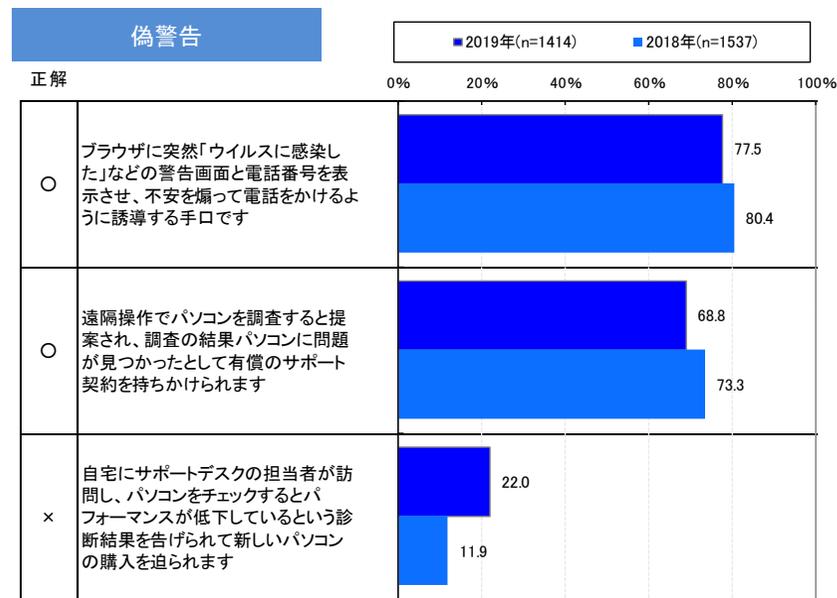
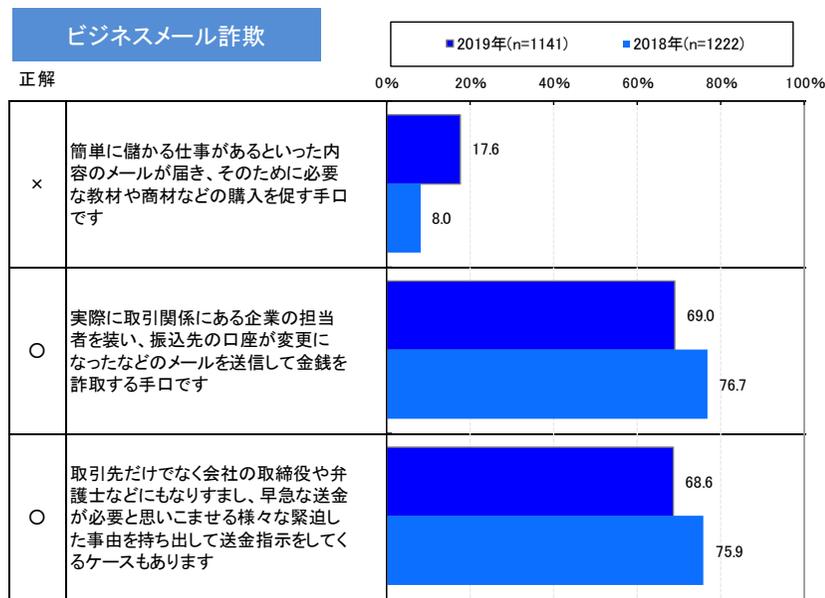
	全問正解	不正解あり
2019年	21.0%	79.0%
2018年	2.8%	97.2%

4-2-2.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度⑥

- ビジネスメール詐欺について、全問正解率は7.5%である。
- 正解率が最も高いのは「実際に取引関係にある企業の担当者を装い、振込先の口座が変更になったなどのメールを送信して金銭を詐取する手口です」(69.0%)である。
- 偽警告について、全問正解率は11.0%である。
- 正解率が最も高いのは「ブラウザに突然「ウイルスに感染した」などの警告画面と電話番号を表示させ、不安を煽って電話をかけるように誘導する手口です」(77.5%)である。

Q6 次に挙げる攻撃や脅威などの概要や特徴に関する説明の内容が正しいか、間違っているかを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

n=インターネット上での各攻撃・脅威について「詳しい内容を知っている」または「概要をある程度知っている」と回答した人(Q5)



	全問正解	不正解あり
2019年	7.5%	92.5%
2018年	1.5%	98.5%

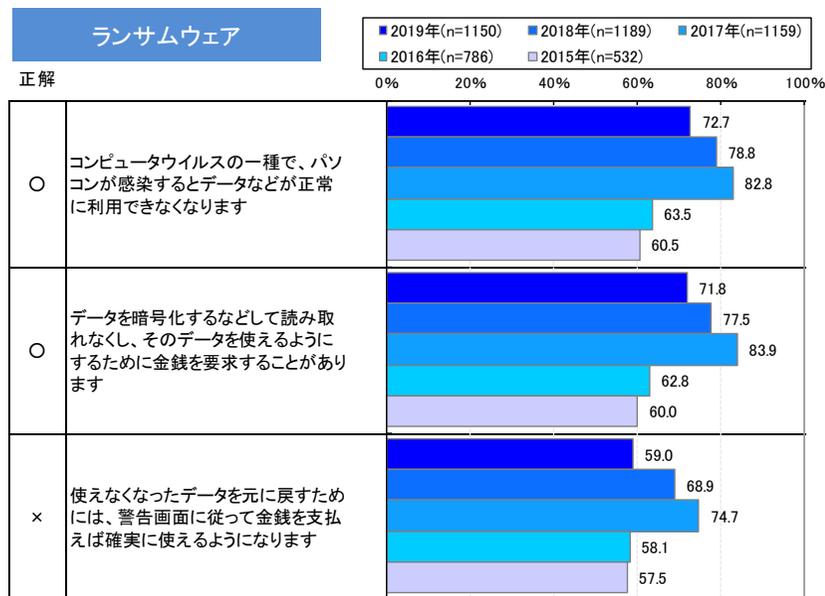
	全問正解	不正解あり
2019年	11.0%	89.0%
2018年	4.2%	95.8%

4-2-2.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度⑦

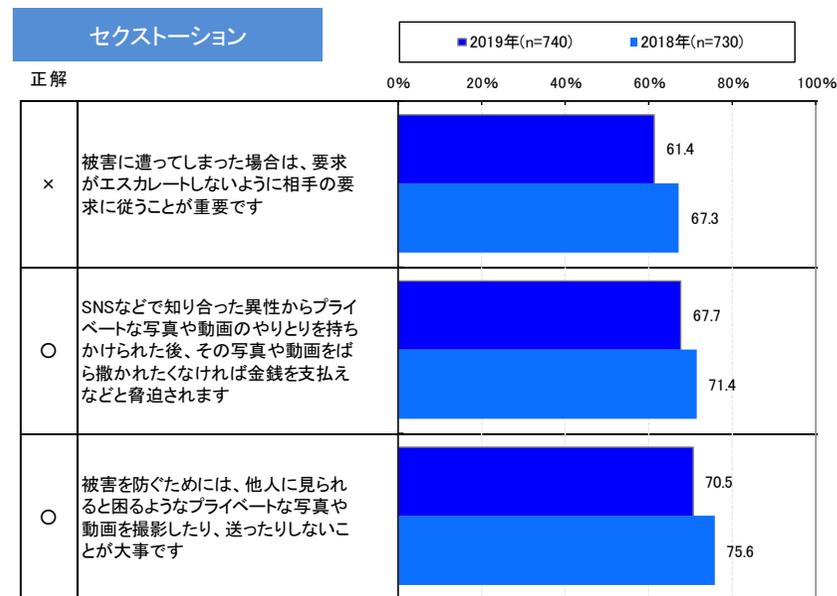
- ランサムウェアについて、全問正解率は47.4%である。
- 正解率が最も高いのは「コンピュータウイルスの一種で、パソコンが感染するとデータなどが正常に利用できなくなります」(72.7%)である。
- セクストーションについて、全問正解率は49.3%である。
- 正解率が最も高いのは「被害を防ぐためには、他人に見られると困るようなプライベートな写真や動画を撮影したり、送ったりしないことが大事です」(70.5%)である。

Q6 次に挙げる攻撃や脅威などの概要や特徴に関する説明の内容が正しいか、間違っているかを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

n=インターネット上での各攻撃・脅威について「詳しい内容を知っている」または「概要をある程度知っている」と回答した人(Q5)



	全問正解	不正解あり
2019年	47.4%	52.6%
2018年	57.0%	43.0%
2017年	67.9%	32.1%
2016年	42.2%	57.8%
2015年	41.0%	59.0%

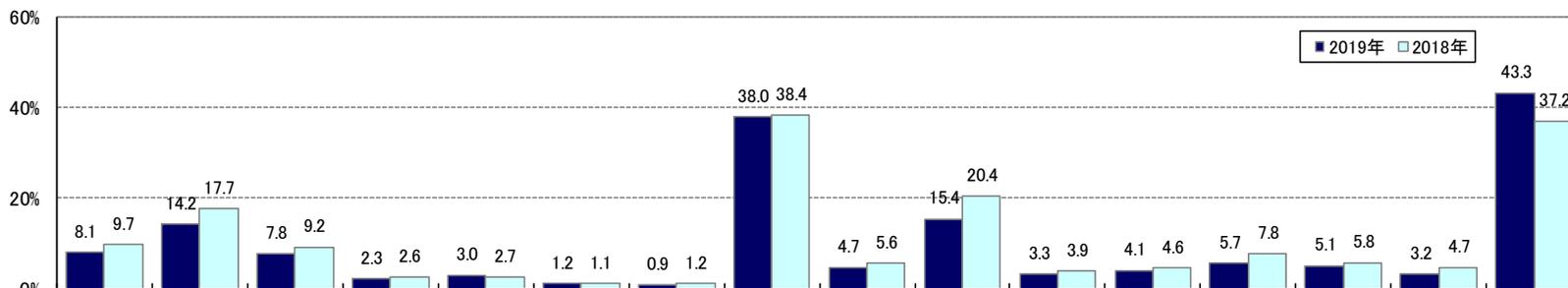


	全問正解	不正解あり
2019年	49.3%	50.7%
2018年	54.7%	45.3%

4-2-3.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の情報入手

- 情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の情報入手について最も高いのは、「ニュースサイト」(38.0%)である。次いで「新聞・雑誌の特集など」(15.4%)、「セキュリティベンダーのウェブサイト」(14.2%)、「セキュリティ専門家のブログ・SNS」(8.1%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「新聞・雑誌の特集など」の割合が全体よりも高い。

Q7 あなたは前問で挙げたような攻撃や脅威などのセキュリティに関する情報を、どこで確認、入手していますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

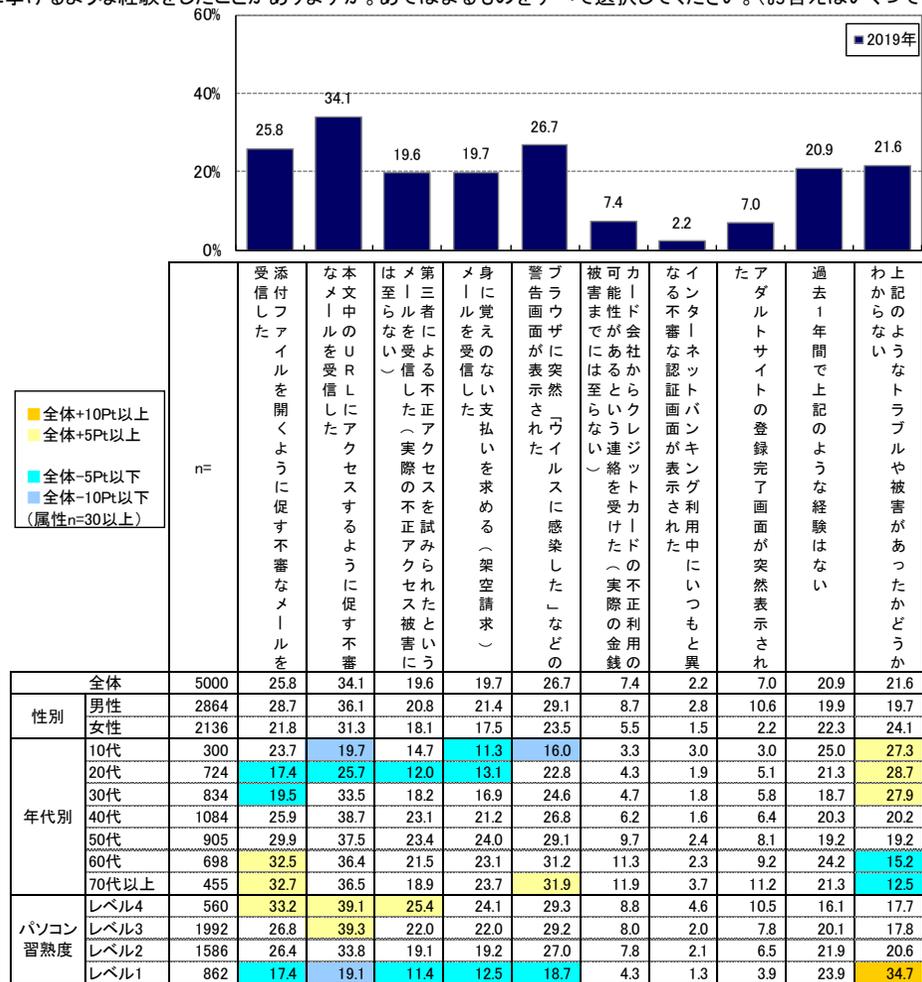


属性	n=	情報入手の場所 (%)																	
		セキュリティ専門家のブログ・SNS	セキュリティベンダーのウェブサイト	セキュリティマガジン	セキュリティ関連のイベント・セミナー	IP・SNSのウェブサイト	IP・Aのメールマガジン	IP・Aの発行書籍(情報セキュリティ白書など)	ニュースサイト	セキュリティ関連の書籍	新聞・雑誌の特集など	警察のウェブサイト・SNS	国民生活センターのSNS	銀行のウェブサイト	携帯電話会社のウェブ	その他	特にない		
全体	5000	8.1	14.2	7.8	2.3	3.0	1.2	0.9	38.0	4.7	15.4	3.3	4.1	5.7	5.1	3.2	43.3		
性別	男性	2864	9.6	17.7	9.4	2.8	4.2	1.6	1.2	40.8	6.4	17.1	3.9	4.6	6.9	5.7	2.5	39.3	
	女性	2136	6.2	9.4	5.7	1.5	1.5	0.6	0.6	34.2	2.4	13.2	2.6	3.4	4.0	4.3	4.0	48.6	
年代別	10代	300	14.3	13.0	8.3	4.3	4.7	2.0	1.3	27.3	6.3	10.7	3.3	2.7	3.3	5.3	3.3	47.3	
	20代	724	12.3	12.2	5.4	4.0	5.0	1.4	1.8	29.6	5.2	8.3	4.0	3.7	4.6	3.6	4.4	47.0	
	30代	834	7.9	11.6	4.7	2.0	2.5	1.3	0.7	36.1	4.3	9.2	3.0	3.0	3.5	3.6	2.0	49.4	
	40代	1084	9.6	14.1	7.4	1.9	2.7	1.4	1.3	41.3	3.1	12.7	3.5	3.1	5.4	4.1	3.2	43.6	
	50代	905	6.1	14.6	9.5	1.9	3.0	1.0	0.7	42.5	4.0	16.2	3.3	4.1	5.0	4.6	3.3	41.7	
	60代	698	4.3	17.3	10.6	1.6	1.6	0.4	0.3	41.7	5.7	23.8	2.0	5.4	8.7	8.7	2.7	36.5	
	70代以上	455	4.2	17.1	10.5	1.3	3.1	1.1	0.2	39.3	6.8	33.4	4.6	8.1	10.5	8.1	3.5	36.3	
パソコン習熟度	レベル4	560	18.2	25.7	15.0	7.1	10.2	4.6	4.1	38.9	11.8	13.9	5.2	5.7	6.3	3.6	2.0	31.4	
	レベル3	1992	9.2	17.3	8.5	2.4	3.5	1.1	0.7	44.7	5.2	15.9	3.9	3.8	6.4	5.6	3.2	35.4	
	レベル2	1586	5.5	10.9	7.4	1.1	1.1	0.4	0.3	37.1	3.3	17.4	2.7	4.4	6.0	5.6	3.9	46.0	
	レベル1	862	3.8	5.3	2.2	1.0	0.8	0.6	0.7	23.4	1.4	11.8	2.1	3.2	3.1	4.1	2.7	64.2	
2018年	5000	9.7	17.7	9.2	2.6	2.7	1.1	1.2	38.4	5.6	20.4	3.9	4.6	7.8	5.8	4.7	37.2		

4-2-4.過去1年間の情報セキュリティに関する被害・トラブル①

- 過去1年間の情報セキュリティに関する被害・トラブルについて最も高いのは、「本文中のURLにアクセスするように促す不審なメールを受信した」(34.1%)である。次いで「ブラウザに突然「ウイルスに感染した」などの警告画面が表示された」(26.7%)、「添付ファイルを開くように促す不審なメールを受信した」(25.8%)、「身に覚えのない支払いを求める(架空請求)メールを受信した」(19.7%)と続く。
- PC習熟度別では「上記のようなトラブルや被害があったかどうかわからない」(34.7%)の割合が全体よりも高い。

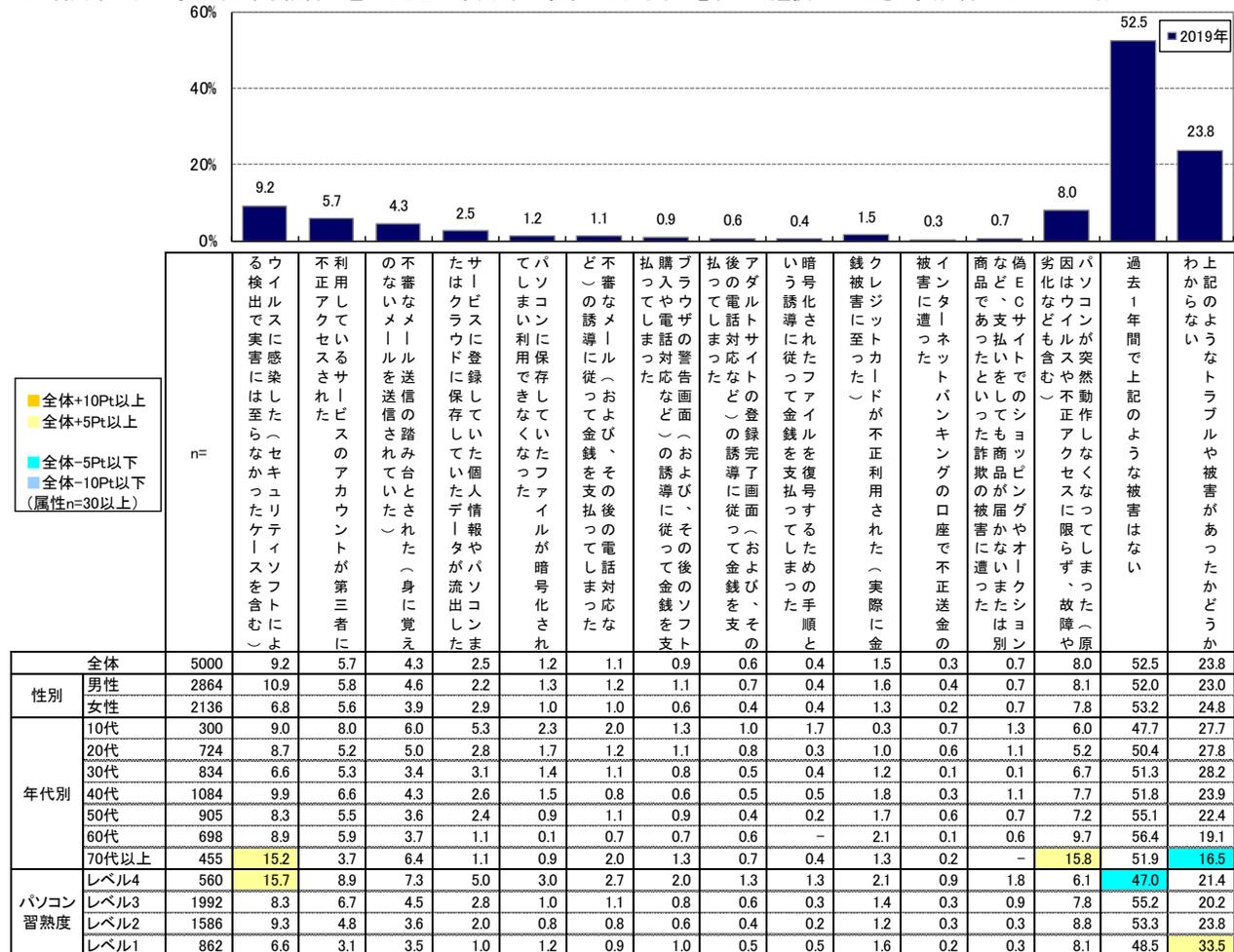
Q8_1 あなたは過去1年間、インターネット利用中に次に挙げるような経験をしたことがありますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



4-2-4.過去1年間の情報セキュリティに関する被害・トラブル②

- 過去1年間の情報セキュリティに関する被害・トラブルについて最も高いのは、「過去1年間で上記のような被害はない」(52.5%)である。次いで「上記のようなトラブルや被害があったかどうか分からない」(23.8%)、「ウイルスに感染した(セキュリティソフトによる検出で実害には至らなかったケースを含む)」(9.2%)、「パソコンが突然動作しなくなってしまった(原因はウイルスや不正アクセスに限らず、故障や劣化なども含む)」(8.0%)と続く。

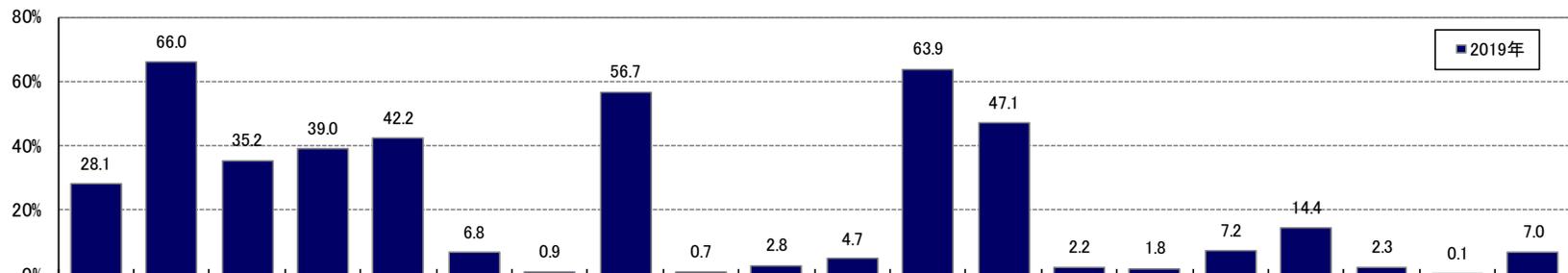
Q8_2 あなたは過去1年間、インターネット利用中に次に挙げるような被害に遭ったことがありますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



4-2-5.インターネット上に漏えいしたら特に困る情報

- インターネット上に漏えいしたら特に困る情報について最も高いのは、「パスワード」(66.0%)である。次いで「クレジットカード番号・使用期限・セキュリティコード」(63.9%)、「マイナンバー(個人番号)」(56.7%)、「金融機関の口座番号」(47.1%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「パスワード」の割合が全体よりも高い。

Q9 次に挙げる情報の中でインターネット上に漏えいしたら(第三者に知られたら)特に困るという上位5つの情報を選択してください。(お答えは5つまで)



	n=	情報種別																				
		メールアドレス	パスワード	電話番号	氏名	住所	生年月日	性別	マイナンバー(個人番号)	職業	家族構成(配偶者や子供の有無など)	勤務先・通学先	クレジットカード番号・使用期限・セキュリティコード	金融機関の口座番号	インターネットショッピングの購入履歴	ウェブの検索履歴・閲覧履歴	位置情報(現在地・ロケーション履歴)	データ(写真やドキュメントなど)	パソコンに保存しているデータ(写真やドキュメントなど)	クラウドストレージにアップロードしたデータ(写真やドキュメントなど)	特になし	
全体	5000	28.1	66.0	35.2	39.0	42.2	6.8	0.9	56.7	0.7	2.8	4.7	63.9	47.1	2.2	1.8	7.2	14.4	2.3	0.1	7.0	
性別	男性	2864	29.1	68.3	35.6	35.8	38.2	6.7	0.8	57.4	0.9	2.8	5.6	63.7	45.1	2.4	1.9	6.0	16.2	2.5	0.1	7.5
	女性	2136	26.6	62.9	34.8	43.4	47.5	6.9	0.9	55.9	0.4	2.7	3.6	64.2	49.7	1.9	1.8	8.7	11.9	2.1	0.1	6.4
年代別	10代	300	29.0	53.3	36.3	48.0	48.0	8.0	2.0	45.7	1.3	4.0	11.0	37.3	29.3	1.3	2.0	6.7	12.3	4.0	-	9.3
	20代	724	25.8	52.9	36.6	38.4	53.9	5.5	1.2	46.8	1.1	3.0	7.2	51.9	38.5	1.8	2.2	11.7	13.4	2.8	0.3	10.4
	30代	834	23.4	55.3	32.6	37.5	49.6	5.2	1.3	48.7	1.2	3.0	6.4	59.8	43.5	2.9	3.2	9.4	13.7	2.6	-	10.7
	40代	1084	25.3	65.3	39.9	42.0	47.1	7.7	0.8	56.0	0.3	2.8	4.7	64.7	44.4	2.2	2.3	7.7	13.8	2.5	0.2	6.4
	50代	905	28.5	69.3	35.7	40.1	38.8	7.4	0.3	62.4	0.6	2.4	3.6	70.8	50.2	1.8	0.8	5.0	13.4	2.1	-	6.0
	60代	698	31.1	79.7	31.1	33.8	27.7	7.6	0.3	68.1	0.4	2.0	2.1	74.6	58.6	2.6	1.0	4.3	15.2	1.9	-	3.9
	70代以上	455	40.7	88.6	31.6	35.6	23.1	6.4	0.9	67.7	0.2	2.9	-	75.8	61.3	2.4	0.9	3.7	20.9	0.9	-	2.0
パソコン習熟度	レベル4	560	27.1	60.2	33.6	33.2	32.5	7.7	1.6	52.0	1.3	2.9	5.7	57.3	35.9	3.6	1.8	6.8	17.9	5.5	-	8.9
	レベル3	1992	25.6	67.0	35.4	38.4	43.2	6.3	0.8	59.0	0.7	3.5	5.2	67.2	46.1	2.5	1.9	8.1	16.9	2.7	0.2	5.4
	レベル2	1586	29.1	68.5	35.5	39.7	43.1	7.1	0.6	58.8	0.5	1.8	4.7	67.1	52.6	1.8	1.8	7.4	13.3	1.5	-	6.2
	レベル1	862	32.5	62.8	35.4	43.2	44.3	7.0	1.0	50.8	0.7	2.8	3.1	54.6	46.4	1.5	1.7	4.8	8.4	1.0	-	11.1

4-2-6.情報漏えいによるサービス提供側の補償額①

- 情報漏えいによるサービス提供側の補償額についてみると、「サービス利用に必要なIDと、暗号化されているパスワード」「サービス利用に必要なIDと、暗号化されていないパスワード」「クレジットカード情報」「パスポートの情報」「氏名と、住所や電話番号などの連絡先」「氏名と、生年月日や血液型などの個人に関する情報」は「50,001円以上」が最も高い。それ以外は全て「0円（特に補償などは不要）」が最も高い。

Q10 あなたが利用しているサービスにおいて提供側の不適切な運用による情報漏えいが発生した場合、その補償として妥当と考える（お詫びとして納得できる）金額についてそれぞれあてはまるものを選択してください。（お答えはそれぞれ1つ）※特に問題ないとして許容ができる場合は「0円」としてください。

 ……1位の補償額

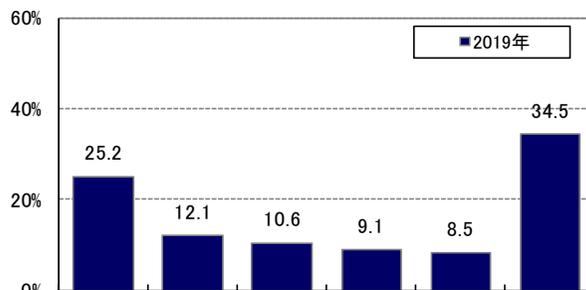
	n=	0円（特に補償 などは不要）	1～1,000円	1,001～5,000 円	5,001～10,000 円	10,001～ 50,000円	50,001 円以上	10,001円 以上 計
サービス利用に必要なIDと、暗号化されているパスワード	5,000	25.2	12.1	10.6	9.1	8.5	34.5	43.0
サービス利用に必要なIDと、暗号化されていないパスワード	5,000	26.4	12.6	11.0	9.0	9.0	31.9	40.9
メールアドレス	5,000	29.7	16.1	12.4	9.3	7.9	24.5	32.5
クレジットカード情報	5,000	19.6	7.5	6.5	7.6	8.1	50.8	58.8
パスポートの情報	5,000	25.2	8.0	6.7	7.8	8.7	43.6	52.3
氏名と、住所や電話番号などの連絡先	5,000	23.4	9.9	9.2	9.5	9.6	38.4	48.0
氏名と、生年月日や血液型などの個人に関する情報	5,000	26.0	10.9	9.4	9.8	9.9	34.1	44.0
趣味や嗜好に関する情報（登録したプロフィール情報や閲覧・購入履歴など）	5,000	33.4	14.1	11.0	9.7	7.5	24.3	31.8
学歴または職歴	5,000	37.0	12.9	10.7	9.6	7.1	22.7	29.8
既往歴や健康診断結果などの情報	5,000	31.4	12.3	10.2	9.3	8.1	28.7	36.8

4-2-6.情報漏えいによるサービス提供側の補償額②

- サービス利用に必要なIDと、暗号化されているパスワードについて最も高いのは、「50,001円以上」(34.5%)である。次いで「0円」(25.2%)、「1～1,000円」(12.1%)、「1,001～5,000円」(10.6%)と続く。
- 年代別でみると、10代は「0円」が最も高い。
- サービス利用に必要なIDと、暗号化されていないパスワードについて最も高いのは、「50,001円以上」(31.9%)である。次いで「0円」(26.4%)、「1～1,000円」(12.6%)、「1,001～5,000円」(11.0%)と続く。
- 年代別でみると、10代は「0円」が最も高い。
- パソコン習熟度でみると、レベル1は「0円」が最も高い。

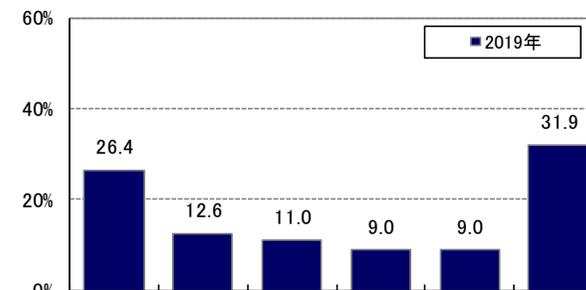
Q10 あなたが利用しているサービスにおいて提供側の不適切な運用による情報漏えいが発生した場合、その補償として妥当と考える(お詫びとして納得できる)金額についてそれぞれあてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)※特に問題ないとして許容ができる場合は「0円」としてください。

サービス利用に必要なIDと、暗号化されているパスワード



		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
全体		5000	25.2	12.1	10.6	9.1	8.5	34.5
性別	男性	2864	26.3	11.0	9.7	8.9	8.1	36.1
	女性	2136	23.6	13.7	11.8	9.5	9.1	32.4
年代別	10代	300	34.7	12.3	13.3	8.7	8.3	22.7
	20代	724	24.4	13.5	13.3	10.1	7.9	30.8
	30代	834	28.2	15.3	9.0	8.9	7.4	31.2
	40代	1084	22.5	13.7	11.1	8.9	8.2	35.5
	50代	905	25.2	11.7	9.4	8.5	8.3	36.9
	60代	698	22.3	8.9	8.9	9.3	9.2	41.4
	70代以上	455	25.3	5.9	11.2	9.7	11.6	36.3
パソコン習熟度	レベル4	560	27.5	12.7	9.5	8.2	8.0	34.1
	レベル3	1992	22.9	13.3	11.3	10.3	8.5	33.6
	レベル2	1586	23.7	12.0	10.2	8.2	8.5	37.4
	レベル1	862	31.6	9.3	10.4	8.7	8.7	31.3

サービス利用に必要なIDと、暗号化されていないパスワード



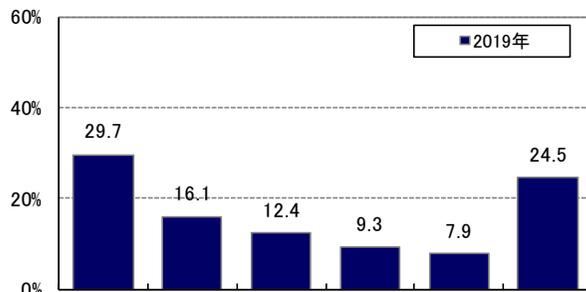
		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
全体		5000	26.4	12.6	11.0	9.0	9.0	31.9
性別	男性	2864	27.5	11.5	10.4	8.9	8.7	33.0
	女性	2136	25.0	14.1	11.8	9.0	9.5	30.6
年代別	10代	300	33.7	12.3	15.0	7.3	8.3	23.3
	20代	724	25.6	14.1	14.8	8.4	9.4	27.8
	30代	834	28.8	15.0	10.3	8.6	7.9	29.4
	40代	1084	23.4	14.9	10.0	10.0	7.4	34.4
	50代	905	26.3	12.2	9.7	8.5	9.2	34.1
	60代	698	25.4	8.6	8.9	9.5	10.0	37.7
	70代以上	455	27.9	7.9	12.1	9.5	12.7	29.9
パソコン習熟度	レベル4	560	25.7	13.0	13.0	8.2	7.0	33.0
	レベル3	1992	24.1	14.3	11.3	10.2	8.8	31.2
	レベル2	1586	25.5	12.0	10.5	8.2	9.3	34.5
	レベル1	862	33.9	9.6	10.1	8.0	10.2	28.2

4-2-6.情報漏えいによるサービス提供側の補償額③

- メールアドレスについて最も高いのは、「0円」(29.7%)である。次いで「50,001円以上」(24.5%)、「1～1,000円」(16.1%)、「1,001～5,000円」(12.4%)と続く。
- クレジットカード情報について最も高いのは、「50,001円以上」(50.8%)である。次いで「0円」(19.6%)、「10,001～50,000円」(8.1%)、「5,001～10,000円」(7.6%)と続く。

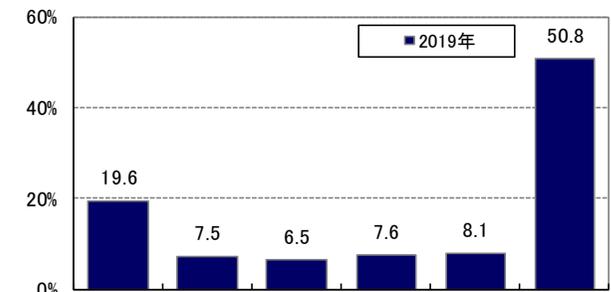
Q10 あなたが利用しているサービスにおいて提供側の不適切な運用による情報漏えいが発生した場合、その補償として妥当と考える(お詫びとして納得できる)金額についてそれぞれあてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)※特に問題ないとして許容ができる場合は「0円」としてください。

メールアドレス



		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
■ 全体+10Pt以上								
■ 全体+5Pt以上								
■ 全体-5Pt以下								
■ 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)								
	全体	5000	29.7	16.1	12.4	9.3	7.9	24.5
性別	男性	2864	31.1	15.4	11.9	9.3	7.5	24.8
	女性	2136	27.9	16.9	13.1	9.4	8.5	24.2
年代別	10代	300	35.0	17.0	14.7	9.3	7.0	17.0
	20代	724	27.2	18.1	13.8	10.5	7.0	23.3
	30代	834	32.0	18.5	12.6	7.6	7.3	22.1
	40代	1084	25.8	17.3	12.7	8.3	6.7	29.2
	50代	905	29.2	16.4	10.6	9.3	9.0	25.6
	60代	698	30.8	11.5	11.7	10.7	8.6	26.6
	70代以上	455	34.9	11.4	12.1	11.2	10.8	19.6
パソコン習熟度	レベル4	560	31.3	17.3	15.5	7.3	4.6	23.9
	レベル3	1992	27.8	18.3	13.8	8.9	7.6	23.6
	レベル2	1586	29.1	14.9	10.2	10.5	8.9	26.4
	レベル1	862	34.5	12.1	11.3	9.5	9.0	23.7

クレジットカード情報



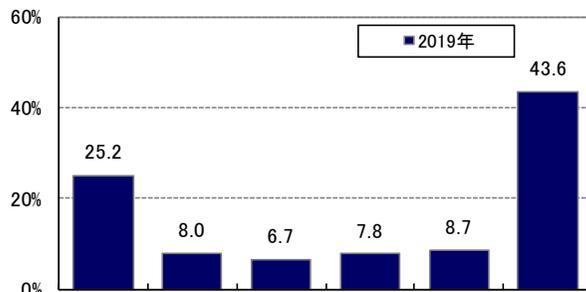
		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
■ 全体+10Pt以上								
■ 全体+5Pt以上								
■ 全体-5Pt以下								
■ 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)								
	全体	5000	19.6	7.5	6.5	7.6	8.1	50.8
性別	男性	2864	20.2	6.7	6.2	7.9	7.9	51.1
	女性	2136	18.8	8.4	6.8	7.3	8.3	50.3
年代別	10代	300	29.3	8.0	9.3	7.0	10.0	36.3
	20代	724	20.0	7.9	8.7	9.7	7.9	45.9
	30代	834	22.9	9.1	6.2	5.2	8.3	48.3
	40代	1084	18.1	7.8	7.0	7.8	7.9	51.3
	50代	905	19.7	7.4	5.2	9.3	6.2	52.3
	60代	698	16.0	6.0	5.7	5.7	7.6	58.9
	70代以上	455	15.4	4.8	3.7	8.6	11.6	55.8
パソコン習熟度	レベル4	560	21.3	9.6	7.1	6.6	7.5	47.9
	レベル3	1992	17.3	7.6	6.8	8.5	8.8	51.0
	レベル2	1586	17.8	7.1	6.1	7.1	7.6	54.4
	レベル1	862	27.3	6.3	5.8	7.3	7.8	45.6

4-2-6.情報漏えいによるサービス提供側の補償額④

- パスポートの情報について最も高いのは、「50,001円以上」(43.6%)である。次いで「0円」(25.2%)、「10,001～50,000円」(8.7%)、「1～1,000円」(8.0%)と続く。
- 氏名と、住所や電話番号などの連絡先について最も高いのは、「50,001円以上」(38.4%)である。次いで「0円」(23.4%)、「1～1,000円」(9.9%)、「10,001～50,000円」(9.6%)と続く。

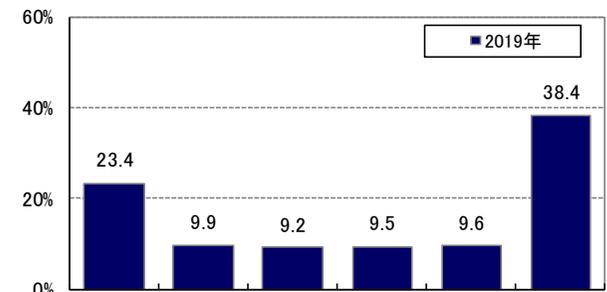
Q10 あなたが利用しているサービスにおいて提供側の不適切な運用による情報漏えいが発生した場合、その補償として妥当と考える(お詫びとして納得できる)金額についてそれぞれあてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)※特に問題ないとして許容ができる場合は「0円」としてください。

パスポートの情報



		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
全体		5000	25.2	8.0	6.7	7.8	8.7	43.6
性別	男性	2864	25.6	7.6	6.7	8.4	8.7	42.8
	女性	2136	24.5	8.5	6.7	7.0	8.7	44.7
年代別	10代	300	32.0	9.7	8.0	10.7	8.0	31.7
	20代	724	22.9	9.0	8.6	9.0	9.5	41.0
	30代	834	26.0	9.6	7.0	5.5	7.8	44.1
	40代	1084	22.0	8.7	6.2	7.8	8.3	47.0
	50代	905	25.5	8.5	5.7	7.6	8.3	44.3
	60代	698	24.9	5.4	5.6	8.2	9.6	46.3
	70代以上	455	29.7	3.7	7.3	8.1	9.9	41.3
パソコン習熟度	レベル4	560	26.6	8.4	8.2	7.0	7.3	42.5
	レベル3	1992	21.7	9.0	7.6	8.7	8.7	44.2
	レベル2	1586	24.1	7.5	5.7	7.4	9.0	46.3
	レベル1	862	34.0	6.3	5.5	7.2	9.2	37.9

氏名と、住所や電話番号などの連絡先



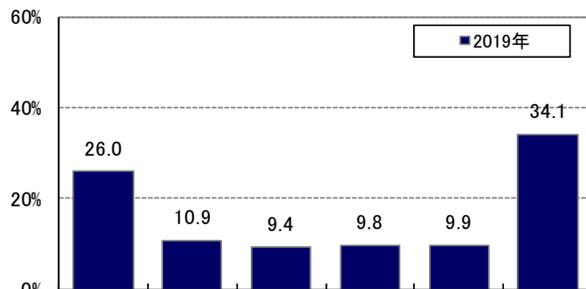
		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
全体		5000	23.4	9.9	9.2	9.5	9.6	38.4
性別	男性	2864	24.5	9.4	9.5	10.2	9.5	36.9
	女性	2136	21.9	10.4	8.9	8.6	9.7	40.4
年代別	10代	300	30.3	9.0	11.3	7.7	10.7	31.0
	20代	724	21.1	11.7	9.9	9.5	8.7	39.0
	30代	834	24.8	11.0	7.6	7.8	8.8	40.0
	40代	1084	19.5	10.2	8.5	9.5	8.7	43.6
	50代	905	23.6	9.0	7.8	10.3	9.3	40.0
	60代	698	23.2	9.0	9.9	10.5	11.0	36.4
	70代以上	455	29.2	7.5	13.4	10.8	12.5	26.6
パソコン習熟度	レベル4	560	25.7	10.4	10.0	10.0	7.5	36.4
	レベル3	1992	20.2	11.1	9.6	10.3	10.5	38.3
	レベル2	1586	22.7	9.3	8.9	9.0	9.3	40.8
	レベル1	862	30.7	7.5	8.6	8.2	9.4	35.5

4-2-6.情報漏えいによるサービス提供側の補償額⑤

- 氏名と、生年月日や血液型などの個人に関する情報について最も高いのは、「50,001円以上」(34.1%)である。次いで「0円」(26.0%)、「1～1,000円」(10.9%)、「10,001～50,000円」(9.9%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「0円」が最も高い。
- 趣味や嗜好に関する情報(登録したプロフィール情報や閲覧・購入履歴など)について最も高いのは、「0円」(33.4%)である。次いで「50,001円以上」(24.3%)、「1～1,000円」(14.1%)、「1,001～5,000円」(11.0%)と続く。

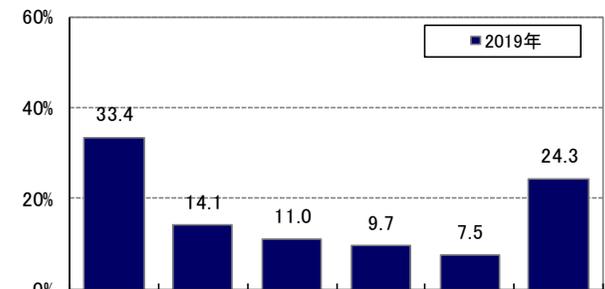
Q10 あなたが利用しているサービスにおいて提供側の不適切な運用による情報漏えいが発生した場合、その補償として妥当と考える(お詫びとして納得できる)金額についてそれぞれあてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)※特に問題ないとして許容ができる場合は「0円」としてください。

氏名と、生年月日や血液型などの個人に関する情報



		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
全体		5000	26.0	10.9	9.4	9.8	9.9	34.1
性別	男性	2864	27.0	11.0	9.3	10.4	9.3	33.1
	女性	2136	24.6	10.8	9.6	8.8	10.8	35.4
	年代別							
	10代	300	31.0	12.0	10.0	9.7	9.0	28.3
	20代	724	24.0	12.4	10.6	8.6	9.8	34.5
	30代	834	27.3	10.9	8.5	9.1	10.0	34.2
	40代	1084	21.5	11.5	10.1	10.1	8.2	38.6
	50代	905	26.7	10.1	8.0	9.2	10.4	35.7
	60代	698	26.5	9.6	8.5	11.7	11.2	32.5
	70代以上	455	31.4	9.7	11.2	10.3	11.6	25.7
パソコン習熟度	レベル4	560	27.5	10.2	10.4	10.9	7.9	33.2
	レベル3	1992	23.1	12.2	9.9	10.6	10.6	33.5
	レベル2	1586	25.3	10.2	9.5	9.0	9.9	36.2
	レベル1	862	32.6	9.5	7.4	8.6	9.6	32.3

趣味や嗜好に関する情報
(登録したプロフィール情報や閲覧・購入履歴など)



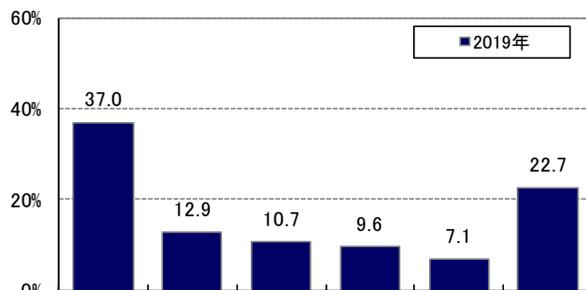
		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
全体		5000	33.4	14.1	11.0	9.7	7.5	24.3
性別	男性	2864	34.1	13.9	11.0	9.7	6.8	24.3
	女性	2136	32.4	14.3	11.0	9.6	8.5	24.2
	年代別							
	10代	300	36.7	16.0	12.7	10.0	5.7	19.0
	20代	724	29.6	16.2	12.2	10.6	7.2	24.3
	30代	834	34.2	14.6	10.2	8.2	7.0	25.9
	40代	1084	28.7	15.8	11.9	8.5	5.9	29.2
	50代	905	33.9	13.1	9.3	11.3	7.3	25.1
	60代	698	34.1	11.6	10.5	11.0	10.5	22.3
	70代以上	455	45.3	10.1	11.6	8.4	10.3	14.3
パソコン習熟度	レベル4	560	32.1	16.8	11.3	9.6	5.5	24.6
	レベル3	1992	30.6	15.7	11.9	11.1	7.1	23.6
	レベル2	1586	33.4	12.8	11.2	8.6	8.3	25.7
	レベル1	862	40.7	10.9	8.5	8.4	8.6	23.0

4-2-6.情報漏えいによるサービス提供側の補償額⑥

- 学歴または職歴について最も高いのは、「0円」(37.0%)である。次いで「50,001円以上」(22.7%)、「1～1,000円」(12.9%)、「1,001～5,000円」(10.7%)と続く。
- 既往歴や健康診断結果などの情報について最も高いのは、「0円」(31.4%)である。次いで「50,001円以上」(28.7%)、「1～1,000円」(12.3%)、「1,001～5,000円」(10.2%)と続く。
- 年代別で見ると、40代は「50,001円以上」が最も高い。

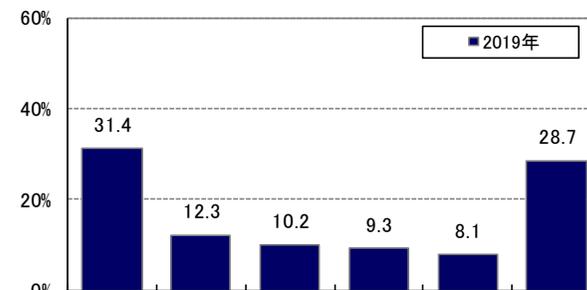
Q10 あなたが利用しているサービスにおいて提供側の不適切な運用による情報漏えいが発生した場合、その補償として妥当と考える(お詫びとして納得できる)金額についてそれぞれあてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)※特に問題ないとして許容ができる場合は「0円」としてください。

学歴または職歴



		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
全体		5000	37.0	12.9	10.7	9.6	7.1	22.7
性別	男性	2864	37.9	12.4	10.8	9.8	6.2	22.8
	女性	2136	35.8	13.6	10.4	9.3	8.2	22.6
年代別	10代	300	41.3	11.3	13.3	9.0	5.3	19.7
	20代	724	32.5	15.2	11.7	9.9	7.0	23.6
	30代	834	36.8	13.2	9.4	10.6	6.7	23.4
	40代	1084	33.6	14.9	10.0	8.3	5.7	27.5
	50代	905	36.5	12.2	10.6	9.5	6.9	24.4
	60代	698	39.1	11.3	11.3	9.7	9.2	19.3
	70代以上	455	47.9	9.2	10.3	10.5	9.2	12.7
パソコン習熟度	レベル4	560	36.3	14.6	10.7	9.3	4.3	24.8
	レベル3	1992	34.7	14.8	11.6	10.3	6.6	21.9
	レベル2	1586	36.9	11.9	9.8	9.5	7.9	24.0
	レベル1	862	43.0	9.5	9.9	8.2	8.4	21.0

既往歴や健康診断結果などの情報



2019年

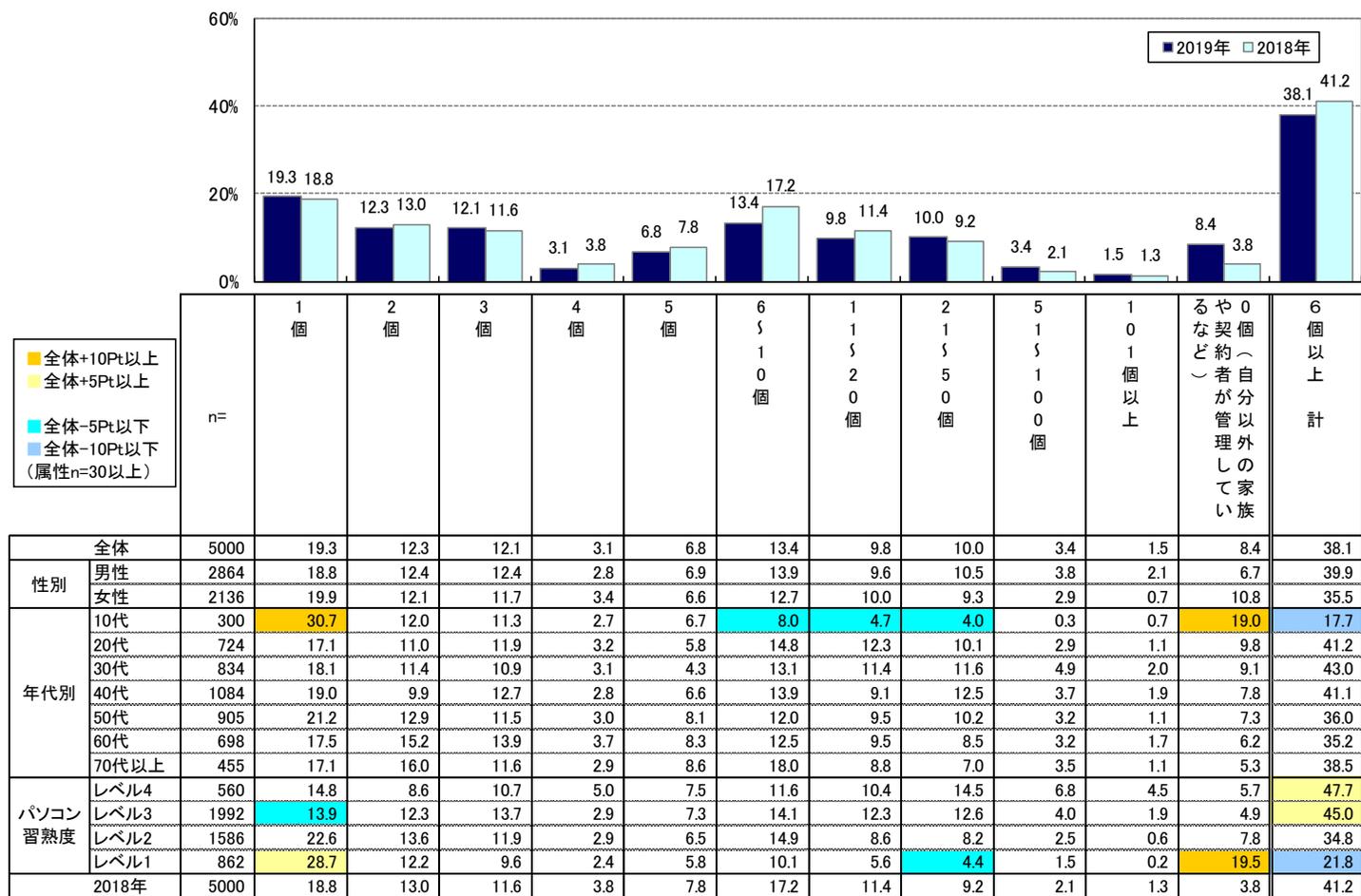
		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
全体		5000	31.4	12.3	10.2	9.3	8.1	28.7
性別	男性	2864	31.8	12.2	10.1	9.5	8.1	28.4
	女性	2136	30.8	12.5	10.3	9.1	8.2	29.1
年代別	10代	300	36.7	13.3	12.7	8.0	5.0	24.3
	20代	724	29.0	14.2	12.4	10.5	8.0	25.8
	30代	834	33.6	11.4	10.6	8.8	6.1	29.6
	40代	1084	27.4	14.5	9.2	8.5	7.8	32.6
	50代	905	31.3	11.6	9.2	9.9	7.7	30.3
	60代	698	31.1	10.5	9.7	9.3	9.9	29.5
	70代以上	455	37.6	9.2	9.5	10.3	13.0	20.4
パソコン習熟度	レベル4	560	31.1	14.6	9.8	8.0	7.1	29.3
	レベル3	1992	28.5	13.4	11.1	11.3	7.9	27.8
	レベル2	1586	31.2	11.5	9.2	8.3	8.8	31.0
	レベル1	862	38.5	9.6	10.1	7.5	8.2	26.0

4-3.アカウントの管理方法

4-3-1.インターネットサービス利用のための保有アカウント数

- インターネットサービス利用のための保有アカウント数について最も高いのは、「1個」(19.3%)である。次いで「6~10個」(13.4%)、「2個」(12.3%)、「3個」(12.1%)と続く。

Q11 あなたが現在所有、管理しているインターネットサービス利用のためのアカウント数について、あてはまるものを選択してください。メールアドレスなど同一のIDを設定していても、対象となるインターネットサービスが異なれば別のアカウントとして計算してください。(お答えは1つ)



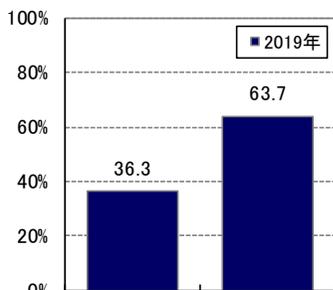
4-3-2.パスワード設定の実施状況①

- 『パスワードは定期的に変更している』を「実施している」割合は36.3%である。
- 『パスワードは他人が推測しにくい(氏名や誕生日などの情報を用いない)内容を設定している』を「実施している」割合は75.1%である。
- 『パスワードはできるだけ長い文字数を設定している』を「実施している」割合は59.8%である。

Q12 アカウントのパスワード設定における対策の実施について、あてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

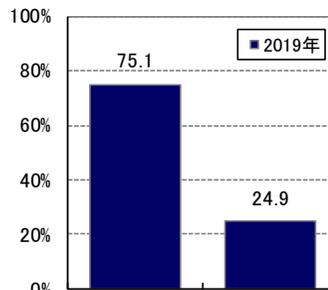
n=現在所有、管理しているアカウントがある方(Q11)

パスワードは定期的に変更している



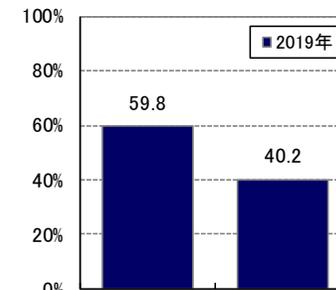
	n=	実施している		実施していない	
		全体+10Pt以上 全体+5Pt以上	全体-5Pt以下 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)	全体+10Pt以上 全体+5Pt以上	全体-5Pt以下 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)
全体	4578	36.3	63.7		
性別					
男性	2672	33.5	66.5		
女性	1906	40.2	59.8		
年代別					
10代	243	39.1	60.9		
20代	653	38.0	62.0		
30代	758	35.0	65.0		
40代	999	33.5	66.5		
50代	839	35.8	64.2		
60代	655	37.1	62.9		
70代以上	431	40.6	59.4		
パソコン習熟度					
レベル4	528	48.7	51.3		
レベル3	1894	36.4	63.6		
レベル2	1462	34.1	65.9		
レベル1	694	31.1	68.9		

パスワードは他人が推測しにくい(氏名や誕生日などの情報を用いない)内容を設定している



	n=	実施している		実施していない	
		全体+10Pt以上 全体+5Pt以上	全体-5Pt以下 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)	全体+10Pt以上 全体+5Pt以上	全体-5Pt以下 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)
全体	4578	75.1	24.9		
性別					
男性	2672	74.4	25.6		
女性	1906	76.0	24.0		
年代別					
10代	243	64.6	35.4		
20代	653	70.9	29.1		
30代	758	73.2	26.8		
40代	999	75.8	24.2		
50代	839	77.4	22.6		
60代	655	75.9	24.1		
70代以上	431	83.3	16.7		
パソコン習熟度					
レベル4	528	80.7	19.3		
レベル3	1894	78.1	21.9		
レベル2	1462	73.9	26.1		
レベル1	694	65.0	35.0		

パスワードはできるだけ長い文字数を設定している



	n=	実施している		実施していない	
		全体+10Pt以上 全体+5Pt以上	全体-5Pt以下 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)	全体+10Pt以上 全体+5Pt以上	全体-5Pt以下 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)
全体	4578	59.8	40.2		
性別					
男性	2672	60.0	40.0		
女性	1906	59.4	40.6		
年代別					
10代	243	54.7	45.3		
20代	653	62.6	37.4		
30代	758	64.2	35.8		
40代	999	62.7	37.3		
50代	839	55.3	44.7		
60代	655	56.2	43.8		
70代以上	431	58.0	42.0		
パソコン習熟度					
レベル4	528	68.8	31.3		
レベル3	1894	64.1	35.9		
レベル2	1462	56.3	43.7		
レベル1	694	48.6	51.4		

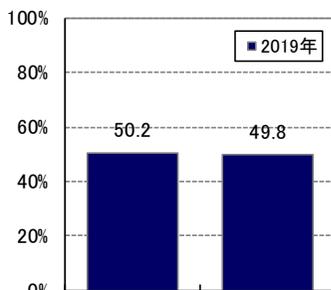
4-3-2.パスワード設定の実施状況②

- 『サービス毎に異なるパスワードを設定している(使い回しをしていない)』を「実施している」割合は50.2%である。
- パソコン習熟度でみると、レベル1~2は「実施していない」が高い。
- 『初期パスワードが設定されている場合は、そのまま使わず必ず変更している』を「実施している」割合は62.7%である。
- 『パスワード管理ツール(ハードウェア、ソフトウェア問わず)の自動生成機能を利用している』を「実施している」割合は23.0%である。

Q12 アカウントのパスワード設定における対策の実施について、あてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

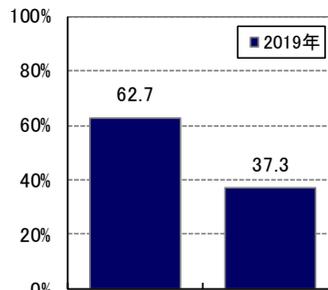
n=現在所有、管理しているアカウントがある方
※「サービス毎に異なるパスワードを設定している」のみ
アカウントを複数保持している方(Q11)

サービス毎に異なるパスワードを設定している
(使い回しをしていない)



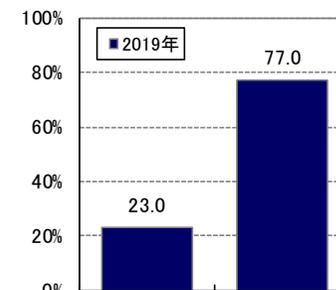
	n=	実施している		実施していない	
		割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
全体	3613	50.2	49.8		
性別					
男性	2133	49.7	50.3		
女性	1480	51.0	49.0		
年代別					
10代	151	51.0	49.0		
20代	529	53.3	46.7		
30代	607	51.2	48.8		
40代	793	48.4	51.6		
50代	647	49.3	50.7		
60代	533	47.8	52.2		
70代以上	353	53.0	47.0		
パソコン習熟度					
レベル4	445	60.7	39.3		
レベル3	1617	51.6	48.4		
レベル2	1104	46.7	53.3		
レベル1	447	43.4	56.6		

初期パスワードが設定されている場合は、
そのまま使わず必ず変更している



	n=	実施している		実施していない	
		割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
全体	4578	62.7	37.3		
性別					
男性	2672	61.9	38.1		
女性	1906	63.8	36.2		
年代別					
10代	243	53.5	46.5		
20代	653	62.3	37.7		
30代	758	60.6	39.4		
40代	999	61.3	38.7		
50代	839	66.6	33.4		
60代	655	62.7	37.3		
70代以上	431	68.0	32.0		
パソコン習熟度					
レベル4	528	67.2	32.8		
レベル3	1894	66.2	33.8		
レベル2	1462	61.6	38.4		
レベル1	694	52.2	47.8		

パスワード管理ツール(ハードウェア、ソフトウェア問わず)
の自動生成機能を利用している



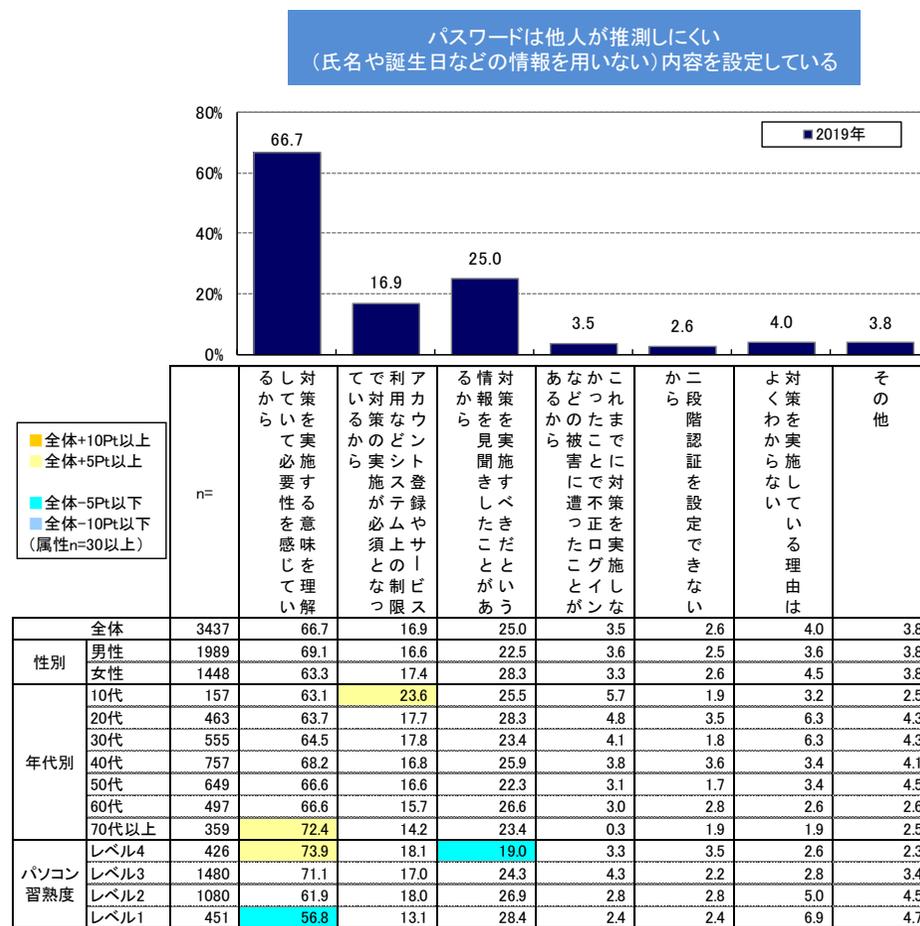
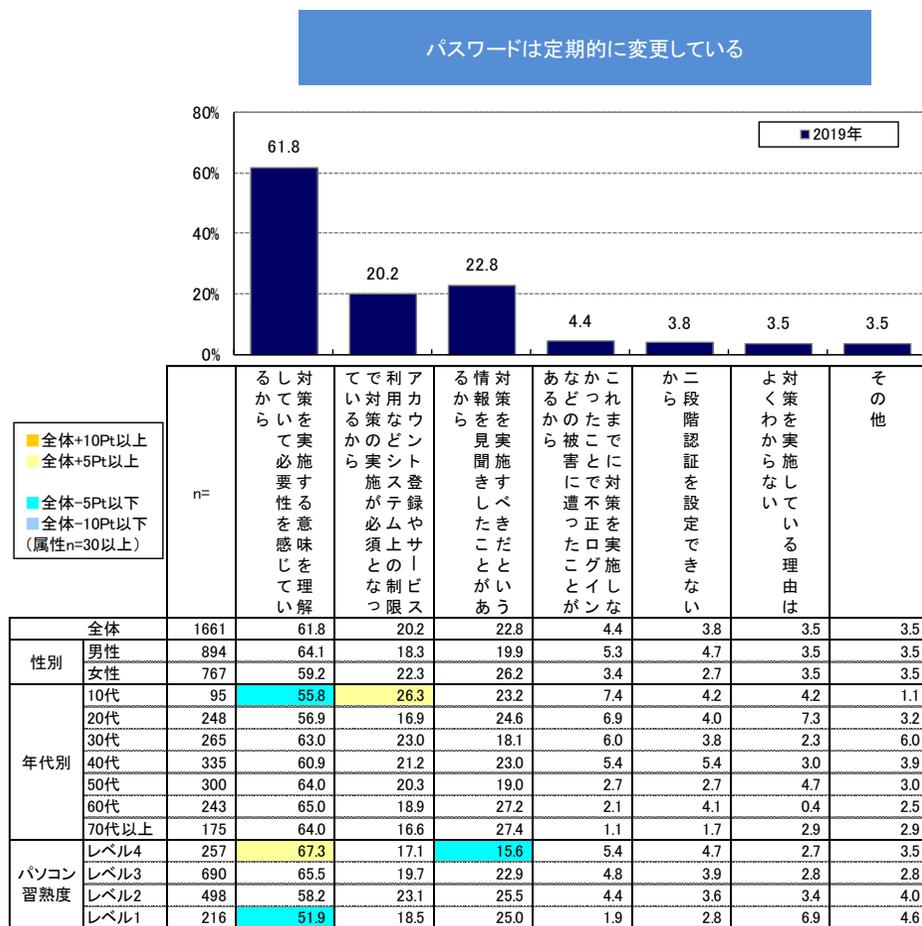
	n=	実施している		実施していない	
		割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
全体	4578	23.0	77.0		
性別					
男性	2672	23.0	77.0		
女性	1906	23.0	77.0		
年代別					
10代	243	29.6	70.4		
20代	653	27.6	72.4		
30代	758	24.7	75.3		
40代	999	21.5	78.5		
50代	839	22.5	77.5		
60代	655	21.4	78.6		
70代以上	431	16.2	83.8		
パソコン習熟度					
レベル4	528	36.7	63.3		
レベル3	1894	23.1	76.9		
レベル2	1462	20.2	79.8		
レベル1	694	18.2	81.8		

4-3-3.パスワード設定の実施理由①

- 『パスワードは定期的に変更している』について最も高いのは、「対策を実施する意味を理解して必要性を感じているから」(61.8%)である。次いで「対策を実施すべきだという情報を見聞きしたことがあるから」(22.8%)、「アカウント登録やサービス利用などシステム上の制限で対策の実施が必須となっているから」(20.2%)、「これまでに対策を実施しなかったことで不正ログインなどの被害に遭ったことがあるから」(4.4%)と続く。
- 『パスワードは他人が推測しにくい(氏名や誕生日などの情報を用いない)内容を設定している』について最も高いのは、「対策を実施する意味を理解して必要性を感じているから」(66.7%)である。次いで「対策を実施すべきだという情報を見聞きしたことがあるから」(25.0%)、「アカウント登録やサービス利用などシステム上の制限で対策の実施が必須となっているから」(16.9%)、「対策を実施している理由がよくわからない」(4.0%)と続く。

Q13 対策を実施している理由について、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=アカウントのパスワード設定の対策実施者(Q12)

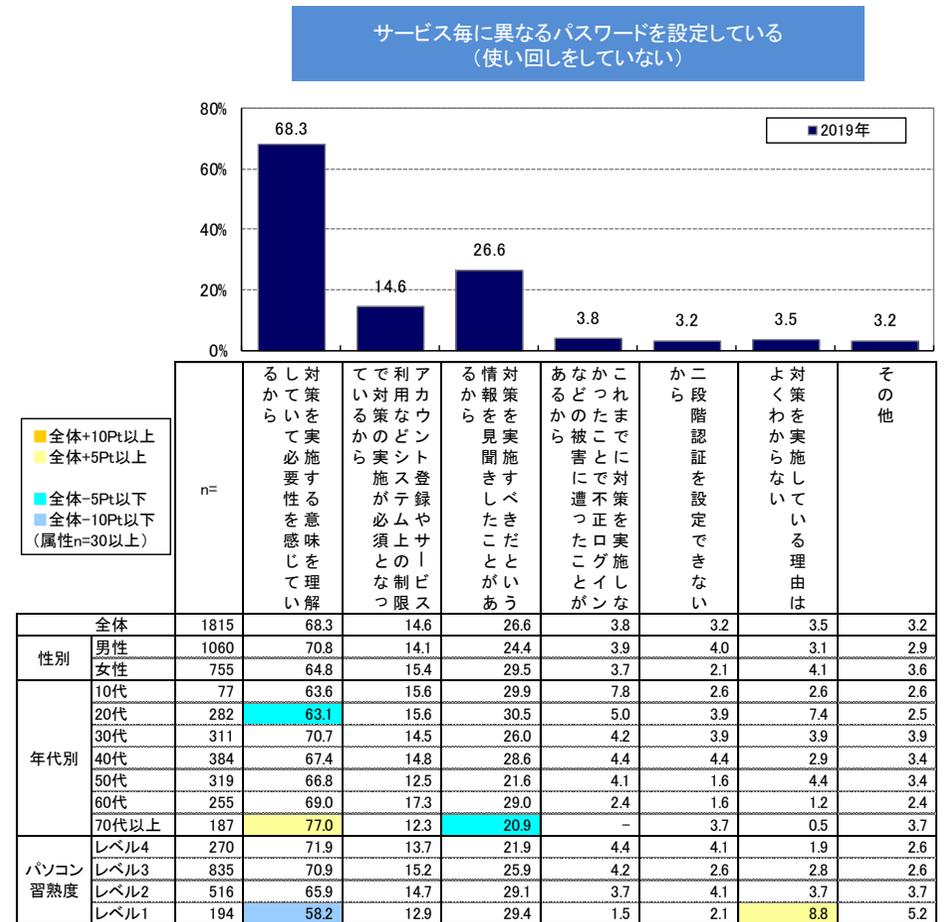
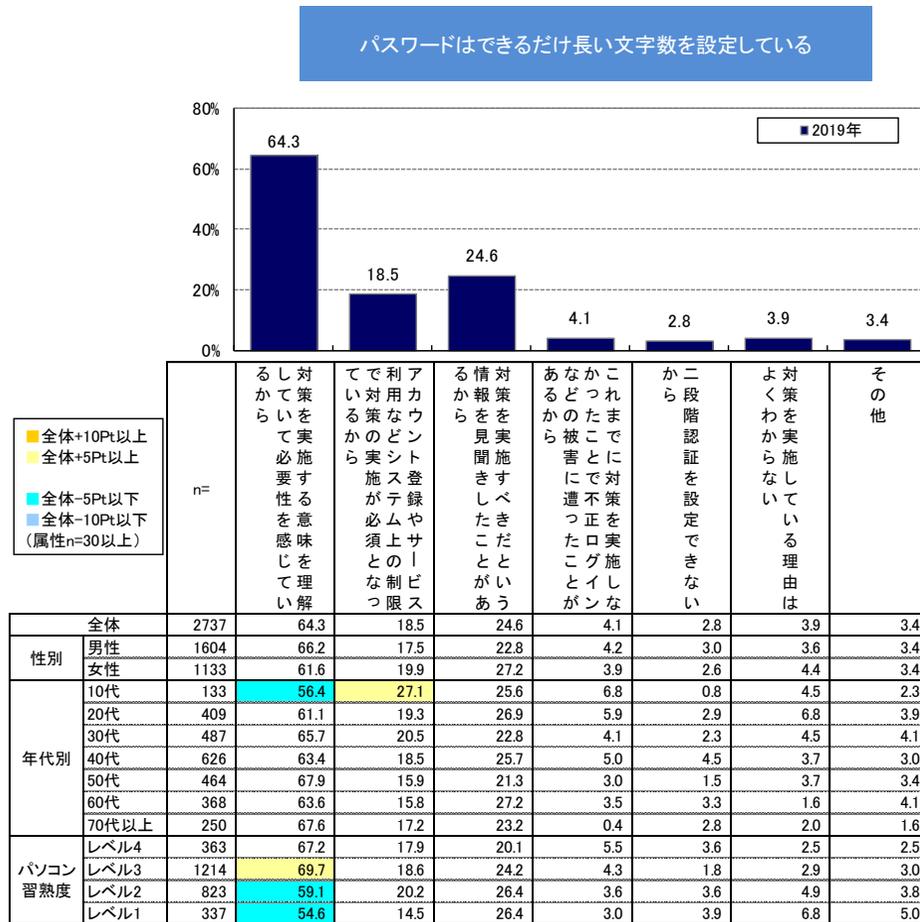


4-3-3.パスワード設定の実施理由②

- 『パスワードはできるだけ長い文字数を設定している』について最も高いのは、「対策を実施する意味を理解して必要性を感じているから」(64.3%)である。次いで「対策を実施すべきだという情報を見聞きしたことがあるから」(24.6%)、「アカウント登録やサービス利用などシステム上の制限で対策の実施が必須となっているから」(18.5%)、「これまでに対策を実施しなかったことで不正ログインなどの被害に遭ったことがあるから」(4.1%)と続く。
- 『サービス毎に異なるパスワードを設定している(使い回しをしていない)』について最も高いのは、「対策を実施する意味を理解して必要性を感じているから」(68.3%)である。次いで「対策を実施すべきだという情報を見聞きしたことがあるから」(26.6%)、「アカウント登録やサービス利用などシステム上の制限で対策の実施が必須となっているから」(14.6%)、「これまでに対策を実施しなかったことで不正ログインなどの被害に遭ったことがあるから」(3.8%)と続く。

Q13 対策を実施している理由について、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=アカウントのパスワード設定の対策実施者(Q12)



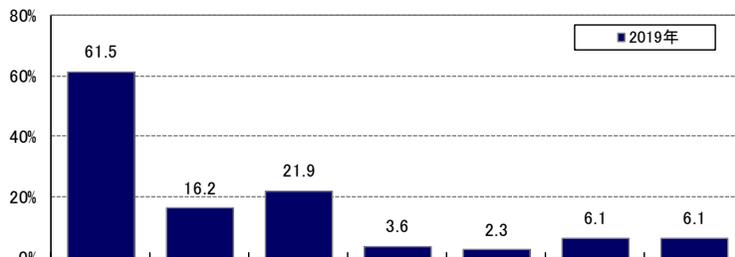
4-3-3.パスワード設定の実施理由③

- 『初期パスワードが設定されている場合は、そのまま使わず必ず変更している』について最も高いのは、「対策を実施する意味を理解していて必要性を感じているから」(61.5%)である。次いで「対策を実施すべきだという情報を見聞きしたことがあるから」(21.9%)、「アカウント登録やサービス利用などシステム上の制限で対策の実施が必須となっているから」(16.2%)、「対策を実施している理由はよくわからない」(6.1%)と続く。
- 『パスワード管理ツール(ハードウェア、ソフトウェア問わず)の自動生成機能を利用している』について最も高いのは、「対策を実施する意味を理解していて必要性を感じているから」(54.6%)である。次いで「対策を実施すべきだという情報を見聞きしたことがあるから」(17.9%)、「アカウント登録やサービス利用などシステム上の制限で対策の実施が必須となっているから」(15.7%)、「対策を実施している理由はよくわからない」(8.5%)と続く。

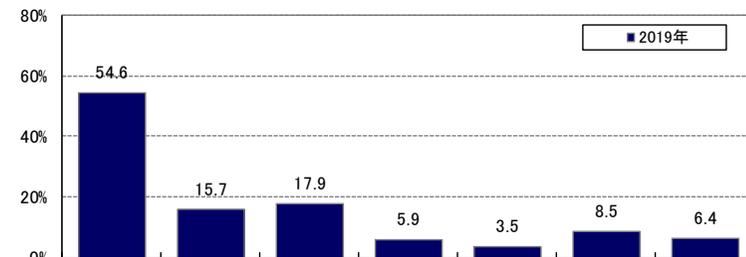
Q13 対策を実施している理由について、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=アカウントのパスワード設定の対策実施者(Q12)

初期パスワードが設定されている場合は、そのまま使わず必ず変更している



パスワード管理ツール(ハードウェア、ソフトウェア問わず)の自動生成機能を利用している



属性	n	理由							
		対策を実施する意味を理解していて必要性を感じているから	対策を実施すべきだという情報を見聞きしたことがあるから	アカウント登録やサービス利用などシステム上の制限で対策の実施が必須となっているから	対策を実施している理由はよくわからない	二段階認証を設定できない	その他の理由	その他	その他
全体	2871	61.5	16.2	21.9	3.6	2.3	6.1	6.1	
性別									
男性	1655	64.8	15.2	20.4	3.9	2.7	5.6	5.9	
女性	1216	56.9	17.4	24.0	3.3	1.8	6.9	6.5	
年代別									
10代	130	53.8	13.8	26.2	8.5	-	5.4	7.7	
20代	407	57.5	20.9	26.8	4.7	1.7	7.9	6.6	
30代	459	60.8	17.0	21.1	4.4	3.3	6.3	7.2	
40代	612	62.6	16.2	21.6	4.2	3.3	6.5	5.6	
50代	559	64.2	14.7	16.6	3.0	1.6	6.3	5.4	
60代	411	62.5	15.3	23.6	2.2	1.9	4.9	5.8	
70代以上	293	62.5	13.3	22.9	0.7	2.7	4.4	6.1	
パソコン習熟度									
レベル4	355	69.0	15.8	16.9	5.9	2.5	3.1	3.9	
レベル3	1253	67.4	16.8	21.1	4.0	1.9	4.5	5.3	
レベル2	901	55.7	16.2	24.2	2.7	2.7	7.3	8.0	
レベル1	382	47.8	14.1	23.8	2.5	2.8	11.9	6.6	

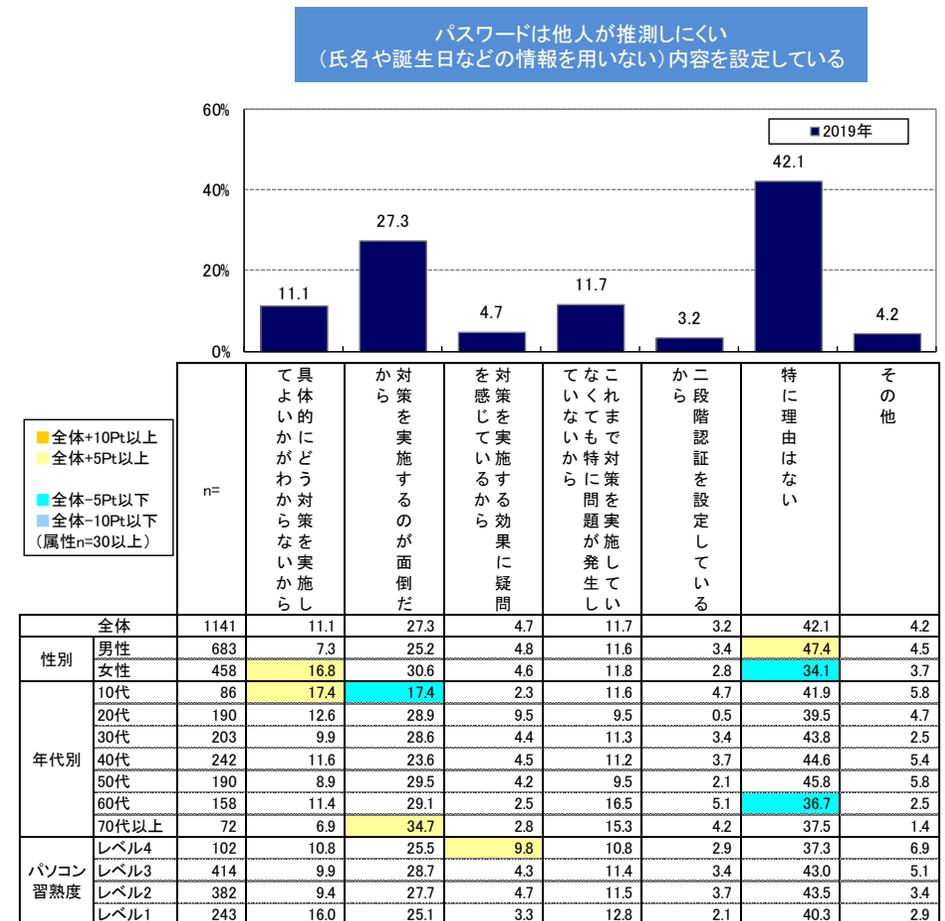
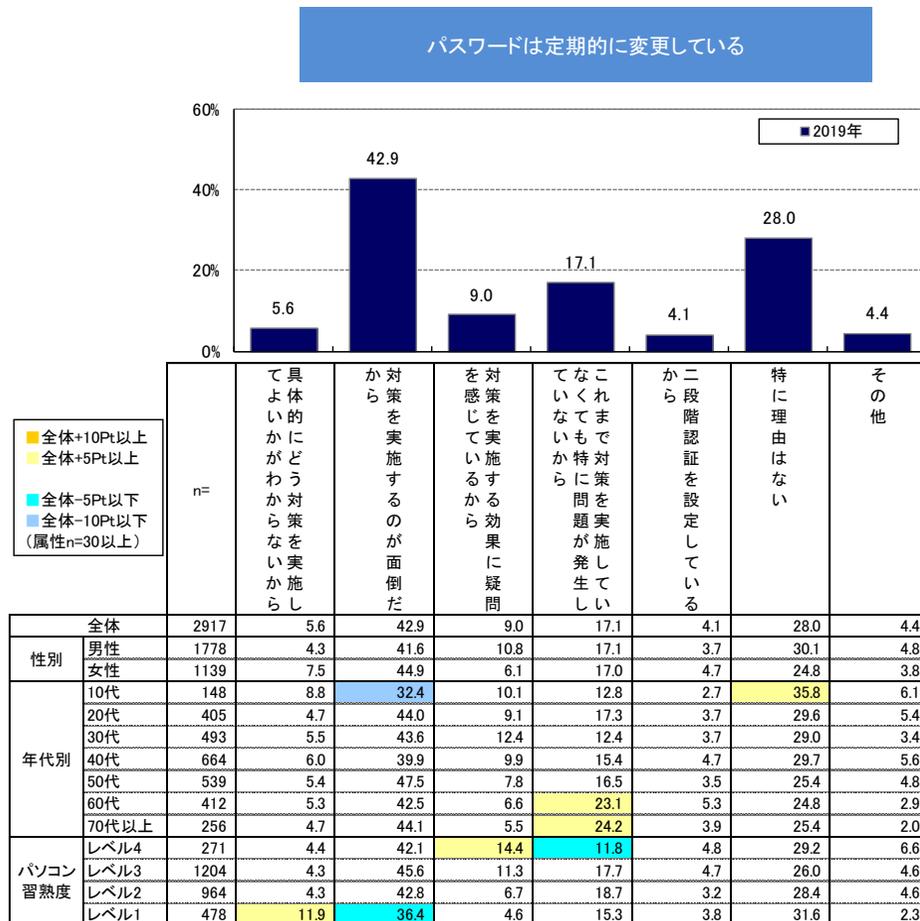
属性	n	理由							
		対策を実施する意味を理解していて必要性を感じているから	対策を実施すべきだという情報を見聞きしたことがあるから	アカウント登録やサービス利用などシステム上の制限で対策の実施が必須となっているから	対策を実施している理由はよくわからない	二段階認証を設定できない	その他の理由	その他	その他
全体	1053	54.6	15.7	17.9	5.9	3.5	8.5	6.4	
性別									
男性	614	58.1	15.5	17.6	7.0	4.7	7.5	5.9	
女性	439	49.7	15.9	18.2	4.3	1.8	10.0	7.1	
年代別									
10代	72	47.2	19.4	31.9	5.6	-	6.9	4.2	
20代	180	50.6	18.3	21.1	8.9	2.2	9.4	3.3	
30代	187	54.5	17.1	17.6	9.1	3.7	9.6	5.9	
40代	215	57.2	11.6	15.3	5.6	7.4	7.0	8.4	
50代	189	59.3	13.8	14.3	3.7	1.6	9.5	6.3	
60代	140	50.7	20.7	20.7	3.6	3.6	5.7	7.1	
70代以上	70	60.0	8.6	7.1	1.4	2.9	12.9	10.0	
パソコン習熟度									
レベル4	194	59.3	16.5	16.5	8.8	3.1	6.2	3.6	
レベル3	437	56.8	14.0	19.5	5.9	3.0	7.6	6.2	
レベル2	296	54.1	17.6	16.9	4.1	3.7	9.5	6.8	
レベル1	126	41.3	15.9	16.7	5.6	5.6	13.5	10.3	

4-3-4.パスワード設定の非実施理由①

- 『パスワードは定期的に変更している』について最も高いのは、「対策を実施するのが面倒だから」(42.9%)である。次いで「これまで対策を実施してなくても特に問題が発生していないから」(17.1%)、「対策を実施する効果に疑問を感じているから」(9.0%)、「具体的にどう対策を実施してよいか分からないから」(5.6%)と続く。
- 『パスワードは他人が推測しにくい(氏名や誕生日などの情報を用いない)内容を設定している』について最も高いのは、「対策を実施するのが面倒だから」(27.3%)である。次いで「これまで対策を実施してなくても特に問題が発生していないから」(11.7%)、「具体的にどう対策を実施してよいか分からないから」(11.1%)、「対策を実施する効果に疑問を感じているから」(4.7%)と続く。

Q14 対策を実施していない理由について、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=アカウントのパスワード設定の対策非実施者(Q12)

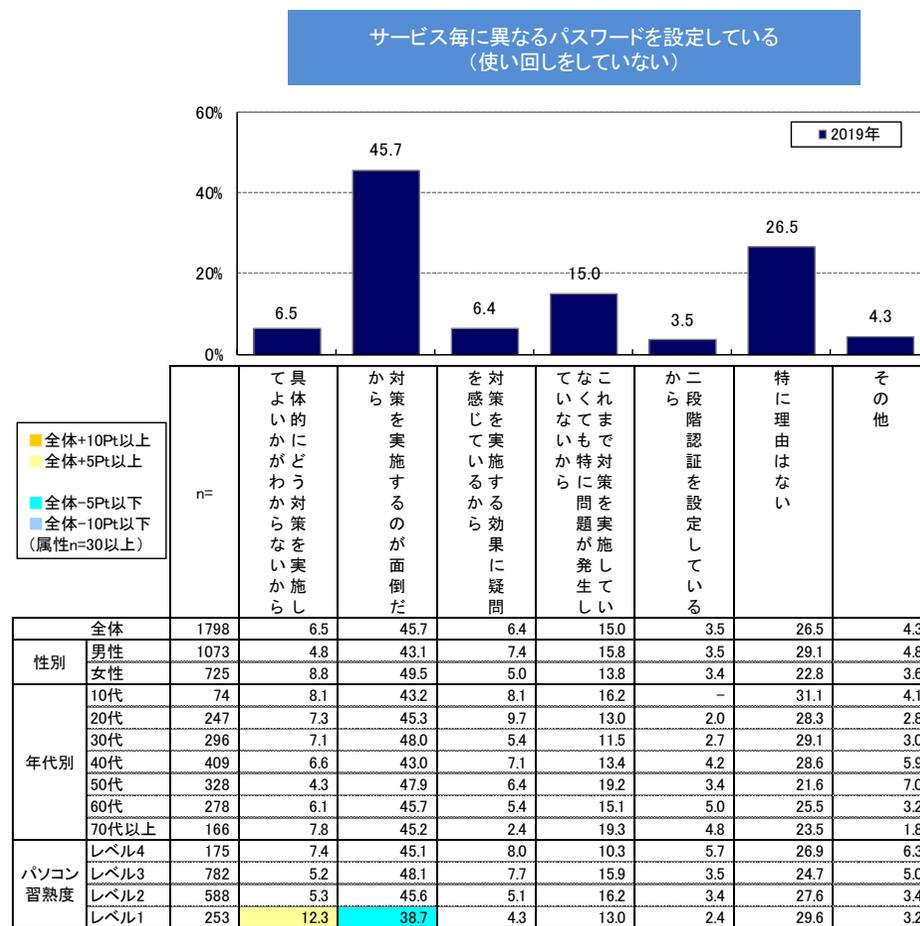
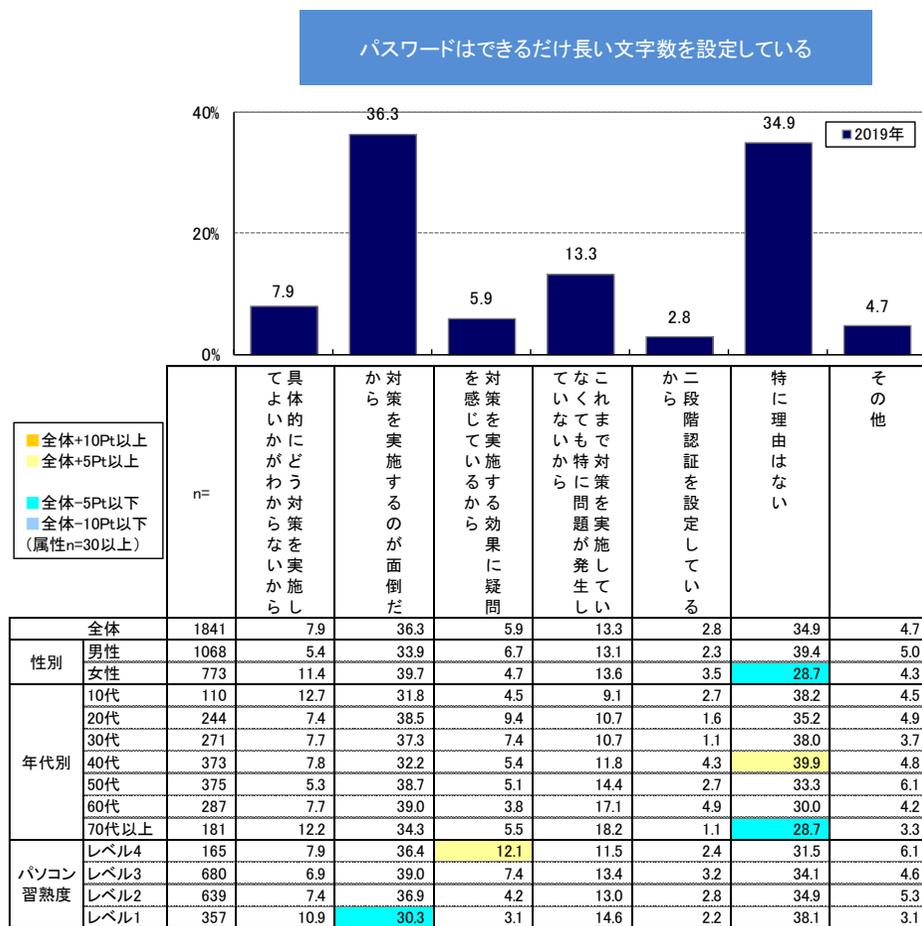


4-3-4.パスワード設定の非実施理由②

- 『パスワードはできるだけ長い文字数を設定している』について最も高いのは、「対策を実施するのが面倒だから」(36.3%)である。次いで「これまで対策を実施していなくても特に問題が発生していないから」(13.3%)、「具体的にどう対策を実施してよいか分からないから」(7.9%)、「対策を実施する効果に疑問を感じているから」(5.9%)と続く。
- 『サービス毎に異なるパスワードを設定している(使い回しをしていない)』について最も高いのは、「対策を実施するのが面倒だから」(45.7%)である。次いで「これまで対策を実施していなくても特に問題が発生していないから」(15.0%)、「具体的にどう対策を実施してよいか分からないから」(6.5%)、「対策を実施する効果に疑問を感じているから」(6.4%)と続く。

Q14 対策を実施していない理由について、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=アカウントのパスワード設定の対策非実施者(Q12)



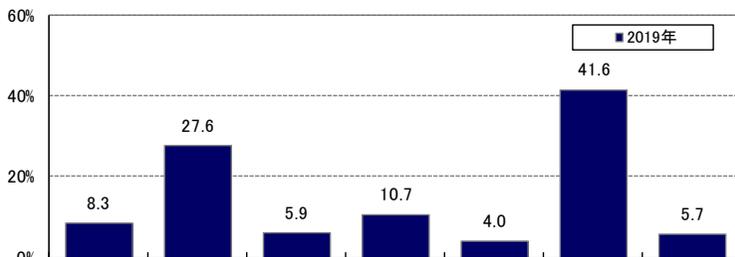
4-3-4.パスワード設定の非実施理由③

- 『初期パスワードが設定されている場合は、そのまま使わず必ず変更している』について最も高いのは、「対策を実施するのが面倒だから」(27.6%)である。次いで「これまで対策を実施してなくても特に問題が発生していないから」(10.7%)、「具体的にどう対策を実施してよいか分からないから」(8.3%)、「対策を実施する効果に疑問を感じているから」(5.9%)と続く。
- 『パスワード管理ツール(ハードウェア、ソフトウェア問わず)の自動生成機能を利用している』について最も高いのは、「対策を実施するのが面倒だから」(23.5%)である。次いで「具体的にどう対策を実施してよいか分からないから」(14.7%)、「これまで対策を実施してなくても特に問題が発生していないから」(12.2%)、「対策を実施する効果に疑問を感じているから」(6.9%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「具体的にどう対策を実施してよいか分からないから」が最も高い。
- パソコン習熟度で見ると、レベル1は「具体的にどう対策を実施してよいか分からないから」が最も高い。

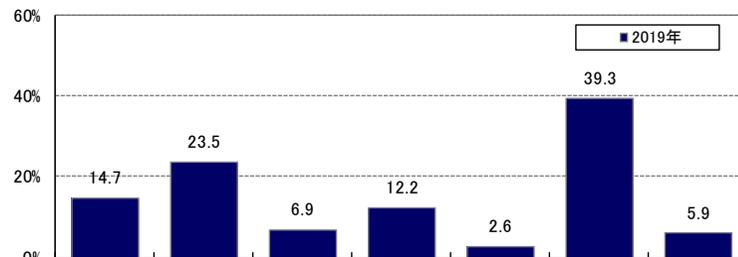
Q14 対策を実施していない理由について、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=アカウントのパスワード設定の対策非実施者(Q12)

初期パスワードが設定されている場合は、そのまま使わず必ず変更している



パスワード管理ツール(ハードウェア、ソフトウェア問わず)の自動生成機能を利用している



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
 (属性n=30以上)

n=		具体的にどう対策を実施してよいか分からないから	対策を実施するのが面倒だから	対策を実施する効果に疑問を感じているから	これまで対策を実施してなくても特に問題が発生しているから	二段階認証を設定しているから	特に理由はない	その他
全体	1707	8.3	27.6	5.9	10.7	4.0	41.6	5.7
性別	男性	5.3	25.6	6.7	10.7	4.8	44.9	5.8
	女性	12.8	30.6	4.8	10.6	2.9	36.7	5.5
年代別	10代	14.2	23.0	7.1	7.1	6.2	43.4	4.4
	20代	7.7	28.0	9.8	9.8	1.2	44.3	3.3
	30代	7.0	30.1	4.7	10.7	2.0	45.2	4.3
	40代	8.8	25.6	6.7	10.9	4.7	41.3	7.2
	50代	6.1	29.6	6.1	8.9	3.2	41.4	7.5
	60代	8.2	26.6	2.9	11.9	5.7	41.4	5.3
	70代以上	10.9	28.3	3.6	15.9	8.7	29.0	6.5
パソコン習熟度	レベル4	8.7	23.7	12.1	8.7	5.2	38.2	8.7
	レベル3	6.7	30.0	5.9	12.2	4.4	40.2	5.9
	レベル2	6.6	27.8	5.2	10.5	4.3	43.3	5.3
	レベル1	14.2	24.7	3.9	9.0	2.4	43.1	4.2

■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
 (属性n=30以上)

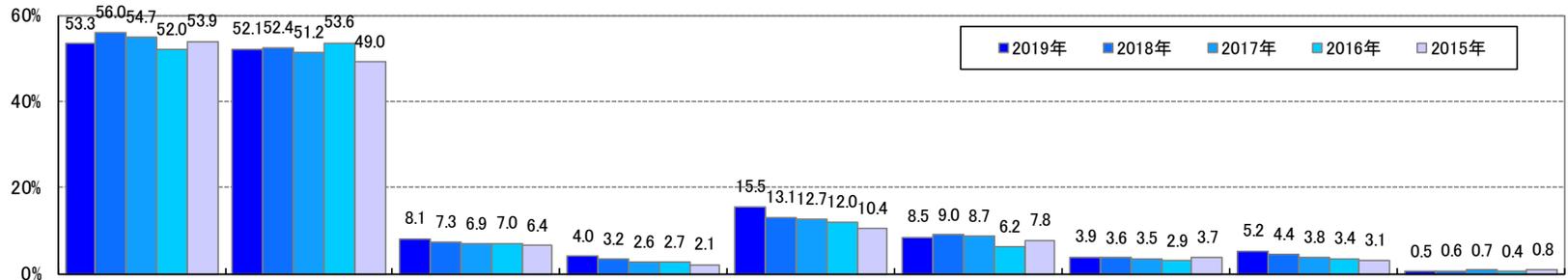
n=		具体的にどう対策を実施してよいか分からないから	対策を実施するのが面倒だから	対策を実施する効果に疑問を感じているから	これまで対策を実施してなくても特に問題が発生しているから	二段階認証を設定しているから	特に理由はない	その他
全体	3525	14.7	23.5	6.9	12.2	2.6	39.3	5.9
性別	男性	11.7	23.9	7.7	12.6	2.8	40.2	6.8
	女性	19.0	23.0	5.7	11.6	2.3	38.0	4.8
年代別	10代	17.5	20.5	8.2	12.3	1.8	42.1	5.3
	20代	12.3	27.1	9.9	10.8	2.1	41.4	3.4
	30代	13.7	24.0	6.7	11.0	1.8	42.0	3.3
	40代	11.5	23.7	6.8	13.1	3.7	40.7	6.9
	50代	12.6	26.2	6.8	10.8	2.0	38.3	7.4
	60代	17.5	21.0	6.2	15.3	3.5	35.5	6.8
	70代以上	25.2	18.0	3.9	11.9	2.5	35.2	7.8
パソコン習熟度	レベル4	6.6	27.2	15.0	10.5	3.0	34.1	10.2
	レベル3	11.5	26.8	8.3	13.5	3.2	37.6	6.0
	レベル2	16.5	21.5	5.0	11.7	2.2	41.6	5.5
	レベル1	24.1	16.9	2.3	10.7	1.6	42.1	4.0

4-3-5.ID・パスワードの管理方法

- ID・パスワードの管理方法について最も高いのは、「自分で記憶している」(53.3%)である。次いで「手帳などの紙にメモをしている」(52.1%)、「ブラウザの保存機能を使っている」(15.5%)、「電子ファイル(メモ帳や表計算ソフト)に記録し管理している(ファイルにパスワードロックなどはしていない)」(8.5%)と続く。
- 性別で見ると、女性は「手帳などの紙にメモをしている」が最も高い。
- 年代別で見ると、60代、70代以上は「手帳などの紙にメモをしている」が最も高い。
- パソコン習熟度で見ると、レベル1~2は「手帳などの紙にメモをしている」が最も高い。

Q15 インターネット上のサービス、及び電子メールのアカウント(IDやパスワード)の管理方法について、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=現在所有、管理しているアカウントがある方(Q11)

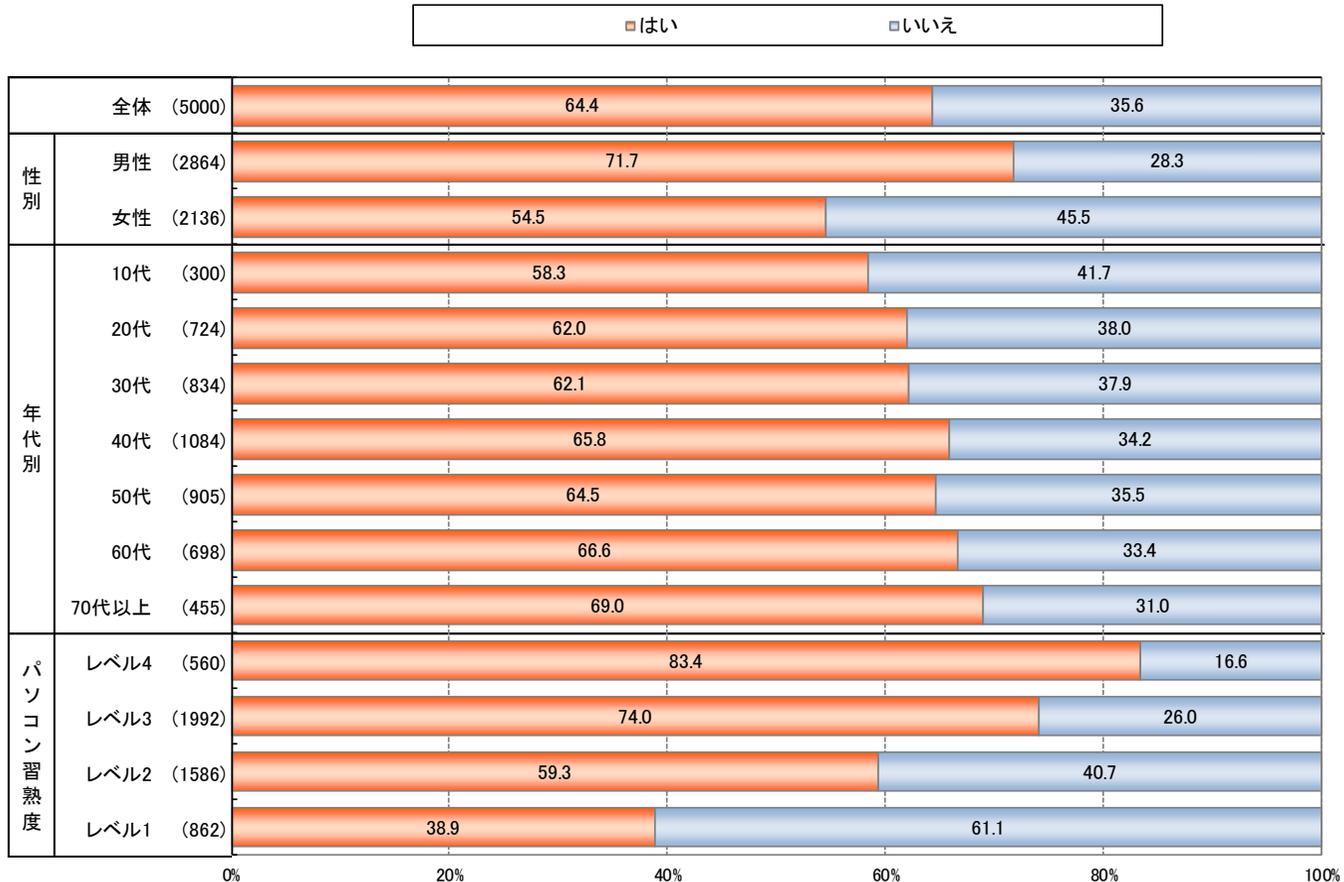


	n=	管理方法									
		自分で記憶している	手帳などの紙にメモをしている	パソコンにインストールして使うアカウント管理ソフトウェアを使っている	ネットワーク上のアカウント管理サービスを使っている	ブラウザの保存機能を使っている	電子ファイル(メモ帳や表計算ソフト)に記録し管理している(ファイルにパスワードロックなどはしていない)	電子ファイル(メモ帳や表計算ソフト)に記録し管理している(ファイルにパスワードロックなどをしている)	サービスを利用するパソコンとは別の端末に保存している	その他	
全体	4578	53.3	52.1	8.1	4.0	15.5	8.5	3.9	5.2	0.5	
性別	男性	2672	53.4	46.9	9.7	4.7	17.5	10.0	4.8	6.1	0.7
	女性	1906	53.2	59.3	5.8	3.1	12.7	6.4	2.6	4.0	0.3
年代別	10代	243	65.0	46.1	10.3	4.5	13.2	5.8	3.7	4.5	0.4
	20代	653	61.1	40.6	9.0	7.0	15.0	8.6	4.0	6.6	0.8
	30代	758	61.2	42.1	9.1	4.2	15.2	9.4	3.6	4.9	0.3
	40代	999	58.7	46.6	8.9	4.2	17.1	8.7	4.2	4.3	0.4
	50代	839	51.4	55.7	7.2	3.1	15.0	8.7	4.1	4.4	0.7
	60代	655	40.0	64.4	7.5	3.2	15.4	8.2	4.0	6.0	0.8
	70代以上	431	32.7	77.3	4.4	1.6	15.3	8.1	3.0	7.0	0.2
パソコン習熟度	レベル4	528	58.1	29.7	17.0	10.4	18.0	12.5	6.6	8.1	1.1
	レベル3	1894	56.3	47.2	9.5	4.0	18.1	10.5	5.1	5.6	0.5
	レベル2	1462	51.3	60.2	5.1	2.8	14.4	7.0	2.4	4.4	0.4
	レベル1	694	45.8	65.3	3.7	2.0	8.6	3.2	1.6	3.6	0.3
時系列別	2018年	4809	56.0	52.4	7.3	3.2	13.1	9.0	3.6	4.4	0.6
	2017年	4064	54.7	51.2	6.9	2.6	12.7	8.7	3.5	3.8	0.7
	2016年	3740	52.0	53.6	7.0	2.7	12.0	6.2	2.9	3.4	0.4
	2015年	3822	53.9	49.0	6.4	2.1	10.4	7.8	3.7	3.1	0.8

4-3-6. ソフトウェア製品全般の脆弱性対策の必要性の認知

- ソフトウェア製品全般の脆弱性対策の必要性の認知割合は64.4%である。
- パソコン習熟度でみると、レベル4は「はい」、レベル1は「いいえ」の割合が全体よりも高い。

Q16 ソフトウェア製品全般に脆弱性対策が必要であることをご存知ですか。(お答えは1つ)

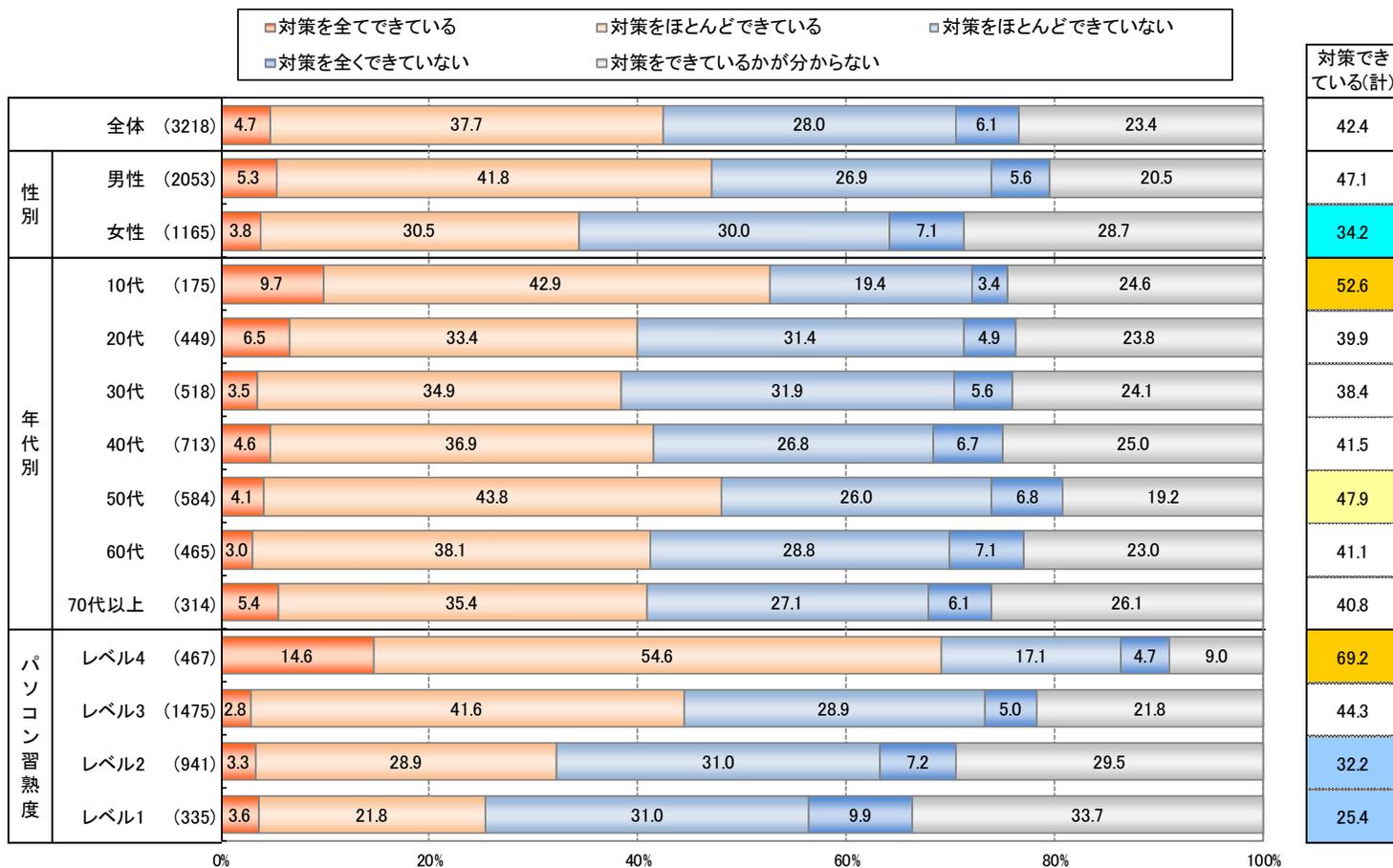


4-3-7. 脆弱性対策について

- 脆弱性対策については、「対策を全てできている」は4.7%、「対策をほとんどできている」(37.7%)を合計すると42.4%である。
- 年代別で見ると、10代は「対策できている(計)」の割合が全体よりも高い。
- パソコン習熟度で見ると、レベル4は「対策できている(計)」の割合が全体よりも高い。

Q17 脆弱性対策について、あなたの状況に近いものを選択してください。(お答えは1つ)

n=脆弱性対策の必要性の認知者(Q16)

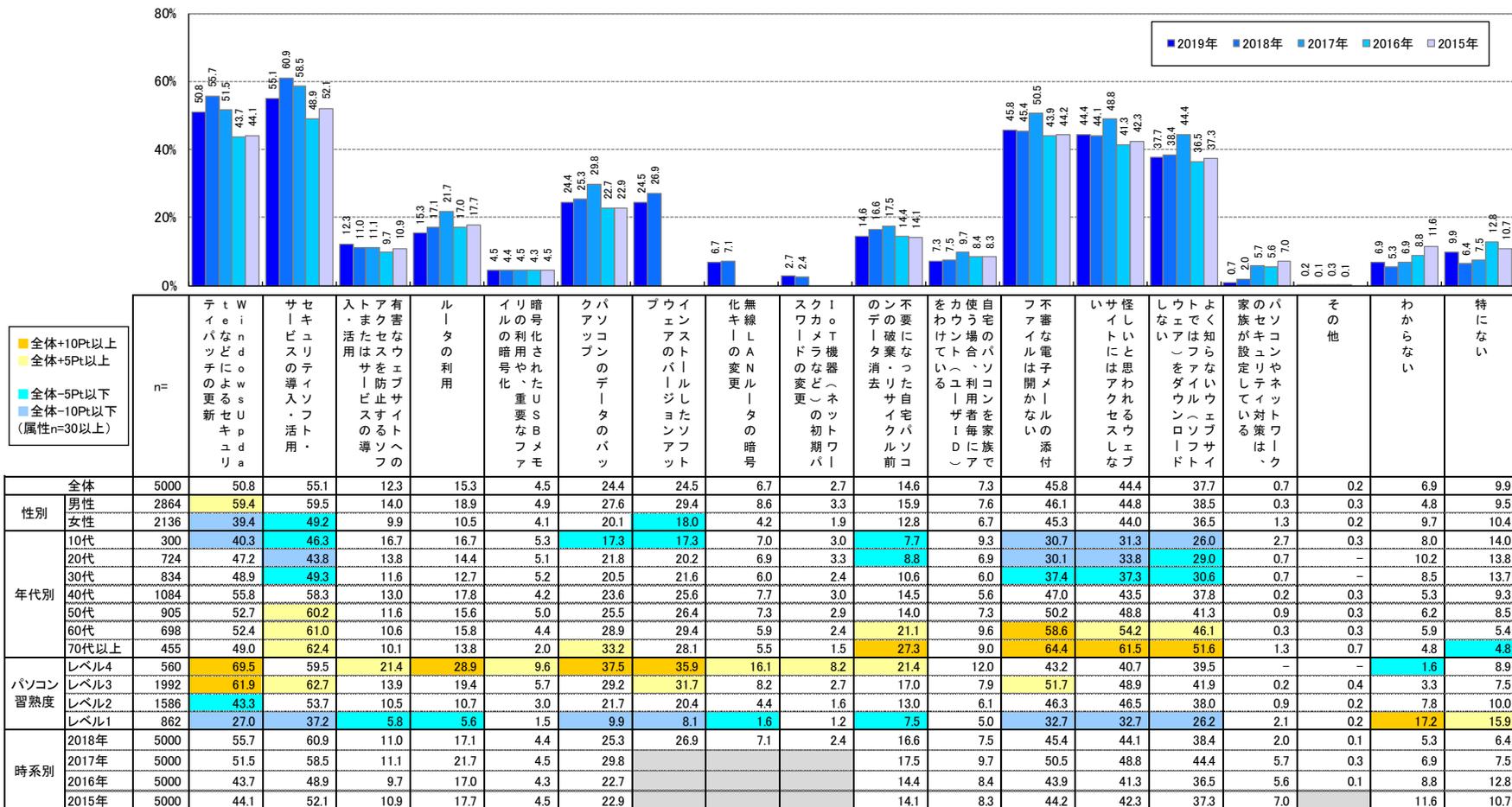


4-4.セキュリティ対策の実施状況

4-4-1.情報セキュリティ対策

- 情報セキュリティ対策について最も高いのは、「セキュリティソフト・サービスの導入・活用」(55.1%)である。次いで「WindowsUpdateなどによるセキュリティパッチの更新」(50.8%)、「不審な電子メールの添付ファイルは開かない」(45.8%)、「怪しいと思われるウェブサイトにはアクセスしない」(44.4%)と続く。
- 年代別でみると、70代以上は「怪しいと思われるウェブサイトにはアクセスしない」「不審な電子メールの添付ファイルは開かない」の割合が全体よりも高い。
- パソコン習熟度でみると、レベル4は「WindowsUpdateなどによるセキュリティパッチの更新」が最も高い。
- 2018年と比較すると、「セキュリティソフト・サービスの導入・活用」の割合が低下している。

Q18 あなた自身が所有するパソコンや自宅のネットワークについて、現在実施しているセキュリティ対策をすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



※「WindowsUpdateなどによるセキュリティパッチの更新」→2017年以前は「WindowsUpdate等によるセキュリティパッチの更新」

※「インストールしたソフトウェアのバージョンアップ」「無線LANルータの暗号化キーの変更」「IoT機器(ネットワークカメラなど)の初期パスワードの変更」は今年度から追加した設問

4-4-2.セキュリティ対策を実施しない理由①

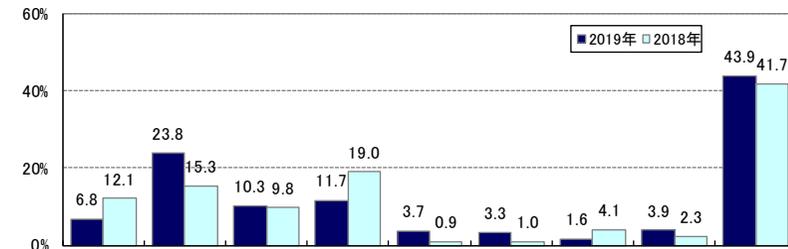
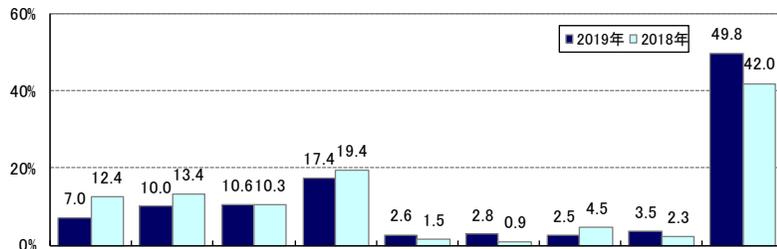
- 「WindowsUpdateなどによるセキュリティパッチの更新」について最も高いのは、「具体的な方法がわからないから」(17.4%)である。次いで「設定などが面倒くさいから」(10.6%)、「費用がかかるから」(10.0%)、「対策をする理由がわからないから」(7.0%)と続く。
- 2018年と比較すると、「対策をする理由がわからないから」の割合が低下している。
- 「セキュリティソフト・サービスの導入・活用」について最も高いのは、「費用がかかるから」(23.8%)である。次いで「具体的な方法がわからないから」(11.7%)、「設定などが面倒くさいから」(10.3%)、「対策をする理由がわからないから」(6.8%)と続く。
- 2018年と比較すると、「費用がかかるから」が上昇している。「対策をする理由がわからないから」「具体的な方法がわからないから」が低下している。

Q19 対策を実施していない理由として、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=セキュリティ対策非実施者(Q18)

WindowsUpdateなどによるセキュリティパッチの更新

セキュリティソフト・サービスの導入・活用



	n=	理由									
		ないから	費用がかかるから	設定などが面倒くさいから	具体的な方法がわからないから	い(具体的)から	対策の必要性を感じないから	する(パソコン)で問題	や(対象)ソフトウェア	その他	特に理由はない
全体	2458	7.0	10.0	10.6	17.4	2.6	2.8	2.5	3.5	49.8	
性別	男性	1164	8.2	10.5	10.7	13.0	3.7	3.7	2.7	3.5	50.3
	女性	1294	6.0	9.6	10.5	21.4	1.7	1.9	2.4	3.5	49.4
年代別	10代	179	7.8	12.8	11.7	17.3	2.8	2.8	1.7	2.2	43.0
	20代	382	7.9	11.0	8.9	18.1	3.4	3.4	1.3	2.1	51.0
	30代	426	8.2	13.1	11.0	15.7	3.3	2.8	3.3	2.1	47.9
	40代	479	5.0	9.4	10.4	14.4	3.3	2.9	3.1	3.8	54.9
	50代	428	7.5	8.6	9.6	15.2	1.9	2.3	2.3	6.1	50.7
	60代	332	5.4	7.5	11.4	23.5	1.5	2.7	3.0	3.6	47.3
	70代以上	232	8.2	7.8	12.5	21.1	1.7	2.2	2.2	3.9	47.8
パソコン習熟度	レベル4	171	11.7	11.1	9.4	7.0	5.8	5.8	4.7	3.5	46.8
	レベル3	759	7.6	12.9	12.0	11.9	3.8	3.4	3.3	4.2	46.8
	レベル2	899	6.0	9.1	11.1	18.8	2.3	2.7	2.3	3.0	51.3
	レベル1	629	6.4	7.5	8.4	25.0	0.8	1.3	1.3	3.3	52.1
2018年	686	12.4	13.4	10.3	19.4	1.5	0.9	4.5	2.3	42.0	

	n=	理由									
		ないから	費用がかかるから	設定などが面倒くさいから	具体的な方法がわからないから	い(具体的)から	対策の必要性を感じないから	する(パソコン)で問題	や(対象)ソフトウェア	その他	特に理由はない
全体	2246	6.8	23.8	10.3	11.7	3.7	3.3	1.6	3.9	43.9	
性別	男性	1160	7.1	26.2	9.8	7.7	4.7	4.4	1.4	3.8	43.7
	女性	1086	6.5	21.2	10.8	15.9	2.7	2.0	1.8	4.0	44.1
年代別	10代	161	12.4	18.0	11.8	14.9	5.0	2.5	1.9	3.1	38.5
	20代	407	7.1	21.4	8.6	14.5	5.2	2.9	1.2	1.7	44.5
	30代	423	7.3	24.8	11.3	12.3	3.3	3.1	1.7	3.1	44.2
	40代	452	5.3	25.4	10.6	8.8	3.8	3.5	1.1	4.0	46.2
	50代	360	6.1	26.1	10.0	8.6	2.5	2.2	1.4	5.8	44.2
	60代	272	4.0	23.9	9.9	11.8	2.9	4.4	1.8	4.4	46.0
	70代以上	171	9.4	22.8	10.5	14.0	3.5	4.7	3.5	6.4	36.8
パソコン習熟度	レベル4	227	12.3	28.2	7.9	6.6	7.0	4.0	0.9	2.6	37.9
	レベル3	743	6.6	28.8	11.8	8.5	4.2	4.7	1.9	3.2	38.4
	レベル2	735	4.6	23.7	10.5	11.0	4.1	3.0	1.9	4.2	46.9
	レベル1	541	7.8	15.2	8.9	19.0	1.1	1.3	1.1	4.8	49.9
2018年	686	12.1	15.3	9.8	19.0	0.9	1.0	4.1	2.3	41.7	

4-4-2.セキュリティ対策を実施しない理由②

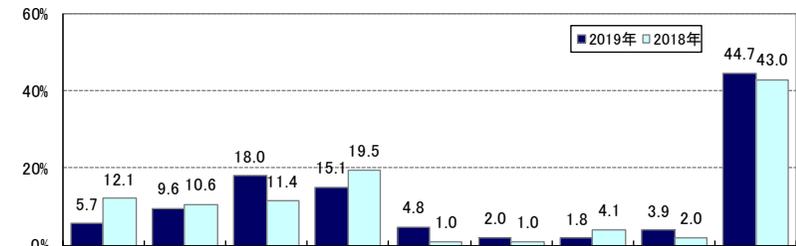
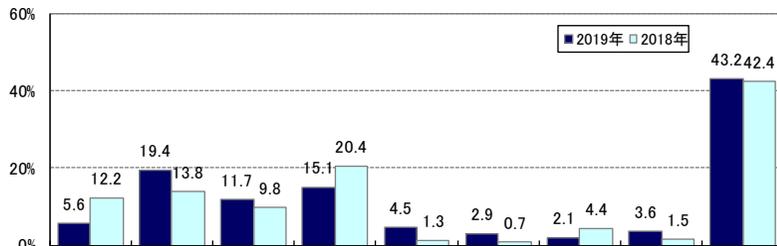
- 「有害なウェブサイトへのアクセスを防止するソフトまたはサービスの導入・活用」について最も高いのは、「費用がかかるから」(19.4%)である。次いで「具体的な方法がわからないから」(15.1%)、「設定などが面倒くさいから」(11.7%)、「対策をする理由がわからないから」(5.6%)と続く。
- パソコン習熟度でみると、レベル1は「具体的な方法がわからないから」が最も高い。
- 2018年と比較すると、「費用がかかるから」が上昇している。「対策をする理由がわからないから」「具体的な方法がわからないから」の割合が低下している。
- 「パソコンのデータのバックアップ」について最も高いのは、「設定などが面倒くさいから」(18.0%)である。次いで「具体的な方法がわからないから」(15.1%)、「費用がかかるから」(9.6%)、「対策をする理由がわからないから」(5.7%)と続く。
- 年代別でみると、60代は「具体的な方法がわからないから」が最も高い。
- パソコン習熟度でみると、レベル1は「具体的な方法がわからないから」が最も高い。
- 2018年と比較すると、「設定などが面倒くさいから」の割合が上昇している。「対策をする理由がわからないから」の割合が低下している。

Q19 対策を実施していない理由として、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=セキュリティ対策非実施者(Q18)

有害なウェブサイトへのアクセスを防止するソフトまたはサービスの導入・活用

パソコンのデータのバックアップ



	n=	理由									
		対策をする理由がわからないから	費用がかかるから	設定などが面倒くさいから	具体的な方法がわからないから	インターネットの必要性を感じないから	パソコンの動作に問題が生じるから	対象となるソフトウェア	その他	特に理由はない	
全体	4387	5.6	19.4	11.7	15.1	4.5	2.9	2.1	3.6	43.2	
性別	男性	2463	5.4	22.0	11.9	11.8	6.3	3.9	2.3	3.5	41.9
	女性	1924	5.9	16.0	11.5	19.3	2.2	1.7	1.8	3.7	44.9
年代別	10代	250	8.0	16.0	13.2	15.6	2.8	2.8	1.6	2.4	41.2
	20代	624	6.3	17.3	12.0	17.6	4.3	2.9	1.4	2.1	43.8
	30代	737	5.8	22.5	13.3	14.8	4.3	2.7	1.8	2.3	44.2
	40代	943	4.5	20.1	12.2	12.9	5.2	2.9	1.6	3.5	44.2
	50代	800	5.8	20.1	10.4	11.4	4.0	3.4	2.4	5.4	44.0
	60代	624	4.8	17.0	10.9	17.1	5.1	3.2	3.5	5.1	42.0
	70代以上	409	6.6	19.6	10.5	20.8	4.4	2.0	2.0	3.7	39.6
パソコン習熟度	レベル4	440	7.3	22.7	10.7	6.6	10.2	4.8	1.8	3.9	39.5
	レベル3	1715	5.6	22.7	12.7	11.1	5.5	3.7	2.1	3.7	40.8
	レベル2	1420	4.7	18.8	12.0	17.5	3.4	2.4	2.0	3.4	44.1
	レベル1	812	6.4	11.7	9.7	24.1	1.1	1.1	2.1	3.7	48.8
2018年	686	12.2	13.8	9.8	20.4	1.3	0.7	4.4	1.5	42.4	

	n=	理由									
		対策をする理由がわからないから	費用がかかるから	設定などが面倒くさいから	具体的な方法がわからないから	インターネットの必要性を感じないから	パソコンの動作に問題が生じるから	対象となるソフトウェア	その他	特に理由はない	
全体	3779	5.7	9.6	18.0	15.1	4.8	2.0	1.8	3.9	44.7	
性別	男性	2073	5.6	10.9	20.0	10.8	5.9	2.9	2.2	3.7	44.2
	女性	1706	5.7	8.0	15.5	20.3	3.4	0.9	1.3	4.0	45.3
年代別	10代	248	10.5	9.3	15.7	14.5	6.5	2.0	1.2	1.6	41.5
	20代	566	5.5	11.7	16.1	16.6	5.8	3.0	2.8	1.8	43.5
	30代	663	6.8	11.9	19.6	13.9	4.2	2.3	2.0	2.1	45.2
	40代	828	4.5	11.8	19.9	12.3	5.2	1.8	1.0	4.0	45.0
	50代	674	4.6	7.3	18.5	12.6	3.6	1.8	1.8	5.8	47.0
	60代	496	5.2	6.5	15.7	21.0	3.6	1.4	2.2	5.6	44.6
	70代以上	304	5.9	5.3	16.8	18.8	6.3	1.6	2.0	5.9	42.1
パソコン習熟度	レベル4	350	9.1	14.9	17.1	7.4	9.1	4.3	1.1	2.9	40.0
	レベル3	1410	5.0	11.6	22.6	9.2	6.2	2.3	1.8	4.5	41.3
	レベル2	1242	4.8	8.5	17.2	18.1	4.1	1.6	2.2	3.5	46.4
	レベル1	777	6.6	5.4	11.1	24.3	1.4	1.2	1.7	3.7	50.2
2018年	686	12.1	10.6	11.4	19.5	1.0	1.0	4.1	2.0	43.0	

4-4-2.セキュリティ対策を実施しない理由③

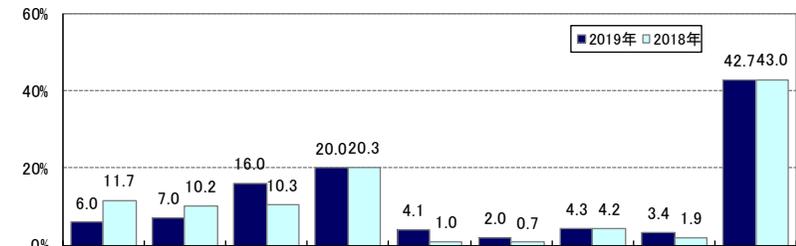
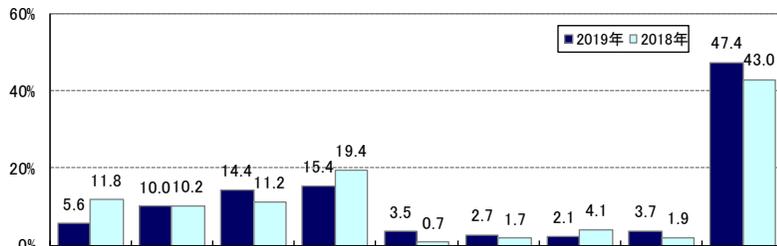
- 「インストールしたソフトウェアのバージョンアップ」について最も高いのは、「具体的な方法がわからないから」(15.4%)である。次いで「設定などが面倒くさいから」(14.4%)、「費用がかかるから」(10.0%)、「対策をする理由がわからないから」(5.6%)と続く。
- パソコン習熟度でみると、レベル3は「設定などが面倒くさいから」が最も高い。
- 2018年と比較すると、「対策をする理由がわからないから」の割合が低下している。
- 「無線LANルータの暗号化キーの変更」について最も高いのは、「具体的な方法がわからないから」(20.0%)である。次いで「設定などが面倒くさいから」(16.0%)、「費用がかかるから」(7.0%)、「対策をする理由がわからないから」(6.0%)と続く。
- パソコン習熟度でみると、レベル4は「設定などが面倒くさいから」が最も高い。
- 2018年と比較すると、「設定などが面倒くさいから」の割合が上昇している。「対策をする理由がわからないから」の割合が低下している。

Q19 対策を実施していない理由として、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=セキュリティ対策非実施者(Q18)

インストールしたソフトウェアのバージョンアップ

無線LANルータの暗号化キーの変更



	n=	理由									
		対策をする理由がわからないから	費用がかかるから	設定などが面倒くさいから	具体的な方法がわからないから	具体的な方法がわからないから	対策の必要性を感じないから	パソコンの動作に影響する	対象となるソフトウェアがない	その他	特に理由はない
全体	3773	5.6	10.0	14.4	15.4	3.5	2.7	2.1	3.7	47.4	
性別	男性	2022	5.6	11.6	15.7	11.7	4.6	3.6	2.2	3.9	46.8
	女性	1751	5.5	8.2	13.0	19.8	2.2	1.6	2.1	3.4	48.2
年代別	10代	248	8.9	10.9	14.5	16.1	3.6	2.4	2.4	1.6	41.9
	20代	578	5.0	10.4	15.2	15.6	5.5	2.6	2.4	2.6	46.5
	30代	654	7.2	10.6	14.5	14.8	2.9	2.6	1.5	1.8	49.1
	40代	807	4.5	11.0	16.1	12.5	4.6	3.0	2.2	4.0	47.5
	50代	666	4.1	10.1	12.9	13.2	2.1	3.0	2.9	4.8	50.6
	60代	493	5.3	8.1	14.2	20.5	2.2	1.6	2.0	5.3	45.8
	70代以上	327	7.0	7.6	11.9	19.9	3.1	3.1	0.9	5.5	45.9
パソコン習熟度	レベル4	359	7.5	12.8	15.9	10.3	5.3	5.6	2.2	3.6	41.8
	レベル3	1360	5.2	11.6	17.5	9.5	4.9	2.6	1.8	4.3	46.5
	レベル2	1262	4.6	9.8	14.4	18.1	2.7	2.7	2.8	3.1	47.6
	レベル1	792	6.8	6.2	8.5	23.7	1.6	1.3	1.5	3.7	51.4
2018年	686	11.8	10.2	11.2	19.4	0.7	1.7	4.1	1.9	43.0	

	n=	理由									
		対策をする理由がわからないから	費用がかかるから	設定などが面倒くさいから	具体的な方法がわからないから	具体的な方法がわからないから	対策の必要性を感じないから	パソコンの動作に影響する	対象となるソフトウェアがない	その他	特に理由はない
全体	4663	6.0	7.0	16.0	20.0	4.1	2.0	4.3	3.4	42.7	
性別	男性	2617	6.3	7.6	18.3	15.9	4.9	2.6	5.1	3.5	41.7
	女性	2046	5.6	6.2	13.0	25.1	3.0	1.3	3.3	3.3	44.1
年代別	10代	279	7.2	9.7	15.4	20.1	5.4	4.3	3.2	2.5	36.9
	20代	674	5.8	7.3	16.3	23.6	5.3	2.5	3.1	1.5	42.1
	30代	784	7.1	9.2	17.1	18.8	3.8	2.0	3.6	2.0	43.1
	40代	1000	5.2	7.7	17.0	15.6	3.6	1.8	5.1	3.3	45.1
	50代	839	4.4	5.8	15.6	18.4	3.3	1.9	5.0	4.9	44.8
	60代	657	6.1	5.9	15.5	22.8	4.1	1.8	4.9	4.0	40.9
	70代以上	430	7.9	3.3	13.3	25.3	4.0	0.9	4.2	5.8	39.8
パソコン習熟度	レベル4	470	8.1	8.3	20.4	9.4	6.8	4.5	4.0	3.6	39.4
	レベル3	1829	6.0	7.5	19.4	16.3	4.9	2.2	4.9	3.4	40.6
	レベル2	1516	4.9	7.1	14.5	23.5	3.5	1.6	4.6	3.0	43.3
	レベル1	848	6.7	5.0	9.1	27.4	1.7	1.2	2.7	3.9	48.2
2018年	686	11.7	10.2	10.3	20.3	1.0	0.7	4.2	1.9	43.0	

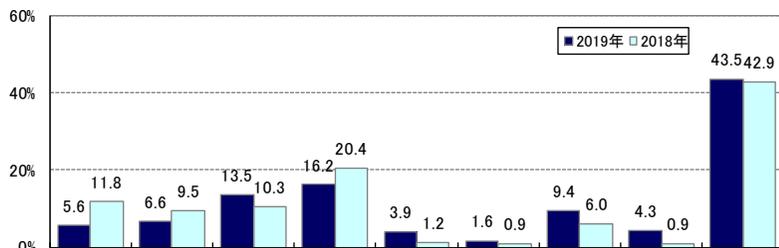
4-4-2.セキュリティ対策を実施しない理由④

- 「IoT機器（ネットワークカメラなど）の初期パスワードの変更」について最も高いのは、「具体的な方法がわからないから」(16.2%)である。次いで「設定などが面倒くさいから」(13.5%)、「対象となるソフトウェアや機器がないから」(9.4%)、「費用がかかるから」(6.6%)と続く。
- 2018年と比較すると、「対策をする理由がわからないから」の割合が低下している。

Q19 対策を実施していない理由として、あてはまるものをすべて選択してください。（お答えはそれぞれいくつでも）

n=セキュリティ対策非実施者(Q18)

IoT機器（ネットワークカメラなど）の初期パスワードの変更



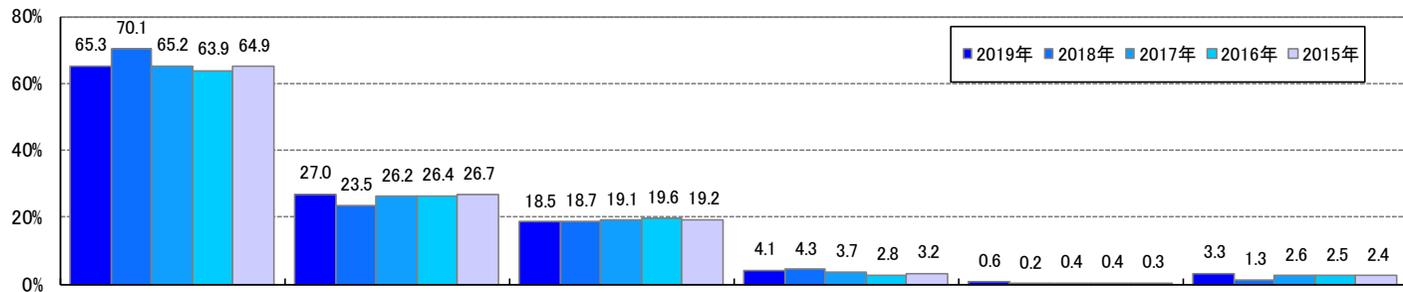
属性	n	理由									
		対策をする理由がわからないから	費用がかかるから	設定などが面倒くさいから	具体的な方法がわからないから	（～）から	対策の必要性を感じないから	パソコンの動作に問題や対象となるソフトウェアがないから	その他	特に理由はない	
全体	4865	5.6	6.6	13.5	16.2	3.9	1.6	9.4	4.3	43.5	
性別	男性	2770	5.8	6.9	15.2	11.9	5.3	2.1	11.0	4.5	42.3
	女性	2095	5.3	6.3	11.3	21.9	2.1	1.1	7.4	3.9	45.2
年代別	10代	291	9.3	10.0	11.7	19.6	4.1	2.4	6.5	3.1	37.8
	20代	700	5.4	8.0	13.7	18.9	6.1	1.9	7.7	2.4	42.6
	30代	814	6.4	7.7	15.5	16.3	4.4	1.7	8.4	2.6	43.1
	40代	1052	4.3	7.0	14.2	12.8	2.9	1.6	11.1	4.4	45.4
	50代	879	4.4	5.8	12.4	13.8	3.0	1.8	10.6	5.9	45.7
	60代	681	5.1	5.1	13.4	17.5	2.9	1.5	10.3	5.0	43.8
	70代以上	448	8.3	2.9	11.6	20.5	5.4	0.7	8.5	6.3	40.4
パソコン習熟度	レベル4	514	6.2	8.6	14.8	6.0	7.6	3.7	10.7	7.0	39.3
	レベル3	1938	5.5	7.1	15.5	12.7	4.2	1.8	12.4	4.1	40.9
	レベル2	1561	4.9	6.3	13.5	19.0	3.8	1.2	8.3	3.7	44.7
	レベル1	852	6.8	4.7	8.2	25.2	1.4	0.9	4.1	4.0	50.0
2018年	686	11.8	9.5	10.3	20.4	1.2	0.9	6.0	0.9	42.9	

4-4-3.利用しているセキュリティソフト・サービス

- 利用しているセキュリティソフト・サービスについて最も高いのは、「有償ソフト」(65.3%)である。次いで「無償ソフト(フリーソフト)」(27.0%)、「プロバイダのセキュリティサービス」(18.5%)、「オンラインスキャン」(4.1%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「プロバイダのセキュリティサービス」の割合が全体よりも高い。

Q20 あなたがお使いのセキュリティソフト・サービスを以下から選択してください。(お答えはいくつでも)

n=セキュリティソフト・サービス導入・活業者(Q18)



	n=	セキュリティソフト・サービス					
		有償ソフト	無償ソフト (フリーソフト)	プロバイダのセキュリティ サービス	オンラインスキャン	その他	わからない
全体	2754	65.3	27.0	18.5	4.1	0.6	3.3
性別	男性	64.9	29.4	19.4	4.2	0.5	2.2
	女性	65.9	23.0	17.0	4.0	0.7	5.1
年代別	10代	53.2	36.0	17.3	5.0	-	5.8
	20代	63.4	31.9	11.0	2.8	0.3	4.1
	30代	61.1	31.1	11.7	6.6	-	4.4
	40代	63.4	30.4	15.3	3.8	0.6	3.3
	50代	68.1	25.1	18.5	4.2	0.4	2.2
	60代	70.9	19.5	24.4	2.6	0.5	2.8
	70代以上	69.7	18.3	35.2	4.6	2.5	2.5
パソコン 習熟度	レベル4	61.9	41.4	18.3	6.6	0.9	0.6
	レベル3	64.9	28.2	18.6	4.3	0.4	2.0
	レベル2	67.8	23.1	18.7	3.3	0.4	4.1
	レベル1	63.9	17.4	17.8	3.1	1.6	9.0
時系別	2018年	70.1	23.5	18.7	4.3	0.2	1.3
	2017年	65.2	26.2	19.1	3.7	0.4	2.6
	2016年	63.9	26.4	19.6	2.8	0.4	2.5
	2015年	64.9	26.7	19.2	3.2	0.3	2.4

4-4-4.情報セキュリティに関する問題意識①

- 情報セキュリティに関する問題意識(問題がある(計))について最も高いのは、「ウイルス対策ソフトは一度インストールしておけば更新しなくても安全である」(66.2%)である。次いで「パソコンのファイルを暗号化した」というメッセージが表示され、パソコン内のファイルが利用できなくなったため、メッセージの案内に従って要求された金額を支払った」(65.5%)、「ホームページにあるバナーをクリックしたら、アプリケーションのインストールを要求されたので、インストールした」(63.7%)、「インターネットを閲覧中にサポートページが表示され、「あなたのパソコンでウイルスを検出した」と通知されたため、画面の指示に従って有料の対策ソフトをインストールした」(63.6%)と続く。

Q21 以下の行為について、あなたはどのように思いますか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

※「個人情報を入力するときには、ブラウザに鍵マークが表示されているか確認する」は反転項目のため「まったく問題ない」+「あまり問題ない」の合計値



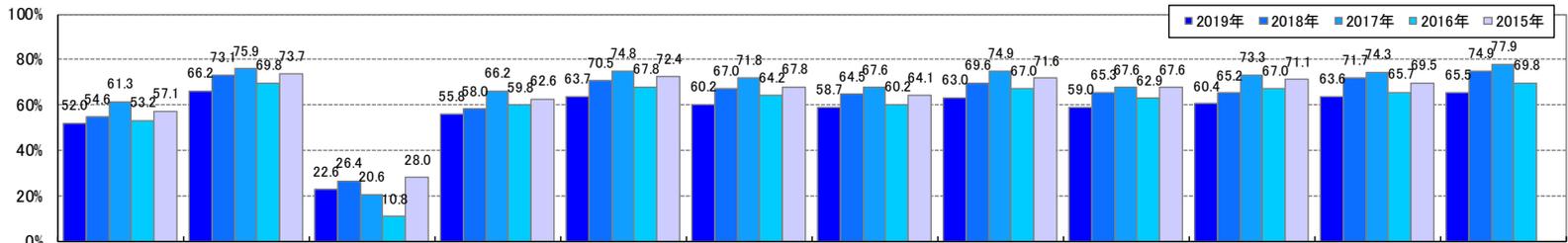
問題がある(計)
52.0
66.2
22.6
55.8
63.7
60.2
58.7
63.0
59.0
60.4
63.6
65.5

4-4-4.情報セキュリティに関する問題意識②

- 情報セキュリティに関する問題意識(問題がある(計))について最も高いのは、「ウイルス対策ソフトは一度インストールしておけば更新しなくても安全である」(66.2%)である。次いで「パソコンのファイルを暗号化した」というメッセージが表示され、パソコン内のファイルが利用できなくなったため、メッセージの案内に従って要求された金額を支払った(65.5%)、「ホームページにあるバナーをクリックしたら、アプリケーションのインストールを要求されたので、インストールした」(63.7%)、「インターネットを閲覧中にサポートページが表示され、「あなたのパソコンでウイルスを検出した」と通知されたため、画面の指示に従って有料の対策ソフトをインストールした」(63.6%)と続く。
- 2018年と比較すると、「インターネットを閲覧中にサポートページが表示され、「あなたのパソコンでウイルスを検出した」と通知されたため、画面の指示に従って有料の対策ソフトをインストールした」「パソコンのファイルを暗号化した」というメッセージが表示され、パソコン内のファイルが利用できなくなったため、メッセージの案内に従って要求された金額を支払った」の割合が低下している。

Q21 以下の行為について、あなたはどのように思いますか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

※値は「とても問題がある」「やや問題がある」の合計値
 ※「個人情報を入力するときには、ブラウザに鍵マークが表示されているか確認する」は反転項目のため「まったく問題ない」「あまり問題ない」の合計値



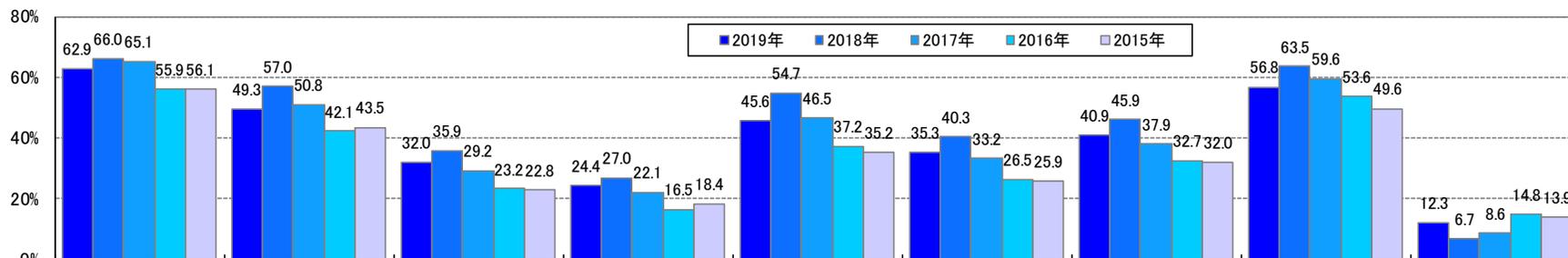
■ 全体+10Pt以上
 ■ 全体+5Pt以上
 ■ 全体-5Pt以下
 ■ 全体-10Pt以下
 (属性n=30以上)

	全体	52.0	66.2	22.6	55.8	63.7	60.2	58.7	63.0	59.0	60.4	63.6	65.5
性別	男性	2864	52.0	67.7	23.6	57.5	65.8	61.9	62.0	64.9	59.8	61.3	66.6
	女性	2136	52.2	64.2	21.2	53.6	61.0	57.9	54.3	60.4	57.9	61.0	64.0
年代別	10代	300	48.3	54.0	22.0	42.0	50.3	49.3	47.7	48.7	48.0	50.3	52.0
	20代	724	52.3	61.2	28.6	50.0	57.0	51.1	53.9	57.0	52.3	53.5	58.7
	30代	834	49.8	61.5	26.4	48.7	55.6	53.1	55.8	58.2	52.3	54.4	59.2
	40代	1084	52.6	69.2	23.2	57.5	67.6	62.8	63.7	66.4	61.8	63.1	68.1
	50代	905	52.9	68.4	20.3	60.9	66.3	63.2	59.6	65.1	61.9	66.4	68.5
	60代	698	55.3	72.1	19.1	61.0	70.8	68.9	64.9	68.6	65.8	66.6	71.3
	70代以上	455	50.1	70.1	14.5	65.3	73.0	69.0	56.3	70.1	66.4	67.3	75.2
パソコン習熟度	レベル4	560	54.8	68.0	23.1	58.9	66.3	62.1	67.0	64.5	61.4	62.9	68.4
	レベル3	1992	58.8	73.8	21.6	60.1	70.0	66.9	66.0	70.1	65.4	66.9	71.3
	レベル2	1586	49.1	64.7	24.2	55.5	63.9	59.5	57.0	62.2	57.4	58.6	65.1
	レベル1	862	40.0	50.0	32.7	44.5	47.2	44.7	39.7	47.1	45.7	46.8	50.8
時系列	2018年	5000	54.6	73.1	26.4	58.0	70.5	67.0	64.5	69.6	65.3	65.2	74.9
	2017年	5000	61.3	75.9	20.6	66.2	74.8	71.8	67.6	74.9	67.6	73.3	77.9
	2016年	5000	53.2	69.8	10.8	59.8	67.8	64.2	60.2	67.0	62.9	67.0	69.8
	2015年	5000	57.1	73.7	28.0	62.6	72.4	67.8	64.1	71.6	67.6	71.1	69.5

4-4-5.情報セキュリティに関する日常の行動

- 情報セキュリティに関する日常の行動について最も高いのは、「パソコンには、ログインパスワードを設定している」(62.9%)である。次いで「知らない人からの電子メールの添付ファイルは、開かずに削除する」(56.8%)、「ウイルス対策ソフトのパターンファイルは常に最新の状態にしている」(49.3%)、「ウェブ閲覧中に、意図しないアプリケーションのインストールファイルがダウンロードされる場合は、キャンセルする」(45.6%)と続く。
- 年代別でみると、70代以上は「知らない人からの電子メールの添付ファイルは、開かずに削除する」が最も高い。
- パソコン習熟度でみると、レベル4は「氏名や住所、クレジットカード番号などを入力する時は、アドレスバーのURLを必ずチェックし、安全な設定になっているかを確認する」の割合が全体よりも高い。
- 2018年と比較すると、「ウイルス対策ソフトのパターンファイルは常に最新の状態にしている」「ウェブ閲覧中に、意図しないアプリケーションのインストールファイルがダウンロードされる場合は、キャンセルする」「OSのアップデートと共に、インストールしているソフトウェアも最新のバージョンに更新している」「知らない人からの電子メールの添付ファイルは、開かずに削除する」の割合が低下している。

Q22 あなたは以下の行動をとっていますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



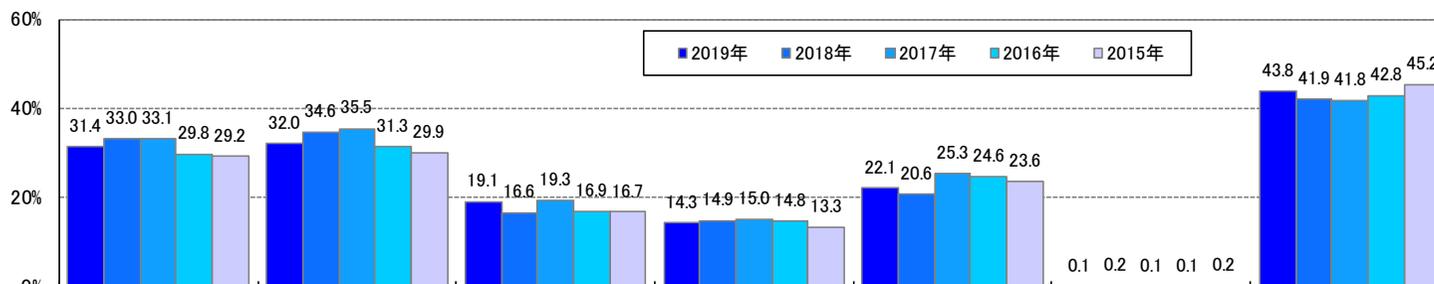
	n	行動																																													
		全体+10Pt以上	全体+5Pt以上	全体-5Pt以下	全体-10Pt以下 (属性n=30以上)	パソコンには、ログインパスワードを設定している	ウイルス対策ソフトのパターンファイルは常に最新の状態にしている	氏名や住所、クレジットカード番号などを入力する時は、アドレスバーのURLを必ずチェックし、安全な設定になっているかを確認する	ブラウザのセキュリティ設定は常に高くし、表示されない場合だけ指示に従って設定している	ウェブ閲覧中に、意図しないアプリケーションのインストールファイルがダウンロードされる場合は、キャンセルする	OSのアップデートと共に、インストールしているソフトウェアも最新のバージョンに更新している	個人のホームページや怪しいサイトにあるソフトウェアは、ウイルスに感染する可能性が高いので使わない	知らない人からの電子メールの添付ファイルは、開かずに削除する	上記にあてはまるものはない																																	
全体	5000	62.9	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9	
性別	男性	2864	62.0	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9
	女性	2136	64.0	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9
年代別	10代	300	59.0	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9
	20代	724	57.7	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9
	30代	834	57.4	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9
	40代	1084	60.8	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9
	50代	905	67.7	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9
	60代	698	68.1	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9
	70代以上	455	70.8	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9
パソコン習熟度	レベル4	560	63.9	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9
	レベル3	1992	65.7	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9
	レベル2	1586	63.7	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9
	レベル1	862	54.1	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9
時系列	2018年	5000	66.0	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9
	2017年	5000	65.1	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9
	2016年	5000	55.9	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9
	2015年	5000	56.1	66.0	65.1	55.9	56.1	49.3	57.0	50.8	42.1	43.5	32.0	35.9	29.2	23.2	22.8	24.4	27.0	22.1	16.5	18.4	45.6	54.7	46.5	37.2	35.2	35.3	40.3	33.2	26.5	25.9	40.9	45.9	37.9	32.7	32.0	56.8	63.5	59.6	53.6	49.6	12.3	6.7	8.6	14.8	13.9

4-5.情報セキュリティに関する情報収集

4-5-1.過去1年間に知りたいと思ったセキュリティ情報

- 過去1年間に知りたいと思ったセキュリティ情報について最も高いのは、「被害を防ぐための予防策や被害が生じた場合の対応策などの具体的事例に関する情報」(32.0%)である。次いで「最新のセキュリティ事象やセキュリティに関する被害の情報」(31.4%)、「被害が起きたときの相談や届出に関する情報」(22.1%)、「市販されているセキュリティサービス・製品に関する情報」(19.1%)と続く。
- パソコン習熟度でみると、レベル4は「最新のセキュリティ事象やセキュリティに関する被害の情報」が最も高い。

Q23 過去1年間に、あなたが知りたいと思ったセキュリティ情報はどのようなことでしたか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

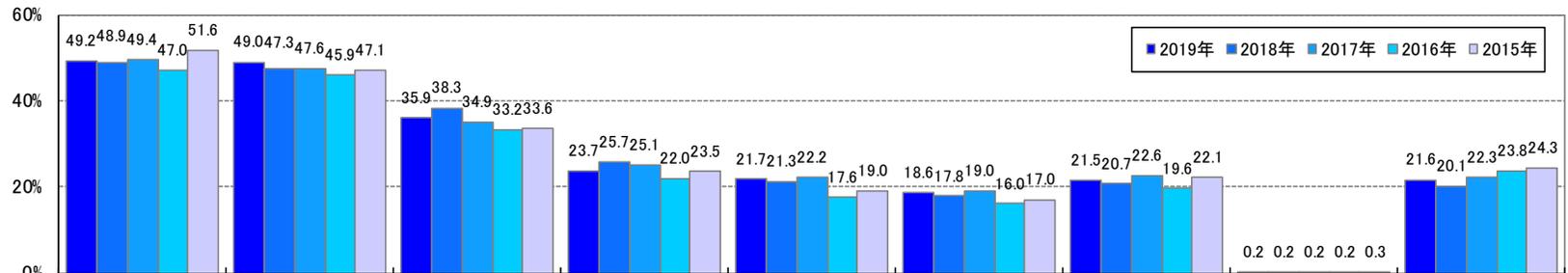


	n	最新セキュリティ事象やセキュリティに関する被害の情報		被害を防ぐための予防策や被害が生じた場合の対応策などの具体的事例に関する情報		市販されているセキュリティサービス・製品に関する情報		ユーザーの被害や対策実施等に関する体験談やレポートの情報		被害が起きたときの相談や届出に関する情報		その他		特になし	
		全体+10Pt以上	全体+5Pt以上	全体+10Pt以上	全体+5Pt以上	全体+10Pt以上	全体+5Pt以上	全体+10Pt以上	全体+5Pt以上	全体+10Pt以上	全体+5Pt以上	全体+10Pt以上	全体+5Pt以上	全体+10Pt以上	全体+5Pt以上
全体	5000	31.4	31.4	32.0	32.0	19.1	19.1	14.3	14.3	22.1	22.1	0.1	0.1	43.8	43.8
性別	男性	2864	34.3	32.3	32.3	21.0	21.0	14.4	14.4	20.6	20.6	0.1	0.1	42.4	42.4
	女性	2136	27.5	31.6	31.6	16.5	16.5	14.3	14.3	24.1	24.1	0.1	0.1	45.7	45.7
年代別	10代	300	29.0	30.3	30.3	21.3	21.3	11.7	11.7	17.0	17.0	-	-	39.7	39.7
	20代	724	30.8	27.3	27.3	18.2	18.2	13.8	13.8	16.0	16.0	-	-	47.2	47.2
	30代	834	27.8	30.1	30.1	18.0	18.0	13.5	13.5	18.2	18.2	-	-	48.9	48.9
	40代	1084	32.7	30.7	30.7	19.2	19.2	13.2	13.2	21.4	21.4	0.2	0.2	43.7	43.7
	50代	905	32.7	32.3	32.3	18.3	18.3	14.1	14.1	21.4	21.4	0.1	0.1	44.9	44.9
	60代	698	32.5	35.1	35.1	19.2	19.2	15.3	15.3	27.5	27.5	0.3	0.3	39.4	39.4
	70代以上	455	33.0	41.8	41.8	22.2	22.2	20.0	20.0	36.5	36.5	0.4	0.4	36.5	36.5
パソコン習熟度	レベル4	560	41.8	31.8	31.8	24.5	24.5	16.1	16.1	14.6	14.6	-	-	36.4	36.4
	レベル3	1992	35.1	35.0	35.0	21.8	21.8	15.6	15.6	22.0	22.0	0.2	0.2	39.4	39.4
	レベル2	1586	29.6	33.2	33.2	17.9	17.9	14.2	14.2	25.9	25.9	0.1	0.1	43.1	43.1
	レベル1	862	19.1	23.0	23.0	11.6	11.6	10.6	10.6	20.1	20.1	0.2	0.2	60.1	60.1
時系列別	2018年	5000	33.0	34.6	34.6	16.6	16.6	14.9	14.9	20.6	20.6	0.2	0.2	41.9	41.9
	2017年	5000	33.1	35.5	35.5	19.3	19.3	15.0	15.0	25.3	25.3	0.1	0.1	41.8	41.8
	2016年	5000	29.8	31.3	31.3	16.9	16.9	14.8	14.8	24.6	24.6	0.1	0.1	42.8	42.8
	2015年	5000	29.2	29.9	29.9	16.7	16.7	13.3	13.3	23.6	23.6	0.2	0.2	45.2	45.2

4-5-2.セキュリティ情報を収集する際の問題点

- セキュリティ情報を収集する際の問題点について最も高いのは、「知らない用語が多い」(49.2%)である。次いで「内容が難しい」(49.0%)、「情報が多すぎる」(35.9%)、「自分から情報収集や勉強をするのが面倒」(23.7%)と続く。
- 年代別でみると、70代以上は「自分に関係がある情報なのかわからない」の割合が全体よりも高い。

Q24 あなたは、セキュリティ情報を収集するにあたって、どのような問題点を感じていますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



	n=	全体+10Pt以上		全体+5Pt以上		全体-5Pt以下		全体-10Pt以下		属性n=30以上)									
		全体	割合	全体	割合	全体	割合	全体	割合										
全体	5000		49.2		49.0		35.9		23.7		21.7		18.6		21.5		0.2		21.6
性別	男性	2864	42.2		43.3		34.7		21.7		19.8		17.4		18.5		0.3		25.7
	女性	2136	58.7		56.6		37.5		26.4		24.3		20.2		25.6		0.0		16.2
年代別	10代	300	52.0		44.7		33.7		22.3		18.7		15.7		16.0		-		19.7
	20代	724	43.4		41.0		36.5		22.4		18.5		13.7		13.3		-		24.4
	30代	834	44.6		45.7		35.9		22.5		21.8		19.2		17.0		-		25.9
	40代	1084	46.2		48.0		36.1		23.6		24.8		18.7		19.0		0.4		22.0
	50代	905	50.9		49.5		36.8		24.3		19.3		16.5		20.9		0.3		21.9
	60代	698	54.9		55.7		34.8		24.4		22.1		21.1		29.9		0.1		17.0
	70代以上	455	60.4		61.5		36.3		26.6		25.5		27.0		40.7		0.4		16.3
パソコン 習熟度	レベル4	560	24.3		25.9		27.5		15.9		16.1		10.4		9.3		0.2		36.4
	レベル3	1992	41.9		42.8		37.3		21.5		20.1		15.4		18.3		0.4		22.5
	レベル2	1586	60.0		58.6		37.6		27.0		25.7		22.3		26.5		0.1		16.5
	レベル1	862	62.6		60.7		35.0		27.7		21.7		24.2		27.6		0.1		19.5
時系列	2018年	5000	48.9		47.3		38.3		25.7		21.3		17.8		20.7		0.2		20.1
	2017年	5000	49.4		47.6		34.9		25.1		22.2		19.0		22.6		0.2		22.3
	2016年	5000	47.0		45.9		33.2		22.0		17.6		16.0		19.6		0.2		23.8
	2015年	5000	51.6		47.1		33.6		23.5		19.0		17.0		22.1		0.3		24.3

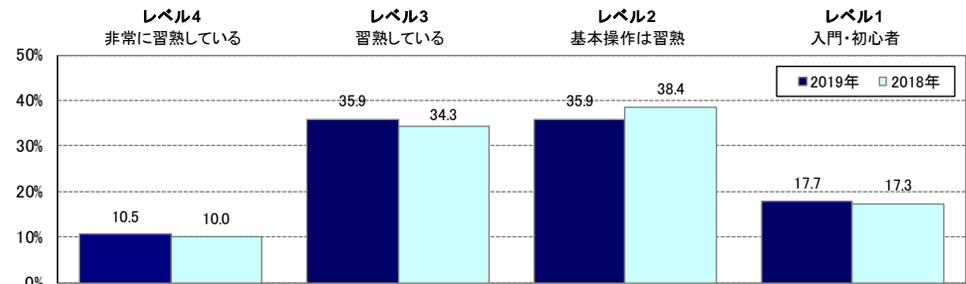
5.調査結果詳細【スマートデバイス調査】

5-1.インターネットサービスの利用状況

5-1-1.スマートデバイスの習熟度

- スマートデバイスの習熟度について最も高いのは、「スマートデバイスの基本的な操作や簡単な設定変更はでき、予期せぬ挙動やエラーが発生した場合も他者からの説明があれば理解、対処できるレベル」(35.9%)である。次いで「スマートデバイスに関する基本的な知識を有しており、具体的な操作方法やトラブル発生時の対応等は自分で調べて対処することができるレベル」(35.9%)、「スマートデバイスの基本的な操作はできるが、設定変更等は自分ではできず他者をお願いをする必要があるレベル」(17.7%)と続く。
- 性別で見ると、男性は「スマートデバイスに関する基本的な知識を有しており、具体的な操作方法やトラブル発生時の対応等は自分で調べて対処することができるレベル」が最も高い。

SC6_2 あなたのスマートデバイス(スマートフォン・タブレット端末)の習熟度として、最もあてはまるレベルを回答してください。(お答えは1つ)



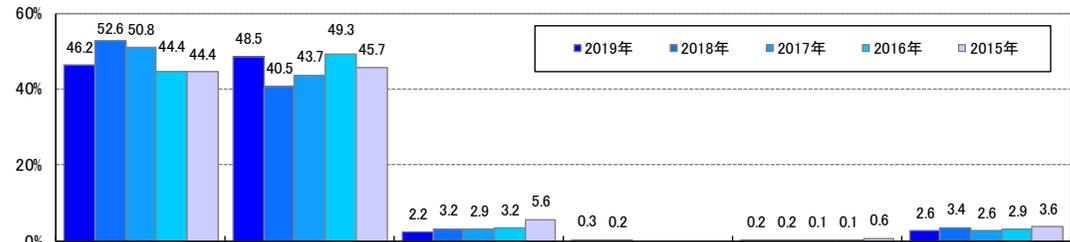
■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
 (属性n=30以上)

		n=	スマートデバイスに関する十分な知識を有しており、具体的な操作方法やトラブル発生時の対応等について他者に説明することができるレベル	スマートデバイスに関する基本的な知識を有しており、具体的な操作方法やトラブル発生時の対応等は自分で調べて対処することができるレベル	スマートデバイスの基本的な操作や簡単な設定変更はでき、予期せぬ挙動やエラーが発生した場合も他者からの説明があれば理解、対処できるレベル	スマートデバイスの基本的な操作はできるが、設定変更等は自分ではできず他者をお願いをする必要があるレベル
全体		5000	10.5	35.9	35.9	17.7
性別	男性	2472	14.4	41.9	30.8	12.9
	女性	2528	6.6	30.0	40.9	22.5
	10代	453	11.9	36.9	36.2	15.0
年代別	20代	817	14.6	42.5	30.1	12.9
	30代	941	13.3	37.5	32.5	16.7
	40代	1134	9.1	36.5	35.4	19.0
	50代	853	8.7	33.1	40.4	17.8
	60代	563	6.0	30.2	42.5	21.3
	70代以上	239	6.3	25.5	38.9	29.3
	経営者・役員	76	19.7	34.2	32.9	13.2
職業別	会社員・公務員・教員(管理職)	754	18.6	40.2	28.0	13.3
	会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)	163	36.8	34.4	17.8	11.0
	会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者以外の方)	876	9.9	41.6	34.2	14.3
	医者・弁護士等の専門職	78	7.7	41.0	37.2	14.1
	契約社員・派遣社員	272	5.1	33.8	42.3	18.8
	自営業・自由業	238	12.2	47.1	28.6	12.2
	専業主婦・主夫	735	3.7	25.3	44.5	26.5
	無職(定年退職・家事手伝い含む)	446	6.7	37.2	40.1	15.9
	パート・アルバイト	747	5.6	29.6	39.6	25.2
	中学生	122	10.7	32.8	37.7	18.9
	高校生	210	11.4	36.2	38.6	13.8
	専門学校生	20	20.0	30.0	40.0	10.0
	短大生・高専生	8	-	75.0	25.0	-
	大学生	150	16.7	49.3	26.0	8.0
	大学院生	9	22.2	33.3	22.2	22.2
	その他	96	6.3	32.3	39.6	21.9
2018年	5000	10.0	34.3	38.4	17.3	

5-1-2.使用機器のOS

- 使用機器のOSについて最も高いのは、「Android(Galaxy、AQUOS PHONE、XPERIA、REGZA、MediaPad、ZenPadなど)」(48.5%)である。次いで「iOS (iPhoneシリーズ、iPadシリーズ)」(46.2%)、「Windows(Windows Phone、Windows Mobile、Windows RT、Windows 8/8.1、Windows 10)」(2.2%)、「Fire OS (Kindle Fireなど)」(0.3%)と続く。
- 年代別でみると、10代、20代は「iOS (iPhoneシリーズ、iPadシリーズ)」が最も高い。
- 職業別でみると、会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)、高校生、大学生は「iOS (iPhoneシリーズ、iPadシリーズ)」が最も高い。
- 2018年と比較すると、「Android(Galaxy、AQUOS PHONE、XPERIA、REGZA、MediaPad、ZenPadなど)」の割合が上昇している。「iOS (iPhoneシリーズ、iPadシリーズ)」の割合が低下している。

Q1 あなたが主に利用しているスマートデバイスのOSについて、あてはまるものを選択してください。OSの異なるスマートデバイスを複数台利用している場合は、その中で最もインターネットの利用時間が長いスマートデバイスのOSを選択してください。(お答えは1つ)



	n=	OS						
		iOS (iPhoneシリーズ、iPadシリーズ)	Android (Galaxy、AQUOS PHONE、XPERIA、REGZA、MediaPad、ZenPadなど)	Windows (Windows Phone、Windows Mobile、Windows RT、Windows 8/8.1、Windows 10)	Fire OS (Kindle Fireなど)	その他	わからない	
全体	5000	46.2	48.5	2.2	0.3	0.2	2.6	
年代別	10代	453	60.7	35.8	1.8	-	0.2	1.5
	20代	817	59.7	37.6	0.6	0.1	-	2.0
	30代	941	47.1	49.6	1.0	0.4	0.2	1.7
	40代	1134	39.9	55.3	1.3	0.5	0.4	2.6
	50代	853	40.4	53.0	2.7	0.4	0.1	3.4
	60代	563	41.2	51.7	3.4	0.2	0.2	3.4
	70代以上	239	32.2	49.0	12.1	0.4	0.4	5.9
職業別	経営者・役員	76	49.7	47.4	3.9	-	-	-
	会社員・公務員・教員(管理職)	754	49.3	46.7	1.7	0.3	-	2.0
	会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)	163	51.5	41.1	1.8	0.6	-	4.9
	会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者以外の方)	876	50.0	47.1	0.8	-	0.3	1.7
	医者・弁護士等の専門職	78	51.3	47.4	-	-	-	1.3
	契約社員・派遣社員	272	44.1	52.9	1.5	-	0.7	0.7
	自営業・自由業	238	47.5	47.9	3.8	-	-	0.8
	専業主婦・主夫	735	42.0	49.9	3.5	0.3	-	4.2
	無職(定年退職・家事手伝い含む)	446	30.3	60.5	4.7	1.3	0.2	2.9
	パート・アルバイト	747	42.8	50.5	1.7	0.4	0.3	4.3
	中学生	122	45.1	46.7	2.5	-	0.8	4.9
	高校生	210	67.6	31.0	1.4	-	-	-
	専門学校生	20	65.0	30.0	-	-	-	5.0
	短大生・高専生	8	75.0	25.0	-	-	-	-
	大学生	150	61.3	36.7	0.7	0.7	-	0.7
大学院生	9	44.4	44.4	-	-	-	11.1	
その他	96	33.3	59.4	2.1	1.0	1.0	3.1	
時系列	2018年	5000	52.6	40.5	3.2	0.2	0.2	3.4
	2017年	5000	50.8	43.7	2.9	-	0.1	2.6
	2016年	5000	44.4	49.3	3.2	-	0.1	2.9
	2015年	5000	44.4	45.7	5.6	-	0.6	3.6

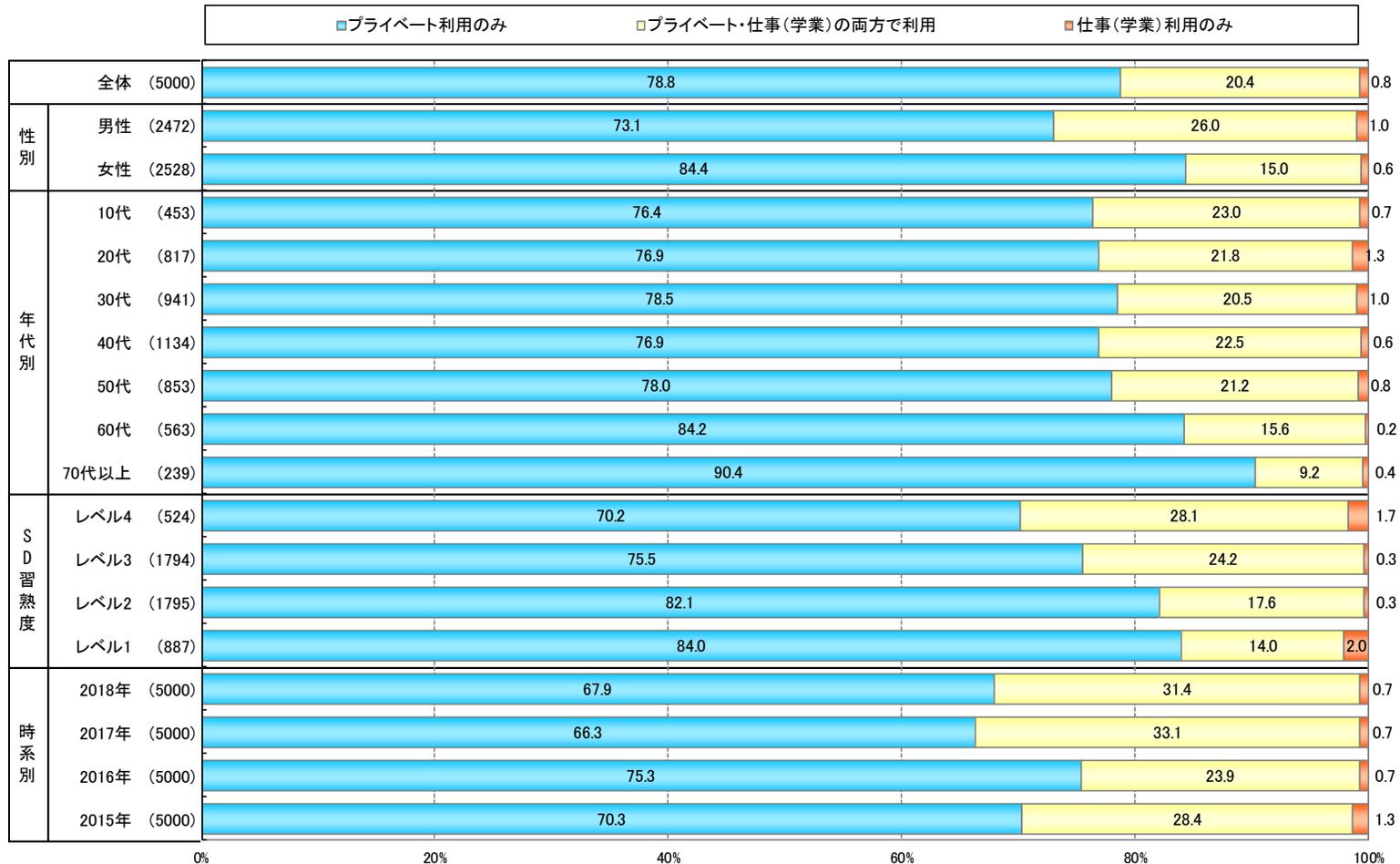
※「Android(Galaxy、AQUOS PHONE、XPERIA、REGZA、MediaPad、ZenPadなど)」→2017年度以前は「Android(Galaxy、AQUOS PHONE、XPERIA、REGZA、等)」

※「Fire OS (Kindle Fireなど)」→2018年度から追加した項目

5-1-3.スマートデバイスのプライベート／ビジネス使用

- スマートデバイスのプライベート／ビジネス使用について最も高いのは、「プライベート利用のみ」(78.8%)である。次いで「プライベート・仕事(学業)の両方で利用」(20.4%)、「仕事(学業)利用のみ」(0.8%)と続く。
- 2018年と比較すると、「プライベート利用のみ」の割合が上昇している。「プライベート・仕事(学業)の両方で利用」の割合が低下している。

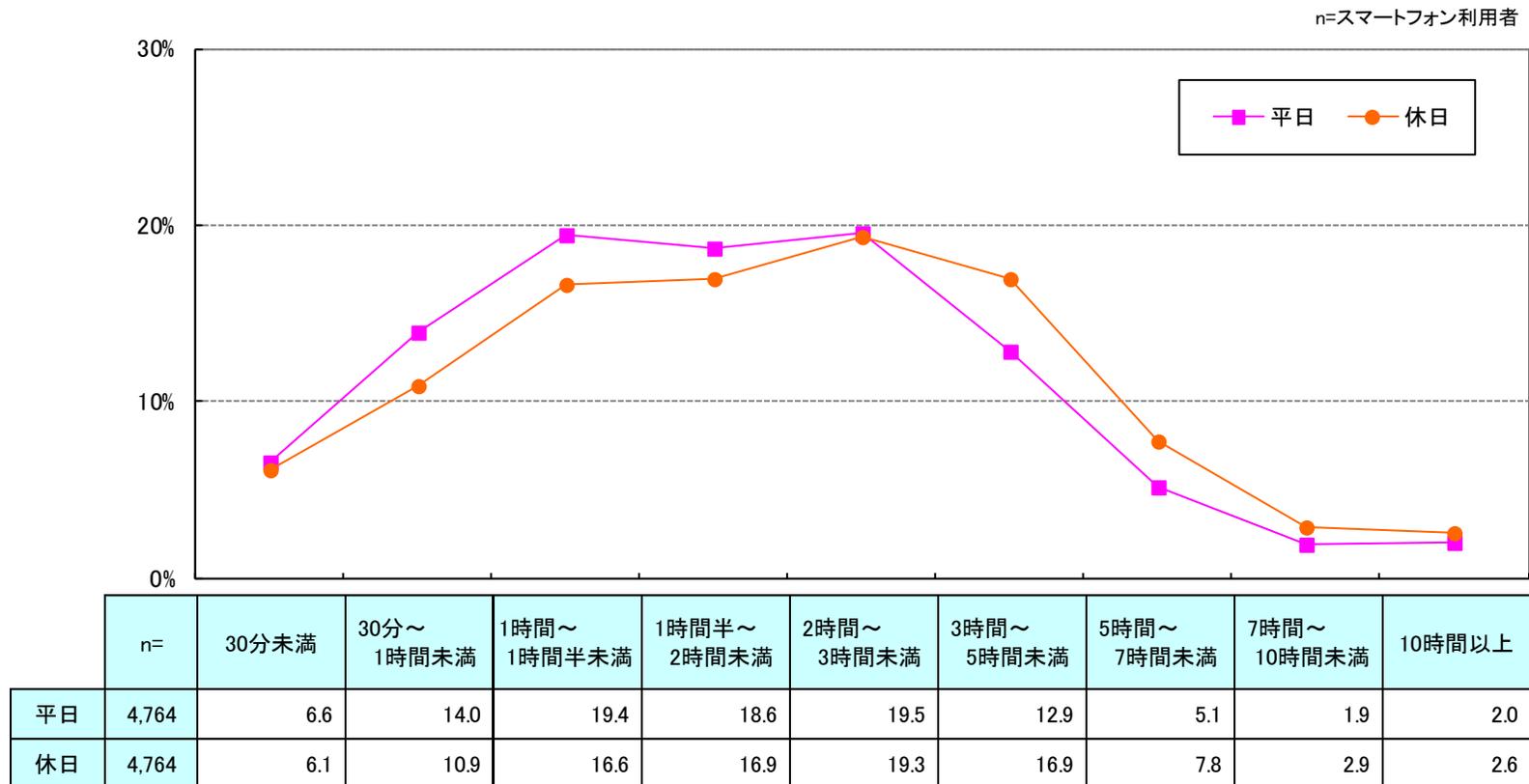
Q2 お持ちのスマートデバイスはプライベート(家事も含む)利用ですか、仕事・学業でも利用しますか。あてはまるものを1つ選択してください。(お答えは1つ)



5-1-4.スマートフォンでのインターネット利用時間

- スマートフォンでのインターネット利用時間は、平日・休日ともに「2時間～3時間未満」が最も高い。

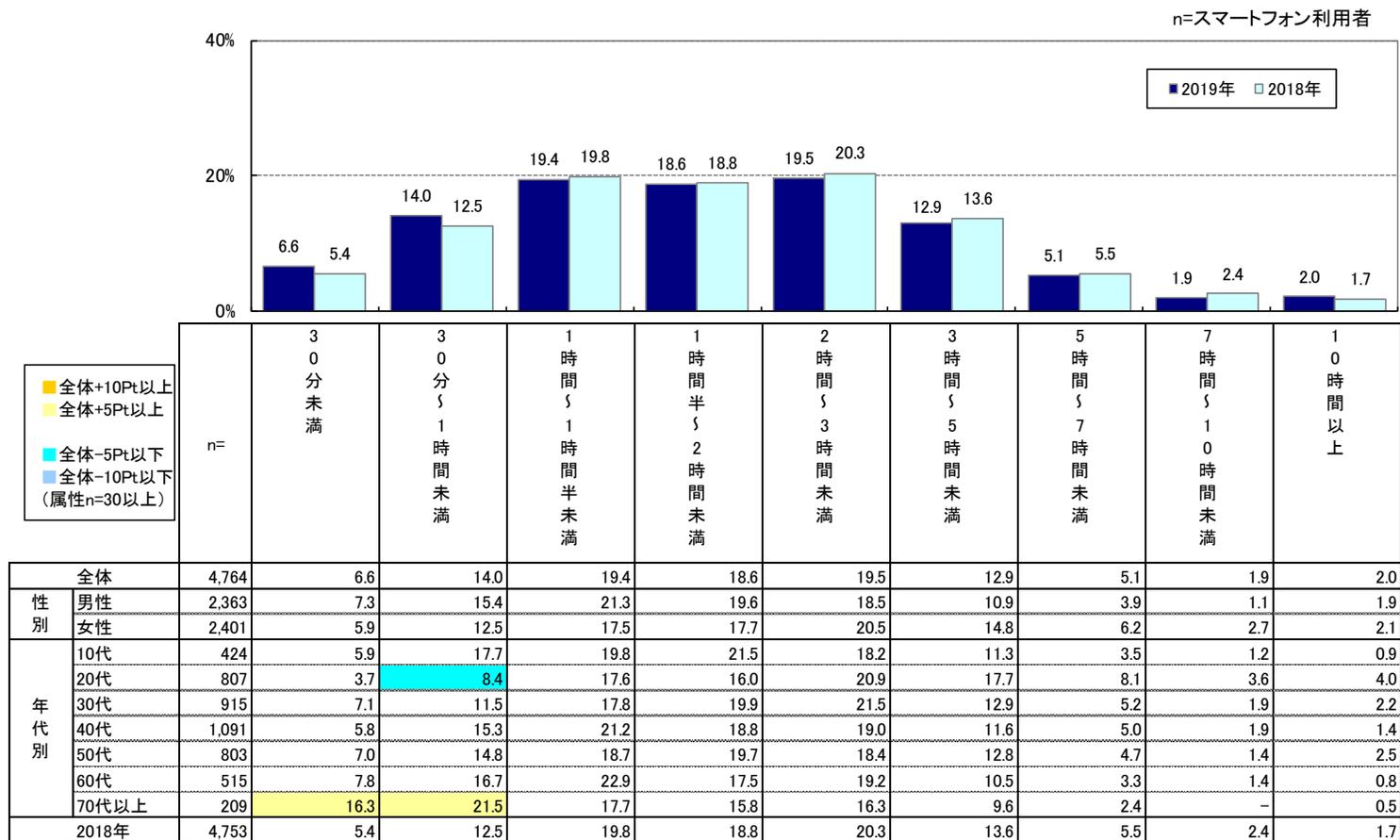
SC5 あなたは普段プライベートで、当該機器（インターネット）をどのくらい利用していますか。「平日（仕事や学校等のある日）」と「休日（仕事や学校等のない日）」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。（お答えはそれぞれ1つ）



5-1-5.スマートフォンでのインターネット利用時間(平日)①

- スマートフォンでのインターネット利用時間(平日)について最も高いのは、「2時間～3時間未満」(19.5%)である。次いで「1時間～1時間半未満」(19.4%)、「1時間半～2時間未満」(18.6%)、「30分～1時間未満」(14.0%)と続く。

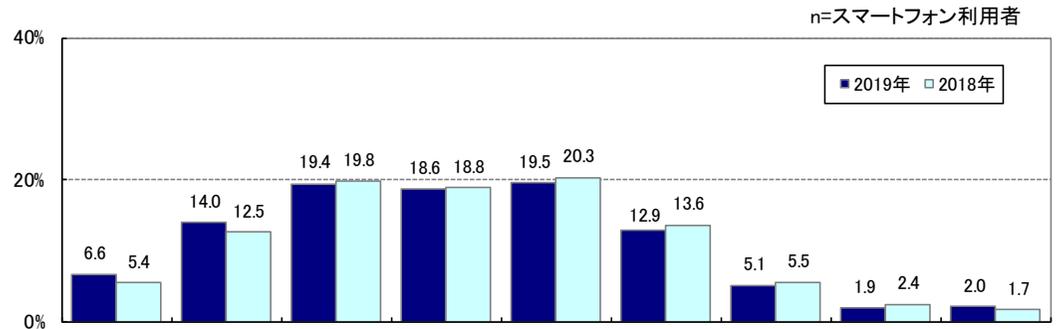
SC5S2 [平日のスマートフォンの利用時間]あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)



5-1-5.スマートフォンでのインターネット利用時間(平日)②

- 職業別でみると、会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)は「1時間～1時間半未満」、高校生は「1時間半～2時間未満」、中学生は「30分～1時間未満」が最も高い。

SC5S2 [平日のスマートフォンの利用時間]あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)



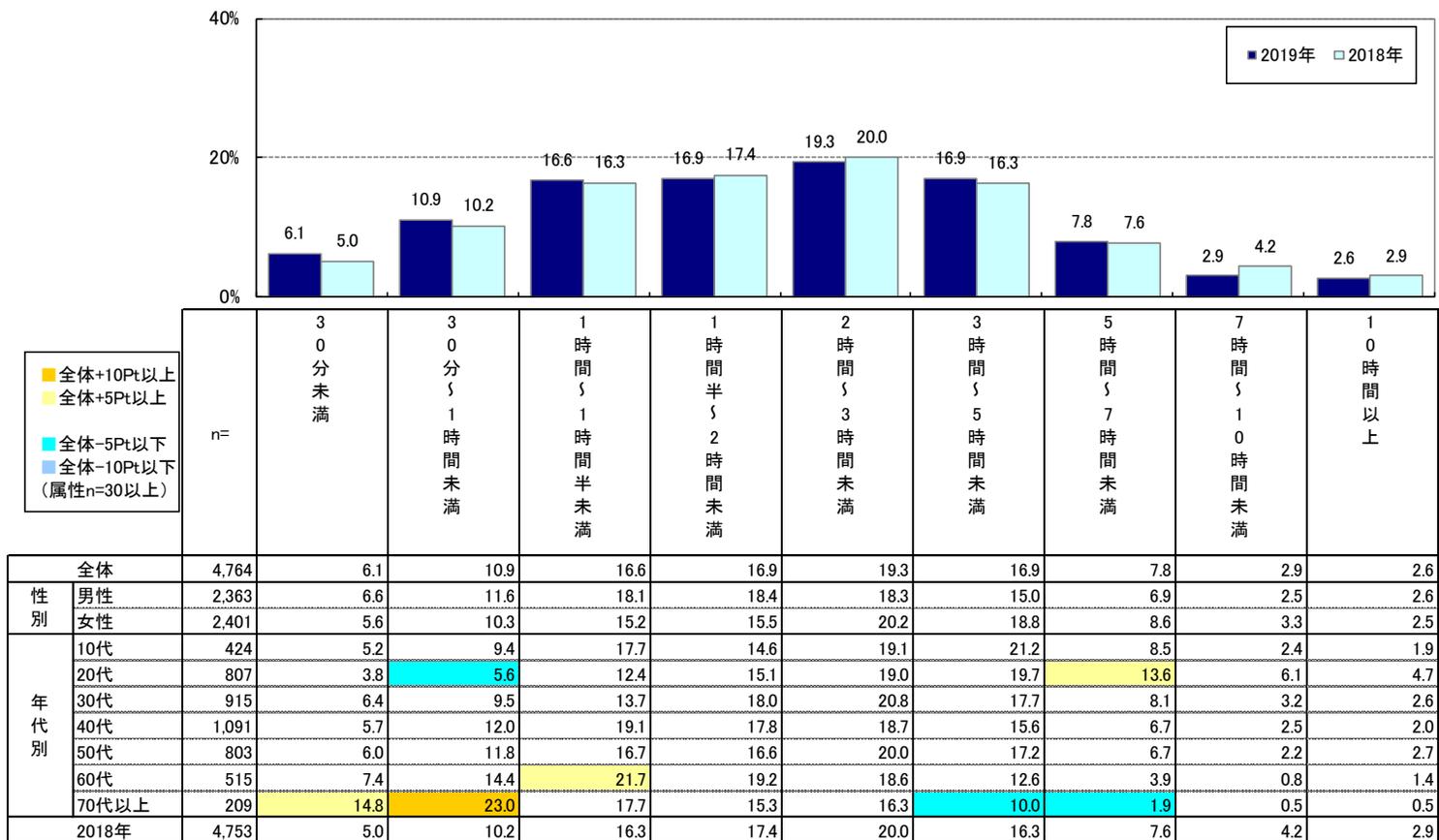
職業別	n=	利用時間								
		30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間半未満	1時間半～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～5時間未満	5時間～7時間未満	7時間～10時間未満	10時間以上
全体	4,764	6.6	14.0	19.4	18.6	19.5	12.9	5.1	1.9	2.0
経営者・役員	70	7.1	20.0	24.3	18.6	17.1	10.0	1.4	-	1.4
会社員・公務員・教員(管理職)	728	7.7	17.0	23.1	21.4	18.7	8.0	2.2	0.7	1.2
会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)	159	5.7	12.6	28.3	17.6	19.5	11.9	1.3	0.6	2.5
会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者以外の方)	855	6.3	15.2	22.6	20.8	17.9	12.3	2.8	1.3	0.8
医者・弁護士等の専門職	77	7.8	7.8	22.1	26.0	22.1	7.8	3.9	-	2.6
契約社員・派遣社員	261	4.6	15.7	20.3	18.8	19.9	15.3	3.4	1.5	0.4
自営業・自由業	226	7.1	12.4	11.5	20.8	21.7	15.5	6.2	3.5	1.3
専業主婦・主夫	687	7.6	10.5	15.7	17.9	20.7	13.8	9.2	2.5	2.2
無職(定年退職・家事手伝い含む)	415	7.0	11.3	14.2	10.8	17.8	17.8	9.4	4.6	7.0
パート・アルバイト	706	5.9	13.6	19.3	15.9	22.1	13.5	6.5	1.6	1.7
中学生	102	11.8	26.5	20.6	18.6	12.7	6.9	1.0	1.0	1.0
高校生	205	5.4	12.7	20.5	26.3	17.1	11.7	3.9	1.0	1.5
専門学校生	20	-	25.0	10.0	10.0	25.0	25.0	-	5.0	-
短大生・高専生	8	-	12.5	12.5	12.5	37.5	12.5	-	12.5	-
大学生	147	2.7	9.5	16.3	17.7	19.0	19.7	8.2	3.4	3.4
大学院生	8	-	25.0	12.5	50.0	-	-	-	-	12.5
その他	90	5.6	13.3	13.3	12.2	27.8	14.4	5.6	4.4	3.3
2018年	4,753	5.4	12.5	19.8	18.8	20.3	13.6	5.5	2.4	1.7

5-1-6.スマートフォンでのインターネット利用時間(休日)①

- スマートフォンでのインターネット利用時間(休日)について最も高いのは、「2時間～3時間未満」(19.3%)である。次いで「1時間半～2時間未満」(16.9%)、「3時間～5時間未満」(16.9%)、「1時間～1時間半未満」(16.6%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「30分～1時間未満」が最も高い。

SC5S5 [休日のスマートフォンの利用時間]あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)

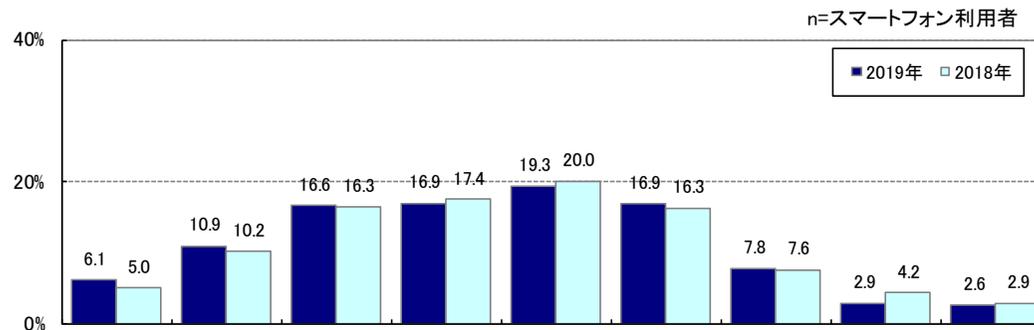
n=スマートフォン利用者



5-1-6.スマートフォンでのインターネット利用時間(休日)②

- 職業別でみると、大学生は「3時間～5時間未満」、中学生は「1時間～1時間半未満」が最も高い。

SC5S5 [休日のスマートフォンの利用時間]あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおおよその平均利用時間をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)

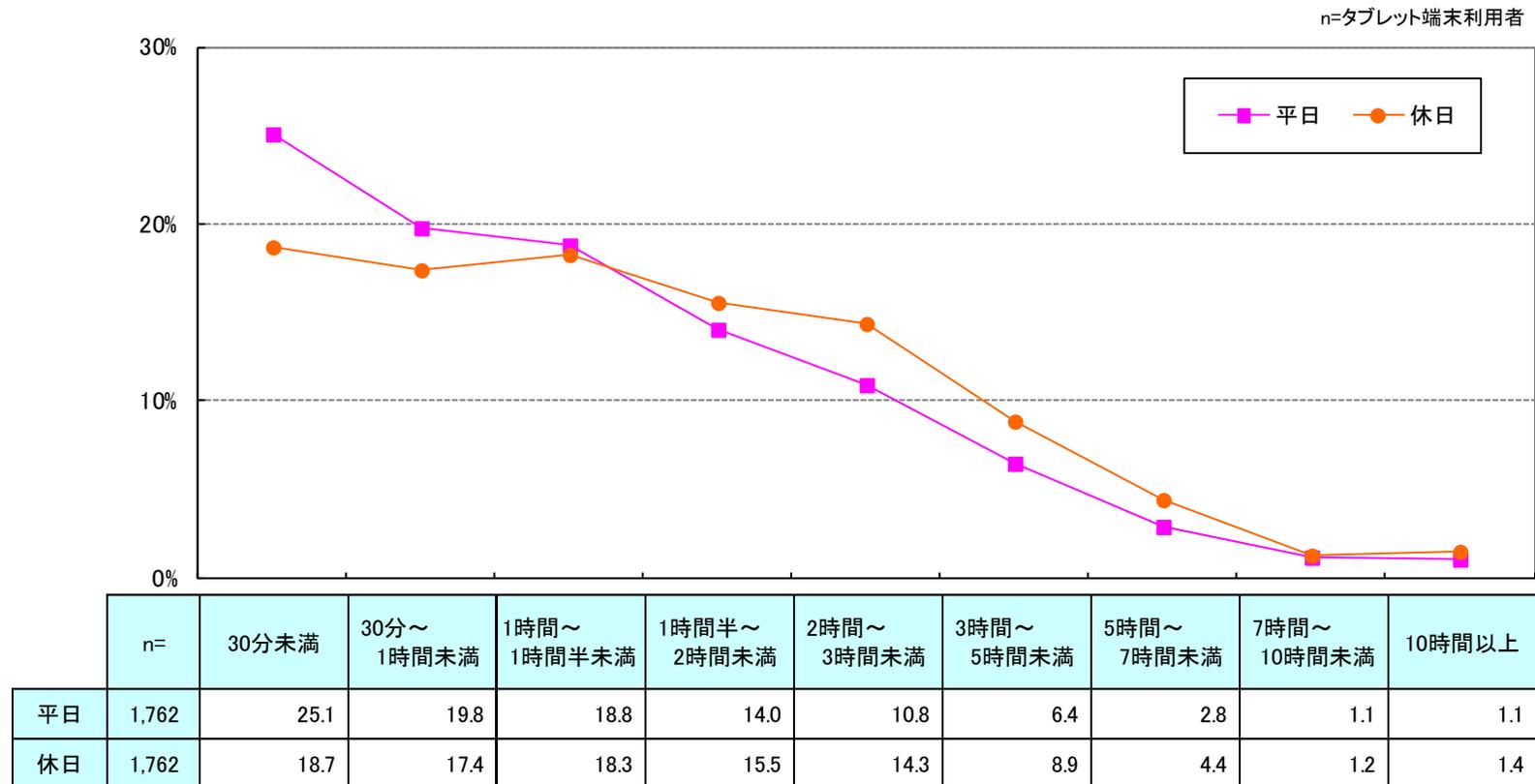


職業別	n=	利用時間								
		30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間半未満	1時間半～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～5時間未満	5時間～7時間未満	7時間～10時間未満	10時間以上
全体	4,764	6.1	10.9	16.6	16.9	19.3	16.9	7.8	2.9	2.6
経営者・役員	70	8.6	14.3	21.4	17.1	21.4	11.4	2.9	-	2.9
会社員・公務員・教員(管理職)	728	6.0	14.7	18.7	19.8	17.0	14.3	6.0	2.2	1.2
会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)	159	6.3	8.8	22.6	16.4	18.9	17.6	5.0	1.9	2.5
会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者以外の方)	855	5.8	9.6	17.7	18.2	19.3	16.0	8.8	2.2	2.3
医者・弁護士等の専門職	77	3.9	10.4	11.7	19.5	24.7	18.2	7.8	1.3	2.6
契約社員・派遣社員	261	5.4	8.8	16.9	18.0	18.8	15.3	11.1	4.6	1.1
自営業・自由業	226	7.5	11.1	12.4	18.1	19.9	18.1	6.2	4.9	1.8
専業主婦・主夫	687	8.0	11.1	16.6	16.7	21.1	14.8	7.3	2.2	2.2
無職(定年退職・家事手伝い含む)	415	6.0	11.3	12.0	14.7	16.4	18.3	10.1	3.6	7.5
パート・アルバイト	706	5.8	10.2	16.1	15.4	19.1	20.5	7.4	3.3	2.1
中学生	102	10.8	12.7	23.5	16.7	13.7	16.7	2.0	2.9	1.0
高校生	205	4.4	5.9	15.6	13.7	24.9	19.0	10.7	2.4	3.4
専門学校生	20	-	15.0	15.0	15.0	15.0	20.0	10.0	10.0	-
短大生・高専生	8	-	-	25.0	-	25.0	12.5	25.0	12.5	-
大学生	147	2.0	8.2	12.9	16.3	17.7	23.8	9.5	6.1	3.4
大学院生	8	-	25.0	12.5	12.5	25.0	12.5	-	-	12.5
その他	90	3.3	15.6	14.4	8.9	28.9	14.4	7.8	3.3	3.3
2018年	4,753	5.0	10.2	16.3	17.4	20.0	16.3	7.6	4.2	2.9

5-1-7.タブレット端末でのインターネット利用時間

- タブレット端末でのインターネット利用時間は、平日・休日ともに「30分未満」が最も高い。

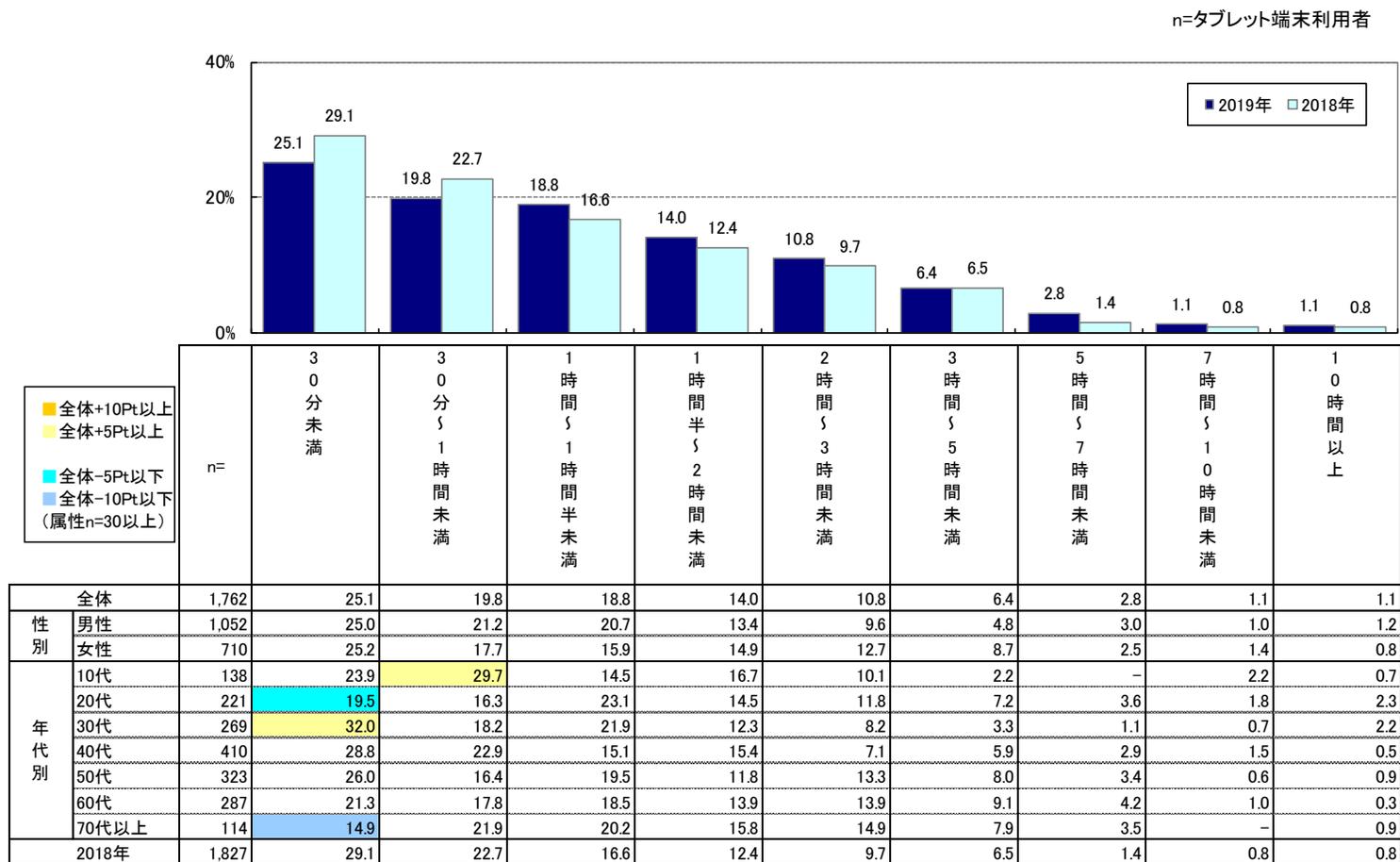
SC5 あなたは普段プライベートで、当該機器（インターネット）をどのくらい利用していますか。「平日（仕事や学校等のある日）」と「休日（仕事や学校等のない日）」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。（お答えはそれぞれ1つ）



5-1-8.タブレット端末でのインターネット利用時間(平日)①

- タブレット端末でのインターネット利用時間(平日)について最も高いのは、「30分未満」(25.1%)である。次いで「30分～1時間未満」(19.8%)、「1時間～1時間半未満」(18.8%)、「1時間半～2時間未満」(14.0%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「30分～1時間未満」が最も高い。

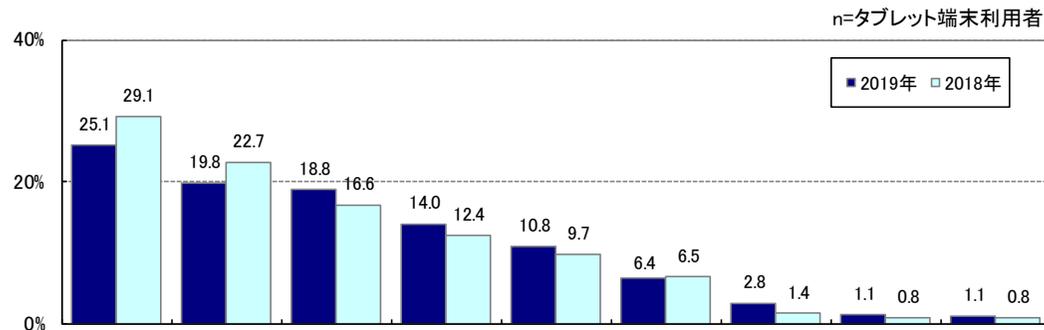
SC5S3 [平日のタブレット端末の利用時間]あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)



5-1-8.タブレット端末でのインターネット利用時間(平日)②

- 職業別でみると、その他は「1時間～1時間半未満」、中学生は「30分～1時間未満」が最も高い。

SC5S3 [平日のタブレット端末の利用時間]あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)

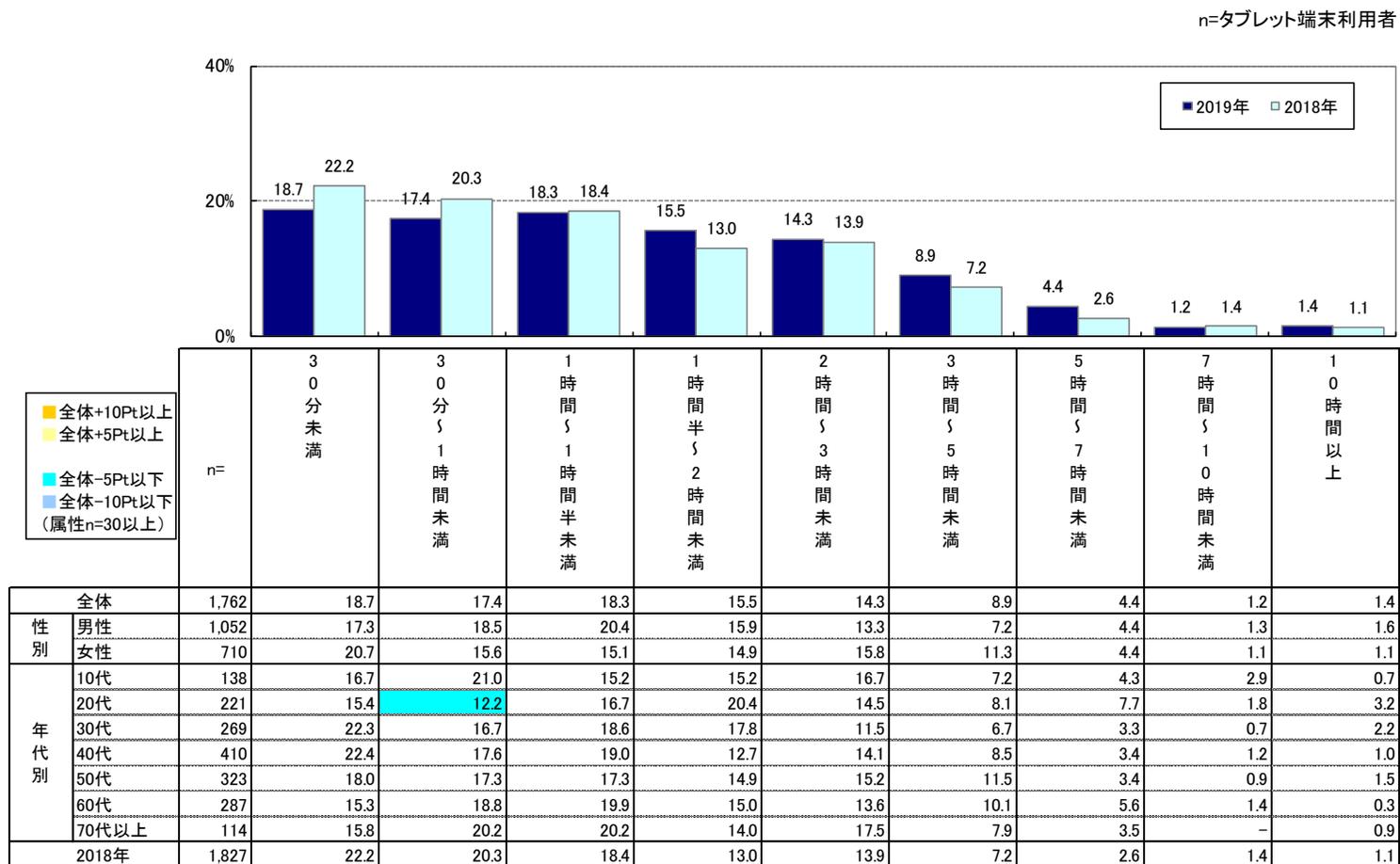


職業別	n	利用時間								
		30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間半未満	1時間半～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～5時間未満	5時間～7時間未満	7時間～10時間未満	10時間以上
全体	1,762	25.1	19.8	18.8	14.0	10.8	6.4	2.8	1.1	1.1
経営者・役員	36	16.7	25.0	25.0	16.7	8.3	8.3	-	-	-
会社員・公務員・教員(管理職)	288	28.5	18.4	21.9	17.7	8.0	3.1	1.4	0.3	0.7
会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)	73	31.5	15.1	23.3	16.4	9.6	1.4	1.4	1.4	-
会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者以外の方)	316	32.0	24.1	19.3	11.7	8.5	2.8	0.6	0.9	-
医者・弁護士等の専門職	20	70.0	10.0	15.0	-	-	-	5.0	-	-
契約社員・派遣社員	85	21.2	21.2	23.5	16.5	5.9	8.2	2.4	1.2	-
自営業・自由業	108	24.1	21.3	12.0	11.1	13.0	7.4	5.6	4.6	0.9
専業主婦・主夫	222	21.6	14.9	18.5	12.2	16.2	11.3	3.6	0.9	0.9
無職(定年退職・家事手伝い含む)	192	16.1	16.7	13.0	14.6	14.1	10.9	7.8	1.6	5.2
パート・アルバイト	223	22.0	18.8	18.4	13.0	13.9	9.4	3.1	0.4	0.9
中学生	57	22.8	31.6	15.8	14.0	10.5	1.8	-	1.8	1.8
高校生	46	30.4	23.9	10.9	19.6	10.9	4.3	-	-	-
専門学校生	6	16.7	33.3	50.0	-	-	-	-	-	-
短大生・高専生	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大学生	50	20.0	22.0	24.0	20.0	4.0	8.0	2.0	-	-
大学院生	3	-	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-
その他	37	16.2	16.2	21.6	10.8	13.5	5.4	8.1	5.4	2.7
2018年	1,827	29.1	22.7	16.6	12.4	9.7	6.5	1.4	0.8	0.8

5-1-9.タブレット端末でのインターネット利用時間(休日)①

- タブレット端末でのインターネット利用時間(休日)について最も高いのは、「30分未満」(18.7%)である。次いで「1時間～1時間半未満」(18.3%)、「30分～1時間未満」(17.4%)、「1時間半～2時間未満」(15.5%)と続く。

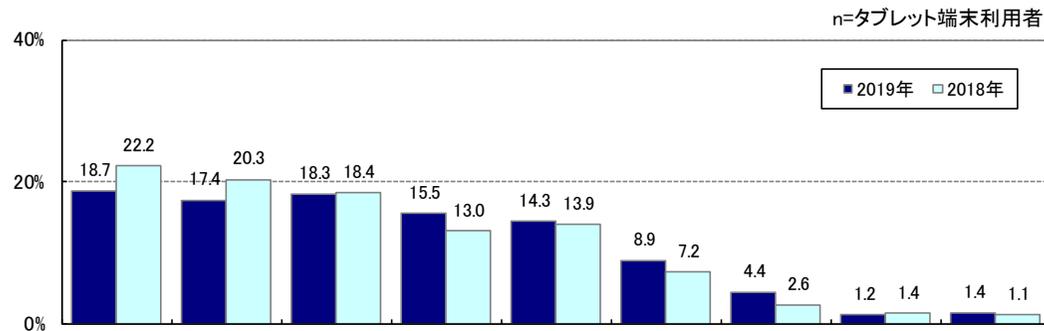
SC5S6 [休日のタブレット端末の利用時間]あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおおよその平均利用時間をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)



5-1-9.タブレット端末でのインターネット利用時間(休日)②

- 職業別でみると、その他は「2時間～3時間未満」、会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)、大学生は「1時間半～2時間未満」、経営者・役員、契約社員・派遣社員は「1時間～1時間半未満」が最も高い。

SC5S6 [休日のタブレット端末の利用時間]あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおおよその平均利用時間をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)



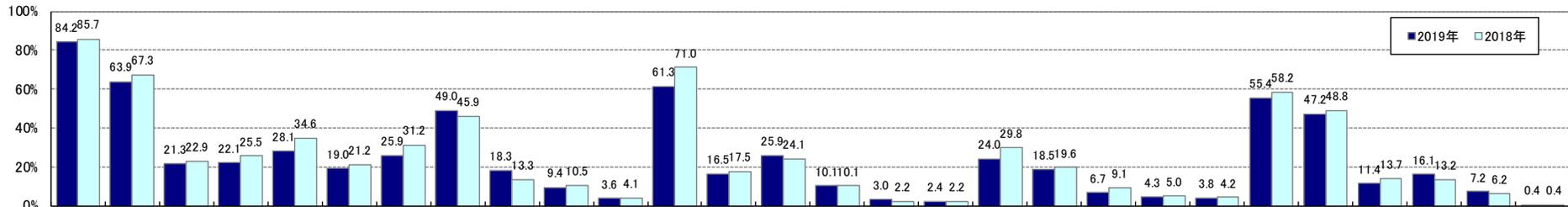
■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
 (属性n=30以上)

		n=	30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間半未満	1時間半～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～5時間未満	5時間～7時間未満	7時間～10時間未満	10時間以上
全体		1,762	18.7	17.4	18.3	15.5	14.3	8.9	4.4	1.2	1.4
職業別	経営者・役員	36	11.1	16.7	33.3	16.7	5.6	11.1	5.6	-	-
	会社員・公務員・教員(管理職)	288	16.7	21.2	19.4	16.7	13.2	8.0	3.1	0.7	1.0
	会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)	73	16.4	16.4	15.1	26.0	17.8	5.5	1.4	1.4	-
	会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者以外の方)	316	21.5	14.9	25.3	15.8	12.0	5.4	3.8	0.9	0.3
	医者・弁護士等の専門職	20	45.0	20.0	20.0	5.0	5.0	-	5.0	-	-
	契約社員・派遣社員	85	14.1	17.6	24.7	10.6	14.1	8.2	4.7	4.7	1.2
	自営業・自由業	108	19.4	18.5	14.8	14.8	12.0	9.3	4.6	4.6	1.9
	専業主婦・主夫	222	21.6	17.6	16.7	12.2	15.3	12.2	3.2	0.5	0.9
	無職(定年退職・家事手伝い含む)	192	15.6	16.7	12.0	15.6	14.1	11.5	8.3	0.5	5.7
	パート・アルバイト	223	18.4	13.9	14.8	14.3	18.4	13.5	4.9	0.4	1.3
	中学生	57	14.0	21.1	21.1	8.8	21.1	8.8	1.8	1.8	1.8
	高校生	46	23.9	15.2	6.5	15.2	19.6	6.5	10.9	2.2	-
	専門学校生	6	16.7	33.3	33.3	16.7	-	-	-	-	-
	短大生・高専生	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大学生	50	22.0	22.0	12.0	30.0	8.0	4.0	2.0	-	-
大学院生	3	-	66.7	-	33.3	-	-	-	-	-	
その他	37	13.5	13.5	16.2	16.2	21.6	5.4	5.4	5.4	2.7	
2018年		1,827	22.2	20.3	18.4	13.0	13.9	7.2	2.6	1.4	1.1

5-1-10.ウェブサイト・インターネットサービスの利用用途

- ウェブサイト・インターネットサービスの利用用途について最も高いのは、「検索サイト・ポータルサイト」(84.2%)である。次いで「ニュースサイト」(63.9%)、「インターネットショッピング (Amazon、楽天など)」(61.3%)、「SNS (Facebook、mixi、Google+、Twitter、LINEなど)」(55.4%)と続く。
- 年代別で見ると、60代は「ニュースサイト」の割合が全体よりも高い。
- 2018年と比較すると、「商品比較・クチコミなどのコミュニティサイト」「辞書・百科事典サイト (Wikipedia、goo辞書など)」「インターネットショッピング (Amazon、楽天など)」「オンライン予約 (宿泊、航空券、飲食店など)」の割合が低下している。

Q3 あなたがスマートデバイスでインターネットを利用する際、どのようなウェブサイトやインターネットサービスを利用していますか。利用しているものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)

n=		検索サイト・ポータルサイト	ニュースサイト	企業・団体のサイト	個人・著名人のサイト (ブログなど)	商品比較・クチコミなどのコミュニティサイト	Q & A サイト	辞書・百科事典サイト (Wikipedia、goo辞書など)	動画共有サイト (YouTube、ニコニコ動画など)	懸賞サイト	アダルトサイト	海外サイト	インターネットショッピング (Amazon、楽天など)	インターネットオークション	インターネットバンキング	株のネット取引	仮想通貨のネット取引 (Bitcoin、Ethereumなど)	仮想通貨のネット取引 (Bitcoin、Ethereumなど)	国税のネット手続き (e-Taxなど)	オンライン予約 (宿泊、航空券、飲食店など)	オンラインゲーム	オンライン翻訳	オンラインスキャン (ウイルスチェック)	ビデオチャット (Skypeなど)	SNS (Facebook、mixi、Google+、Twitter、LINEなど)	Webメール (Gmail、Yahoo!メールなど)	クラウドストレージ (Dropbox、iCloud、Google Driveなど)	動画配信サービス (hulu、Netflix、U-NEXTなど)	掲示板	その他
全体	5000	84.2	63.9	21.3	22.1	28.1	19.0	25.9	49.0	18.3	9.4	3.6	61.3	16.5	25.9	10.1	3.0	2.4	24.0	18.5	6.7	4.3	3.8	55.4	47.2	11.4	16.1	7.2	0.4	
性別	男性	2472	84.1	67.8	23.5	18.4	26.1	17.6	26.2	50.8	20.4	17.3	5.3	58.5	19.9	31.1	14.8	4.3	3.4	22.8	20.7	7.2	5.2	3.8	50.4	46.7	13.0	17.6	8.5	0.4
	女性	2528	84.3	60.0	19.2	25.8	30.1	20.5	25.6	47.3	16.1	1.7	1.9	64.1	13.3	20.9	5.4	1.7	1.3	25.2	16.4	6.1	3.5	3.7	60.2	47.8	9.9	14.7	5.9	0.3
年代別	10代	453	82.6	45.7	13.2	23.6	19.4	14.3	25.6	55.0	8.4	2.2	2.0	29.1	7.5	6.6	2.9	1.3	0.7	5.7	32.2	6.0	2.2	3.5	55.2	25.4	6.0	15.5	4.4	0.4
	20代	817	82.6	51.3	21.5	24.2	27.8	21.8	25.0	62.4	13.1	14.2	4.9	58.5	11.4	18.8	7.6	4.0	1.7	24.4	23.1	6.6	4.4	4.5	67.9	47.9	14.6	24.8	8.3	0.1
	30代	941	84.7	58.8	21.0	23.5	30.3	18.8	23.2	49.3	12.2	3.4	61.3	16.9	24.9	11.2	4.5	1.5	25.5	20.2	5.4	4.6	3.9	56.2	48.0	11.7	17.9	8.9	0.1	
	40代	1134	85.6	67.0	22.0	24.2	29.5	18.6	23.7	46.6	19.0	11.3	3.9	65.5	20.8	31.4	10.2	3.4	2.6	25.3	17.0	7.5	4.6	4.4	54.6	51.1	13.0	14.6	7.9	0.3
	50代	853	87.0	72.9	23.8	21.6	27.7	20.0	27.4	44.8	24.0	8.1	2.5	68.9	19.8	31.1	9.7	2.6	2.0	26.3	15.1	7.6	5.0	2.5	52.6	49.9	10.4	13.2	6.3	0.5
	60代	563	84.0	79.9	24.2	16.7	30.7	19.9	32.9	42.1	26.5	4.6	4.6	71.4	18.5	33.6	15.1	1.2	4.6	30.6	10.5	6.9	4.4	3.6	47.6	51.7	11.7	12.4	5.3	1.1
70代以上	239	74.9	77.0	18.0	12.1	25.5	15.9	28.9	34.3	22.6	2.9	2.9	61.5	13.4	28.9	16.3	0.8	6.3	21.8	8.4	5.4	3.3	2.9	41.0	45.2	5.9	7.1	5.0	0.4	
SD 習熟度	レベル4	524	79.6	66.2	30.9	28.6	33.4	25.8	28.4	49.4	22.1	15.8	9.9	56.5	25.0	35.7	19.5	9.4	5.7	29.0	24.6	15.6	10.1	11.1	53.1	49.2	24.0	24.8	12.2	-
	レベル3	1794	88.6	70.0	26.1	25.2	34.9	23.6	32.2	55.0	19.8	11.5	4.6	67.1	19.5	33.9	11.9	3.5	2.6	29.3	22.5	8.8	6.0	4.9	60.2	55.2	15.8	20.0	8.2	0.4
	レベル2	1795	86.5	62.8	19.1	21.8	26.4	17.8	25.1	50.5	17.8	8.4	2.1	63.8	13.9	21.7	8.2	1.7	1.8	22.8	16.8	4.4	2.9	1.7	58.6	46.9	7.8	13.5	5.3	0.3
	レベル1	887	73.5	52.4	10.4	12.7	14.7	8.2	13.4	33.8	13.6	3.6	0.7	47.6	10.9	12.5	4.6	0.9	1.0	12.7	10.4	1.7	0.5	1.4	40.5	30.7	2.5	8.3	5.7	0.6
2018年	5000	85.7	67.3	22.9	25.5	34.6	21.2	31.2	45.9	13.3	10.5	4.1	71.0	17.5	24.1	10.1	2.2	2.2	29.8	19.6	9.1	5.0	4.2	58.2	48.8	13.7	13.2	6.2	0.4	

5-2.インターネット利用時の脅威や被害

5-2-1.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の認知①

- 情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の認知(計)について最も高いのは、「ワンクリック請求」(82.6%)である。次いで「フィッシング詐欺」(80.9%)、「セキュリティホール(脆弱性)」(60.3%)、「パスワードリスト攻撃(リスト型アカウントハッキング)」(52.1%)と続く。

Q5 あなたは、次のようなインターネット上での攻撃・脅威などについてご存知ですか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

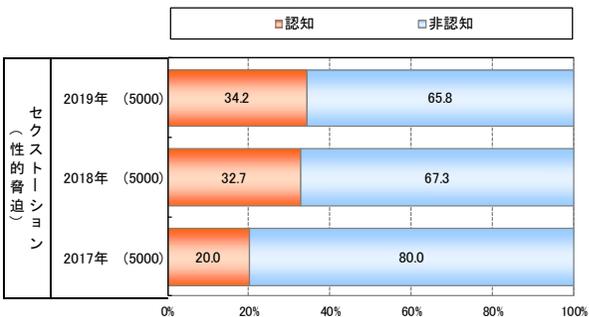
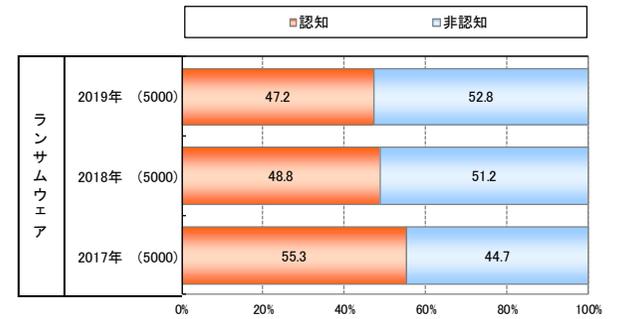
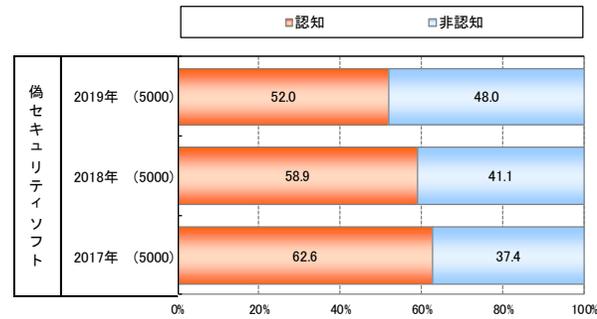
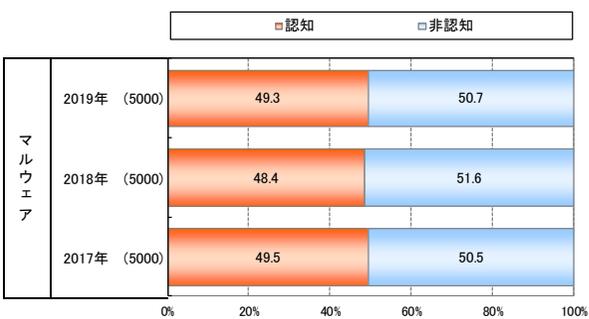
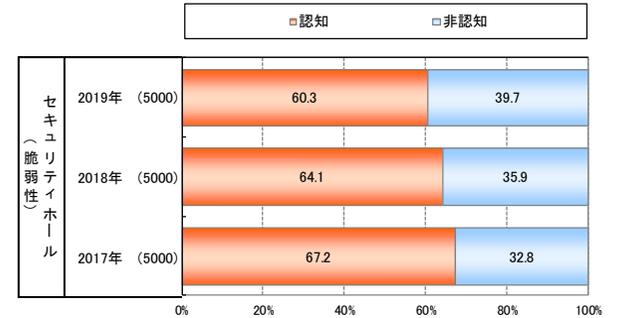
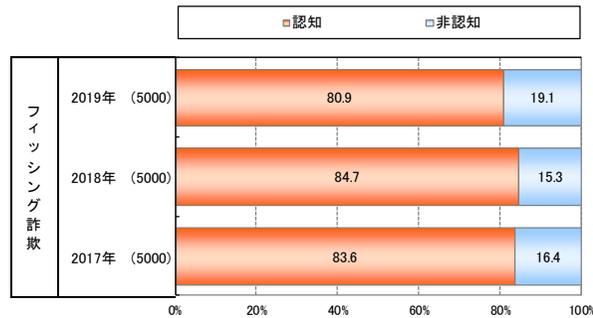
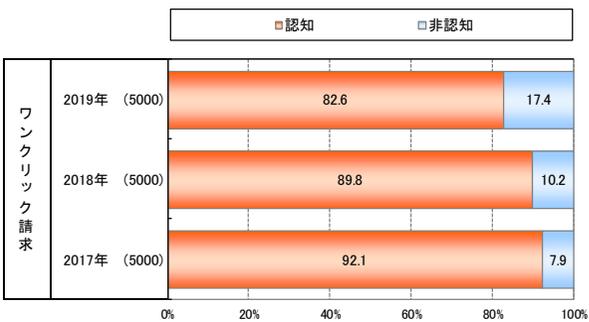


※「パスワードリスト攻撃(リスト型アカウントハッキング)」「標的型攻撃」「DoX(サービス妨害)攻撃」「ビジネスメール詐欺(BEC)」「偽警告(サポート詐欺)」は2018年度から追加した設問
 ※「セクストーション(性的脅迫)」→2017年以前は「セクストーション」

5-2-1.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の認知②

- 情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の「認知」について、2018年と比較すると、「ワンクリック請求」「偽セキュリティソフト」の割合が低下している。

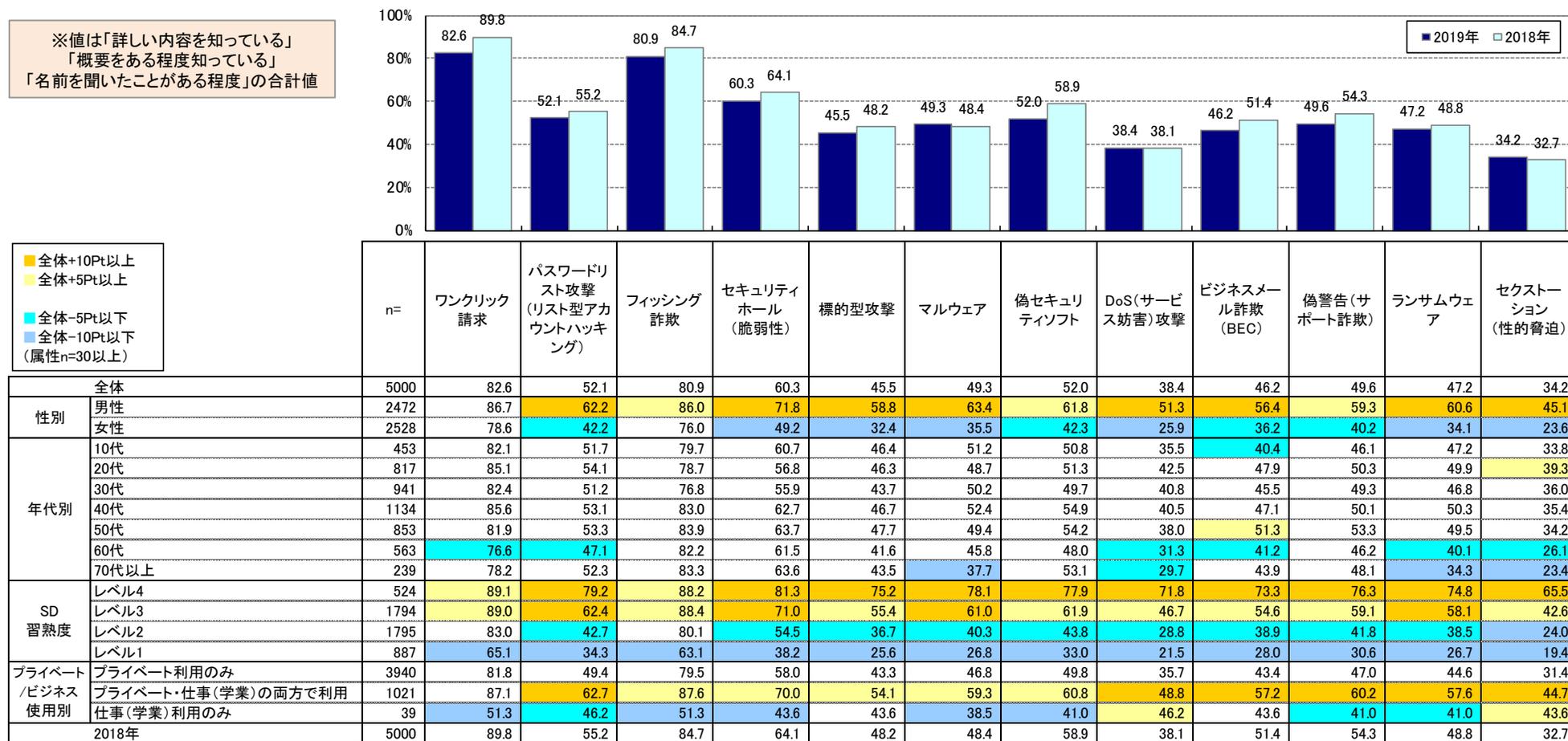
Q5 あなたは、次のようなインターネット上での攻撃・脅威などについてご存知ですか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)



5-2-1.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の認知③

- 情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の認知について最も高いのは、「ワンクリック請求」(82.6%)である。次いで「フィッシング詐欺」(80.9%)、「セキュリティホール(脆弱性)」(60.3%)、「パスワードリスト攻撃(リスト型アカウントハッキング)」(52.1%)と続く。
- 年代別でみると、50代、60代、70代以上は「フィッシング詐欺」が最も高い
- SD習熟度でみると、レベル4は「パスワードリスト攻撃(リスト型アカウントハッキング)」「セキュリティホール(脆弱性)」「標的型攻撃」「マルウェア」「偽セキュリティソフト」「DoS(サービス妨害)攻撃」「ビジネスメール詐欺(BEC)」「偽警告(サポート詐欺)」「ランサムウェア」「セクストーション(性的脅迫)」が全体よりも高い。
- 2018年と比較すると、「ワンクリック請求」「偽セキュリティソフト」「ビジネスメール詐欺(BEC)」の割合が低下している。

Q5 あなたは、次のようなインターネット上での攻撃・脅威などについてご存知ですか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

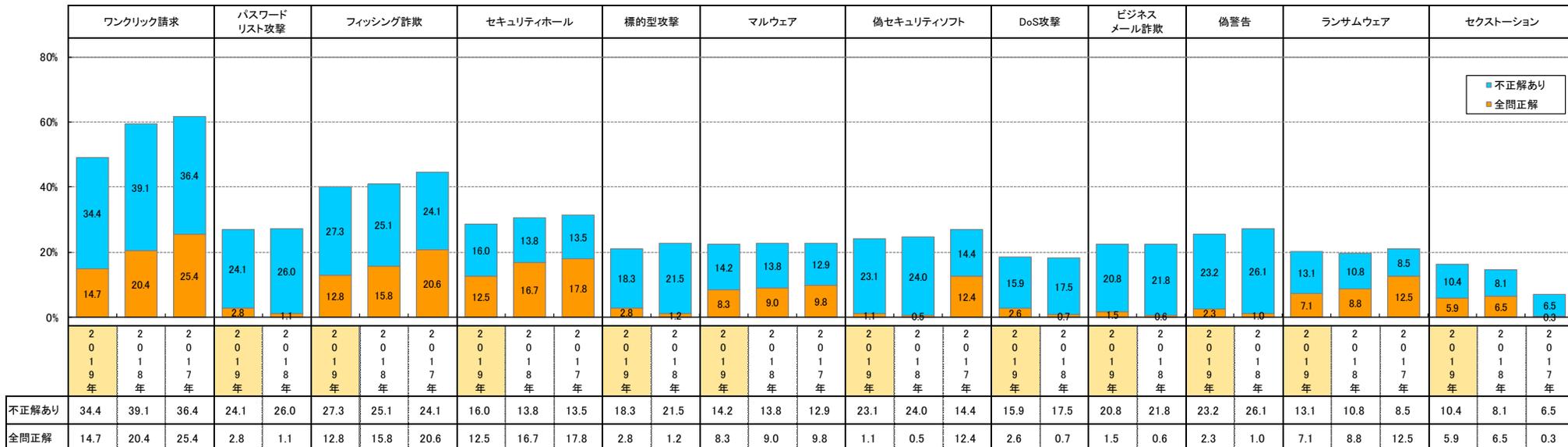


5-2-2.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度①

- 情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度について、全問正解の割合について最も高いのは、「ワンクリック請求」(14.7%)である。次いで「フィッシング詐欺」(12.8%)、「セキュリティホール(脆弱性)」(12.5%)、「マルウェア」(8.3%)と続く。
- 2018年と比較すると、「ワンクリック請求」の全問正解の割合が低下している。

Q6 次に挙げる攻撃や脅威などの概要や特徴に関する説明の内容が正しいか、間違っているかを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

※インターネット上での各攻撃・脅威を問う設問において、全3問正解の場合を「全問正解」、正解が2問以下の場合を「不正解あり」と定義している。
 ※n数を調査対象者全体として算出。 2019年:n=5000、2018年:n=5000、2017年:n=5000
 ※Q6はQ5で「詳しい内容を知っている」または「概要をある程度知っている」と回答した人に対して実施。そのため棒グラフの高さはQ5で「詳しい内容を知っている」または「概要をある程度知っている」と回答した人の割合に相当

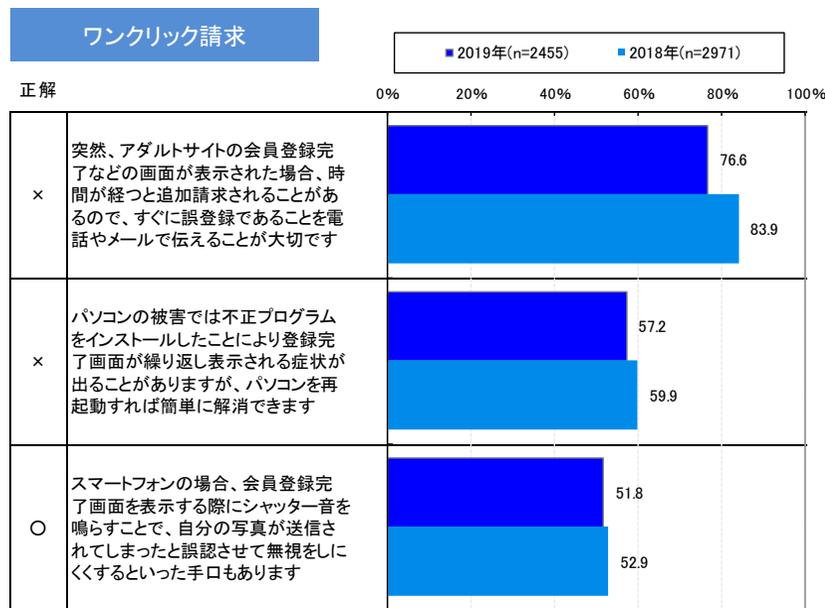


5-2-2.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度②

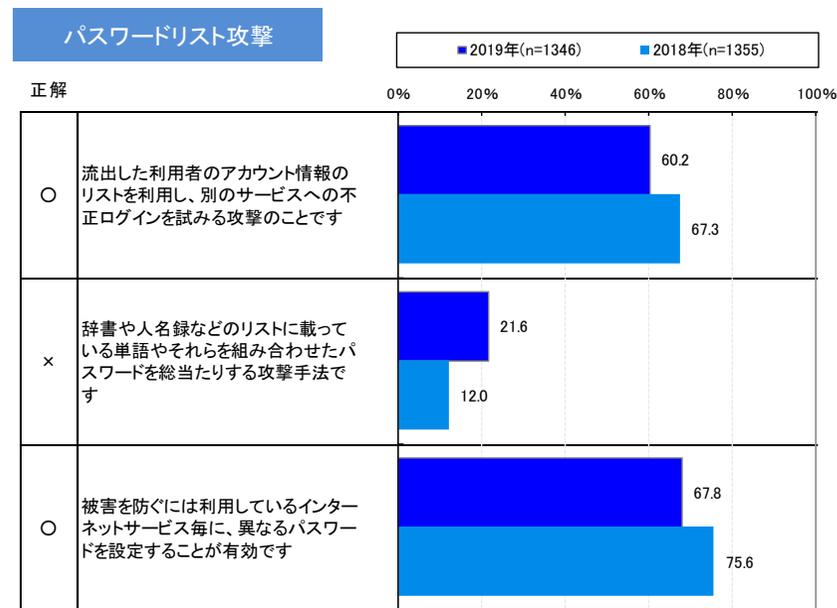
- ワンクリック請求について、全問正解率は29.9%である。
- 正解率が最も高いのは「突然、アダルトサイトの会員登録完了などの画面が表示された場合、時間が経つと追加請求されることがあるので、すぐに誤登録であることを電話やメールで伝えることが大切です」(76.6%)である。
- パスワードリスト攻撃について、全問正解率は10.4%である。
- 正解率が最も高いのは「被害を防ぐには利用しているインターネットサービス毎に、異なるパスワードを設定することが有効です」(67.8%)である。

Q6 次に挙げる攻撃や脅威などの概要や特徴に関する説明の内容が正しいか、間違っているかを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

n=インターネット上での各攻撃・脅威について「詳しい内容を知っている」または「概要をある程度知っている」と回答した人(Q5)



	全問正解	不正解あり
2019年	29.9%	70.1%
2018年	34.3%	65.7%



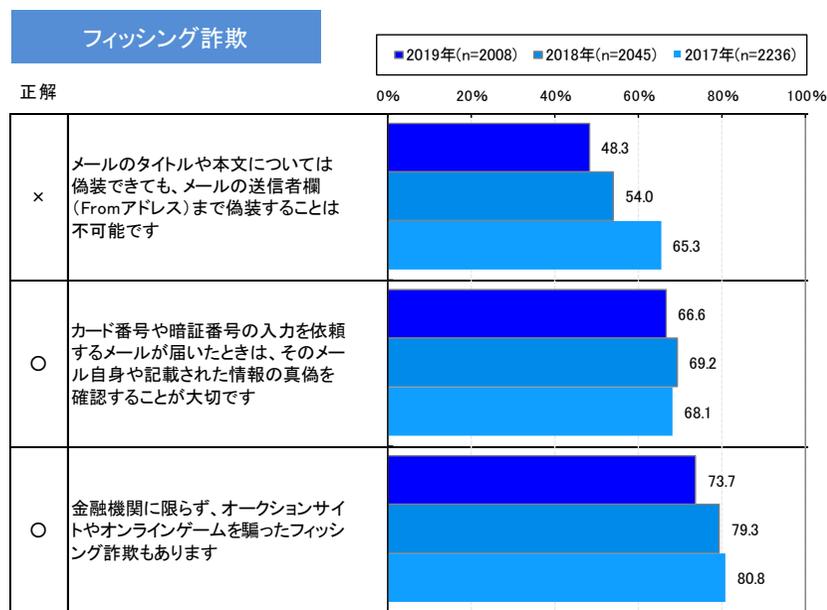
	全問正解	不正解あり
2019年	10.4%	89.6%
2018年	4.1%	95.9%

5-2-2.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度③

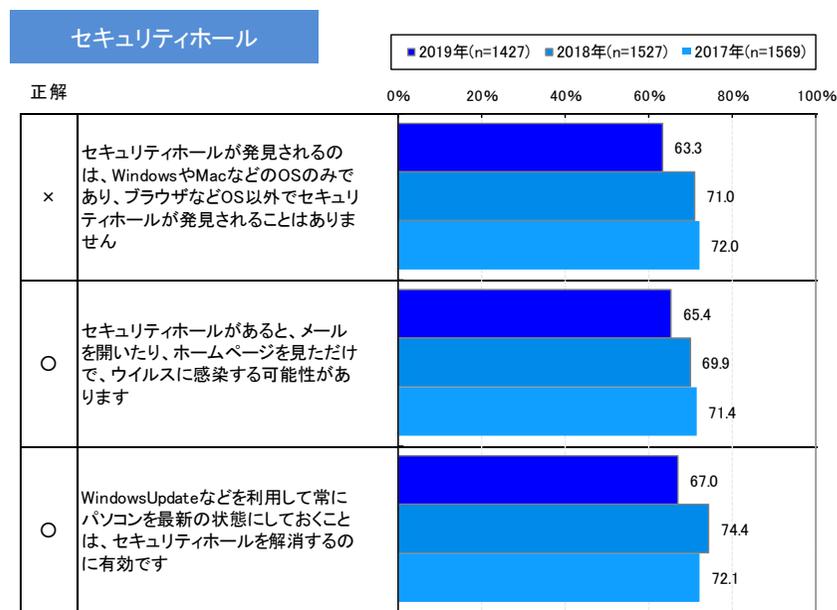
- フィッシング詐欺について、全問正解率は32.0%である。
- 正解率が最も高いのは「金融機関に限らず、オークションサイトやオンラインゲームを騙ったフィッシング詐欺もあります」(73.7%)である。
- セキュリティホールについて、全問正解率は43.9%である。2018年よりも低下している。
- 正解率が最も高いのは「WindowsUpdateなどを利用して常にパソコンを最新の状態にしておくことは、セキュリティホールを解消するのに有効です」(67.0%)である。

Q6 次に挙げる攻撃や脅威などの概要や特徴に関する説明の内容が正しいか、間違っているかを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

n=インターネット上での各攻撃・脅威について「詳しい内容知っている」または「概要をある程度知っている」と回答した人(Q5)



	全問正解	不正解あり
2019年	32.0%	68.0%
2018年	38.6%	61.4%
2017年	46.2%	53.8%



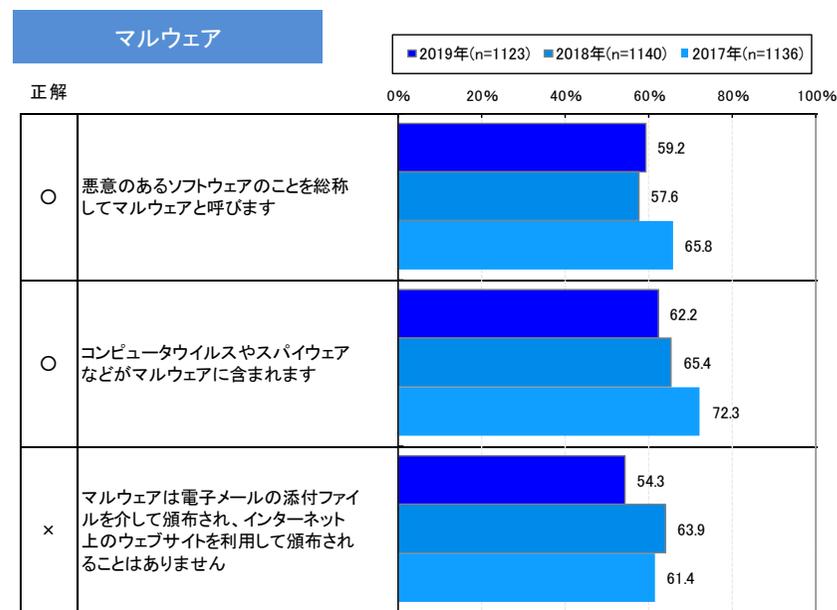
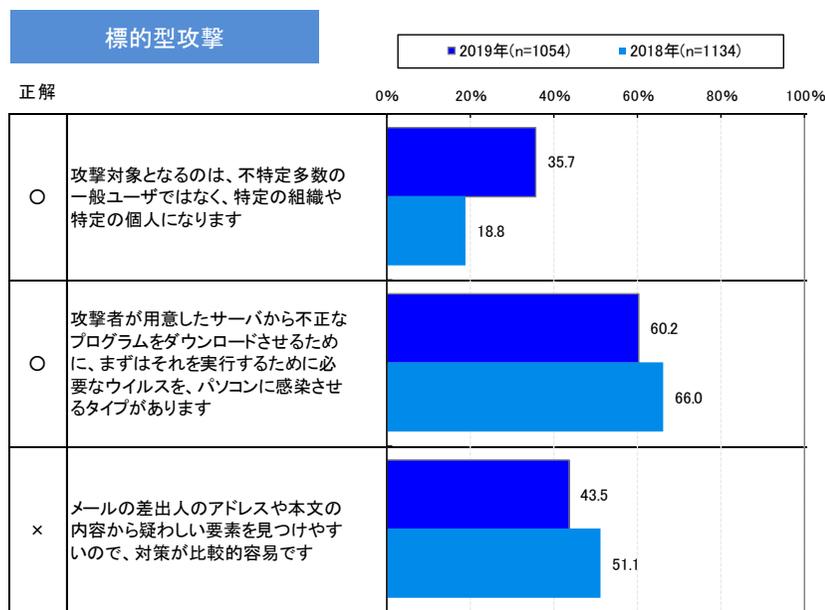
	全問正解	不正解あり
2019年	43.9%	56.1%
2018年	54.7%	45.3%
2017年	56.9%	43.1%

5-2-2.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度④

- 標的型攻撃について、全問正解率は13.4%である。
- 正解率が最も高いのは「攻撃者が用意したサーバから不正なプログラムをダウンロードさせるために、まずはそれを実行するために必要なウイルスを、パソコンに感染させるタイプがあります」(60.2%)である。
- マルウェアについて、全問正解率は37.0%である。
- 正解率が最も高いのは「コンピュータウイルスやスパイウェアなどがマルウェアに含まれます」(62.2%)である。

Q6 次に挙げる攻撃や脅威などの概要や特徴に関する説明の内容が正しいか、間違っているかを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

n=インターネット上での各攻撃・脅威について「詳しい内容を知っている」または「概要をある程度知っている」と回答した人(Q5)



	全問正解	不正解あり
2019年	13.4%	86.6%
2018年	5.1%	94.9%

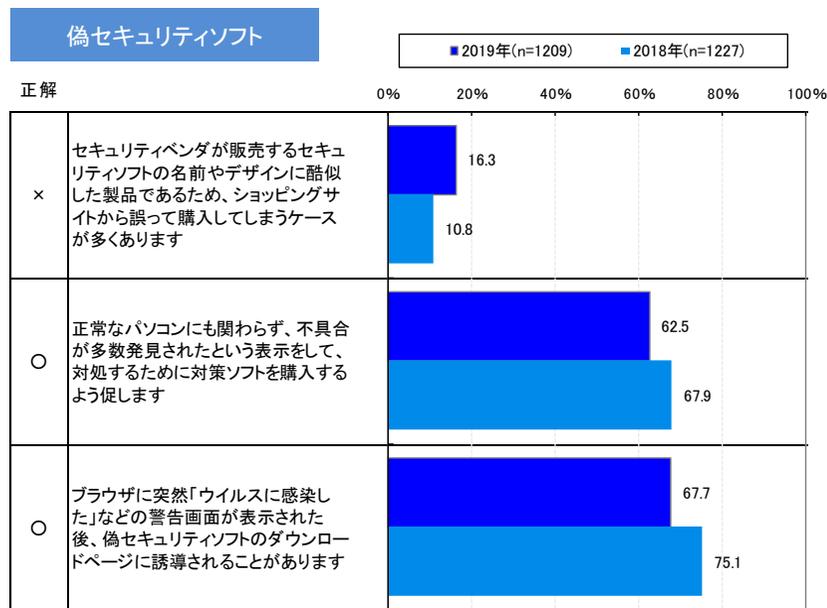
	全問正解	不正解あり
2019年	37.0%	63.0%
2018年	39.5%	60.5%
2017年	43.1%	56.9%

5-2-2.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度⑤

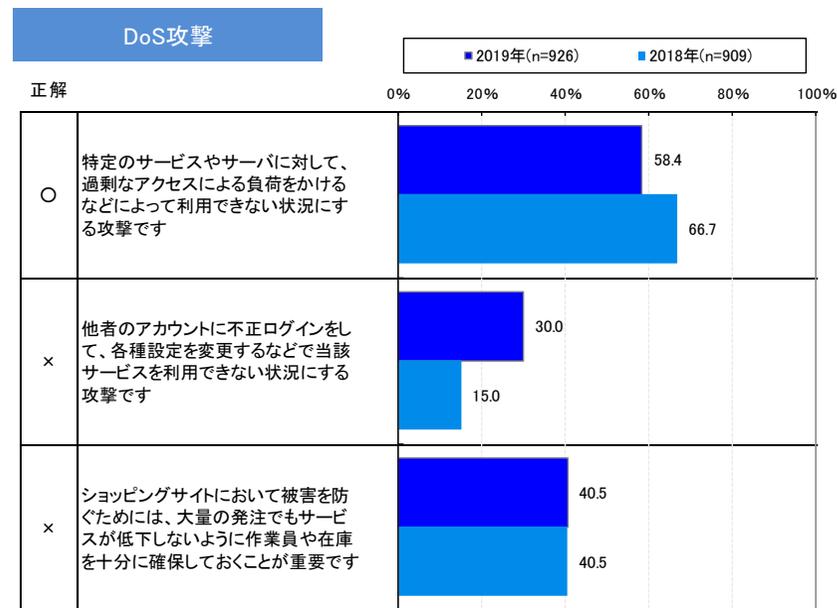
- 偽セキュリティソフトについて、全問正解率は4.5%である。
- 正解率が最も高いのは「ブラウザに突然「ウイルスに感染した」などの警告画面が表示された後、偽セキュリティソフトのダウンロードページに誘導されることがあります」(67.7%)である。
- DoS攻撃について、全問正解率は14.3%である。2018年よりも上昇している。
- 正解率が最も高いのは「特定のサービスやサーバに対して、過剰なアクセスによる負荷をかけるなどによって利用できない状況にする攻撃です」(58.4%)である。

Q6 次に挙げる攻撃や脅威などの概要や特徴に関する説明の内容が正しいか、間違っているかを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

n=インターネット上の各攻撃・脅威について「詳しい内容を知っている」または「概要をある程度知っている」と回答した人(Q5)



	全問正解	不正解あり
2019年	4.5%	95.5%
2018年	2.2%	97.8%



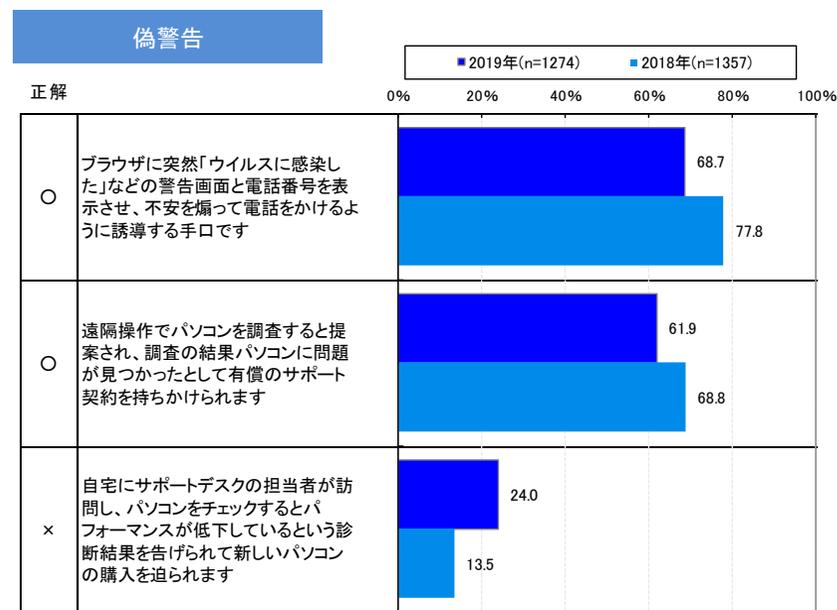
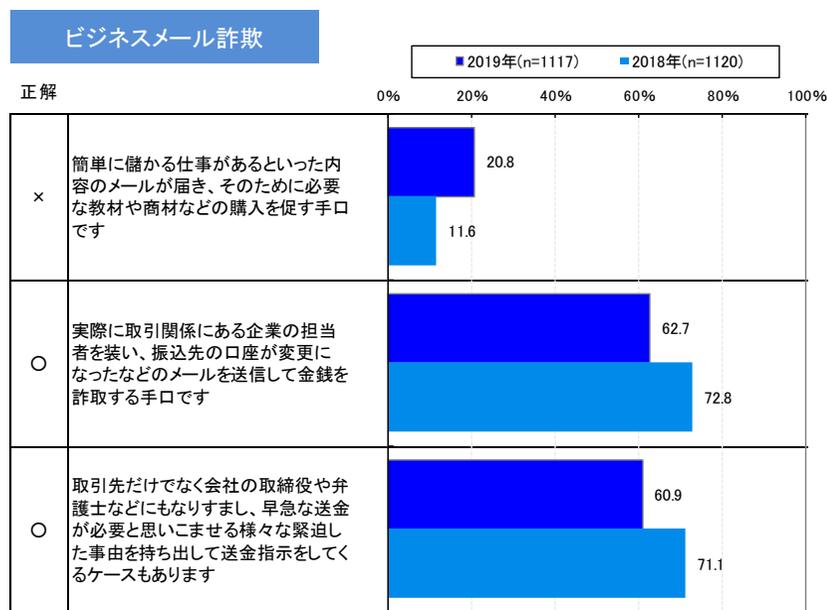
	全問正解	不正解あり
2019年	14.3%	85.7%
2018年	3.7%	96.3%

5-2-2.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度⑥

- ビジネスメール詐欺について、全問正解率は6.7%である。
- 正解率が最も高いのは「実際に取引関係にある企業の担当者を装い、振込先の口座が変更になったなどのメールを送信して金銭を詐取する手口です」(62.7%)である。2018年と比較すると、低下している。
- 偽警告について、全問正解率は9.1%である。
- 正解率が最も高いのは「ブラウザに突然「ウイルスに感染した」などの警告画面と電話番号を表示させ、不安を煽って電話をかけるように誘導する手口です」(68.7%)である。

Q6 次に挙げる攻撃や脅威などの概要や特徴に関する説明の内容が正しいか、間違っているかを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

n=インターネット上での各攻撃・脅威について「詳しい内容を知っている」または「概要をある程度知っている」と回答した人(Q5)



	全問正解	不正解あり
2019年	6.7%	93.3%
2018年	2.7%	97.3%

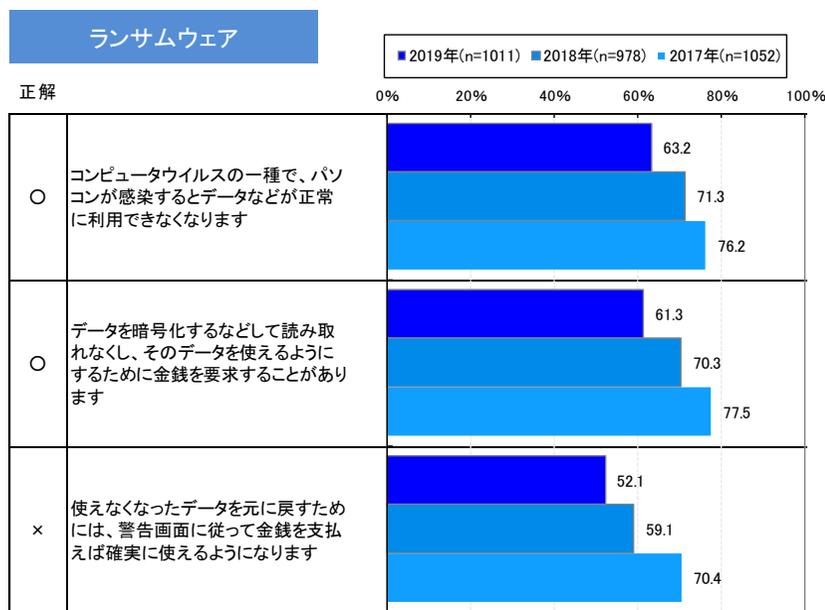
	全問正解	不正解あり
2019年	9.1%	90.9%
2018年	3.8%	96.2%

5-2-2.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の理解度⑦

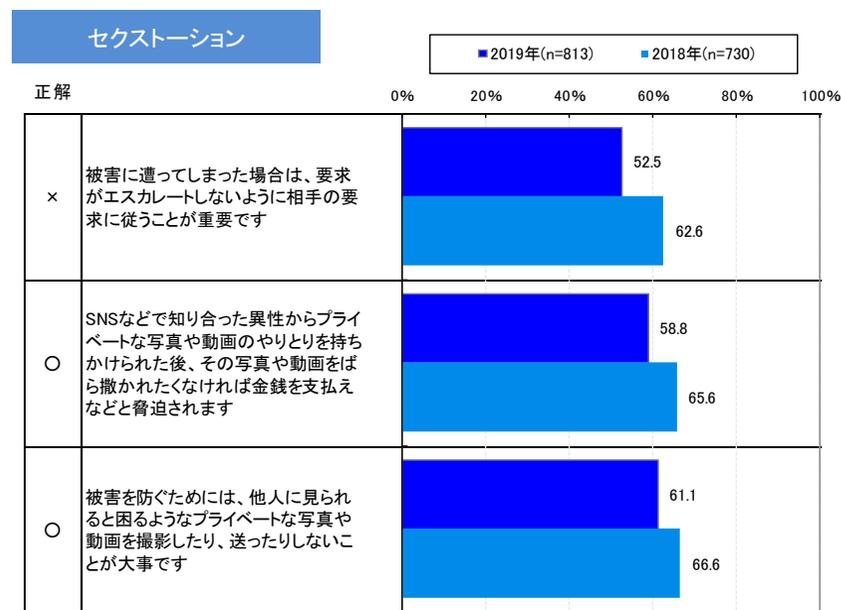
- ランサムウェアについて、全問正解率は35.2%である。
- 正解率が最も高いのは「コンピュータウイルスの一種で、パソコンが感染するとデータなどが正常に利用できなくなります」(63.2%)である。
- セクストーションについて、全問正解率は36.2%である。
- 正解率が最も高いのは「被害を防ぐためには、他人に見られると困るようなプライベートな写真や動画を撮影したり、送ったりしないことが大事です」(61.1%)である。

Q6 次に挙げる攻撃や脅威などの概要や特徴に関する説明の内容が正しいか、間違っているかを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

n=インターネット上での各攻撃・脅威について「詳しい内容を知っている」または「概要をある程度知っている」と回答した人(Q5)



	全問正解	不正解あり
2019年	35.2%	64.8%
2018年	44.8%	55.2%
2017年	59.6%	40.4%

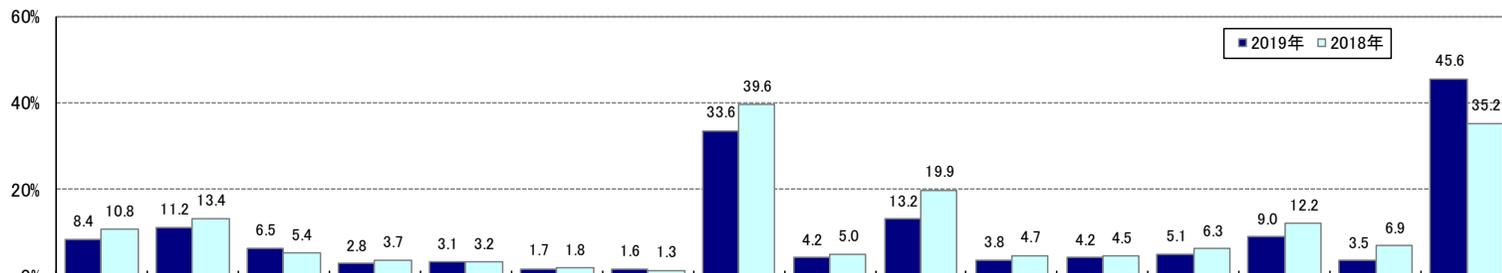


	全問正解	不正解あり
2019年	36.2%	63.8%
2018年	44.7%	55.3%

5-2-3.情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の情報入手

- 情報セキュリティに関する攻撃・脅威等の情報入手について最も高いのは、「ニュースサイト」(33.6%)である。次いで「新聞・雑誌の特集など」(13.2%)、「セキュリティベンダーのウェブサイト」(11.2%)、「携帯電話会社のウェブサイト」(9.0%)と続く。
- プライベート/ビジネス使用別でみると、仕事(学業)利用のみは「セキュリティベンダーのメールマガジン」が最も高い。
- 2018年と比較すると、「ニュースサイト」「新聞・雑誌の特集など」の割合が低下している。

Q7 あなたは前問で挙げたような攻撃や脅威などのセキュリティに関する情報を、どこで確認、入手していますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



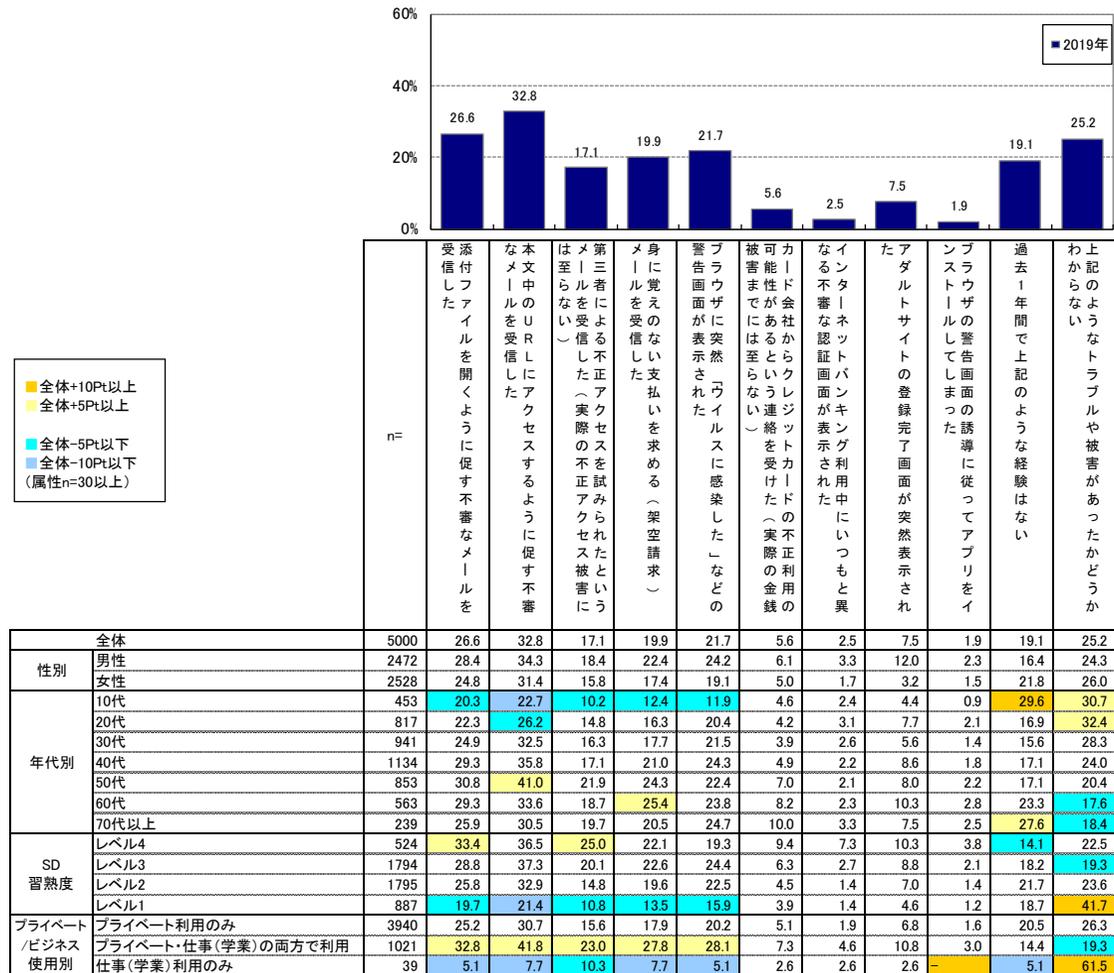
n=		プロセキュリティ専門家のウェブサイト	セキュリティベンダー	セキュリティマガジン	セキュリティ関連のイベント	IPSAのウェブサイト	IPSAのメールマガジン	IPSAの発行書籍(情報セキュリティ白書)	ニュースサイト	セキュリティ関連の書籍	新聞・雑誌の特集など	警察のウェブサイト	国民生活センターのウェブサイト	銀行のウェブサイト	携帯電話会社のウェブサイト	その他	特にない	
全体	5000	8.4	11.2	6.5	2.8	3.1	1.7	1.6	33.6	4.2	13.2	3.8	4.2	5.1	9.0	3.5	45.6	
性別	男性	2472	10.6	15.8	8.5	3.9	4.5	2.3	36.2	6.1	14.3	4.4	4.5	5.2	9.1	2.0	40.7	
	女性	2528	6.2	6.8	4.4	1.7	1.1	0.9	31.1	2.3	12.1	3.1	3.8	5.0	8.9	5.0	50.5	
年代別	10代	453	7.5	8.2	6.0	3.1	3.3	2.0	29.1	4.4	9.5	2.2	3.1	2.0	7.3	4.0	51.4	
	20代	817	11.8	10.4	6.1	2.8	5.1	2.3	22.6	3.7	5.6	3.9	4.0	3.5	5.6	3.8	53.0	
	30代	941	8.6	10.5	4.9	4.1	2.7	1.9	2.0	30.4	4.0	8.5	3.6	3.0	3.4	5.3	1.9	51.8
	40代	1134	7.9	10.5	5.3	1.7	2.5	1.0	1.0	36.8	4.1	12.9	3.8	4.4	4.9	9.1	3.5	44.6
	50代	853	7.7	12.9	7.4	2.0	3.0	1.5	0.9	39.2	3.8	18.3	3.4	4.6	6.9	11.6	4.9	38.3
	60代	563	6.4	13.7	8.7	2.7	2.5	2.0	0.9	41.6	4.4	23.3	5.5	5.2	9.6	14.9	4.1	36.2
70代以上	239	7.1	14.6	11.7	5.0	2.5	2.1	2.1	38.9	7.1	23.4	3.8	6.3	6.7	13.8	1.7	38.1	
SD習熟度	レベル4	524	21.8	24.4	15.8	9.7	12.2	8.0	7.4	33.2	10.5	12.8	8.8	7.8	7.6	9.2	1.0	30.2
	レベル3	1794	10.4	15.4	8.1	3.6	3.3	1.7	1.8	38.3	5.4	14.9	4.5	4.4	6.2	10.1	3.9	38.0
	レベル2	1795	4.3	7.0	3.8	0.7	1.4	0.5	0.4	34.6	2.2	12.9	2.8	4.0	5.0	9.6	4.4	48.9
	レベル1	887	4.7	3.6	2.9	1.2	0.7	0.5	0.1	22.4	1.8	10.3	1.4	1.9	1.6	5.1	2.5	63.6
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3940	7.3	9.7	5.4	2.2	2.4	1.2	1.0	32.6	3.5	12.5	3.1	3.8	4.6	8.7	3.6	47.7
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	12.9	17.3	10.5	5.0	5.9	3.7	3.8	38.7	7.0	16.3	6.4	5.5	7.2	10.3	3.4	36.5
	仕事(学業)利用のみ	39	-	5.1	10.3	-	5.1	2.6	-	2.6	-	2.6	-	2.6	2.6	-	-	69.2
2018年	5000	10.8	13.4	5.4	3.7	3.2	1.8	1.3	39.6	5.0	19.9	4.7	4.5	6.3	12.2	6.9	35.2	

■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)

5-2-4.過去1年間の情報セキュリティに関する被害・トラブル①

- 過去1年間の情報セキュリティに関する被害・トラブルについて最も高いのは、「本文中のURLにアクセスするように促す不審なメールを受信した」(32.8%)である。次いで「添付ファイルを開くように促す不審なメールを受信した」(26.6%)、「ブラウザに突然「ウイルスに感染した」などの警告画面が表示された」(21.7%)、「身に覚えのない支払いを求める(架空請求)メールを受信した」(19.9%)と続く。
- 年代別でみると、10代は「過去1年間で上記のような経験はない」が最も高い。

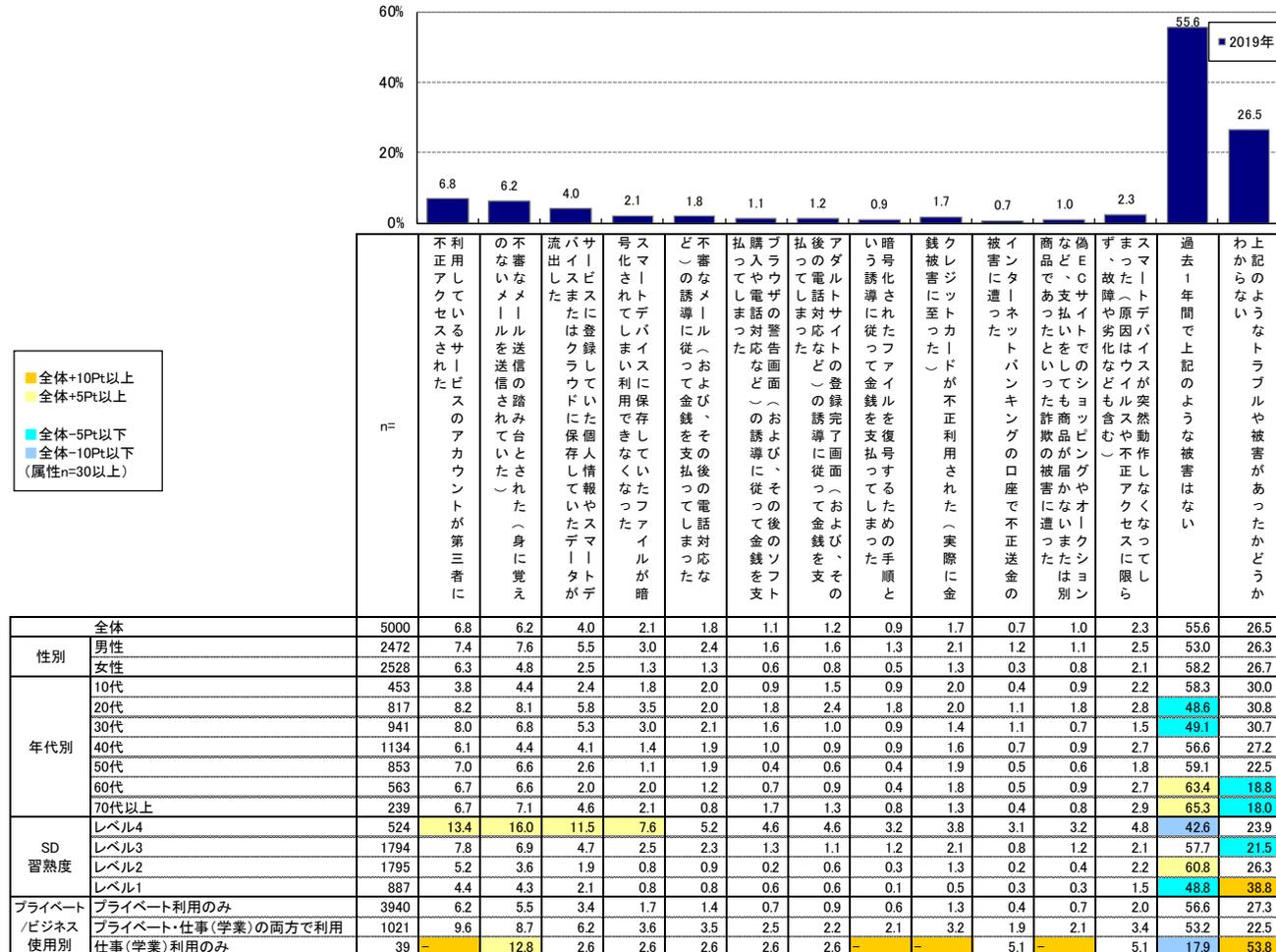
Q8_1 あなたは過去1年間、インターネット利用中に次に挙げるような経験をしたことがありますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



5-2-4.過去1年間の情報セキュリティに関する被害・トラブル②

- 過去1年間の情報セキュリティに関する被害・トラブルについて最も高いのは、「過去1年間で上記のような被害はない」(55.6%)である。次いで「上記のようなトラブルや被害があったかどうかわからない」(26.5%)、「利用しているサービスのアカウントが第三者に不正アクセスされた」(6.8%)、「不審なメール送信の踏み台とされた(身に覚えのないメールを送信されていた)」(6.2%)と続く。
- SD習熟度別でみると、レベル1は「上記のようなトラブルや被害があったかどうかわからない」(38.8%)が最も高い。
- プライベート/ビジネス使用別でみると、仕事(学業)利用のみは「上記のようなトラブルや被害があったかどうかわからない」(53.8%)が最も高い。

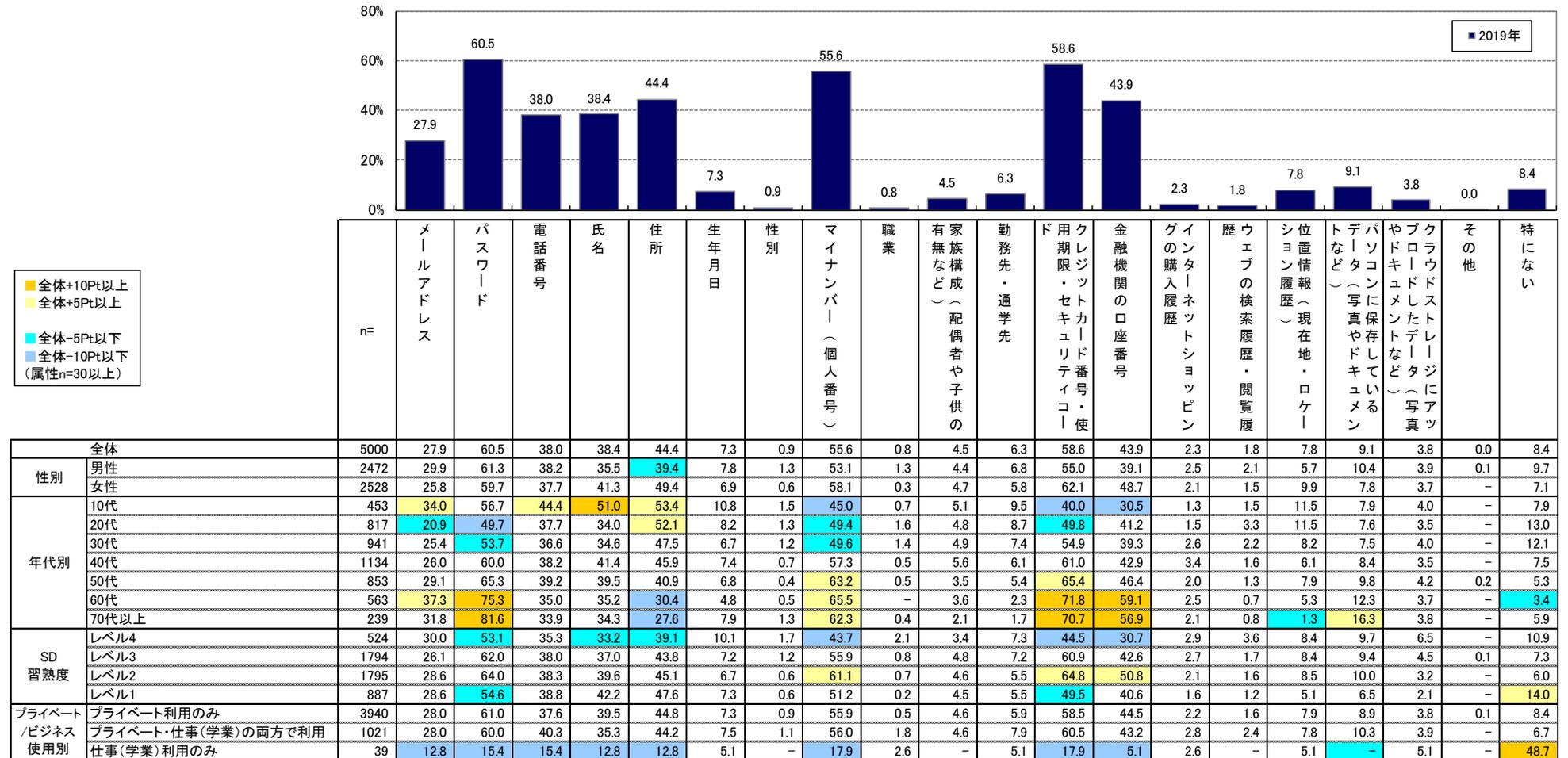
Q8_2 あなたは過去1年間、インターネット利用中に次に挙げるような被害に遭ったことがありますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



5-2-5.インターネット上に漏えいしたら困る情報

- インターネット上に漏えいしたら困る情報について最も高いのは、「パスワード」(60.5%)である。次いで「クレジットカード番号・使用期限・セキュリティコード」(58.6%)、「マイナンバー(個人番号)」(55.6%)、「住所」(44.4%)と続く。
- 年代別で見ると、60代は「金融機関の口座番号」、70代以上は「パスワード」の割合が全体よりも高い。

Q9 次に挙げる情報の中でインターネット上に漏えいしたら(第三者に知られたら)特に困るという上位5つの情報を選択してください。(お答えは5つまで)



5-2-6.情報漏えいによるサービス提供側の補償額①

- 情報漏えいによるサービス提供側の補償額についてみると、「サービス利用に必要なIDと、暗号化されているパスワード」「サービス利用に必要なIDと、暗号化されていないパスワード」「クレジットカード情報」「パスポートの情報」「氏名と、住所や電話番号などの連絡先」「氏名と、生年月日や血液型などの個人に関する情報」「既往歴や健康診断結果などの情報」は「50,001円以上」が最も高い。それ以外は全て「0円(特に補償などは不要)」が最も高い。

Q10 あなたが利用しているサービスにおいて提供側の不適切な運用による情報漏えいが発生した場合、その補償として妥当と考える(お詫びとして納得できる)金額についてそれぞれあてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)※特に問題ないとして許容ができる場合は「0円」としてください。

 …1位の補償額

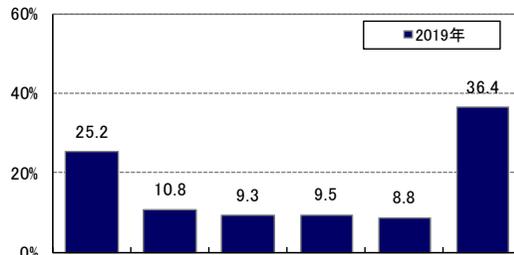
	n=	0円(特に補償 などは不要)	1~1,000円	1,001~5,000 円	5,001~10,000 円	10,001~ 50,000円	50,001 円以上	10,001円 以上 計
サービス利用に必要なIDと、暗号化されているパスワード	5,000	25.2	10.8	9.3	9.5	8.8	36.4	45.2
サービス利用に必要なIDと、暗号化されていないパスワード	5,000	26.5	11.4	10.6	8.9	9.0	33.5	42.5
メールアドレス	5,000	29.2	12.8	11.9	10.6	8.6	26.9	35.5
クレジットカード情報	5,000	19.9	6.8	7.1	7.0	6.7	52.5	59.3
パスポートの情報	5,000	24.0	7.2	7.5	6.8	7.5	47.0	54.5
氏名と、住所や電話番号などの連絡先	5,000	22.2	8.7	9.1	8.4	8.5	43.2	51.7
氏名と、生年月日や血液型などの個人に関する情報	5,000	24.1	9.5	9.9	9.1	9.0	38.5	47.5
趣味や嗜好に関する情報(登録したプロフィール情報や閲覧・ 購入履歴など)	5,000	31.7	11.6	12.4	10.6	8.3	25.4	33.7
学歴または職歴	5,000	34.3	12.1	11.6	10.3	7.9	23.8	31.7
既往歴や健康診断結果などの情報	5,000	30.0	10.6	11.3	9.5	7.8	30.8	38.6

5-2-6.情報漏えいによるサービス提供側の補償額②

- 『サービス利用に必要なIDと、暗号化されているパスワード』について最も高いのは、「50,001円以上」(36.4%)である。次いで「0円」(25.2%)、「1～1,000円」(10.8%)、「5,001～10,000円」(9.5%)と続く。
- プライベート/ビジネス使用別でみると、仕事(学業)利用のみは「0円」の割合が全体よりも高い。
- 『サービス利用に必要なIDと、暗号化されていないパスワード』について最も高いのは、「50,001円以上」(33.5%)である。次いで「0円」(26.5%)、「1～1,000円」(11.4%)、「1,001～5,000円」(10.6%)と続く。
- SD習熟度でみると、レベル1は「0円」が最も高い。
- プライベート/ビジネス使用別でみると、仕事(学業)利用のみは「0円」の割合が全体よりも高い。

Q10 あなたが利用しているサービスにおいて提供側の不適切な運用による情報漏えいが発生した場合、その補償として妥当と考える(お詫びとして納得できる)金額についてそれぞれあてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)※特に問題ないとして許容ができる場合は「0円」としてください。

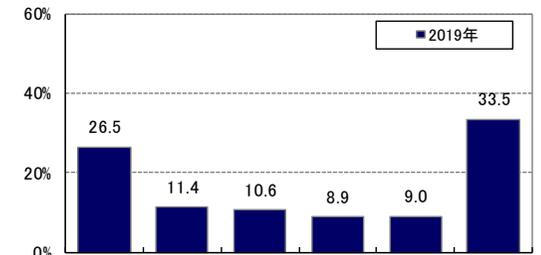
サービス利用に必要なIDと、暗号化されているパスワード



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
 (属性n=30以上)

		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
性別	全体	5000	25.2	10.8	9.3	9.5	8.8	36.4
	男性	2472	25.9	10.7	9.3	9.7	7.8	36.7
	女性	2528	24.6	10.8	9.3	9.3	9.8	36.2
年代別	10代	453	24.9	10.6	10.2	11.9	7.7	34.7
	20代	817	29.0	12.7	8.9	11.8	9.4	28.2
	30代	941	28.1	11.1	10.8	9.9	8.1	32.1
	40代	1134	25.5	11.8	9.7	7.8	7.6	37.6
	50代	853	22.9	9.4	7.7	8.3	8.7	43.0
	60代	563	19.0	8.7	7.6	8.2	12.4	44.0
	70代以上	239	23.8	7.9	9.6	10.9	9.2	38.5
SD習熟度	レベル4	524	25.8	14.1	12.2	10.1	6.9	30.9
	レベル3	1794	22.9	11.0	10.5	10.0	9.5	36.1
	レベル2	1795	22.6	10.1	8.9	9.3	9.2	39.9
	レベル1	887	34.9	9.7	5.7	8.6	7.7	33.4
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3940	26.0	10.7	9.1	9.3	8.6	36.3
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	21.4	10.6	10.0	10.5	9.7	37.8
	仕事(学業)利用のみ	39	46.2	17.9	7.7	7.7	7.7	12.8

サービス利用に必要なIDと、暗号化されていないパスワード



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
 (属性n=30以上)

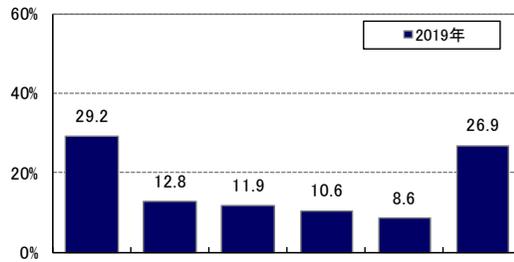
		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
性別	全体	5000	26.5	11.4	10.6	8.9	9.0	33.5
	男性	2472	27.2	10.6	11.4	8.6	8.4	33.9
	女性	2528	25.9	12.2	9.9	9.3	9.6	33.2
年代別	10代	453	26.7	9.9	11.5	11.5	7.7	32.7
	20代	817	30.5	14.3	10.9	10.4	8.0	25.9
	30代	941	29.5	12.0	11.3	9.4	8.9	28.9
	40代	1134	26.1	12.3	10.9	7.3	6.9	36.5
	50代	853	22.7	9.4	10.1	8.0	11.0	38.8
	60代	563	21.3	9.2	8.7	9.1	12.1	39.6
	70代以上	239	28.9	10.0	10.5	7.9	10.9	31.8
SD習熟度	レベル4	524	26.0	13.9	13.7	8.4	9.5	28.4
	レベル3	1794	24.6	12.2	11.2	9.1	9.6	33.3
	レベル2	1795	23.8	11.3	10.5	9.2	8.7	36.5
	レベル1	887	36.3	8.6	7.9	8.2	8.0	31.0
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3940	27.5	11.2	10.3	8.7	9.0	33.4
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	22.3	12.0	11.6	9.8	9.4	34.9
	仕事(学業)利用のみ	39	43.6	12.8	17.9	7.7	2.6	15.4

5-2-6.情報漏えいによるサービス提供側の補償額③

- 『メールアドレス』について最も高いのは、「0円」(29.2%)である。次いで「50,001円以上」(26.9%)、「1～1,000円」(12.8%)、「1,001～5,000円」(11.9%)と続く。
- 年代別で見ると、50代、60代は「50,001円以上」が最も高い。
- 『クレジットカード情報』で最も高いのは、「50,001円以上」(52.5%)である。次いで「0円」(19.9%)、「1,001～5,000円」(7.1%)、「5,001～10,000円」(7.0%)と続く。
- プライベート/ビジネス使用別で見ると、仕事(学業)利用のみは「0円」「1～1,000円」の割合が全体よりも高い。

Q10 あなたが利用しているサービスにおいて提供側の不適切な運用による情報漏えいが発生した場合、その補償として妥当と考える(お詫びとして納得できる)金額についてそれぞれあてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)※特に問題ないとして許容ができる場合は「0円」としてください。

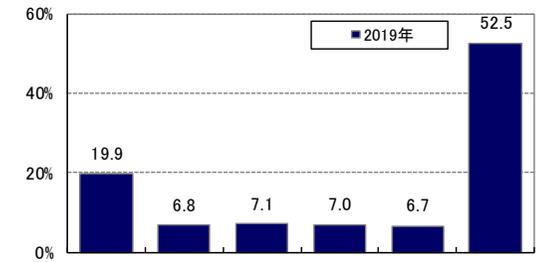
メールアドレス



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
(属性n=30以上)

		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
性別	全体	5000	29.2	12.8	11.9	10.6	8.6	26.9
	男性	2472	30.5	13.7	12.1	9.3	8.0	26.5
	女性	2528	28.0	11.9	11.8	11.7	9.2	27.3
年代別	10代	453	27.4	13.0	11.7	11.9	9.1	26.9
	20代	817	32.2	15.9	11.8	11.4	7.7	21.1
	30代	941	31.9	11.7	14.9	9.9	8.2	23.5
	40代	1134	28.7	13.8	10.9	10.1	7.5	28.9
	50代	853	24.3	12.2	11.5	9.5	9.8	32.7
	60代	563	24.5	10.1	10.7	12.8	9.6	32.3
	70代以上	239	43.5	10.0	10.5	8.8	10.5	16.7
SD習熟度	レベル4	524	27.1	16.8	15.3	9.9	7.8	23.1
	レベル3	1794	28.0	13.4	13.4	11.0	8.6	25.5
	レベル2	1795	26.6	13.1	10.5	11.5	9.1	29.2
	レベル1	887	38.3	8.6	9.8	8.2	7.8	27.3
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3940	30.1	12.6	11.6	10.5	8.3	26.9
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	25.5	13.4	12.9	11.0	9.7	27.5
	仕事(学業)利用のみ	39	41.0	23.1	12.8	5.1	5.1	12.8

クレジットカード情報



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
(属性n=30以上)

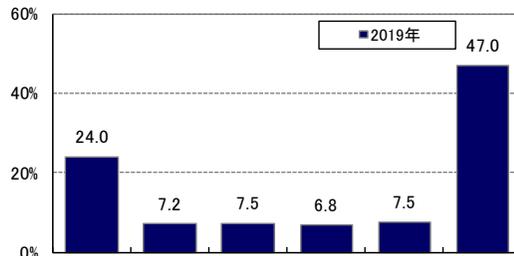
		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
性別	全体	5000	19.9	6.8	7.1	7.0	6.7	52.5
	男性	2472	21.1	7.0	8.0	7.1	6.5	50.3
	女性	2528	18.6	6.6	6.3	6.8	7.0	54.7
年代別	10代	453	22.5	7.7	6.0	7.9	6.6	49.2
	20代	817	23.6	8.1	8.1	8.6	7.1	44.6
	30代	941	22.7	6.0	8.1	7.5	7.1	48.6
	40代	1134	19.8	7.1	7.4	6.4	7.2	51.9
	50代	853	16.5	6.4	5.9	4.9	5.2	61.1
	60代	563	14.4	6.0	5.7	6.6	6.7	60.6
	70代以上	239	15.5	5.0	8.8	8.4	7.5	54.8
SD習熟度	レベル4	524	21.4	9.5	12.6	8.8	5.5	42.2
	レベル3	1794	17.9	7.3	7.2	7.0	7.4	53.1
	レベル2	1795	16.2	6.3	6.4	6.9	6.7	57.5
	レベル1	887	30.2	5.1	5.1	6.2	6.2	47.2
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3940	20.6	6.7	7.0	6.9	6.6	52.3
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	16.5	6.3	7.5	7.4	7.3	54.9
	仕事(学業)利用のみ	39	35.9	25.6	12.8	7.7	2.6	15.4

5-2-6.情報漏えいによるサービス提供側の補償額④

- 『パスポートの情報』で最も高いのは、「50,001円以上」(47.0%)である。次いで「0円」(24.0%)、「10,001～50,000円」(7.5%)、「1,001～5,000円」(7.5%)と続く。
- プライベート/ビジネス使用別でみると、仕事(学業)利用のみは「0円」の割合が全体よりも高い。
- 『氏名と、住所や電話番号などの連絡先』について最も高いのは、「50,001円以上」(43.2%)である。次いで「0円」(22.2%)、「1,001～5,000円」(9.1%)、「1～1,000円」(8.7%)と続く。
- プライベート/ビジネス使用別でみると、仕事(学業)利用のみは「0円」の割合が全体よりも高い。

Q10 あなたが利用しているサービスにおいて提供側の不適切な運用による情報漏えいが発生した場合、その補償として妥当と考える(お詫びとして納得できる)金額についてそれぞれあてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)※特に問題ないとして許容ができる場合は「0円」としてください。

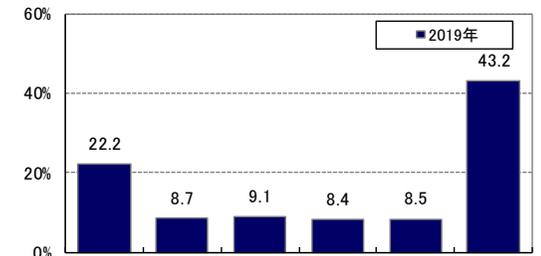
パスポートの情報



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
 (属性n=30以上)

		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
全体		5000	24.0	7.2	7.5	6.8	7.5	47.0
性別	男性	2472	25.1	7.9	8.4	7.2	7.0	44.4
	女性	2528	23.0	6.5	6.6	6.4	8.1	49.5
年代別	10代	453	24.3	6.6	6.6	9.3	7.9	45.3
	20代	817	26.7	7.7	8.6	7.1	7.8	42.1
	30代	941	25.7	6.9	7.0	7.1	7.5	45.7
	40代	1134	23.2	7.4	7.8	6.4	6.7	48.4
	50代	853	21.3	7.4	6.1	5.6	7.4	52.2
	60代	563	21.1	6.6	7.1	6.9	7.3	51.0
	70代以上	239	28.5	7.5	10.9	5.0	10.9	37.2
SD習熟度	レベル4	524	21.8	11.1	13.0	7.3	7.4	39.5
	レベル3	1794	23.0	6.9	7.3	7.4	7.6	47.8
	レベル2	1795	20.8	7.0	6.8	6.3	7.4	51.6
	レベル1	887	33.9	6.0	5.9	6.2	7.7	40.4
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3940	24.9	7.3	7.0	6.6	7.6	46.6
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	20.1	6.6	8.7	7.5	7.6	49.5
	仕事(学業)利用のみ	39	41.0	15.4	17.9	7.7	2.6	15.4

氏名と、住所や電話番号などの連絡先



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
 (属性n=30以上)

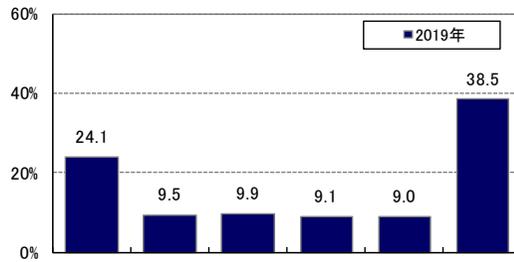
		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
全体		5000	22.2	8.7	9.1	8.4	8.5	43.2
性別	男性	2472	23.9	9.5	9.9	8.7	8.1	39.9
	女性	2528	20.5	7.8	8.3	8.1	8.9	46.4
年代別	10代	453	22.1	7.7	10.2	9.5	7.9	42.6
	20代	817	25.0	10.0	9.4	8.1	7.7	39.8
	30代	941	24.0	6.5	9.7	8.9	7.9	43.0
	40代	1134	20.9	10.1	8.6	7.3	7.5	45.6
	50代	853	19.6	7.7	7.3	7.3	9.0	49.1
	60代	563	18.5	8.9	9.9	9.9	10.7	42.1
	70代以上	239	29.7	10.0	11.3	10.0	12.1	26.8
SD習熟度	レベル4	524	21.8	11.8	13.2	9.2	7.8	36.3
	レベル3	1794	20.4	8.5	10.1	9.0	9.6	42.3
	レベル2	1795	18.8	9.0	8.4	8.5	7.9	47.5
	レベル1	887	32.9	6.3	6.3	6.3	7.7	40.5
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3940	22.9	8.4	9.1	8.1	8.4	43.0
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	18.4	9.3	9.0	9.2	8.8	45.2
	仕事(学業)利用のみ	39	43.6	15.4	15.4	7.7	5.1	12.8

5-2-6.情報漏えいによるサービス提供側の補償額⑤

- 『氏名と、生年月日や血液型などの個人に関する情報』について最も高いのは、「50,001円以上」(38.5%)である。次いで「0円」(24.1%)、「1,001～5,000円」(9.9%)、「1～1,000円」(9.5%)と続く。
- 年代別でみると、70代以上は「0円」が最も高い。
- プライベート/ビジネス使用別でみると、仕事(学業)利用のみは「0円」の割合が全体よりも高い。
- 『趣味や嗜好に関する情報(登録したプロフィール情報や閲覧・購入履歴など)』について最も高いのは、「0円」(31.7%)である。次いで「50,001円以上」(25.4%)、「1,001～5,000円」(12.4%)、「1～1,000円」(11.6%)と続く。
- プライベート/ビジネス使用別でみると、仕事(学業)利用のみは「0円」の割合が全体よりも高い。

Q10 あなたが利用しているサービスにおいて提供側の不適切な運用による情報漏えいが発生した場合、その補償として妥当と考える(お詫びとして納得できる)金額についてそれぞれあてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)※特に問題ないとして許容ができる場合は「0円」としてください。

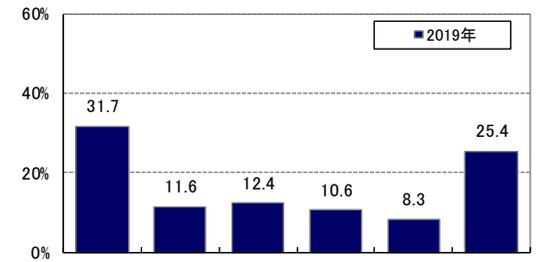
氏名と、生年月日や血液型などの個人に関する情報



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
(属性n=30以上)

		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
性別	全体	5000	24.1	9.5	9.9	9.1	9.0	38.5
	男性	2472	26.1	10.2	10.2	9.5	8.3	35.8
	女性	2528	22.1	8.8	9.6	8.7	9.8	41.0
年代別	10代	453	23.8	8.2	9.5	10.6	8.2	39.7
	20代	817	27.3	11.8	9.5	9.4	9.2	32.8
	30代	941	25.6	8.8	10.8	8.1	8.3	38.4
	40代	1134	22.8	10.4	9.5	8.6	8.3	40.4
	50代	853	21.5	7.4	9.0	8.3	9.8	44.0
	60代	563	21.1	8.2	10.5	10.5	9.9	39.8
	70代以上	239	29.3	12.6	11.7	10.9	11.7	23.8
SD習熟度	レベル4	524	22.5	11.8	14.1	10.3	9.0	32.3
	レベル3	1794	22.5	10.0	10.6	9.5	9.8	37.5
	レベル2	1795	21.2	9.3	9.5	8.9	8.6	42.6
	レベル1	887	33.9	7.2	6.9	7.9	8.3	35.7
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3940	25.0	9.3	9.9	8.6	8.9	38.3
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	19.7	9.9	9.6	11.3	9.6	40.0
	仕事(学業)利用のみ	39	46.2	12.8	17.9	5.1	5.1	12.8

趣味や嗜好に関する情報
(登録したプロフィール情報や閲覧・購入履歴など)



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
(属性n=30以上)

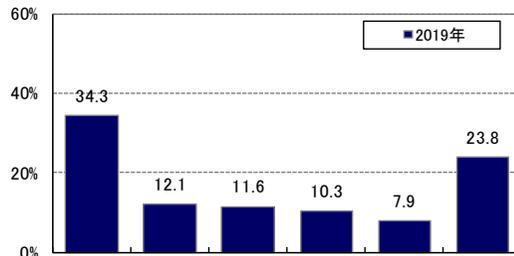
		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
性別	全体	5000	31.7	11.6	12.4	10.6	8.3	25.4
	男性	2472	31.4	12.0	12.9	10.1	7.6	25.9
	女性	2528	31.9	11.2	11.9	11.2	8.9	25.0
年代別	10代	453	28.5	10.2	12.4	12.8	8.2	28.0
	20代	817	35.3	13.2	13.5	10.0	6.9	21.2
	30代	941	32.6	11.4	14.6	10.6	7.1	23.7
	40代	1134	31.5	11.9	10.8	9.9	8.1	27.8
	50代	853	27.7	10.9	11.1	11.4	9.8	29.1
	60代	563	28.6	10.5	12.3	11.4	9.9	27.4
	70代以上	239	43.9	13.4	12.6	7.5	9.2	13.4
SD習熟度	レベル4	524	27.1	14.1	15.8	9.7	8.0	25.2
	レベル3	1794	30.3	11.5	13.8	10.9	9.0	24.5
	レベル2	1795	30.1	11.6	12.0	10.6	8.5	27.1
	レベル1	887	40.4	10.3	8.2	10.6	6.4	24.1
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3940	32.3	11.6	12.3	10.4	8.1	25.3
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	28.4	11.5	12.8	11.7	9.1	26.5
	仕事(学業)利用のみ	39	51.3	10.3	15.4	7.7	2.6	12.8

5-2-6.情報漏えいによるサービス提供側の補償額⑥

- 『学歴または職歴』について最も高いのは、「0円」(34.3%)である。次いで「50,001円以上」(23.8%)、「1～1,000円」(12.1%)、「1,001～5,000円」(11.6%)と続く。
- 『既往歴や健康診断結果などの情報』について最も高いのは、「50,001円以上」(30.8%)である。次いで「0円」(30.0%)、「1,001～5,000円」(11.3%)、「1～1,000円」(10.6%)と続く。
- 年代別で見ると、20代、70代以上は「0円」が最も高い。
- SD習熟度で見ると、レベル1は「0円」が最も高い。
- プライベート/ビジネス使用別で見ると、仕事(学業)利用のみは「0円」の割合が全体よりも高い。

Q10 あなたが利用しているサービスにおいて提供側の不適切な運用による情報漏えいが発生した場合、その補償として妥当と考える(お詫びとして納得できる)金額についてそれぞれあてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)※特に問題ないとして許容ができる場合は「0円」としてください。

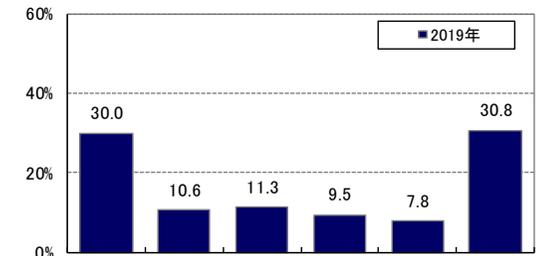
学歴または職歴



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
(属性n=30以上)

		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
性別	全体	5000	34.3	12.1	11.6	10.3	7.9	23.8
	男性	2472	33.9	13.1	12.3	9.5	7.0	24.4
	女性	2528	34.7	11.1	10.9	11.2	8.8	23.3
年代別	10代	453	29.1	11.7	11.5	13.5	7.3	26.9
	20代	817	37.5	13.0	12.7	10.2	6.9	19.8
	30代	941	35.3	11.6	12.9	10.5	7.9	21.9
	40代	1134	33.9	12.3	10.4	9.3	7.7	26.4
	50代	853	32.2	11.6	9.7	10.4	8.9	27.1
	60代	563	30.7	11.7	13.0	9.8	9.2	25.6
	70代以上	239	47.3	12.6	11.3	10.0	7.1	11.7
SD習熟度	レベル4	524	28.1	14.7	15.5	11.8	6.3	23.7
	レベル3	1794	32.8	12.4	12.6	10.1	9.0	23.1
	レベル2	1795	33.2	11.9	11.4	10.4	7.7	25.4
	レベル1	887	43.3	10.1	7.4	9.8	7.1	22.2
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3940	35.3	11.9	11.3	9.9	8.0	23.6
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	30.1	12.1	12.6	12.0	7.7	25.4
	仕事(学業)利用のみ	39	43.6	23.1	7.7	10.3	2.6	12.8

既往歴や健康診断結果などの情報



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
(属性n=30以上)

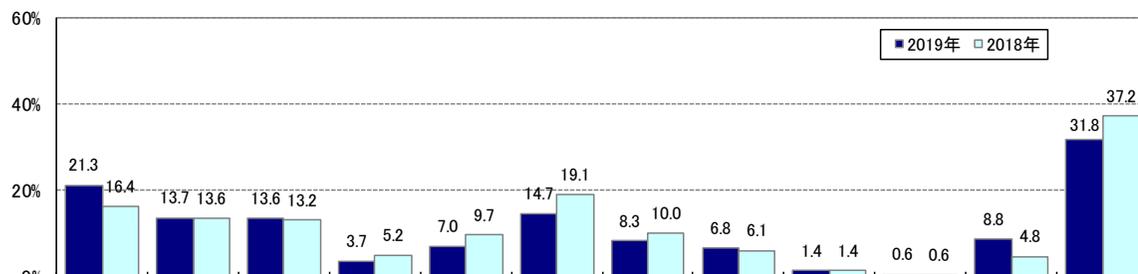
		n=	0円	1～1,000円	1,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～50,000円	50,001円以上
性別	全体	5000	30.0	10.6	11.3	9.5	7.8	30.8
	男性	2472	30.7	11.3	11.8	9.4	6.5	30.3
	女性	2528	29.2	9.9	10.8	9.7	9.1	31.3
年代別	10代	453	27.4	8.6	12.1	12.1	8.2	31.6
	20代	817	33.9	15.1	11.4	9.2	7.1	23.4
	30代	941	30.6	10.6	12.1	9.9	7.3	29.4
	40代	1134	30.6	9.8	11.6	8.5	7.0	32.6
	50代	853	26.6	9.4	9.5	9.7	8.7	36.1
	60代	563	26.3	8.5	10.7	9.8	9.1	35.7
	70代以上	239	36.4	12.1	13.4	8.4	9.6	20.1
SD習熟度	レベル4	524	26.9	14.9	14.9	10.3	5.0	28.1
	レベル3	1794	28.7	10.5	11.7	9.5	9.0	30.6
	レベル2	1795	27.9	10.5	10.8	9.8	7.9	33.1
	レベル1	887	38.6	8.5	9.5	8.7	6.9	28.0
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3940	30.6	10.6	11.1	9.4	7.7	30.6
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	26.6	10.5	12.2	9.9	8.6	32.1
	仕事(学業)利用のみ	39	53.8	12.8	7.7	10.3	2.6	12.8

5-3.アカウントの管理方法

5-3-1.インターネットサービス利用のための保有アカウント数

- インターネットサービス利用のための保有アカウント数で最も高いのは、「1個」(21.3%)である。次いで「6~10個」(14.7%)、「2個」(13.7%)、「3個」(13.6%)と続く。
- プライベート/ビジネス使用別でみると、仕事(学業)利用のみは「0個(自分以外の家族や契約者が管理しているなど)」が最も高い。
- 2018年と比較すると、「6個以上 計」の割合が低下している。

Q11 あなたが現在所有、管理しているインターネットサービス利用のためのアカウント数について、あてはまるものを選択してください。メールアドレスなど同一のIDを設定していても、対象となるインターネットサービスが異なれば別のアカウントとして計算してください。(お答えは1つ)



	n=	アカウント数												6個以上 計
		1個	2個	3個	4個	5個	6個	7~10個	11~15個	16~20個	21個以上	0個(自分以外の家族や契約者が管理しているなど)		
全体	5000	21.3	13.7	13.6	3.7	7.0	14.7	8.3	6.8	1.4	0.6	8.8	31.8	
性別														
男性	2472	21.0	14.1	13.8	3.7	7.7	13.3	8.5	6.9	1.7	1.0	8.3	31.4	
女性	2528	21.6	13.4	13.3	3.7	6.4	16.1	8.1	6.6	1.1	0.3	9.3	32.2	
年代別														
10代	453	34.0	15.0	15.5	2.4	6.6	9.5	2.2	3.3	0.4	0.2	10.8	15.7	
20代	817	18.1	11.0	13.8	4.2	5.6	16.3	10.9	5.3	1.1	0.9	12.9	34.4	
30代	941	20.4	13.2	12.0	2.4	6.8	14.8	8.6	8.3	1.2	0.5	11.8	33.4	
40代	1134	21.7	14.1	14.6	3.8	6.3	13.6	9.2	6.4	1.8	0.4	8.1	31.4	
50代	853	21.6	12.5	11.6	4.6	7.5	16.6	7.7	8.7	2.3	0.6	6.2	36.0	
60代	563	16.2	16.9	14.4	4.1	10.5	16.0	8.7	7.5	0.9	1.4	3.6	34.5	
70代以上	239	21.3	18.0	15.9	4.6	7.1	14.6	7.1	5.4	1.3	-	4.6	28.5	
SD習熟度														
レベル4	524	17.7	12.4	13.2	3.4	7.3	13.7	9.4	8.0	3.1	2.5	9.4	36.6	
レベル3	1794	16.9	15.6	13.6	3.8	7.5	15.4	10.3	9.2	1.8	0.7	5.3	37.3	
レベル2	1795	22.3	13.1	14.1	4.3	7.2	16.3	8.6	6.0	1.1	0.2	6.7	32.1	
レベル1	887	30.3	12.0	12.7	2.3	5.6	10.7	3.2	2.7	0.2	0.3	20.0	17.1	
プライベート/ビジネス使用別														
プライベート利用のみ	3940	22.3	13.7	13.4	3.6	6.8	14.7	8.0	6.6	1.1	0.5	9.2	31.0	
プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	17.3	14.2	14.6	3.9	7.9	15.2	9.7	7.4	2.7	1.0	6.0	36.0	
仕事(学業)利用のみ	39	23.1	7.7	5.1	2.6	7.7	5.1	-	-	-	-	48.7	5.1	
2018年	5000	16.4	13.6	13.2	5.2	9.7	19.1	10.0	6.1	1.4	0.6	4.8	37.2	

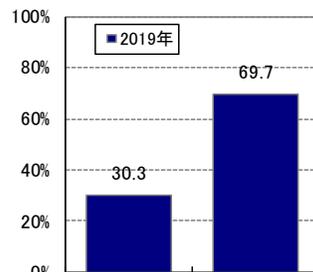
5-3-2.パスワード設定の実施状況①

- 『パスワードは定期的に変更している』を「実施している」割合は30.3%である。
- SD習熟度で見ると、レベル4は「実施している」の割合が全体よりも高い。
- 『パスワードは他人が推測しにくい(氏名や誕生日などの情報を用いない)内容を設定している』を「実施している」割合は69.4%である。

Q12 アカウントのパスワード設定における対策の実施について、あてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

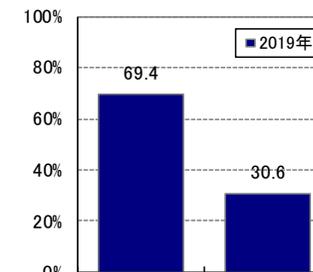
n=現在所有、管理しているアカウントがある方(Q11)

パスワードは定期的に変更している



		n=	実施している	実施していない
全体		4559	30.3	69.7
性別	男性	2267	30.9	69.1
	女性	2292	29.7	70.3
年代別	10代	404	26.5	73.5
	20代	712	30.5	69.5
	30代	830	31.1	68.9
	40代	1042	28.5	71.5
	50代	800	30.1	69.9
	60代	543	31.3	68.7
	70代以上	228	39.5	60.5
SD習熟度	レベル4	475	47.6	52.4
	レベル3	1699	31.1	68.9
	レベル2	1675	27.0	73.0
	レベル1	710	24.4	75.6
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3579	29.6	70.4
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	960	32.6	67.4
	仕事(学業)利用のみ	20	40.0	60.0

パスワードは他人が推測しにくい(氏名や誕生日などの情報を用いない)内容を設定している



		n=	実施している	実施していない
全体		4559	69.4	30.6
性別	男性	2267	68.0	32.0
	女性	2292	70.8	29.2
年代別	10代	404	63.6	36.4
	20代	712	62.2	37.8
	30代	830	69.0	31.0
	40代	1042	69.1	30.9
	50代	800	72.0	28.0
	60代	543	75.9	24.1
	70代以上	228	80.3	19.7
SD習熟度	レベル4	475	73.5	26.5
	レベル3	1699	71.2	28.8
	レベル2	1675	70.0	30.0
	レベル1	710	61.0	39.0
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3579	68.7	31.3
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	960	72.6	27.4
	仕事(学業)利用のみ	20	35.0	65.0

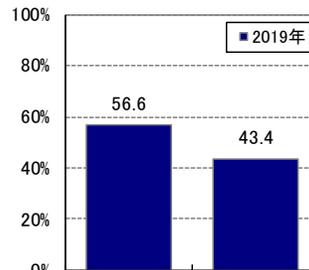
5-3-2.パスワード設定の実施状況②

- 『パスワードはできるだけ長い文字数を設定している』を「実施している」割合は56.6%である。
- SD習熟度でみると、レベル1は「実施していない」が最も高い。
- 『サービス毎に異なるパスワードを設定している(使い回しをしていない)』を「実施している」割合は41.5%である。
- SD習熟度でみると、レベル4は「実施している」の割合が全体よりも高い。

Q12 アカウントのパスワード設定における対策の実施について、あてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

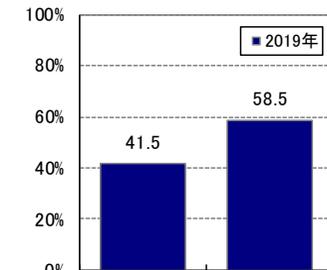
n=現在所有、管理しているアカウントがある方(Q11)

パスワードはできるだけ長い文字数を設定している



		n=	実施している	実施していない
全体		4559	56.6	43.4
性別	男性	2267	56.2	43.8
	女性	2292	57.0	43.0
年代別	10代	404	54.7	45.3
	20代	712	56.9	43.1
	30代	830	60.8	39.2
	40代	1042	58.1	41.9
	50代	800	55.8	44.3
	60代	543	52.9	47.1
	70代以上	228	49.1	50.9
SD習熟度	レベル4	475	66.9	33.1
	レベル3	1699	60.4	39.6
	レベル2	1675	54.5	45.5
	レベル1	710	45.6	54.4
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3579	55.7	44.3
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	960	60.6	39.4
	仕事(学業)利用のみ	20	20.0	80.0

サービス毎に異なるパスワードを設定している(使い回しをしていない)



		n=	実施している	実施していない
全体		3493	41.5	58.5
性別	男性	1748	42.0	58.0
	女性	1745	40.9	59.1
年代別	10代	250	44.0	56.0
	20代	564	36.2	63.8
	30代	638	37.9	62.1
	40代	796	42.8	57.2
	50代	616	42.9	57.1
	60代	452	43.4	56.6
	70代以上	177	51.4	48.6
SD習熟度	レベル4	382	57.3	42.7
	レベル3	1396	41.9	58.1
	レベル2	1274	38.6	61.4
	レベル1	441	34.5	65.5
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	2699	40.8	59.2
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	783	43.9	56.1
	仕事(学業)利用のみ	11	27.3	72.7

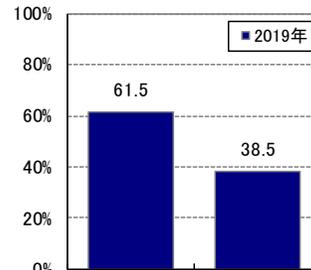
5-3-2.パスワード設定の実施状況③

- 『初期パスワードが設定されている場合は、そのまま使わず必ず変更している』を「実施している」割合は61.5%である。
- 『パスワード管理ツール(ハードウェア、ソフトウェア問わず)の自動生成機能を利用している』を「実施している」割合は22.8%である。
- SD習熟度でみると、レベル4は「実施している」の割合が全体よりも高い。

Q12 アカウントのパスワード設定における対策の実施について、あてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

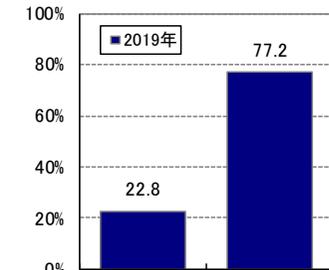
n=現在所有、管理しているアカウントがある方(Q11)

初期パスワードが設定されている場合は、
そのまま使わず必ず変更している



		n=	実施している	実施していない
全体		4559	61.5	38.5
性別	男性	2267	60.5	39.5
	女性	2292	62.6	37.4
年代別	10代	404	54.0	46.0
	20代	712	60.7	39.3
	30代	830	61.4	38.6
	40代	1042	61.4	38.6
	50代	800	63.5	36.5
	60代	543	63.4	36.6
	70代以上	228	67.1	32.9
SD習熟度	レベル4	475	68.8	31.2
	レベル3	1699	64.4	35.6
	レベル2	1675	61.8	38.2
	レベル1	710	49.2	50.8
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3579	60.9	39.1
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	960	64.6	35.4
	仕事(学業)利用のみ	20	25.0	75.0

パスワード管理ツール(ハードウェア、ソフトウェア問わず)
の自動生成機能を利用している



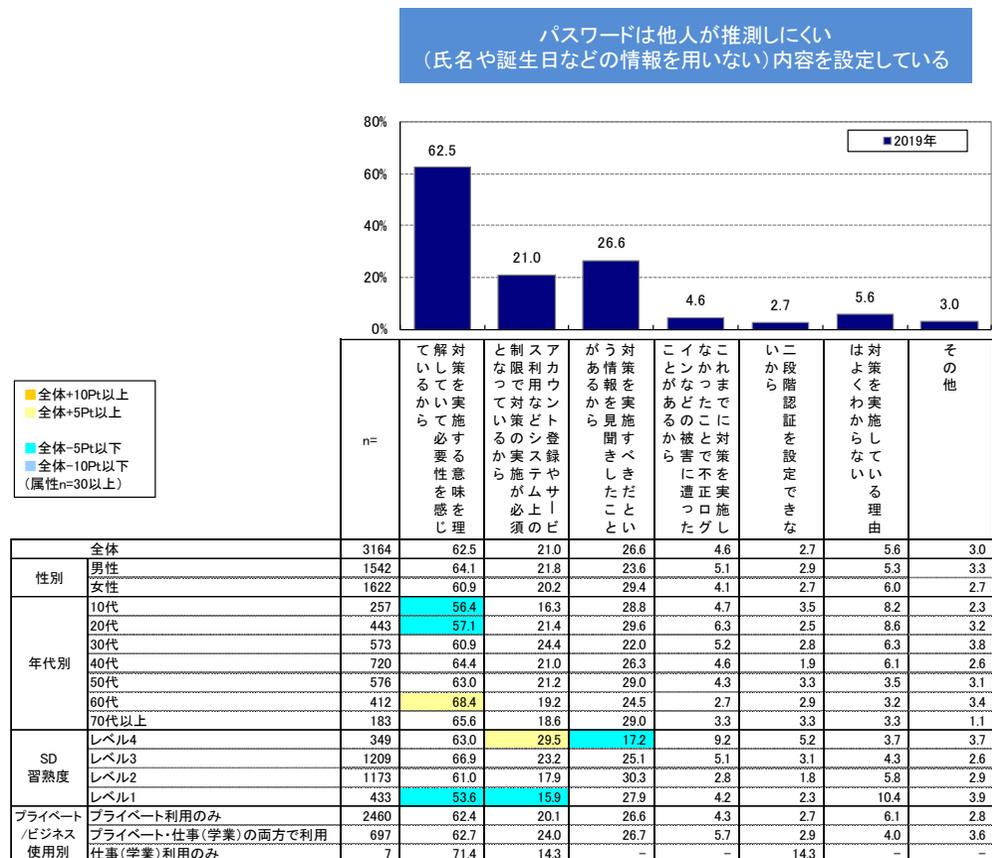
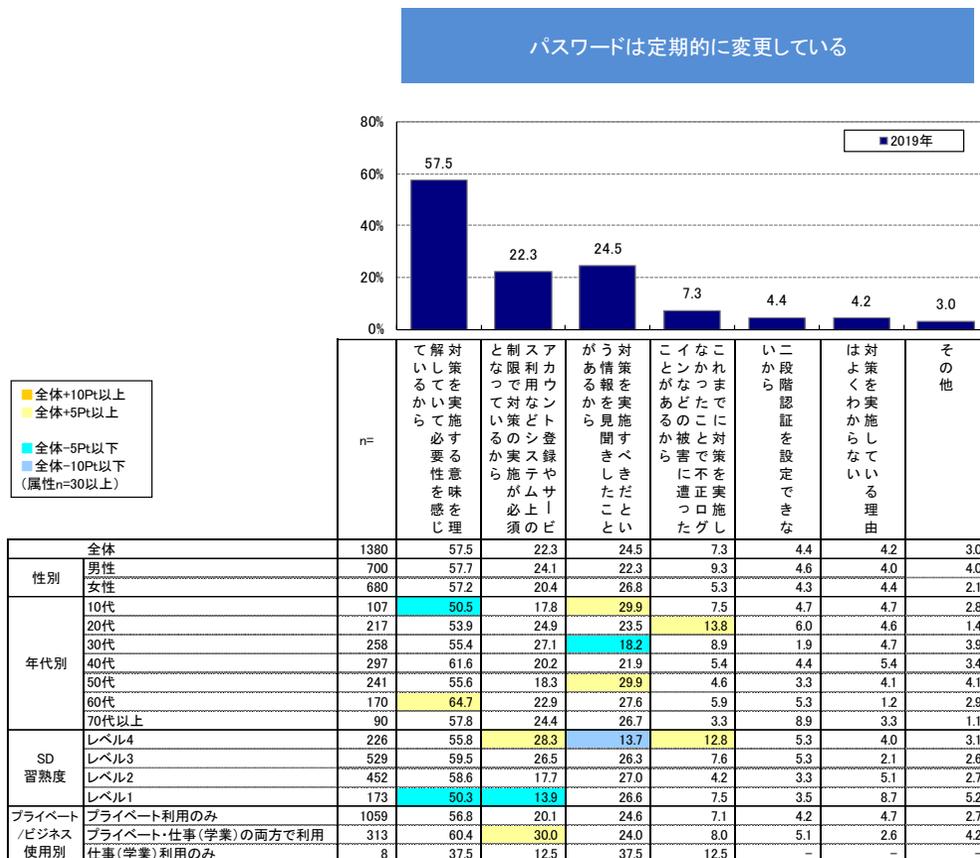
		n=	実施している	実施していない
全体		4559	22.8	77.2
性別	男性	2267	24.0	76.0
	女性	2292	21.7	78.3
年代別	10代	404	22.8	77.2
	20代	712	24.6	75.4
	30代	830	23.9	76.1
	40代	1042	23.1	76.9
	50代	800	21.6	78.4
	60代	543	20.1	79.9
	70代以上	228	23.2	76.8
SD習熟度	レベル4	475	44.0	56.0
	レベル3	1699	23.7	76.3
	レベル2	1675	17.9	82.1
	レベル1	710	18.5	81.5
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3579	21.7	78.3
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	960	27.0	73.0
	仕事(学業)利用のみ	20	30.0	70.0

5-3-3.パスワード設定の実施理由①

- 『パスワードは定期的に変更している』について最も高いのは、「対策を実施する意味を理解して必要性を感じているから」(57.5%)である。次いで「対策を実施すべきだという情報を見聞きしたことがあるから」(24.5%)、「アカウント登録やサービス利用などシステム上の制限で対策の実施が必須となっているから」(22.3%)、「これまでに対策を実施しなかったことで不正ログインなどの被害に遭ったことがあるから」(7.3%)と続く。
- 『パスワードは他人が推測しにくい(氏名や誕生日などの情報を用いない)内容を設定している』について最も高いのは、「対策を実施する意味を理解して必要性を感じているから」(62.5%)である。次いで「対策を実施すべきだという情報を見聞きしたことがあるから」(26.6%)、「アカウント登録やサービス利用などシステム上の制限で対策の実施が必須となっているから」(21.0%)、「対策を実施している理由はよくわからない」(5.6%)と続く。

Q13 対策を実施している理由について、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=アカウントのパスワード設定の対策実施者(Q12)



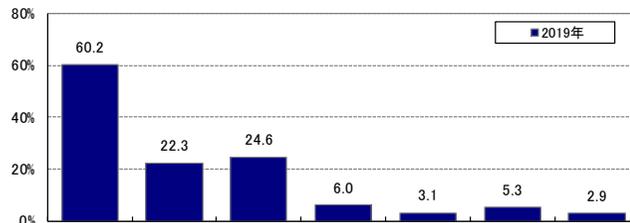
5-3-3.パスワード設定の実施理由②

- 『パスワードはできるだけ長い文字数を設定している』について最も高いのは、「対策を実施する意味を理解していて必要性を感じているから」(60.2%)である。次いで「対策を実施すべきだという情報を見聞きしたことがあるから」(24.6%)、「アカウント登録やサービス利用などシステム上の制限で対策の実施が必須となっているから」(22.3%)、「これまでに対策を実施しなかったことで不正ログインなどの被害に遭ったことがあるから」(6.0%)と続く。
- 『サービス毎に異なるパスワードを設定している(使い回しをしていない)』について最も高いのは、「対策を実施する意味を理解していて必要性を感じているから」(62.3%)である。次いで「対策を実施すべきだという情報を見聞きしたことがあるから」(27.2%)、「アカウント登録やサービス利用などシステム上の制限で対策の実施が必須となっているから」(18.7%)、「これまでに対策を実施しなかったことで不正ログインなどの被害に遭ったことがあるから」(5.6%)と続く。

Q13 対策を実施している理由について、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=アカウントのパスワード設定の対策実施者(Q12)

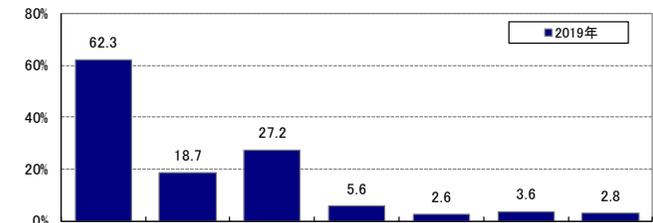
パスワードはできるだけ長い文字数を設定している



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
 (属性n=30以上)

	n=	理由						
		対策を実施する意味を理解していて必要性を感じているから	対策を実施すべきだという情報を見聞きしたことがあるから	アカウント登録やサービス利用などシステム上の制限で対策の実施が必須となっているから	これまでに対策を実施しなかったことで不正ログインなどの被害に遭ったことがあるから	二段階認証を設定できないから	対策をよくわかっていない理由	その他
全体	2581	60.2	22.3	24.6	6.0	3.1	5.3	2.9
性別								
男性	1274	61.1	23.2	21.3	7.0	3.4	5.0	3.1
女性	1307	59.4	21.5	27.9	5.1	2.9	5.6	2.8
年代別								
10代	221	53.8	16.3	27.6	5.0	3.6	7.7	3.6
20代	405	55.3	24.7	24.9	9.9	3.2	8.4	2.7
30代	505	60.8	23.8	21.6	5.9	2.0	5.3	2.6
40代	605	61.0	23.8	24.0	6.1	3.1	5.6	3.3
50代	446	61.7	21.3	28.9	4.9	3.4	3.6	3.4
60代	287	64.1	21.6	23.0	4.2	4.2	2.1	2.4
70代以上	112	68.8	17.0	21.4	3.6	3.6	2.7	0.9
SD習熟度								
レベル4	318	56.3	27.4	16.0	11.0	4.1	4.4	4.1
レベル3	1026	65.0	24.5	24.5	6.5	3.8	3.9	2.2
レベル2	913	60.6	19.5	27.7	4.1	2.4	4.8	2.6
レベル1	324	48.1	18.5	24.7	5.2	2.2	12.0	4.6
プライベート/ビジネス使用別								
プライベート利用のみ	1995	61.0	21.8	24.4	5.8	3.0	5.7	2.7
プライベート・仕事(学業)の両方で利用	582	57.7	24.4	25.4	6.9	3.8	4.1	3.6
仕事(学業)利用のみ	4	75.0	-	-	25.0	-	-	-

サービス毎に異なるパスワードを設定している(使い回しをしていない)



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
 (属性n=30以上)

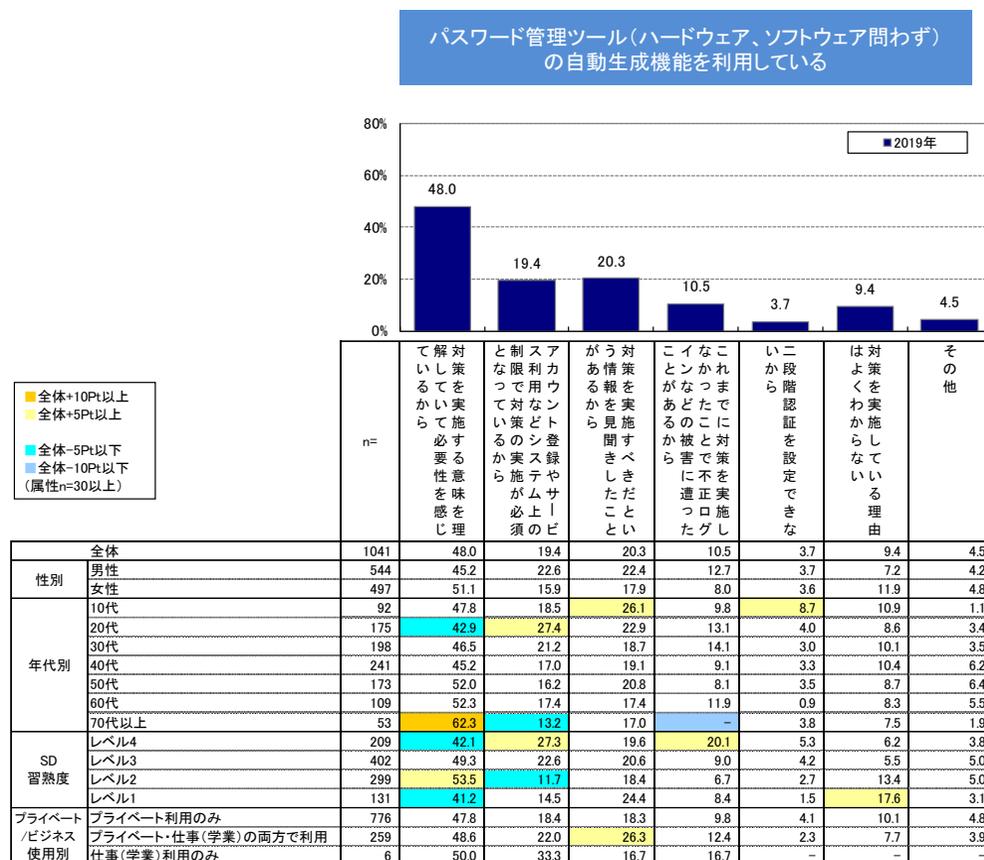
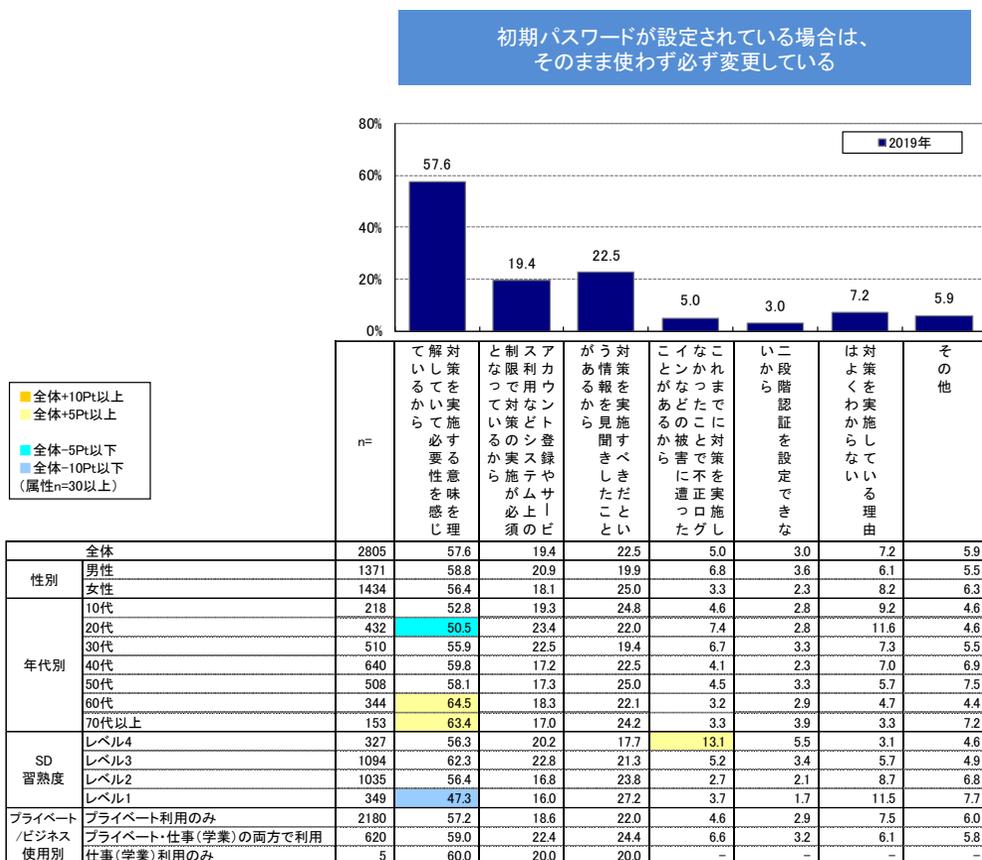
	n=	理由						
		対策を実施する意味を理解していて必要性を感じているから	対策を実施すべきだという情報を見聞きしたことがあるから	アカウント登録やサービス利用などシステム上の制限で対策の実施が必須となっているから	これまでに対策を実施しなかったことで不正ログインなどの被害に遭ったことがあるから	二段階認証を設定できないから	対策をよくわかっていない理由	その他
全体	1448	62.3	18.7	27.2	5.6	2.6	3.6	2.8
性別								
男性	734	62.5	21.0	24.5	6.5	2.6	3.3	3.0
女性	714	62.0	16.4	30.0	4.6	2.7	3.9	2.7
年代別								
10代	110	50.9	19.1	23.6	7.3	3.6	7.3	2.7
20代	204	58.3	21.1	30.4	10.8	2.9	4.9	2.0
30代	242	59.5	21.1	24.0	5.0	2.5	4.5	3.3
40代	341	63.6	18.5	26.7	4.7	2.1	3.8	2.6
50代	264	64.0	14.4	30.7	4.5	1.1	2.7	4.2
60代	196	68.4	17.9	27.0	5.1	4.6	1.5	2.6
70代以上	91	69.2	22.0	25.3	1.1	3.3	-	1.1
SD習熟度								
レベル4	219	55.3	22.8	21.9	11.9	3.2	3.7	2.3
レベル3	585	65.8	21.0	25.3	6.5	2.7	2.2	2.7
レベル2	492	63.8	15.4	31.3	3.0	2.4	3.7	2.2
レベル1	152	53.9	14.5	28.9	1.3	2.0	8.6	5.9
プライベート/ビジネス使用別								
プライベート利用のみ	1101	63.3	18.1	27.2	5.2	2.7	3.6	2.5
プライベート・仕事(学業)の両方で利用	344	58.7	20.9	27.6	7.0	2.3	3.5	3.8
仕事(学業)利用のみ	3	100.0	-	-	-	-	-	-

5-3-3.パスワード設定の実施理由③

- 『初期パスワードが設定されている場合は、そのまま使わず必ず変更している』について最も高いのは、「対策を実施する意味を理解して必要性を感じているから」(57.6%)である。次いで「対策を実施すべきだという情報を見聞きしたことがあるから」(22.5%)、「アカウント登録やサービス利用などシステム上の制限で対策の実施が必須となっているから」(19.4%)、「対策を実施している理由はよくわからない」(7.2%)と続く。
- 『パスワード管理ツール(ハードウェア、ソフトウェア問わず)の自動生成機能を利用している』で最も高いのは、「対策を実施する意味を理解して必要性を感じているから」(48.0%)である。次いで「対策を実施すべきだという情報を見聞きしたことがあるから」(20.3%)、「アカウント登録やサービス利用などシステム上の制限で対策の実施が必須となっているから」(19.4%)、「これまでに対策を実施しなかったことで不正ログインなどの被害に遭ったことがあるから」(10.5%)と続く。

Q13 対策を実施している理由について、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=アカウントのパスワード設定の対策実施者(Q12)

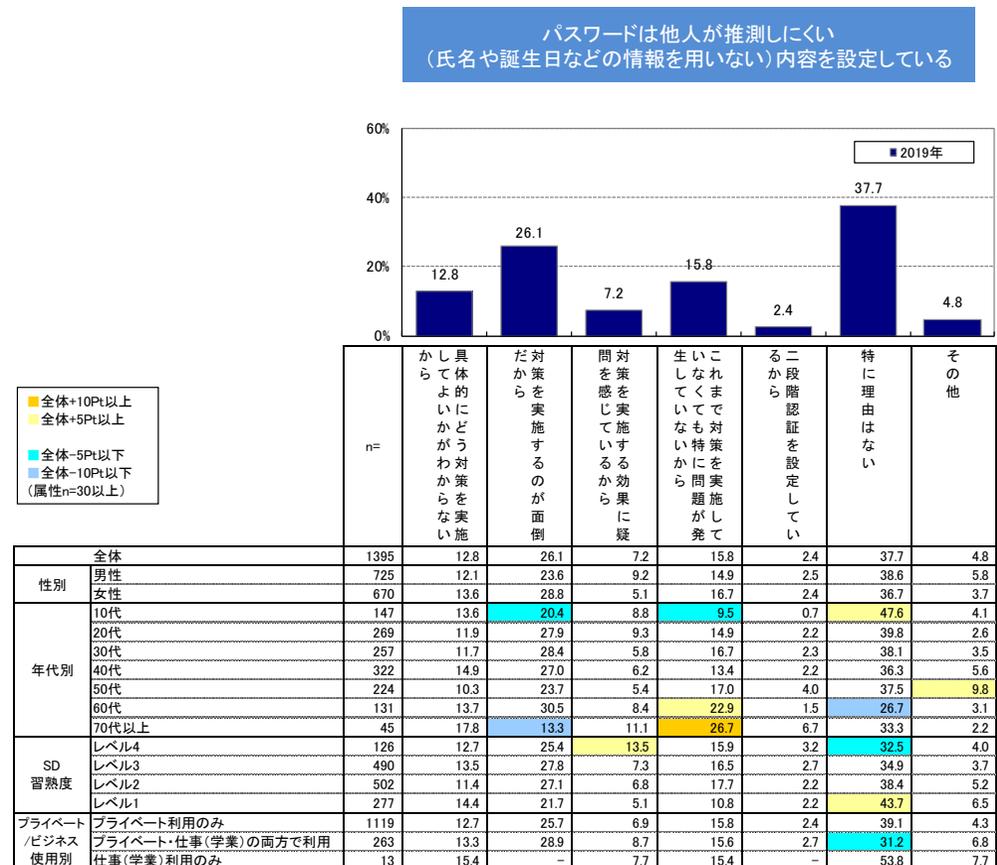
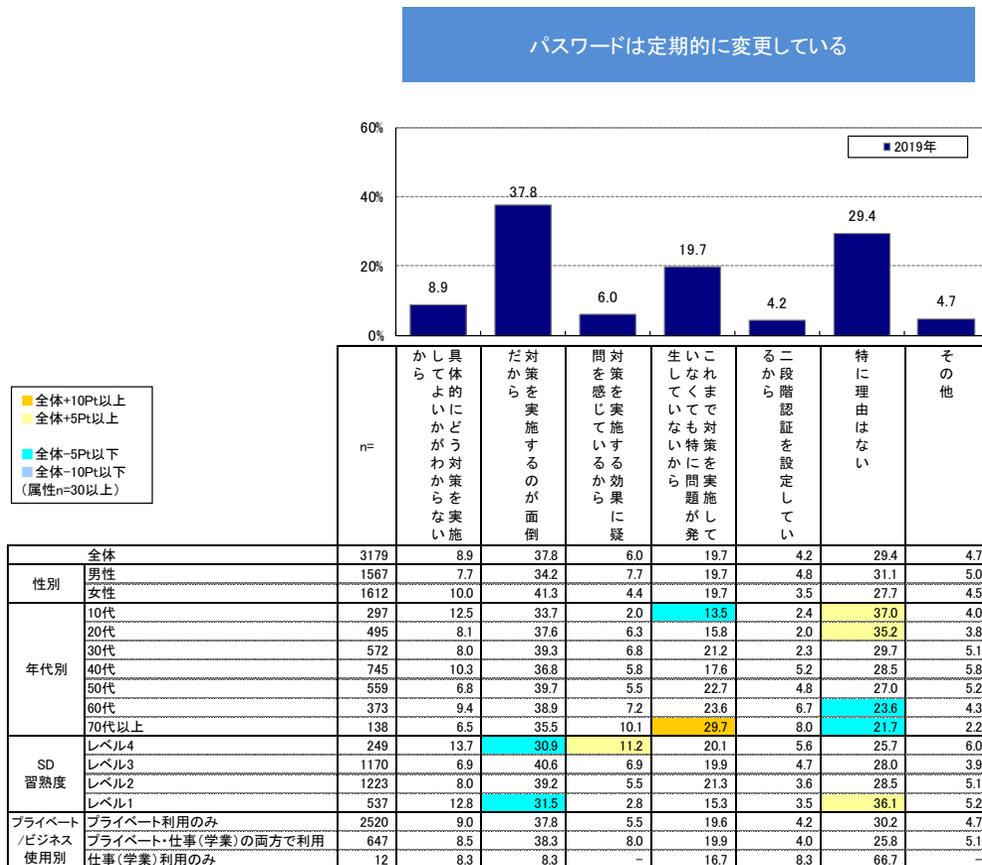


5-3-4.パスワード設定の非実施理由①

- 『パスワードは定期的に変更している』を実施していない理由について最も高いのは、「対策を実施するのが面倒だから」(37.8%)である。次いで「これまで対策を実施してなくても特に問題が発生していないから」(19.7%)、「具体的にどう対策を実施してよいか分からないから」(8.9%)、「対策を実施する効果に疑問を感じているから」(6.0%)と続く。
- 『パスワードは他人が推測しにくい(氏名や誕生日などの情報を用いない)内容を設定している』を実施していない理由について最も高いのは、「対策を実施するのが面倒だから」(26.1%)である。次いで「これまで対策を実施してなくても特に問題が発生していないから」(15.8%)、「具体的にどう対策を実施してよいか分からないから」(12.8%)、「対策を実施する効果に疑問を感じているから」(7.2%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「これまで対策を実施してなくても特に問題が発生していないから」が最も高い。

Q14 対策を実施していない理由について、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=アカウントのパスワード設定の対策非実施者(Q12)

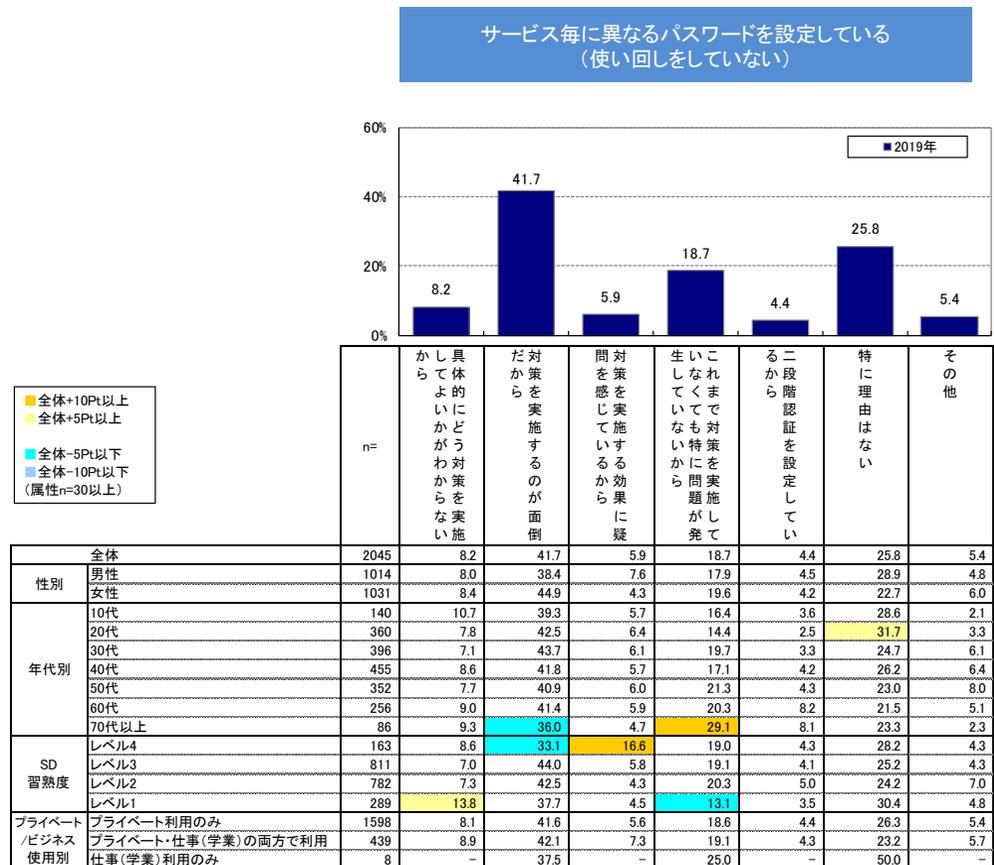
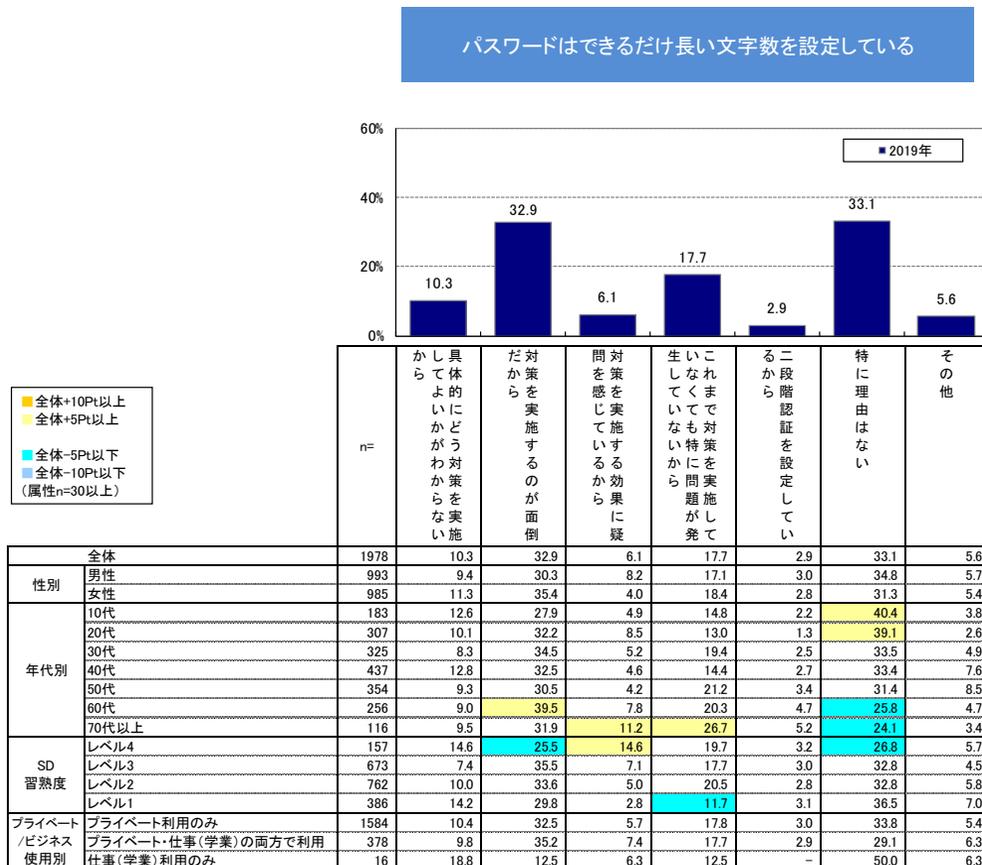


5-3-4.パスワード設定の非実施理由②

- 『パスワードはできるだけ長い文字数を設定している』を実施していない理由について最も高いのは、「対策を実施するのが面倒だから」(32.9%)である。次いで「これまで対策を実施してなくても特に問題が発生していないから」(17.7%)、「具体的にどう対策を実施してよいか分からないから」(10.3%)、「対策を実施する効果に疑問を感じているから」(6.1%)と続く。
- 『サービス毎に異なるパスワードを設定している(使い回しをしていない)』を実施していない理由について最も高いのは、「対策を実施するのが面倒だから」(41.7%)である。次いで「これまで対策を実施してなくても特に問題が発生していないから」(18.7%)、「具体的にどう対策を実施してよいか分からないから」(8.2%)、「対策を実施する効果に疑問を感じているから」(5.9%)と続く。

Q14 対策を実施していない理由について、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=アカウントのパスワード設定の対策非実施者(Q12)



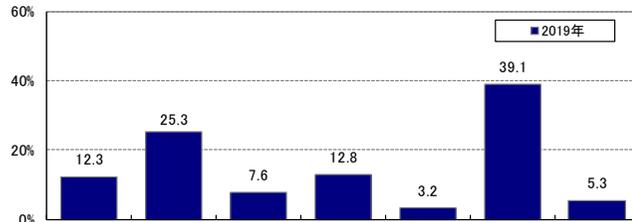
5-3-4.パスワード設定の非実施理由③

- 『初期パスワードが設定されている場合は、そのまま使わず必ず変更している』を実施していない理由について最も高いのは、「対策を実施するのが面倒だから」(25.3%)である。次いで「これまで対策を実施していなくても特に問題が発生していないから」(12.8%)、「具体的にどう対策を実施してよいか分からないから」(12.3%)、「対策を実施する効果に疑問を感じているから」(7.6%)と続く。
- 『パスワード管理ツール(ハードウェア、ソフトウェア問わず)の自動生成機能を利用している』を実施していない理由について最も高いのは、「対策を実施するのが面倒だから」(22.8%)である。次いで「具体的にどう対策を実施してよいか分からないから」(18.1%)、「これまで対策を実施していなくても特に問題が発生していないから」(13.3%)、「対策を実施する効果に疑問を感じているから」(5.6%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「具体的にどう対策を実施してよいか分からないから」が最も高い。

Q14 対策を実施していない理由について、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=アカウントのパスワード設定の対策非実施者(Q12)

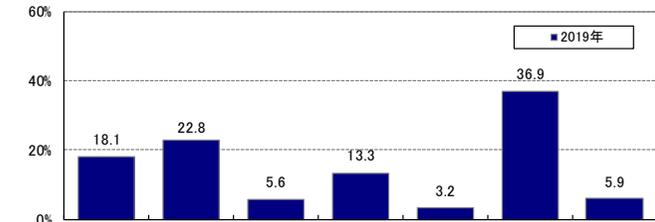
初期パスワードが設定されている場合は、そのまま使わず必ず変更している



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)

	n=	かして体的にどう対策をしないから	具体的にどう対策を実施するのが面倒	対策を実施する効果に疑問	これまで対策を実施していないから	二段階認証を設定していない	特に理由はない	その他
全体	1754	12.3	25.3	7.6	12.8	3.2	39.1	5.3
性別								
男性	896	11.2	23.2	9.5	11.0	3.7	40.7	6.1
女性	858	13.5	27.4	5.7	14.6	2.7	37.3	4.4
年代別								
10代	186	14.5	22.6	3.8	10.2	3.2	44.1	3.8
20代	280	10.4	25.7	12.1	13.2	2.9	41.4	3.2
30代	320	12.8	25.9	8.4	11.9	1.9	38.8	5.6
40代	402	13.7	25.1	5.7	10.7	3.5	39.8	5.7
50代	292	10.3	24.0	6.8	15.1	3.4	38.0	7.5
60代	199	10.6	28.1	9.0	16.1	5.0	34.2	4.5
70代以上	75	17.3	25.3	6.7	14.7	2.7	32.0	6.7
SD 習熟度								
レベル4	148	19.6	19.6	16.2	12.2	5.4	31.1	6.1
レベル3	605	10.6	26.8	8.9	13.1	2.6	39.2	4.6
レベル2	640	12.2	26.4	6.1	14.2	3.4	38.1	5.3
レベル1	361	13.9	23.0	4.7	10.0	2.8	43.8	6.1
プライベート/ビジネス 使用別								
プライベート利用のみ	1399	12.4	24.7	6.9	12.5	3.1	41.1	4.8
プライベート・仕事(学業)の両方で利用	340	12.4	27.9	10.9	13.8	3.8	30.0	7.4
仕事(学業)利用のみ	15	6.7	20.0	6.7	13.3	-	53.3	6.7

パスワード管理ツール(ハードウェア、ソフトウェア問わず)の自動生成機能を利用している



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)

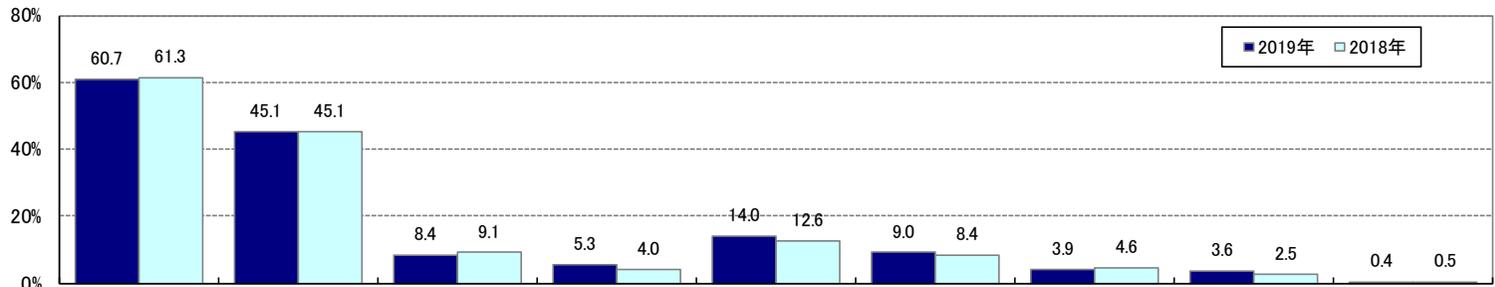
	n=	かして体的にどう対策をしないから	具体的にどう対策を実施するのが面倒	対策を実施する効果に疑問	これまで対策を実施していないから	二段階認証を設定していない	特に理由はない	その他
全体	3518	18.1	22.8	5.6	13.3	3.2	36.9	5.9
性別								
男性	1723	14.1	22.5	7.2	13.1	3.3	39.2	6.3
女性	1795	21.8	23.0	4.1	13.6	3.2	34.8	5.5
年代別								
10代	312	15.1	21.2	4.2	12.5	2.6	42.6	5.1
20代	537	15.6	24.8	6.3	11.2	2.4	41.9	3.2
30代	632	16.5	24.7	6.5	13.8	1.1	37.8	5.1
40代	801	19.2	23.0	5.1	12.4	3.4	35.1	7.5
50代	627	18.0	20.7	5.1	14.8	3.3	37.6	6.4
60代	434	21.2	23.7	6.5	14.1	7.1	30.2	6.5
70代以上	175	23.4	16.6	5.1	17.1	4.0	30.9	7.4
SD 習熟度								
レベル4	266	16.2	19.2	12.8	15.4	5.6	31.6	6.8
レベル3	1297	14.5	24.9	6.3	14.1	3.1	36.9	5.9
レベル2	1376	20.5	22.7	4.2	12.9	2.8	36.9	5.9
レベル1	579	21.1	19.7	4.1	11.6	3.5	39.4	5.4
プライベート/ビジネス 使用別								
プライベート利用のみ	2803	18.3	22.1	5.2	13.0	3.1	38.0	5.6
プライベート・仕事(学業)の両方で利用	701	17.0	25.5	7.6	14.7	3.9	32.5	6.7
仕事(学業)利用のみ	14	14.3	14.3	-	14.3	7.1	50.0	7.1

5-3-5.ID・パスワードの管理方法

- ID・パスワードの管理方法について最も高いのは、「自分で記憶している」(60.7%)である。次いで「手帳などの紙にメモをしている」(45.1%)、「ブラウザの保存機能を使っている」(14.0%)、「電子ファイル(メモ帳や表計算ソフト)に記録し管理している(ファイルにパスワードロックなどはしていない)」(9.0%)と続く。
- 年代別で見ると、60代、70代以上は「手帳などの紙にメモをしている」が最も高い。

Q15 インターネット上のサービス、及び電子メールのアカウント(IDやパスワード)の管理方法について、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=現在所有、管理しているアカウントがある方(Q11)

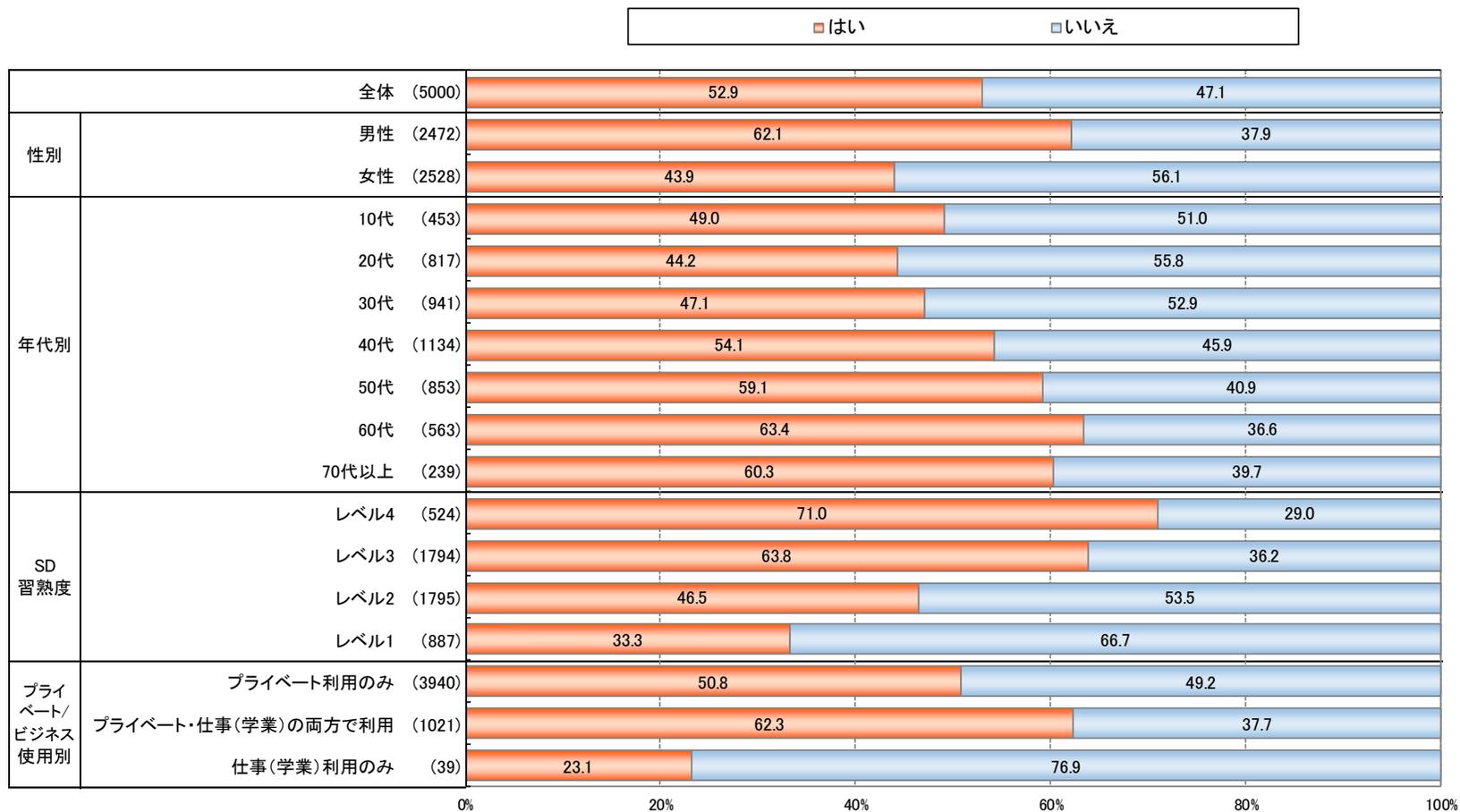


		n=	自分で記憶している	手帳などの紙にメモをしている	アカウント管理アプリを使っている	ネットワーク上のアカウント管理サービスを使っている	ブラウザの保存機能を使っている	電子ファイル(メモ帳や表計算ソフト)に記録し管理している(ファイルにパスワードロックなどはしていない)	電子ファイル(メモ帳や表計算ソフト)に記録し管理している(ファイルにパスワードロックなどをしている)	直接サービスを利用しない別の端末(パソコンや古いスマートフォンなど)に保存している	その他
全体		4559	60.7	45.1	8.4	5.3	14.0	9.0	3.9	3.6	0.4
性別	男性	2267	61.4	40.0	10.4	6.7	14.3	10.7	4.3	4.3	0.4
	女性	2292	60.0	50.2	6.5	3.8	13.7	7.4	3.5	2.9	0.3
年代別	10代	404	65.6	40.3	7.2	4.2	9.2	4.0	3.0	3.2	0.5
	20代	712	69.2	33.7	10.0	6.7	16.3	11.0	4.4	2.8	0.1
	30代	830	64.3	38.0	10.7	6.7	12.7	9.0	3.4	3.9	0.5
	40代	1042	65.2	42.1	8.7	5.2	13.4	8.7	3.7	3.6	0.1
	50代	800	56.6	48.9	6.9	3.8	15.6	8.3	4.0	3.8	0.8
	60代	543	46.2	63.4	6.3	4.1	14.0	11.0	5.5	4.4	0.2
	70代以上	228	39.9	72.8	6.6	6.1	16.7	11.4	2.2	3.1	0.4
SD習熟度	レベル4	475	62.3	38.3	19.4	13.7	17.3	11.8	6.7	5.5	0.6
	レベル3	1699	62.4	40.5	10.7	5.9	16.2	10.6	4.8	3.3	0.4
	レベル2	1675	60.7	49.6	5.0	3.6	13.4	9.0	3.2	2.4	0.2
	レベル1	710	55.4	50.3	3.7	2.1	7.6	3.5	1.5	5.8	0.4
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3579	60.5	46.0	7.3	4.3	13.3	8.3	3.1	3.0	0.3
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	960	61.5	42.3	12.6	9.0	16.7	12.1	6.9	5.4	0.5
	仕事(学業)利用のみ	20	50.0	35.0	5.0	10.0	10.0	-	-	10.0	-
2018年		4762	61.3	45.1	9.1	4.0	12.6	8.4	4.6	2.5	0.5

5-3-6. ソフトウェア製品全般の脆弱性対策の必要性の認知

- ソフトウェア製品全般の脆弱性対策の必要性の認知割合は52.9%である。
- 性別で見ると、女性は「いいえ」が最も高い。
- 年代別で見ると、20代、30代は「いいえ」が最も高い。
- SD習熟度で見ると、レベル4は「はい」、レベル1は「いいえ」の割合が全体よりも高い。
- プライベート/ビジネス使用別で見ると、仕事(学業)利用のみは「いいえ」の割合が全体よりも高い。

Q16 ソフトウェア製品全般に脆弱性対策が必要であることをご存知ですか。(お答えは1つ)

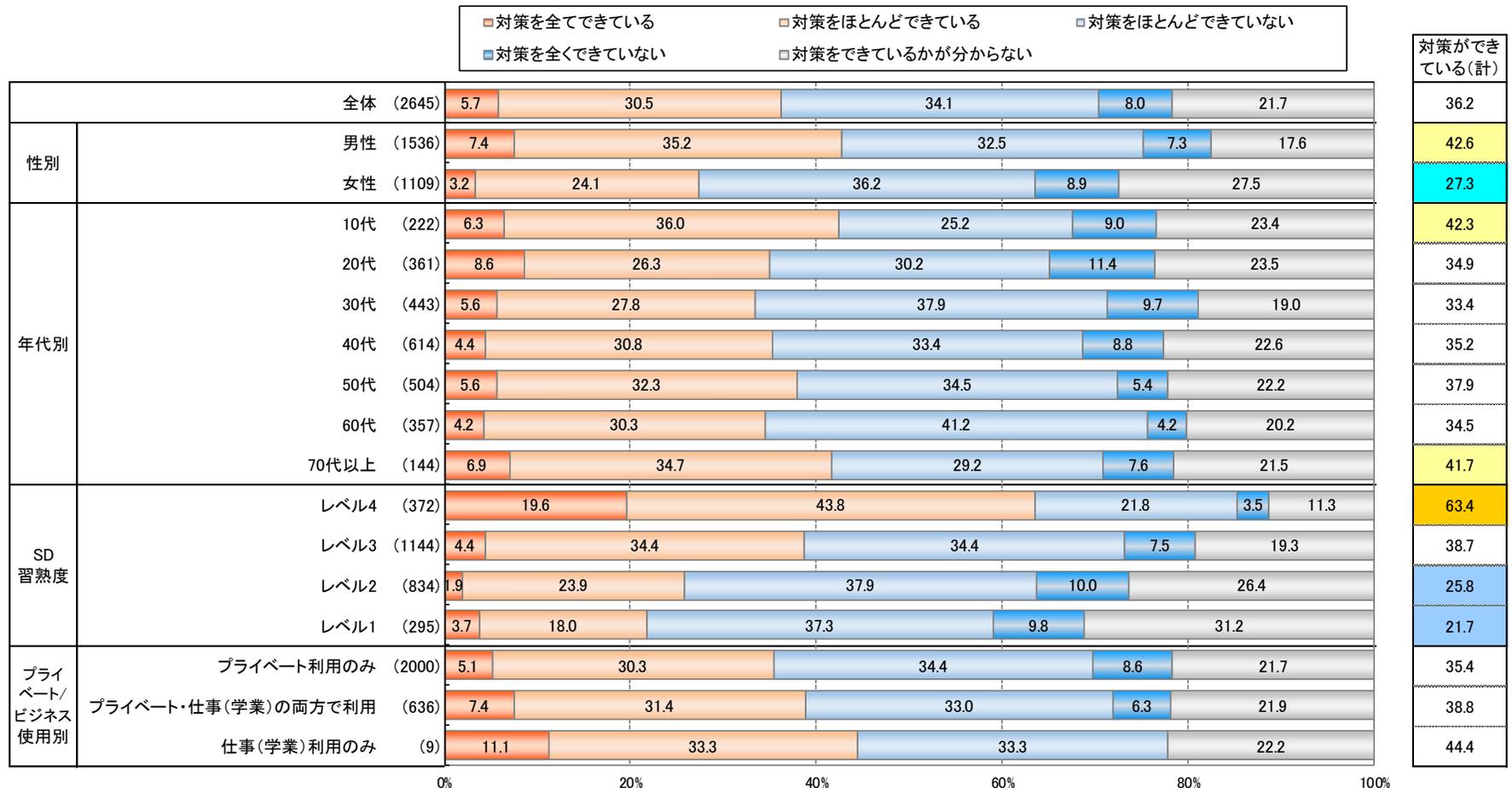


5-3-7. 脆弱性対策について

- 脆弱性対策については、「対策を全てできている」は5.7%、「対策をほとんどできている」(30.5%)を合計すると36.2%である。
- SD習熟度で見ると、レベル4は「対策ができている(計)」の割合が全体よりも高い。

Q17 脆弱性対策について、あなたの状況に近いものを選択してください。(お答えは1つ)

n=脆弱性対策の必要性の認知者(Q16)

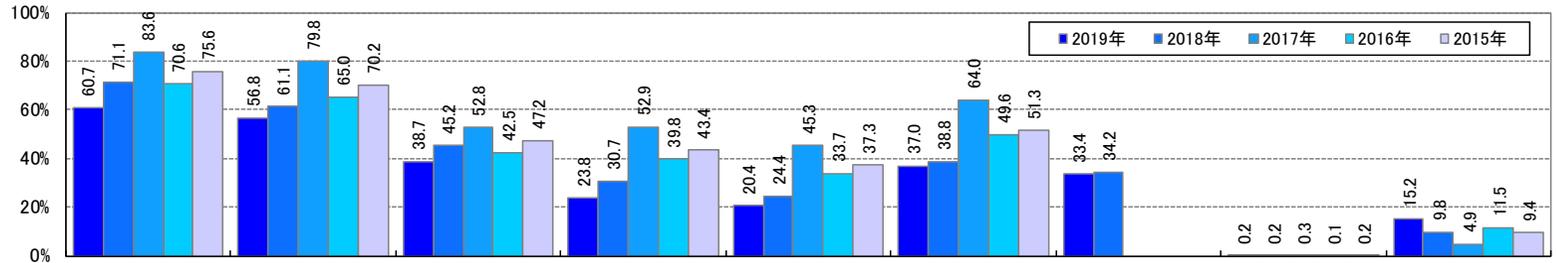


5-4.セキュリティ対策の実施状況

5-4-1.スマートデバイス利用時の不安

- スマートデバイス利用時の不安について最も高いのは、「データ(メールアドレスなどの個人情報)が盗難・漏えいすること」(60.7%)である。次いで「第三者に不正利用されること(自動発信、有料サービス利用、データ送信など)」(56.8%)、「スマートデバイス本体を紛失、盗難すること」(38.7%)、「ワンクリック請求で詐欺に遭うこと」(37.0%)と続く。
- 2018年と比較すると、「不安に感じるものはない」の割合が上昇している。「データ(メールアドレスなどの個人情報)が盗難・漏えいすること」「スマートデバイス本体を紛失、盗難すること」「位置情報を取得され、行動履歴が漏えいすること」の割合が低下している。

Q18 スマートデバイスを利用する上で、どのようなことに不安を感じますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

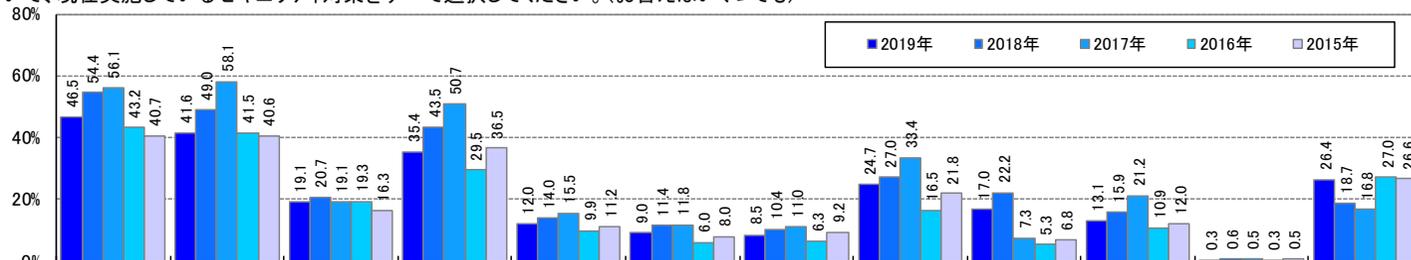


	n	不安を感じるものはないの割合 (%)									
		データ(メールアドレスなどの個人情報)が盗難・漏えいすること	第三者に不正利用されること(自動発信、有料サービス利用、データ送信など)	スマートデバイス本体を紛失、盗難すること	位置情報を取得され、行動履歴が漏えいすること	スマートデバイスの使用履歴(アプリ使用履歴や通話履歴)が漏えいすること	ワンクリック請求で詐欺に遭うこと	不正アプリをインストールすることで被害(不正な情報送信やデバイス制御など)に遭うこと	その他	不安に感じるものはない	
全体	5000	60.7	56.8	38.7	23.8	20.4	37.0	33.4	0.2	15.2	
性別	男性	2472	55.8	52.9	37.9	19.5	17.3	30.5	29.0	0.0	17.2
	女性	2528	65.4	60.6	39.4	27.9	23.4	43.3	37.6	0.3	13.2
年代別	10代	453	61.4	52.1	36.0	22.1	17.4	30.7	27.6	-	15.5
	20代	817	55.7	51.0	35.9	26.9	19.8	30.2	27.8	0.1	22.9
	30代	941	59.4	52.6	36.0	22.8	19.4	31.9	29.9	-	19.7
	40代	1134	65.4	59.4	40.4	26.5	23.0	39.0	34.7	0.3	13.3
	50代	853	61.0	61.4	41.6	24.9	21.8	41.6	38.8	0.2	10.8
	60代	563	61.3	63.1	41.9	18.8	18.7	45.5	38.4	0.4	8.5
	70代以上	239	56.1	57.7	37.7	14.6	18.4	46.0	40.2	-	10.9
SD習熟度	レベル4	524	51.1	48.3	37.6	24.4	20.2	25.6	27.5	0.4	17.7
	レベル3	1794	61.6	58.4	41.9	24.0	21.1	34.2	32.5	-	13.1
	レベル2	1795	65.3	62.1	40.4	25.7	21.7	43.5	38.7	0.2	12.8
	レベル1	887	54.9	47.7	29.4	18.8	16.5	36.1	27.8	0.2	22.7
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3940	61.0	56.8	38.6	23.3	19.7	37.6	33.4	0.1	15.4
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	60.6	58.5	40.5	26.2	23.8	36.0	34.4	0.3	12.7
	仕事(学業)利用のみ	39	25.6	12.8	5.1	5.1	5.1	2.6	2.6	-	53.8
時系列	2018年	5000	71.1	61.1	45.2	30.7	24.4	38.8	34.2	0.2	9.8
	2017年	5000	83.6	79.8	52.8	52.9	45.3	64.0	-	0.3	4.9
	2016年	5000	70.6	65.0	42.5	39.8	33.7	49.6	-	0.1	11.5
	2015年	5000	75.6	70.2	47.2	43.4	37.3	51.3	-	0.2	9.4

5-4-2.スマートデバイスのセキュリティ対策の実施状況

- スマートデバイスのセキュリティ対策の実施状況について最も高いのは、「(可能な場合)OS(オペレーティングシステム)のアップデート」(46.5%)である。次いで「信頼できる場所(公式サイト)からアプリをインストールする」(41.6%)、「インストールしたアプリのアップデート」(35.4%)、「パスワードやパターン、顔認証などによる画面ロック機能」(24.7%)と続く。
- 2018年と比較すると、「(可能な場合)OS(オペレーティングシステム)のアップデート」「信頼できる場所(公式サイト)からアプリをインストールする」「インストールしたアプリのアップデート」「アプリをインストールする前にレビューやコメントなどを確認する」の割合が低下している。

Q19 あなた自身が所有するスマートデバイスについて、現在実施しているセキュリティ対策をすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



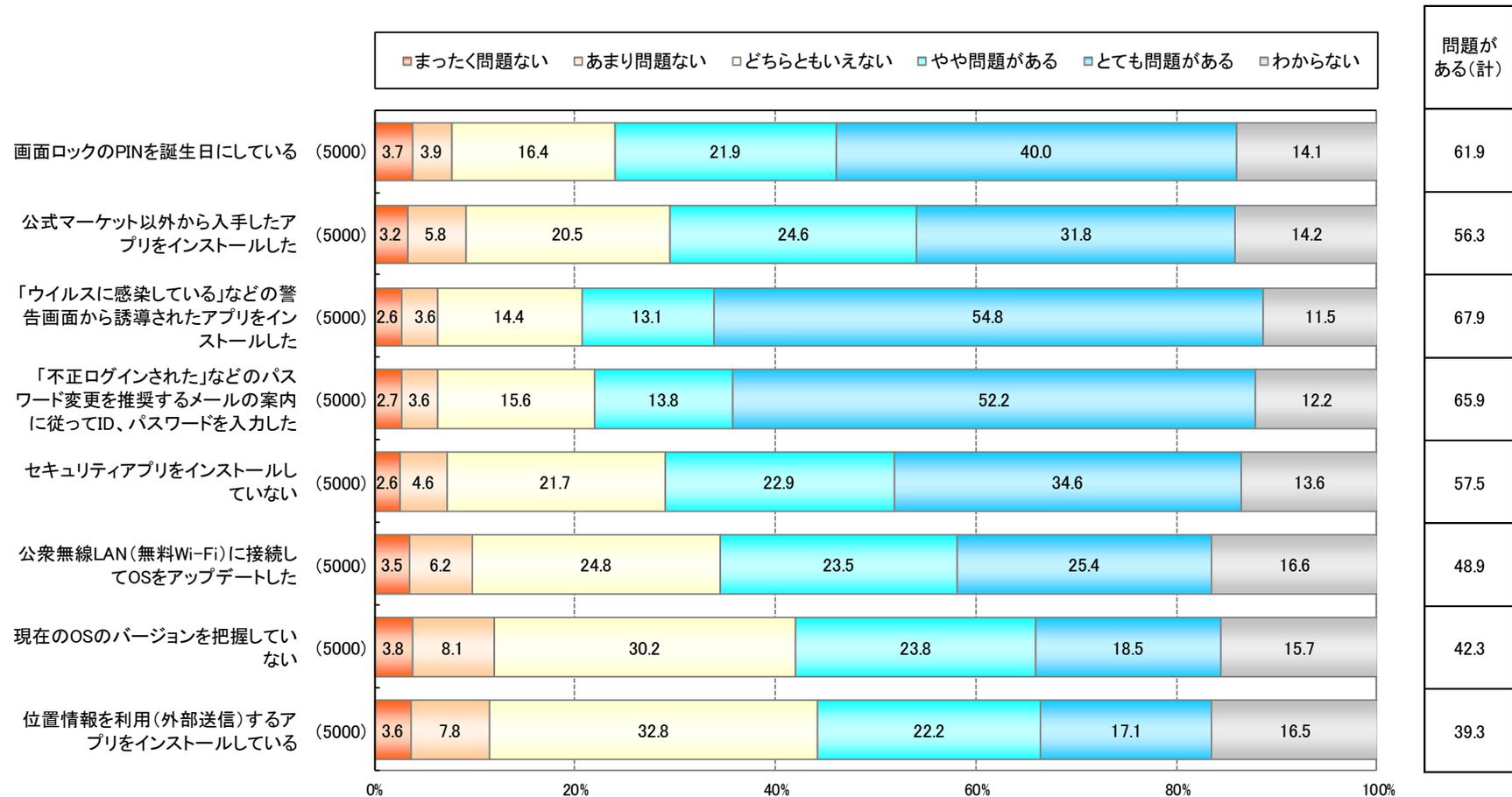
■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
 (属性n=30以上)

		n=	OS(オペレーティングシステム)のアップデート	信頼できる場所(公式サイト)からアプリをインストールする	インストールしたアプリのアップデート	データの暗号化	紛失時の検索対策	不正利用防止機能	画面、顔認証などのロック機能	アプリをインストールする前にレビューやコメントを確認する	写真、動画、個人のデータ	その他	特になし	
全体		5000	46.5	41.6	35.4	12.0	9.0	8.5	24.7	17.0	13.1	0.3	26.4	
性別	男性	2472	50.9	44.0	21.5	12.6	9.9	10.1	24.7	14.3	13.1	0.4	24.5	
	女性	2528	42.2	39.2	16.8	11.4	8.1	7.0	24.7	19.6	13.2	0.3	28.3	
	年代別													
	10代	453	43.9	34.9	13.7	26.3	9.9	7.7	7.9	22.5	10.6	9.7	0.4	30.0
	20代	817	42.7	39.3	21.2	30.2	11.4	8.4	5.6	25.2	17.6	13.7	0.1	31.0
	30代	941	43.8	39.5	18.6	33.4	10.9	6.9	7.1	23.5	18.2	10.7	0.2	28.1
	40代	1134	48.1	41.1	20.0	35.0	12.6	8.4	8.9	23.4	18.0	14.2	0.2	26.8
	50代	853	51.1	44.2	19.7	40.6	13.0	11.0	11.5	27.2	19.2	14.7	0.4	22.3
	60代	563	48.3	48.3	19.2	45.8	13.0	11.5	10.5	28.6	16.2	15.3	0.9	20.4
	70代以上	239	46.9	46.9	18.0	38.1	13.0	11.3	7.9	20.1	11.3	11.7	0.8	25.1
SD 習熟度	レベル4	524	52.7	51.1	30.7	36.8	19.7	15.5	15.3	27.7	17.4	14.5	1.0	17.7
	レベル3	1794	56.3	48.5	24.5	42.6	14.4	11.5	10.8	30.2	20.7	17.4	0.2	18.8
	レベル2	1795	44.8	40.7	14.9	35.5	10.0	6.8	6.5	24.8	16.8	12.0	0.4	27.4
	レベル1	887	26.5	23.7	9.8	20.1	6.4	4.5	4.2	11.5	9.5	6.0	0.1	45.2
プライベート /ビジネス 使用別	プライベート利用のみ	3940	45.5	40.8	17.7	34.3	11.2	8.1	8.0	23.4	16.1	12.4	0.3	27.8
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	51.9	45.6	24.9	41.0	15.3	12.5	10.8	30.8	20.9	16.5	0.4	19.5
	仕事(学業)利用のみ	39	7.7	10.3	7.7	7.7	2.6	2.6	-	-	5.1	-	-	66.7
時系別	2018年	5000	54.4	49.0	20.7	43.5	14.0	11.4	10.4	27.0	22.2	15.9	0.6	18.7
	2017年	5000	56.1	58.1	19.1	50.7	15.5	11.8	11.0	33.4	7.3	21.2	0.5	16.8
	2016年	5000	43.2	41.5	19.3	29.5	9.9	6.0	6.3	16.5	5.3	10.9	0.3	27.0
	2015年	5000	40.7	40.6	16.3	36.5	11.2	8.0	9.2	21.8	6.8	12.0	0.5	26.6

5-4-3.スマートデバイス利用に関する問題意識①

- スマートデバイス利用に関する問題意識(問題がある(計))について最も高いのは、「ウイルスに感染している」などの警告画面から誘導されたアプリをインストールした(67.9%)である。次いで「不正ログインされた」などのパスワード変更を推奨するメールの案内に従ってID、パスワードを入力した(65.9%)、「画面ロックのPINを誕生日にしている(61.9%)、「セキュリティアプリをインストールしていない(57.5%)と続く。

Q20 以下の行為について、あなたはどのように思いますか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

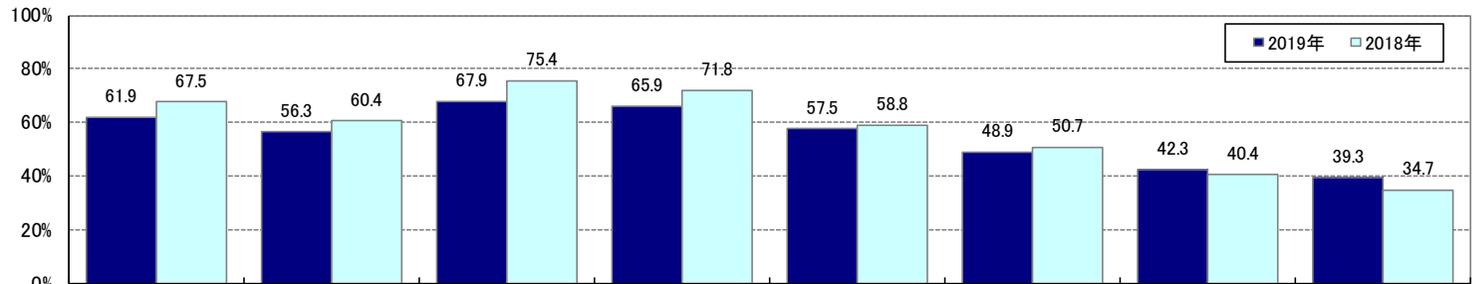


5-4-3.スマートデバイス利用に関する問題意識②

- スマートデバイス利用に関する問題意識(問題がある(計))について最も高いのは、「ウイルスに感染している」などの警告画面から誘導されたアプリをインストールした(67.9%)である。次いで「不正ログインされた」などのパスワード変更を推奨するメールの案内に従ってID、パスワードを入力した(65.9%)、「画面ロックのPINを誕生日にしている」(61.9%)、「セキュリティアプリをインストールしていない」(57.5%)と続く。
- 2018年と比較すると、「画面ロックのPINを誕生日にしている」「ウイルスに感染している」などの警告画面から誘導されたアプリをインストールした」「不正ログインされた」などのパスワード変更を推奨するメールの案内に従ってID、パスワードを入力した」の割合が低下している。

Q20 以下の行為について、あなたはどのように思いますか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つ)

※値は「とても問題がある」「やや問題がある」の合計値



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
 (属性n=30以上)

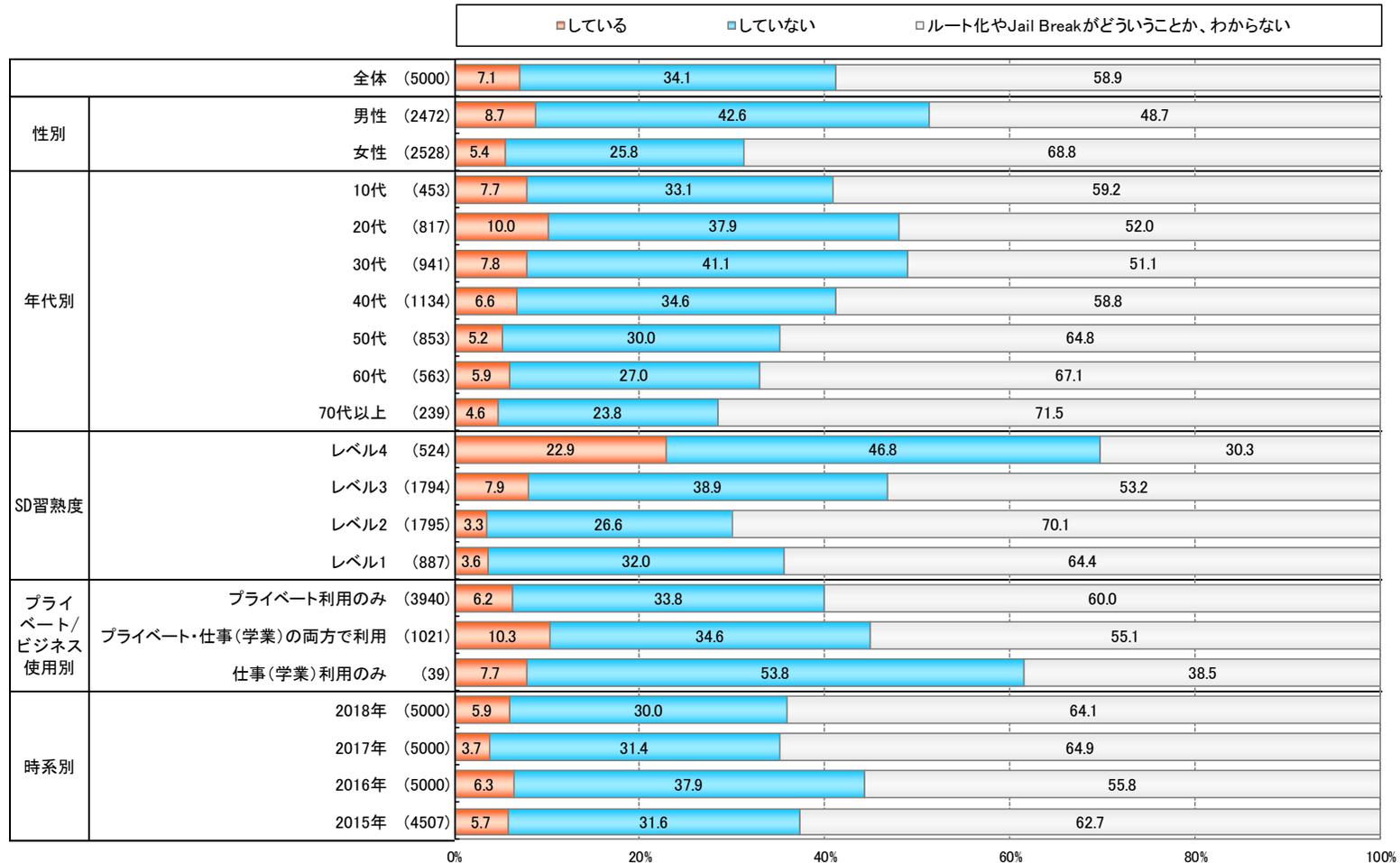
		n=	画面ロックのPINを誕生日にしている	公式マーケット以外から入手したアプリをインストールした	「ウイルスに感染している」などの警告画面から誘導されたアプリをインストールした	「不正ログインされた」などのパスワード変更を推奨するメールの案内に従ってID、パスワードを入力した	セキュリティアプリをインストールしていない	公衆無線LAN(無料Wi-Fi)に接続してOSをアップデートした	現在のOSのバージョンを把握していない	位置情報を利用(外部送信)するアプリをインストールしている
全体		5000	61.9	56.3	67.9	65.9	57.5	48.9	42.3	39.3
性別	男性	2472	60.7	55.1	66.0	64.6	56.8	49.1	43.4	37.8
	女性	2528	63.1	57.5	69.7	67.2	58.1	48.8	41.2	40.7
年代別	10代	453	63.6	57.0	67.3	67.1	58.5	51.2	43.3	45.3
	20代	817	59.6	52.3	62.1	60.8	52.0	44.1	36.8	37.7
	30代	941	58.2	51.4	63.8	61.0	50.8	45.5	37.4	36.0
	40代	1134	61.5	55.2	67.7	64.9	56.4	46.8	41.0	37.5
	50代	853	63.7	57.8	71.7	70.2	62.0	52.6	45.8	40.9
	60代	563	65.9	65.7	74.8	73.2	66.1	56.0	51.0	44.0
SD習熟度	レベル4	524	59.2	53.4	59.0	59.9	52.3	47.7	44.5	42.2
	レベル3	1794	67.2	61.2	72.5	69.7	61.8	53.6	47.9	42.4
	レベル2	1795	64.1	59.9	72.0	70.9	60.4	50.5	40.9	39.5
	レベル1	887	48.5	40.9	55.5	51.7	45.9	37.1	32.6	30.9
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3940	61.5	56.4	67.5	65.6	56.8	48.2	41.7	38.9
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	64.3	57.1	70.8	68.8	61.1	52.2	45.5	41.2
	仕事(学業)利用のみ	39	35.9	33.3	28.2	28.2	30.8	33.3	20.5	25.6
2018年		5000	67.5	60.4	75.4	71.8	58.8	50.7	40.4	34.7

5-5.スマートデバイスの利用状況

5-5-1.ルート化やJailBreakの設定経験

- ルート化やJailBreakの設定経験について最も高いのは、「ルート化やJail Breakがどういうことか、わからない」(58.9%)である。次いで「していない」(34.1%)、「している」(7.1%)と続く。
- SD習熟度で見ると、レベル4は「している」の割合が全体よりも高い。
- プライベート/ビジネス使用別で見ると、仕事(学業)利用のみは「していない」の割合が全体よりも高い。

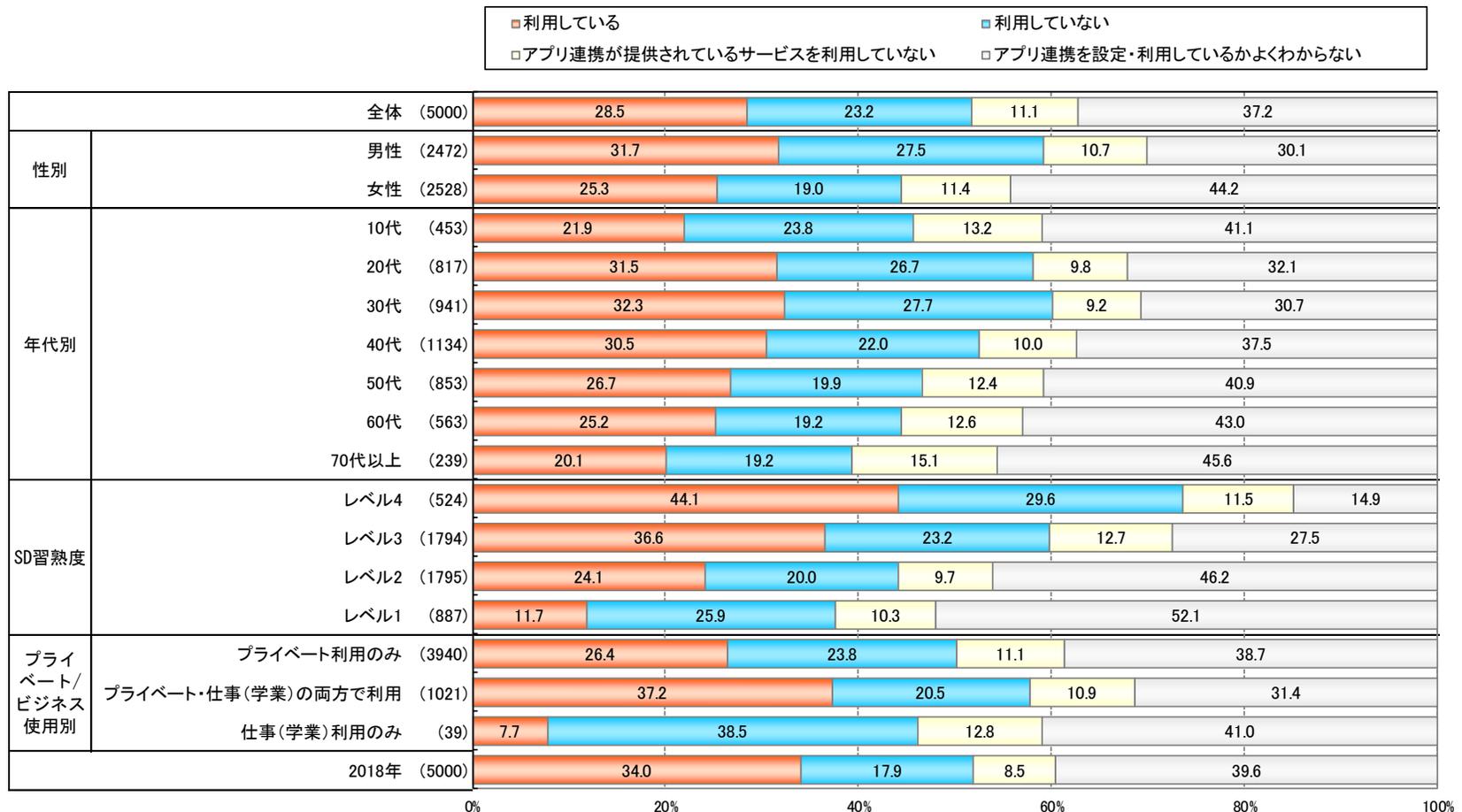
Q21 スマートデバイスに対して、Androidならばルート化、iOSならばJailBreakをしていますか。(お答えは1つ)



5-5-2.アプリ連携の設定・利用状況

- アプリ連携の設定・利用状況について最も高いのは、「アプリ連携を設定・利用しているかよくわからない」(37.2%)である。次いで「利用している」(28.5%)、「利用していない」(23.2%)、「アプリ連携が提供されているサービスを利用していない」(11.1%)と続く。
- SD習熟度で見ると、レベル4は「利用している」の割合が全体よりも高い。
- プライベート/ビジネス使用別で見ると、仕事(学業)利用のみは「利用していない」の割合が全体よりも高い。
- 2018年と比較すると、「利用している」の割合が低下している。

Q22 アプリ連携の設定・利用状況について、あてはまるものを選択してください。(お答えは1つ)

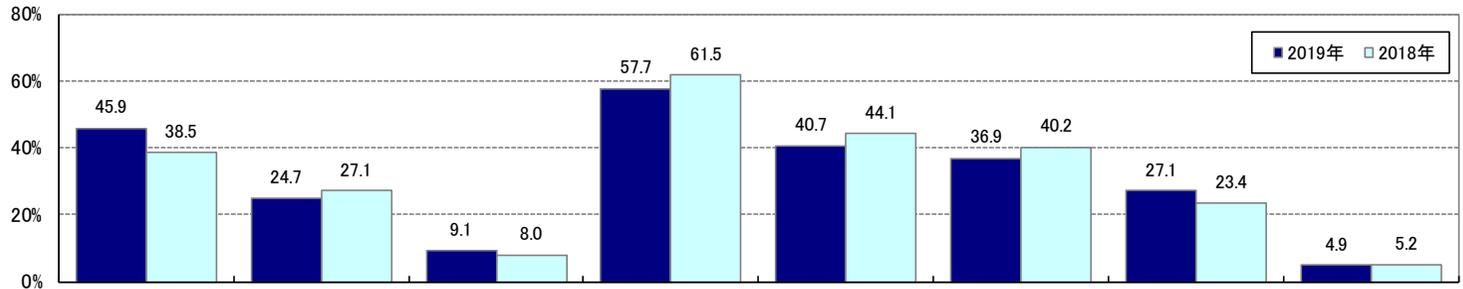


5-5-3.プライベート目的でスマートデバイスを利用する場所・シーン

- プライベート目的でスマートデバイスを利用する場所・シーンについて最も高いのは、「ベッド・布団(就寝前)」(57.7%)である。次いで「食事中(自宅)」(45.9%)、「電車・バス」(40.7%)、「会社・学校(勤務・授業時間以外)」(36.9%)と続く。
- プライベート/ビジネス使用別でみると、プライベート・仕事(学業)の両方で利用は「会社・学校(勤務・授業時間以外)」の割合が全体よりも高い。
- 2018年と比較すると、「食事中(自宅)」の割合が上昇している。

Q23 プライベート目的でスマートデバイスを日常的に利用している場所やシーンについて、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=プライベート目的でスマートデバイス利用者(Q2)



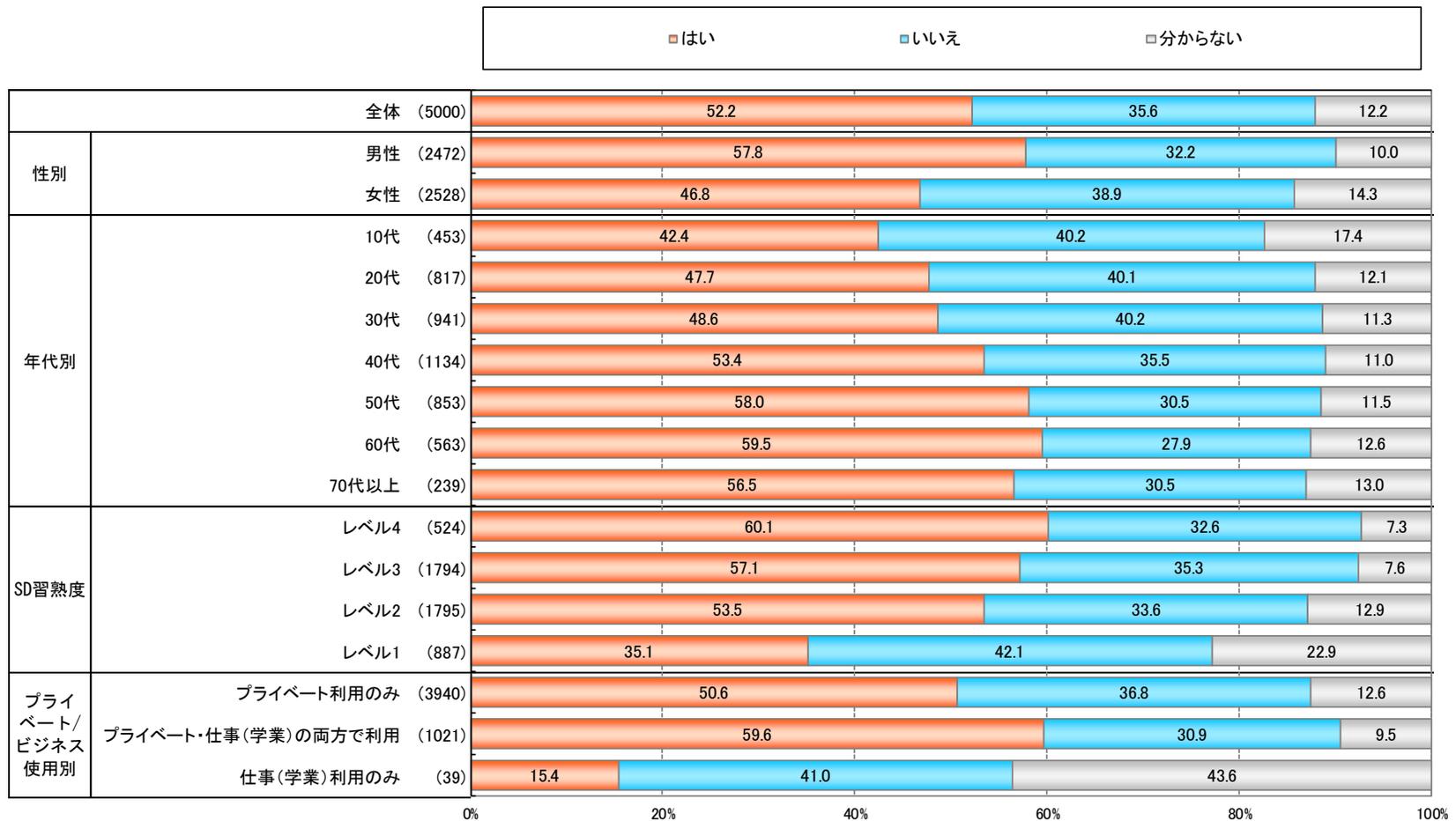
■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)

		n=	食事中(自宅)	トイレ	入浴中	ベッド・布団(就寝前)	電車・バス	会社・学校(勤務・授業時間以外)	食事中(飲食店)	その他
全体		4961	45.9	24.7	9.1	57.7	40.7	36.9	27.1	4.9
性別	男性	2448	45.3	31.0	8.7	54.1	43.5	43.5	28.0	3.5
	女性	2513	46.4	18.6	9.5	61.2	37.8	30.4	26.1	6.2
年代別	10代	450	43.8	25.6	12.4	56.4	39.8	36.0	24.4	4.9
	20代	806	52.6	33.9	15.6	63.4	47.3	47.5	31.9	1.1
	30代	932	48.8	29.1	11.4	59.5	38.0	38.0	27.8	2.1
	40代	1127	44.5	24.3	8.4	61.8	40.9	39.2	30.3	4.0
	50代	846	42.2	21.7	6.0	53.9	40.9	38.5	26.6	6.4
	60代	562	40.4	15.3	2.5	50.4	40.7	25.6	19.6	10.7
	70代以上	238	47.9	10.1	1.7	45.4	28.2	7.6	16.4	13.0
SD習熟度	レベル4	515	49.3	34.8	16.1	50.1	42.7	39.8	30.3	2.9
	レベル3	1788	48.3	29.2	9.7	61.4	47.9	43.7	29.9	2.9
	レベル2	1789	45.5	20.5	7.2	59.9	39.7	35.7	26.9	6.4
	レベル1	869	39.5	18.3	7.7	50.2	26.5	23.6	19.6	6.9
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3940	45.1	23.0	8.1	57.0	38.4	32.1	25.6	5.4
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	49.0	31.5	13.1	60.6	49.3	55.2	32.8	2.7
	仕事(学業)利用のみ	0	-	-	-	-	-	-	-	-
2018年		4967	38.5	27.1	8.0	61.5	44.1	40.2	23.4	5.2

5-5-4. サービス利用のための位置情報の提供状況

- サービス利用のための位置情報の提供割合は52.2%である。
- SD習熟度で見ると、レベル1は「いいえ」が最も高い。
- プライベート/ビジネス使用別で見ると、仕事(学業)利用のみは「分からない」の割合が全体よりも高い。

Q24 サービスを利用するために位置情報を提供していますか。(お答えは1つ)

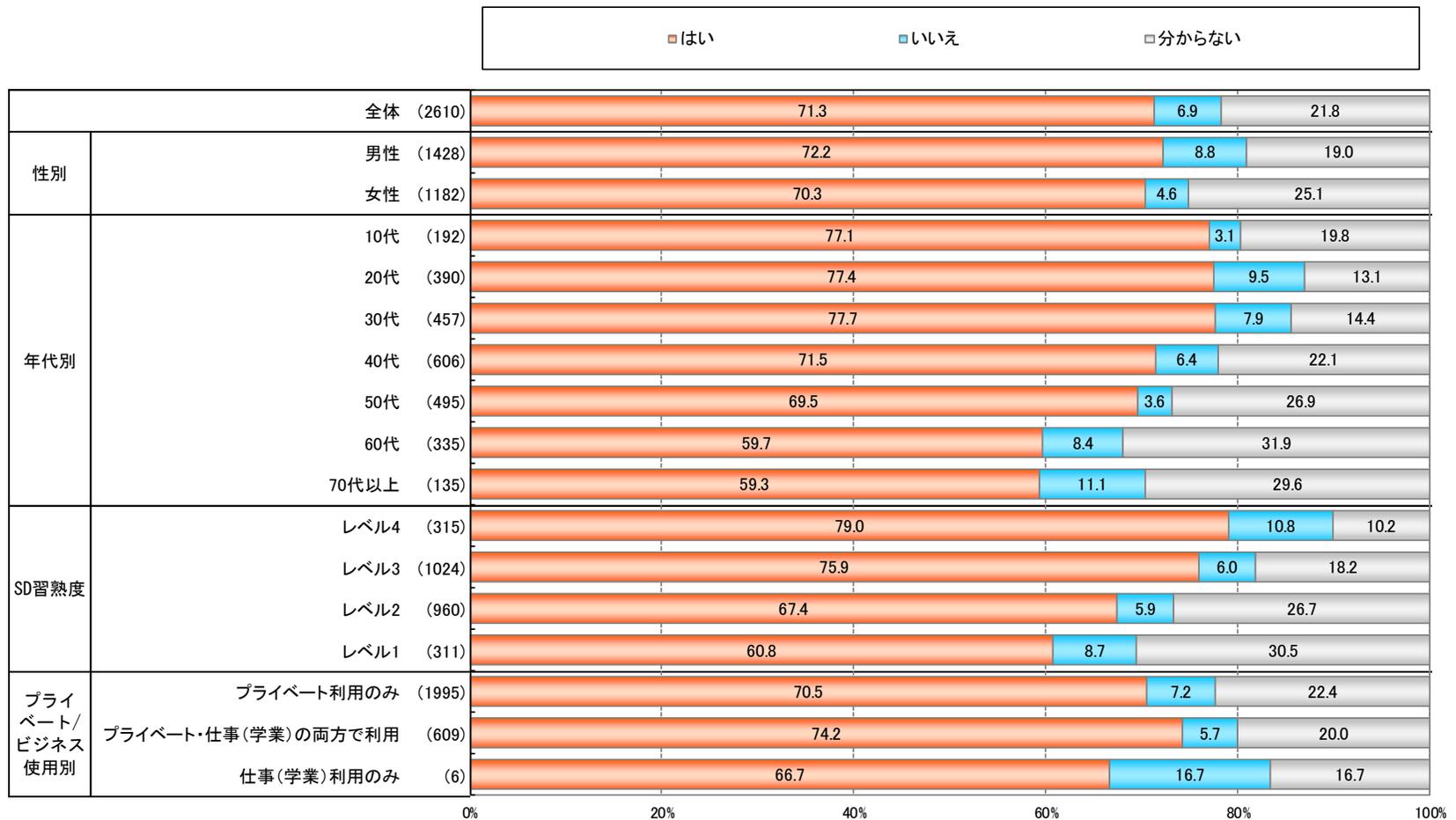


5-5-5.位置情報を開示することのリスク

- 位置情報を開示することのリスクがある割合は71.3%である。

Q25 位置情報を開示することのリスクはありますか。(お答えは1つ)

n=位置情報の提供者(Q24)

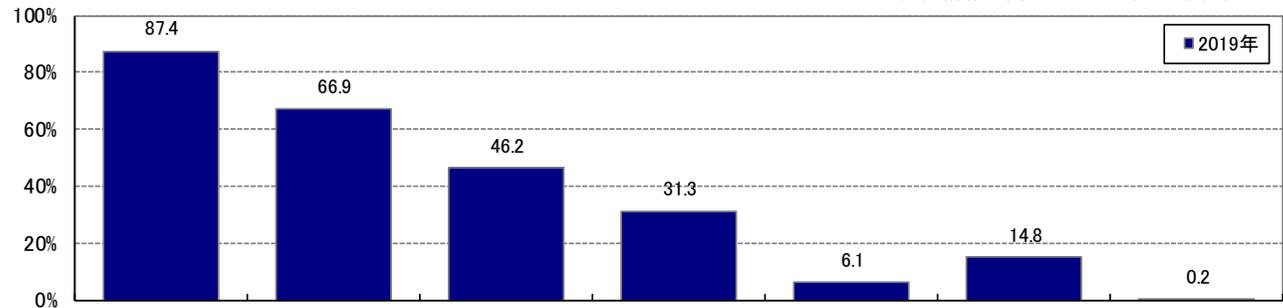


5-5-6.位置情報を提供しても良いサービス

- 位置情報を提供しても良いサービスについて最も高いのは、「災害・緊急情報通知」(87.4%)である。次いで「交通情報通知」(66.9%)、「企業による地図ナビゲーション」(46.2%)、「企業による最寄りの店舗情報」(31.3%)と続く。

Q26 以下のうち、位置情報を提供しても良いと思うサービスはどれですか。あてはまるものをそれぞれ選択してください。(お答えはいくつでも)

n=位置情報の開示リスクがあると思う方(Q25)



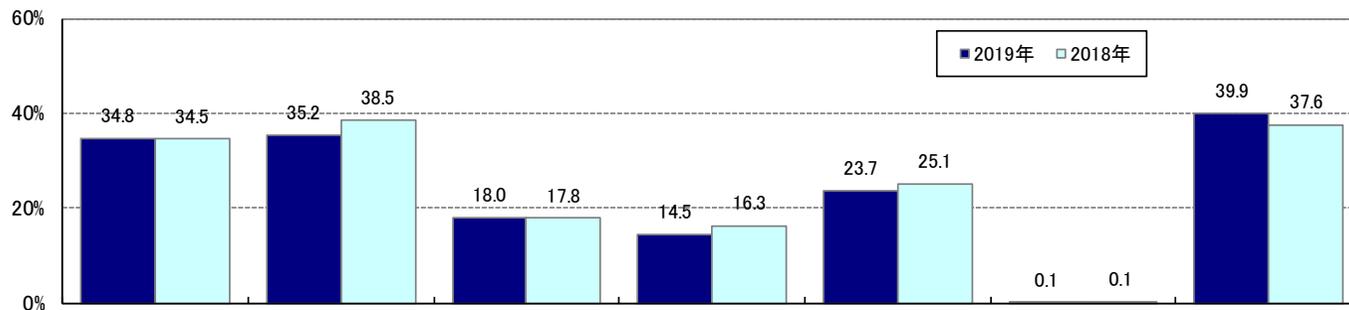
		n=	災害・緊急情報通知	交通情報通知	企業による地図ナビゲーション	企業による最寄りの店舗情報	広告・マーケティング	日頃利用しているサービスの向上	その他
全体		1862	87.4	66.9	46.2	31.3	6.1	14.8	0.2
性別	男性	1031	84.7	67.7	46.8	30.6	7.4	16.1	-
	女性	831	90.9	65.9	45.5	32.1	4.6	13.2	0.4
年代別	10代	148	85.8	62.8	41.2	23.0	6.8	8.8	-
	20代	302	81.1	57.0	54.6	31.8	8.6	21.2	0.3
	30代	355	85.1	65.6	42.8	31.0	7.6	15.8	0.3
	40代	433	86.6	67.0	46.4	27.5	5.5	14.5	-
	50代	344	90.1	74.1	46.2	35.8	3.8	9.3	0.3
	60代	200	96.0	73.0	44.0	36.0	5.0	16.5	-
	70代以上	80	96.3	71.3	43.8	35.0	5.0	18.8	-
SD 習熟度	レベル4	249	85.5	62.7	46.2	31.7	12.4	17.3	0.4
	レベル3	777	86.2	68.9	49.8	32.8	6.2	14.8	-
	レベル2	647	89.6	68.0	44.7	30.0	4.0	13.8	0.3
	レベル1	189	87.3	60.8	37.0	28.6	4.8	15.3	-
プライベート /ビジネス 使用別	プライベート利用のみ	1406	87.6	65.2	44.2	30.4	4.6	14.5	0.2
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	452	87.4	72.1	52.7	34.3	11.1	15.9	-
	仕事(学業)利用のみ	4	50.0	75.0	25.0	-	-	-	-

5-6.情報セキュリティに関する情報収集

5-6-1.過去1年間に知りたいと思ったセキュリティ情報

- 過去1年間に知りたいと思ったセキュリティ情報について最も高いのは、「被害を防ぐための予防策や被害が生じた場合の対応策などの具体的事例に関する情報」(35.2%)である。次いで「最新のセキュリティ事象やセキュリティに関する被害の情報」(34.8%)、「被害が起きたときの相談や届出に関する情報」(23.7%)、「市販されているセキュリティサービス・製品に関する情報」(18.0%)と続く。
- 年代別でみると、10代は「最新のセキュリティ事象やセキュリティに関する被害の情報」が最も高い。
- SD習熟度でみると、レベル4は「最新のセキュリティ事象やセキュリティに関する被害の情報」が最も高い。

Q27 過去1年間に、あなたが知りたいと思ったセキュリティ情報はどのようなことでしたか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



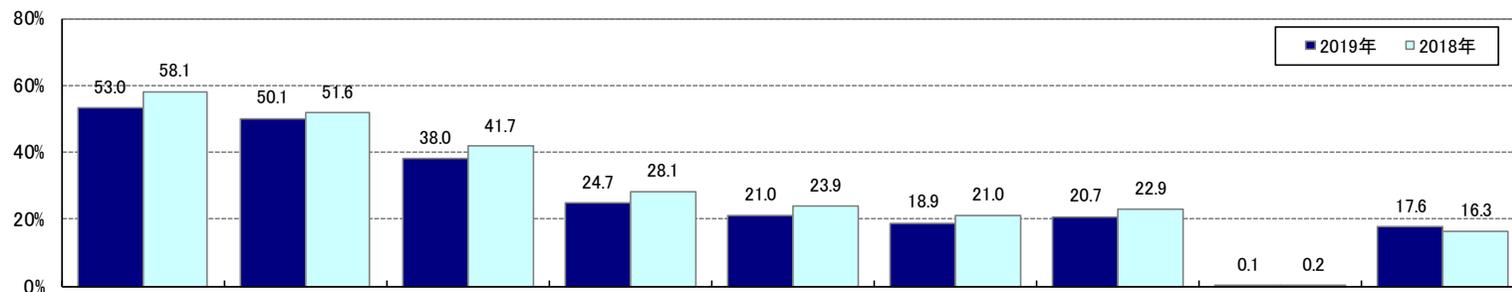
■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)

		n=	最新のセキュリティ事象やセキュリティに関する被害の情報	被害を防ぐための予防策や被害が生じた場合の対応策などの具体的事例に関する情報	市販されているセキュリティサービス・製品に関する情報	ユーザの被害や対策実施等に関する体験談やレポートの情報	被害が起きたときの相談や届出に関する情報	その他	特になし
全体		5000	34.8	35.2	18.0	14.5	23.7	0.1	39.9
性別	男性	2472	36.3	35.0	20.1	13.8	20.8	0.0	38.2
	女性	2528	33.2	35.4	15.9	15.2	26.5	0.1	41.5
年代別	10代	453	33.1	28.0	15.0	14.8	19.2	-	44.6
	20代	817	31.0	28.3	15.1	11.4	17.9	-	47.7
	30代	941	33.5	33.5	14.8	14.8	20.1	-	42.2
	40代	1134	34.5	35.1	18.7	15.0	23.6	0.1	40.8
	50代	853	37.3	40.6	20.5	15.8	28.7	0.1	34.2
	60代	563	40.1	42.3	21.8	15.3	31.6	0.2	31.3
	70代以上	239	35.6	44.8	24.3	14.6	29.7	-	30.5
SD習熟度	レベル4	524	44.3	37.6	23.1	18.1	18.1	-	31.3
	レベル3	1794	38.6	39.4	20.5	15.8	23.0	-	34.4
	レベル2	1795	32.1	34.8	16.3	14.4	27.3	0.1	41.9
	レベル1	887	26.7	26.3	13.1	10.0	21.0	0.1	51.6
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3940	33.8	34.2	17.3	13.6	23.3	0.1	41.4
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	39.3	40.2	21.0	18.3	25.9	-	33.2
	仕事(学業)利用のみ	39	15.4	15.4	10.3	2.6	7.7	-	59.0
2018年		5000	34.5	38.5	17.8	16.3	25.1	0.1	37.6

5-6-2.セキュリティ情報を収集する際の問題点

- セキュリティ情報を収集する際の問題点について最も高いのは、「知らない用語が多い」(53.0%)である。次いで「内容が難しい」(50.1%)、「情報が多すぎる」(38.0%)、「自分から情報収集や勉強をするのが面倒」(24.7%)と続く。
- プライベート/ビジネス使用別でみると、仕事(学業)利用のみは「情報が多すぎる」が最も高い。
- 2018年と比較すると、「知らない用語が多い」の割合が低下している。

Q28 あなたは、セキュリティ情報を収集するにあたって、どのような問題点を感じていますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



		n=	知らない用語が多い	内容が難しい	情報が多すぎる	自分から情報収集や勉強をするのが面倒	情報の更新が早すぎて追いつけない	情報がどこにあるかわからない	自分に関係がある情報なのかわからない	その他	特に問題点は感じていない
全体		5000	53.0	50.1	38.0	24.7	21.0	18.9	20.7	0.1	17.6
性別	男性	2472	44.7	43.4	35.5	21.6	19.1	15.5	16.6	0.1	20.8
	女性	2528	61.2	56.6	40.5	27.7	22.8	22.2	24.6	0.2	14.5
年代別	10代	453	49.2	47.9	32.9	22.3	17.2	15.5	20.8	-	19.0
	20代	817	46.6	46.8	38.4	22.5	17.7	18.2	13.7	-	22.5
	30代	941	49.9	45.4	38.7	25.2	20.4	15.3	14.1	0.1	21.1
	40代	1134	54.9	50.2	38.6	25.7	22.6	19.0	20.3	0.3	16.0
	50代	853	58.1	54.2	41.0	27.0	22.0	20.0	25.0	0.2	14.1
	60代	563	56.8	57.5	37.8	25.0	26.1	25.6	30.6	0.2	13.0
	70代以上	239	58.2	51.9	30.5	20.5	18.4	21.3	33.5	-	16.3
SD習熟度	レベル4	524	37.2	37.2	32.3	19.5	15.8	14.5	10.5	0.2	22.9
	レベル3	1794	47.8	45.0	39.7	23.1	22.5	15.1	17.4	0.2	16.3
	レベル2	1795	61.6	57.4	40.2	28.5	21.8	23.0	26.0	0.2	14.3
	レベル1	887	55.6	53.2	33.5	23.1	19.4	20.9	22.4	-	24.0
プライベート/ビジネス使用別	プライベート利用のみ	3940	53.6	50.6	37.5	24.4	20.5	18.8	20.4	0.1	18.0
	プライベート・仕事(学業)の両方で利用	1021	52.4	49.5	40.4	26.2	23.6	19.7	22.2	0.2	15.3
	仕事(学業)利用のみ	39	15.4	12.8	25.6	7.7	2.6	5.1	5.1	-	43.6
2018年		5000	58.1	51.6	41.7	28.1	23.9	21.0	22.9	0.2	16.3

6.Appendix : インターネット依存度について

- 分析目的

- インターネットの依存度について、年代別の依存傾向、依存度によるサービスの利用状況、被害状況などについて分析する。

- 分析方法

- インターネット依存度テスト(IAT: Internet Addiction Test)⁽¹⁾による評価
- インターネット依存度テスト

Q4 あなたが最近インターネットを利用する中で、次のようなことはどの程度ありますか。それぞれについて、ひとつずつお選びください。(お答えはそれぞれ1つ)

- 20問の質問に対し、5件法式で回答

- 20～39点 :L1 (平均的なオンラインユーザーである)

- 40～69点 :L2 (インターネットによる問題があり、インターネットが生活に与える影響について考える必要がある。)

- 70～100点:L3 (インターネットが生活に重大な問題をもたらしている。治療の必要がある。)

(1) 独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター. ネット依存のスクリーニングテスト. http://www.kurihama-med.jp/tiar/tiar_07.html, (参照2019-10-18).

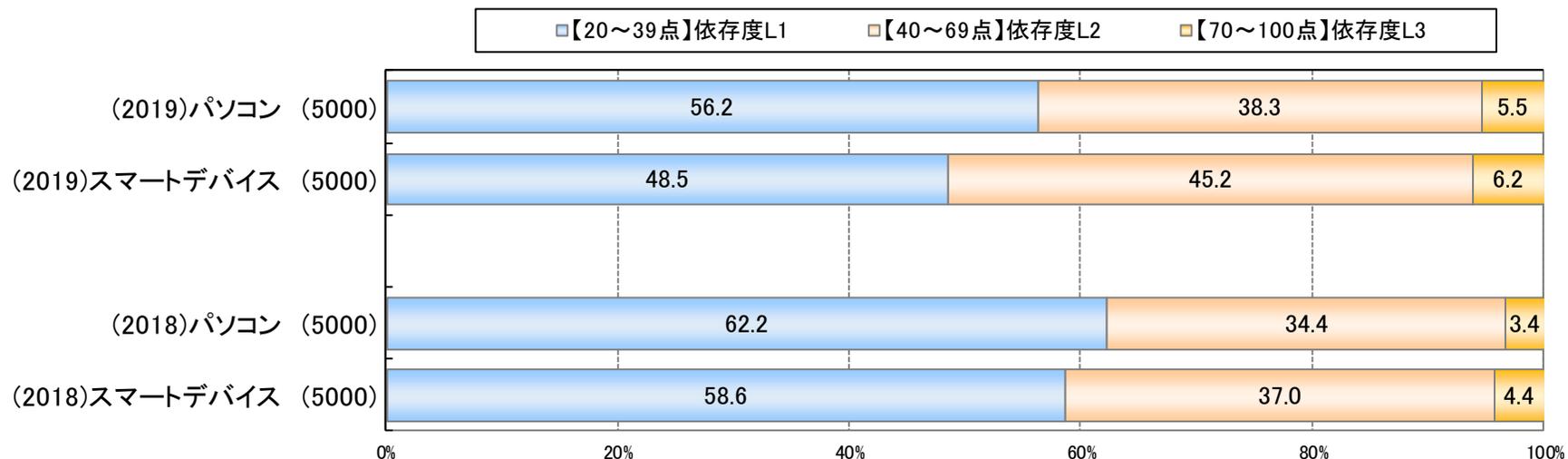
インターネット依存度の分析結果概要

- 依存度が高い利用者は、インターネットの利用時間が長い傾向がみられる(特に休日で顕著)。
- 若年層(10代、20代)のインターネット依存度が高い。特にスマートデバイス利用者において、その傾向がみられる。
- インターネット依存度が高いパソコン利用者の傾向
 - 依存度L3では休日の「10時間以上」のインターネット利用が約15%と高い。
 - 依存度が高いほど、利用しているサービス個数が多い。
 - 依存度レベルが高くなるほど、「動画共有サイト」「SNS」「動画配信サービス」などのエンタメ関連のインターネット利用が増える。
- インターネット依存度が高いスマートデバイス利用者の傾向
 - 依存度L3では休日の「5時間以上」のインターネット利用が約3割を占める。
 - 依存度レベルが高くなるほど、「動画共有サイト」「アダルトサイト」「オンラインゲーム」「動画配信サービス」などのエンタメ関連のインターネット利用が増える。
 - 利用場所・シーンは、【依存度L3】が相対的にスコアが高い項目が多く、利用場所・シーンが多岐にわたる。また、【依存度L3】では「トイレ」「食事中(自宅)」などでも多く利用している。

インターネット依存度の構成比

- スマートデバイス利用者の方が「依存度L2、L3」が若干多いものの、パソコン利用者とはほぼ同様な割合である。
- 2018年と比較すると、スマートデバイス利用者の「依存度L2」の割合が上昇している。反対に「依存度L1」の割合が低下している。

インターネット依存度の構成比



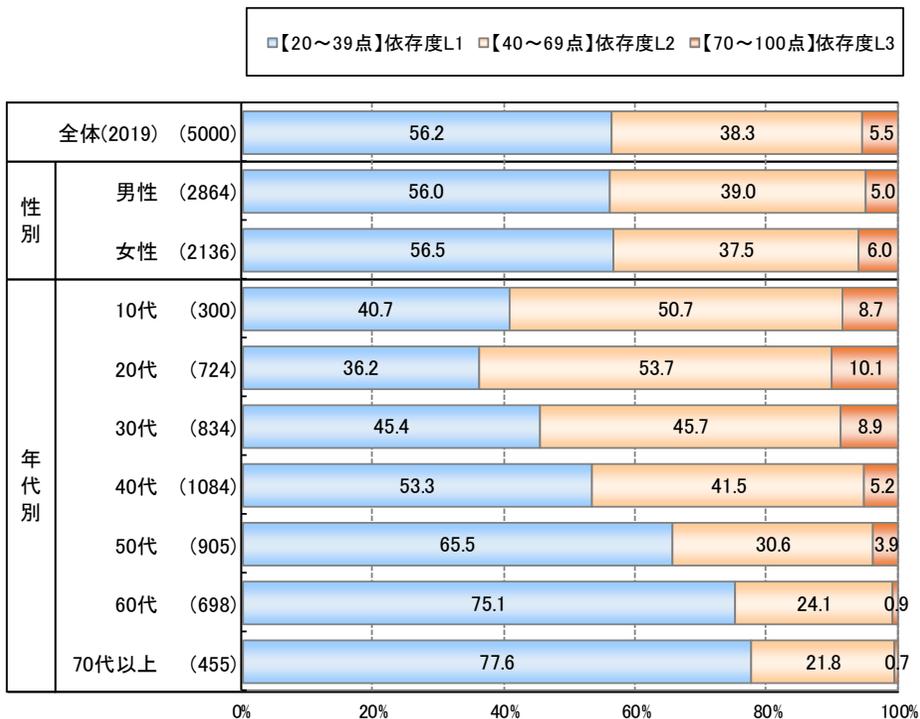
性別・年代別のインターネット依存度の構成比

- パソコン利用者では、昨年、今年ともに【20代】の約6割が生活に影響があるレベルの「依存度L2、L3」となっている。
- 年代が高くなるにつれて、「依存度L1」の構成比が高くなる。

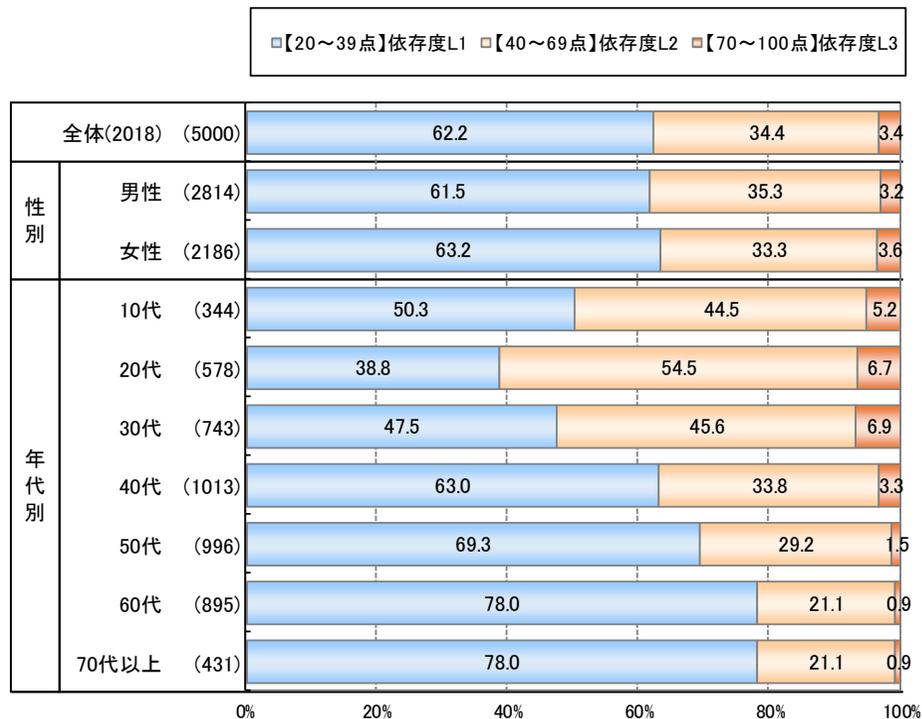
※【10代】は「依存度L1」の構成比が約4割を占めている、これはパソコンでのインターネット利用自体が少ない可能性が考えられる。

インターネット依存度の構成比：性別、年代別

【パソコン利用者(2019)】



【パソコン利用者(2018)】

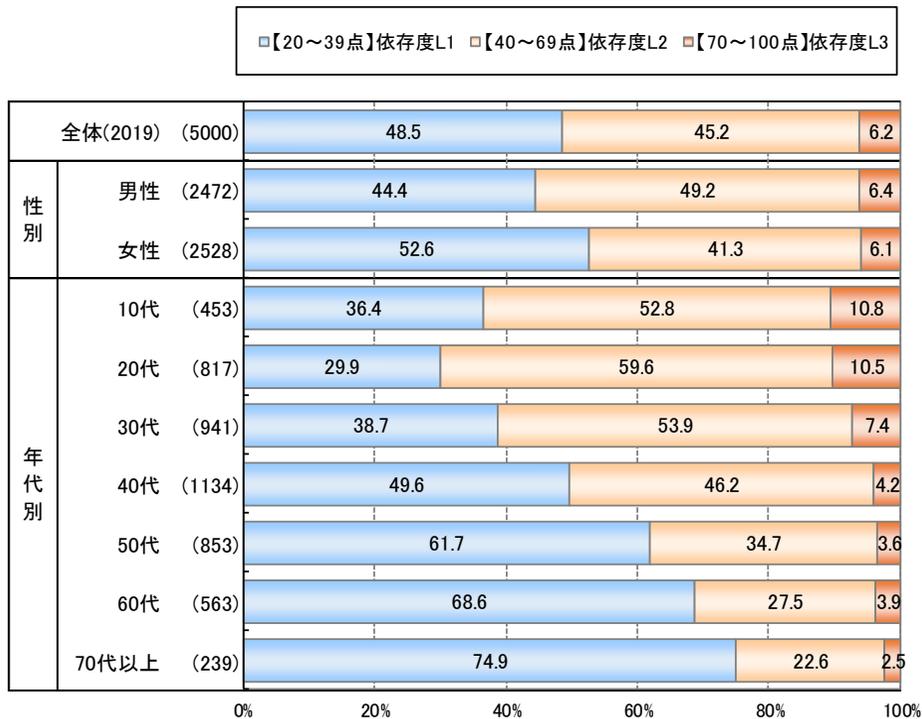


性別・年代別のインターネット依存度の構成比

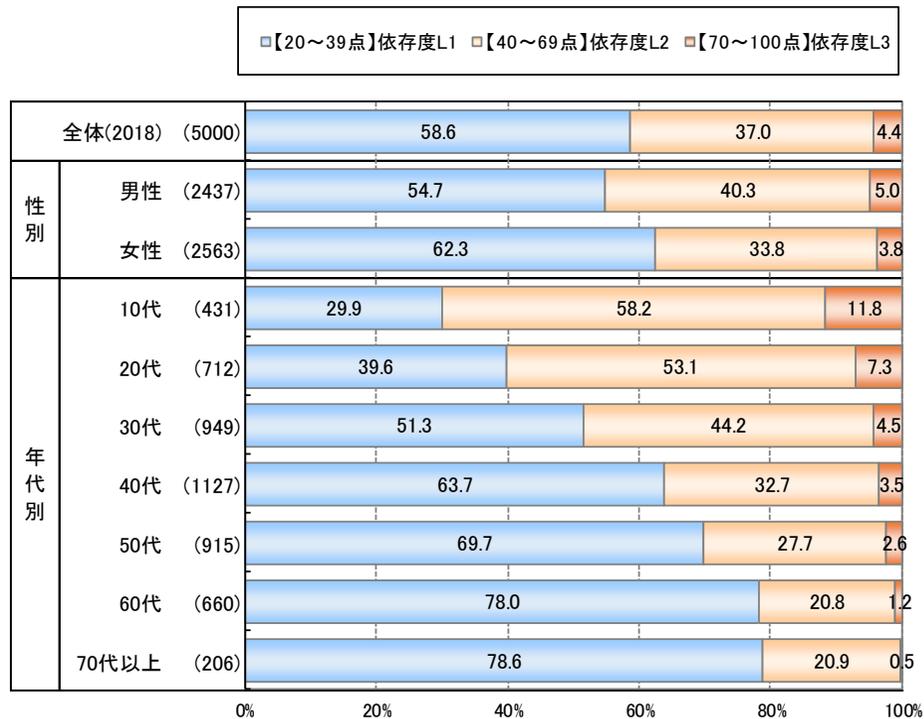
- スマートデバイス利用者では、今年は【10代】の6割強が生活に影響があるレベルの「依存度L2、L3」となっている。
- 性別では【男性】の依存度レベルが【女性】よりも高い。また、年代が高くなるにつれて、「依存度L1」の構成比が高くなる。

インターネット依存度の構成比：性別、年代別

【スマートデバイス利用者(2019)】



【スマートデバイス利用者 (2018)】



※2018年度調査より、「スマートデバイス利用者：70代以上」の回収を行う

パソコン利用者の依存度に関する傾向

※数表内の網掛け

-  全体値より10ポイント以上高いもの
 -  全体値より5ポイント以上高いもの
 -  全体値より5ポイント以上低いもの
 -  全体値より10ポイント以上低いもの
- 但しn=30未満は除く。
(以降のページも同様。)

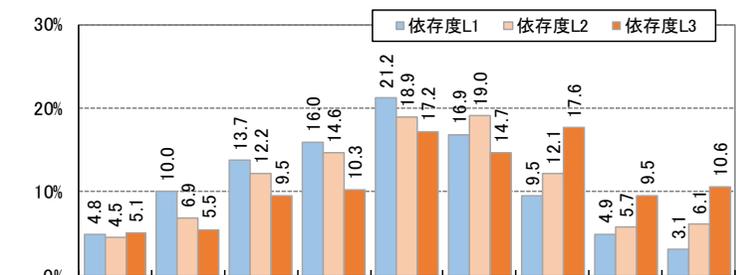
パソコンでのインターネット利用時間

- パソコン利用時間については平日、休日ともに依存度別でも大差はみられない

SC5あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。

お子様は普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)

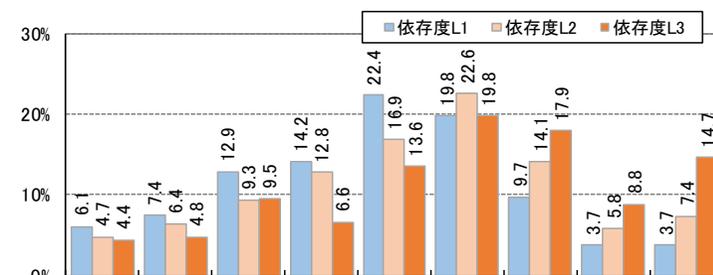
【平日のパソコン利用時間】



	n=	30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間半未満	1時間半～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～5時間未満	5時間～7時間未満	7時間～10時間未満	10時間以上
全体(2019)	5000	4.7	8.6	12.9	15.1	20.1	17.6	10.9	5.5	4.6
依存度別										
依存度L1	2811	4.8	10.0	13.7	16.0	21.2	16.9	9.5	4.9	3.1
依存度L2	1916	4.5	6.9	12.2	14.6	18.9	19.0	12.1	5.7	6.1
依存度L3	273	5.1	5.5	9.5	10.3	17.2	14.7	17.6	9.5	10.6

	n=	30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間半未満	1時間半～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～5時間未満	5時間～7時間未満	7時間～10時間未満	10時間以上
全体(2018)	5000	4.8	8.0	11.8	13.9	18.1	19.1	11.9	8.0	4.4
依存度別										
依存度L1	3112	5.3	10.0	13.6	14.7	19.6	17.6	9.7	6.3	3.3
依存度L2	1720	3.8	4.5	9.3	12.5	15.8	21.9	15.8	10.5	5.8
依存度L3	168	6.5	5.4	5.4	13.7	14.3	17.9	12.5	13.7	10.7

【休日のパソコン利用時間】



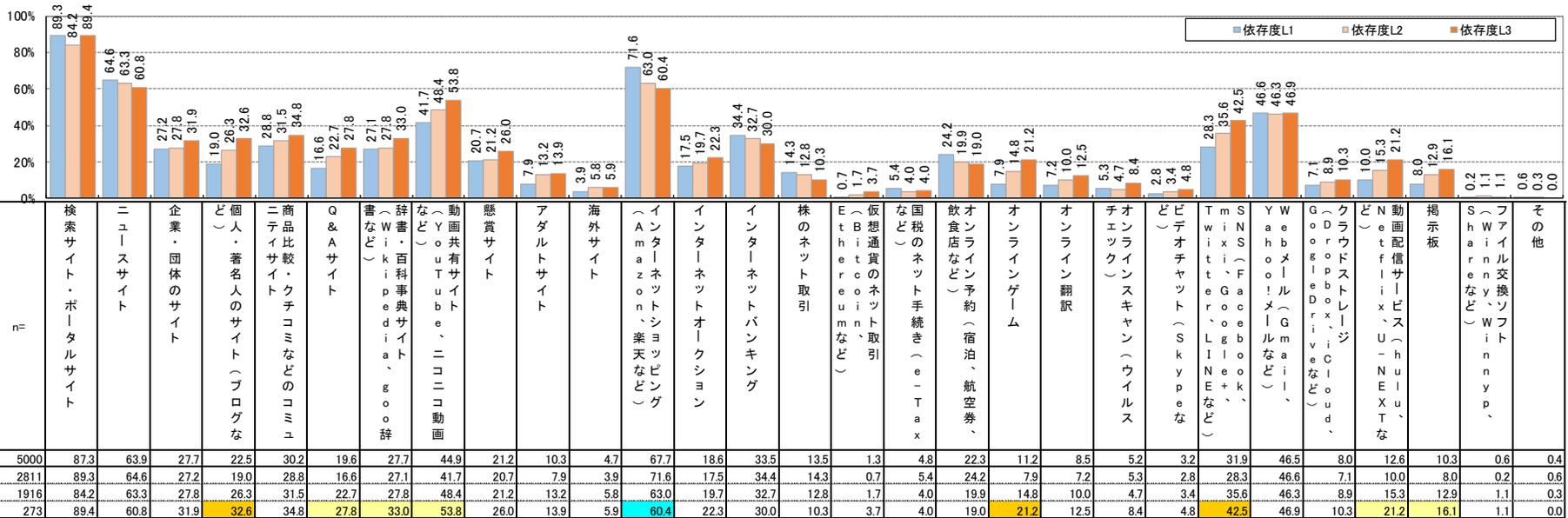
	n=	30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間半未満	1時間半～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～5時間未満	5時間～7時間未満	7時間～10時間未満	10時間以上
全体(2019)	5000	5.5	6.9	11.3	13.2	19.8	20.9	11.9	4.8	5.7
依存度別										
依存度L1	2811	6.1	7.4	12.9	14.2	22.4	19.8	9.7	3.7	3.7
依存度L2	1916	4.7	6.4	9.3	12.8	16.9	22.6	14.1	5.8	7.4
依存度L3	273	4.4	4.8	9.5	6.6	13.6	19.8	17.9	8.8	14.7

	n=	30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間半未満	1時間半～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～5時間未満	5時間～7時間未満	7時間～10時間未満	10時間以上
全体(2018)	5000	7.0	6.9	11.1	13.4	19.6	19.1	12.7	4.8	5.4
依存度別										
依存度L1	3112	7.4	8.1	13.0	15.4	21.4	18.8	9.5	3.3	3.1
依存度L2	1720	6.3	4.7	8.1	9.9	17.3	20.2	18.0	7.3	8.1
依存度L3	168	8.3	6.0	6.0	11.9	11.3	14.9	15.5	7.7	18.5

パソコンでのインターネットの利用用途

- 依存度別に利用サービスをみると、依存度レベルが高くなるほど「動画共有サイト」、「アダルトサイト」、「オンラインゲーム」、「SNS」、「動画配信サービス」、「掲示板」などのエンタメ関連のインターネットの利用用途が増える傾向。(昨年もほぼ同傾向)
- 全体(2018)と比較すると、「懸賞サイト」の割合が上昇している。「インターネットショッピング(Amazon、楽天など)」「オンライン予約(宿泊、航空券、飲食店など)」の割合が低下している。

Q3 あなたがパソコンでインターネットを利用する際、どのようなウェブサイトやインターネットサービスを利用していますか。利用しているものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



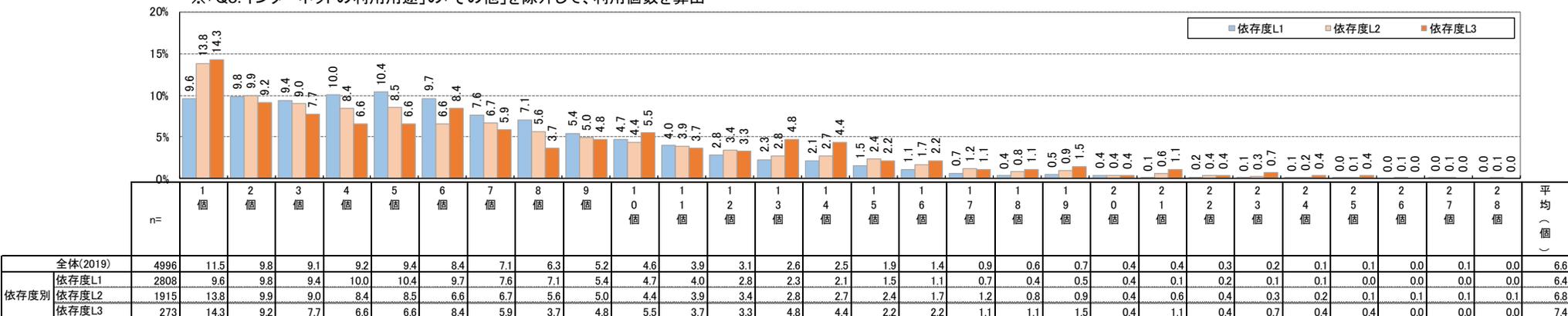
	n	検索サイト・ポータルサイト	ニュースサイト	企業・団体のサイト	個人・著名人のサイト(ブログなど)	商品比較・クチコミなどのコミュニティサイト	Q&Aサイト	辞書・百科事典サイト	動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)	懸賞サイト	アダルトサイト	海外サイト	インターネットショッピング(Amazon、楽天など)	インターネットオークション	インターネットバンキング	株のネット取引	Ethereum	仮想通貨のネット取引	国税のネット手続き(e-Tax)	飲食店など(オンライン予約(宿泊、航空券、))	オンラインゲーム	オンライン翻訳	オンラインスキャン(ウイルスチェック)	ビデオチャット(Skypeなど)	Twitter、Facebook、YouTube、Gmail、Webメールなど	Google、Dropbox、クラウドストレージ	動画配信サービス(hulu、Netflix、U-NEXTなど)	掲示板	Shareなど	ファイル交換ソフト	その他	
全体(2019)	5000	87.3	63.9	27.7	22.5	30.2	19.6	27.7	44.9	21.2	10.3	4.7	67.7	18.6	33.5	13.5	1.3	4.8	22.3	11.2	8.5	5.2	3.2	31.9	46.5	8.0	12.6	10.3	0.6	0.4		
依存度別																																
依存度L1	2811	89.3	64.6	27.2	19.0	28.8	16.6	27.1	41.7	20.7	7.9	3.9	71.6	17.5	34.4	14.3	0.7	5.4	24.2	7.9	7.2	5.3	2.8	28.3	46.6	7.1	10.0	8.0	0.2	0.6		
依存度L2	1916	84.2	63.3	27.8	26.3	31.5	22.7	27.8	48.4	21.2	13.2	5.8	63.0	19.7	32.7	12.8	1.7	4.0	19.9	14.8	10.0	4.7	3.4	35.6	46.3	8.9	15.3	12.9	1.1	0.3		
依存度L3	273	89.4	60.8	31.9	32.6	34.8	27.8	33.0	53.8	26.0	13.9	5.9	60.4	22.3	30.0	10.3	3.7	4.0	19.0	21.2	12.5	8.4	4.8	42.5	46.9	10.3	21.2	16.1	1.1	0.0		
全体(2018)	5000	86.3	65.7	29.6	24.7	35.1	20.5	30.2	43.4	14.8	10.2	5.7	75.0	21.5	35.8	14.6	1.7	7.7	30.0	12.8	11.6	7.1	4.2	28.8	44.4	9.3	12.2	12.2	0.6	0.5		
依存度別																																
依存度L1	3112	86.1	65.4	29.2	20.9	32.9	16.5	28.5	38.2	13.5	7.4	4.2	77.4	20.1	36.4	14.7	1.1	8.4	32.1	9.5	10.0	6.6	3.2	24.0	42.2	8.0	9.4	8.8	0.3	0.5		
依存度L2	1720	86.7	66.3	30.6	30.2	38.3	26.9	33.0	51.9	16.7	14.1	7.9	71.5	23.5	35.2	14.6	2.4	6.5	26.6	17.4	14.4	7.8	5.6	36.6	48.5	11.2	16.5	17.0	1.0	0.4		
依存度L3	168	86.3	64.9	28.0	37.5	42.3	30.4	34.5	53.6	17.9	20.2	11.3	66.1	26.8	31.0	12.5	4.2	5.4	26.2	25.6	14.3	10.7	8.3	39.3	42.9	13.1	20.8	25.0	1.8	0.0		

パソコンでのインターネットの利用個数

- パソコンでのインターネットの利用個数について最も高いのは、「1個」(11.5%)である。次いで「2個」(9.8%)、「5個」(9.4%)、「4個」(9.2%)と続く。

Q3 あなたがパソコンでインターネットを利用する際、どのようなウェブサイトやインターネットサービスを利用していますか。利用しているものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

※「Q3.インターネットの利用用途」の「その他」を除外して、利用個数を算出



スマートデバイス利用者の依存度に関する傾向

※数表内の網掛け

-  全体値より10ポイント以上高いもの
 -  全体値より5ポイント以上高いもの
 -  全体値より5ポイント以上低いもの
 -  全体値より10ポイント以上低いもの
- 但しn=30未満は除く。
(以降のページも同様。)

スマートデバイスでのインターネット利用時間

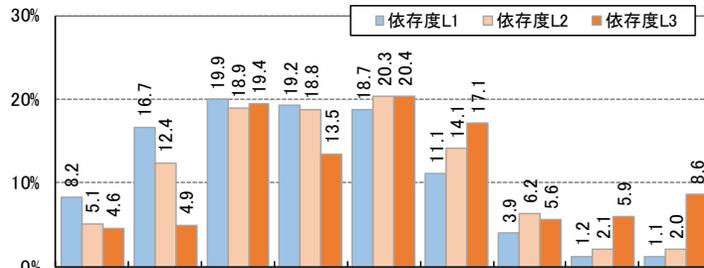
■ スマートデバイス利用時間については平日、休日ともに依存度別でも大差はみられない

SC5 あなたは普段プライベートで、当該機器（インターネット）をどのくらい利用していますか。「平日（仕事や学校等のある日）」と「休日（仕事や学校等のない日）」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。

お子様は普段プライベートで、当該機器（インターネット）をどのくらい利用していますか。「平日（仕事や学校等のある日）」と「休日（仕事や学校等のない日）」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。（お答えはそれぞれ1つ）

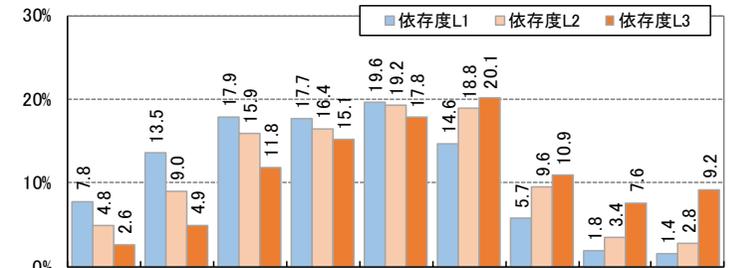
【平日のスマートフォン利用時間】

【休日のスマートフォン利用時間】



	n=	30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間半未満	1時間半～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～5時間未満	5時間～7時間未満	7時間～10時間未満	10時間以上
全体(2019)	4764	6.6	14.0	19.4	18.6	19.5	12.9	5.1	1.9	2.0
依存度別										
依存度L1	2282	8.2	16.7	19.9	19.2	18.7	11.1	3.9	1.2	1.1
依存度L2	2178	5.1	12.4	18.9	18.8	20.3	14.1	6.2	2.1	2.0
依存度L3	304	4.6	4.9	19.4	13.5	20.4	17.1	5.6	5.9	8.6

全体(2018)	4753	5.4	12.5	19.8	18.8	20.3	13.6	5.5	2.4	1.7
依存度別										
依存度L1	2749	6.9	15.6	21.5	19.3	19.4	10.9	3.9	1.7	0.8
依存度L2	1792	3.5	8.4	18.6	18.2	21.7	17.0	7.3	3.0	2.4
依存度L3	212	2.8	7.1	7.1	17.5	20.3	19.3	11.8	7.1	7.1



	n=	30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間半未満	1時間半～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～5時間未満	5時間～7時間未満	7時間～10時間未満	10時間以上
全体(2019)	4764	6.1	10.9	16.6	16.9	19.3	16.9	7.8	2.9	2.6
依存度別										
依存度L1	2282	7.8	13.5	17.9	17.7	19.6	14.6	5.7	1.8	1.4
依存度L2	2178	4.8	9.0	15.9	16.4	19.2	18.8	9.6	3.4	2.8
依存度L3	304	2.6	4.9	11.8	15.1	17.8	20.1	10.9	7.6	9.2

全体(2018)	4753	5.0	10.2	16.3	17.4	20.0	16.3	7.6	4.2	2.9
依存度別										
依存度L1	2749	6.6	13.0	19.0	18.0	20.0	13.6	5.9	2.4	1.3
依存度L2	1792	2.8	6.6	13.6	17.0	20.8	19.9	9.2	5.9	4.2
依存度L3	212	2.8	3.3	5.7	13.2	12.7	20.3	16.0	13.7	12.3

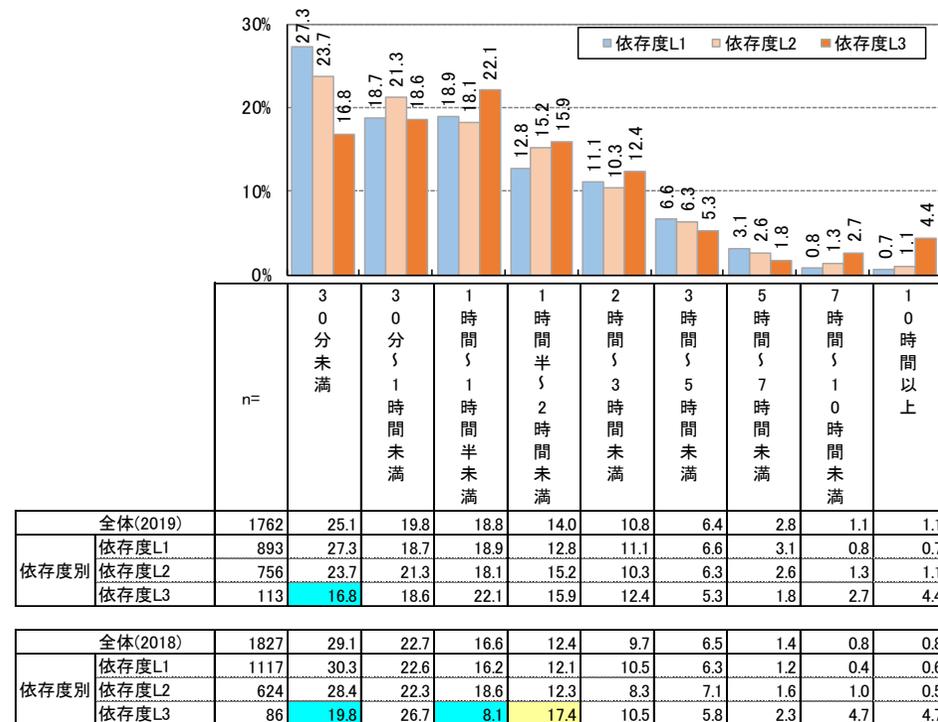
スマートデバイスでのインターネット利用時間

- タブレット利用時間については平日、休日ともに依存度別でも大差はみられない

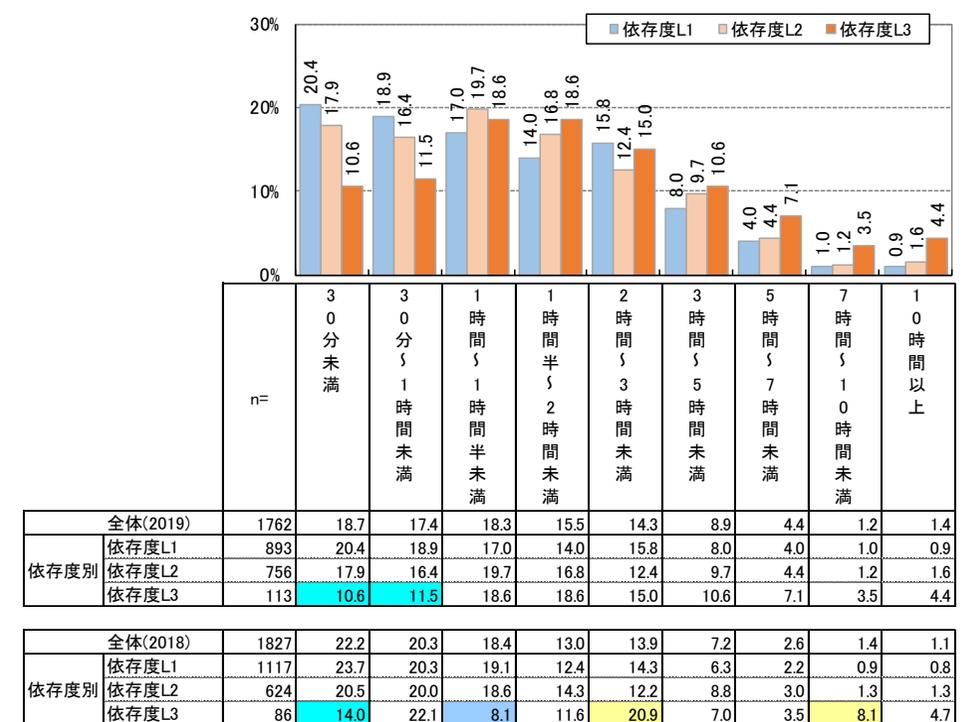
SC5 あなたは普段プライベートで、当該機器（インターネット）をどのくらい利用していますか。「平日（仕事や学校等のある日）」と「休日（仕事や学校等のない日）」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。

お子様は普段プライベートで、当該機器（インターネット）をどのくらい利用していますか。「平日（仕事や学校等のある日）」と「休日（仕事や学校等のない日）」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。（お答えはそれぞれ1つ）

【平日のタブレット利用時間】



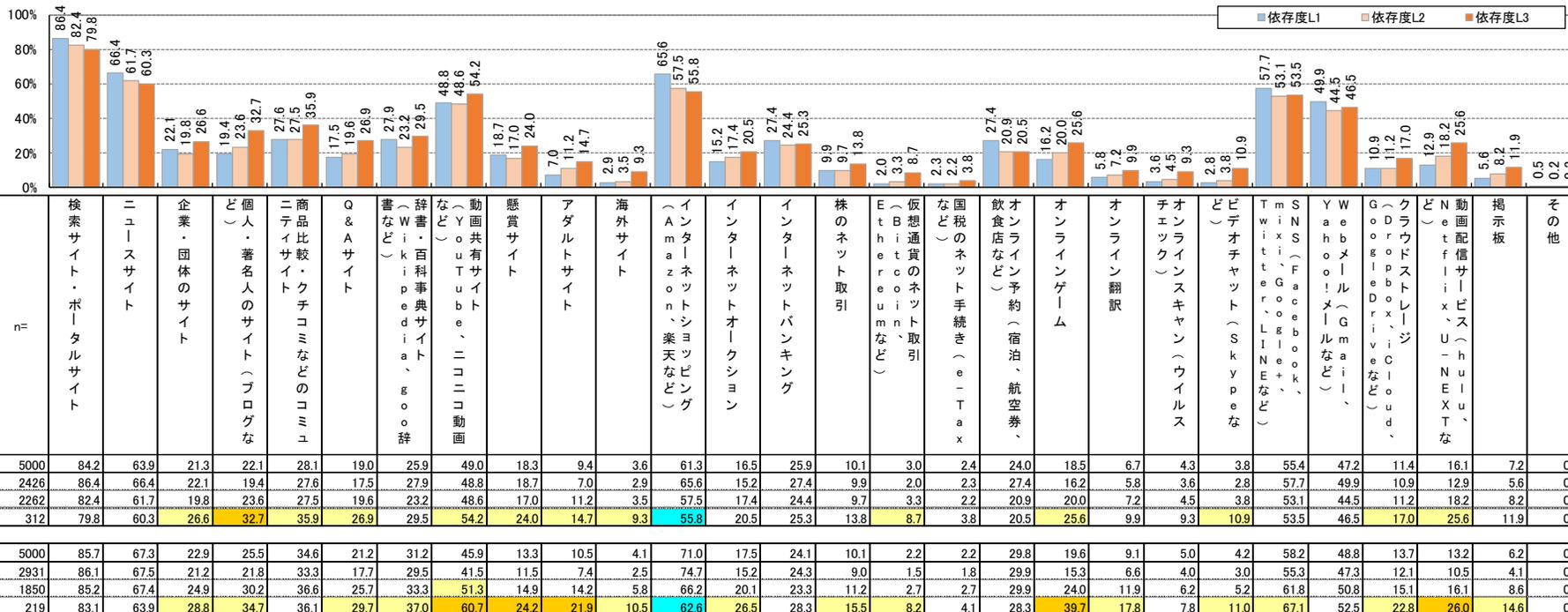
【休日のタブレット利用時間】



スマートデバイスでのインターネットの利用用途

- 依存度別に利用サービスをみると、依存度レベルが高くなるほど「アダルトサイト」、「オンラインゲーム」、「動画配信サービス」などのエンタメ関連のインターネット利用のスコア差が見られる。
- 全体(2018)と比較すると、「商品比較・クチコミなどのコミュニティサイト」「辞書・百科事典サイト(Wikipedia、goo辞書など)」「インターネットショッピング(Amazon、楽天など)」「オンライン予約(宿泊、航空券、飲食店など)」の割合が低下している。

Q3 あなたがスマートデバイスでインターネットを利用する際、どのようなウェブサイトやインターネットサービスを利用していますか。利用しているものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

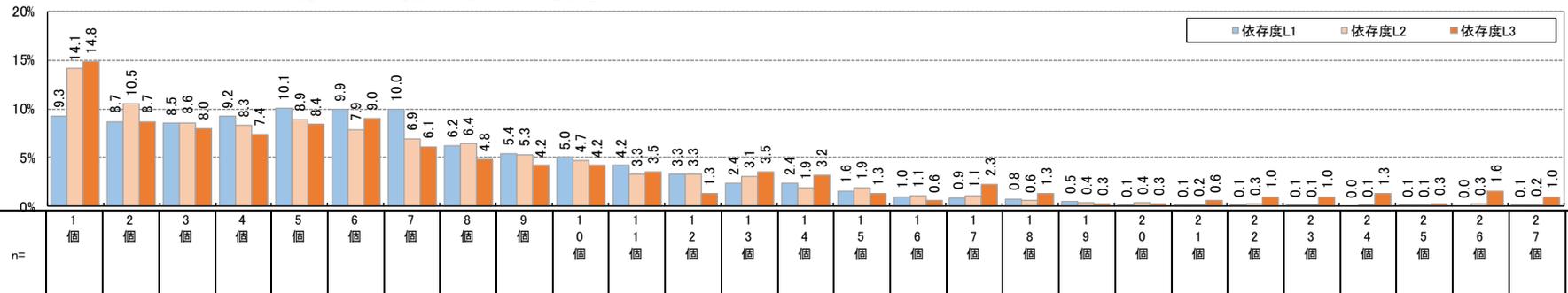


スマートデバイスでのインターネットの利用個数

- スマートデバイスでのインターネットの利用個数について最も高いのは、「1個」(11.8%)である。次いで「2個」「5個」(各9.5%)、「6個」(8.9%)と続く。

Q3 あなたがスマートデバイスでインターネットを利用する際、どのようなウェブサイトやインターネットサービスを利用していますか。利用しているものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

※「Q3. インターネットの利用用途」の「その他」を除外して、利用個数を算出



h=	1個	2個	3個	4個	5個	6個	7個	8個	9個	10個	11個	12個	13個	14個	15個	16個	17個	18個	19個	20個	21個	22個	23個	24個	25個	26個	27個	平均(個)				
全体(2019)	4993	11.8	9.5	8.5	8.7	9.5	9.0	8.4	6.2	5.3	4.8	3.7	3.2	2.7	2.2	1.7	1.0	1.0	0.9	0.7	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	6.6	
依存度別																																
依存度L1	2422	9.3	8.7	8.5	9.2	10.1	9.9	10.0	6.2	5.4	5.0	4.2	3.3	2.4	2.4	1.6	1.0	1.0	0.9	0.8	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	6.6
依存度L2	2260	14.1	10.5	8.6	8.3	8.9	7.9	6.9	6.4	5.3	4.7	3.3	3.3	3.1	1.9	1.9	1.1	1.1	0.6	0.4	0.4	0.4	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	6.4
依存度L3	311	14.8	8.7	8.0	7.4	8.4	9.0	6.1	4.8	4.2	4.2	3.5	1.3	3.5	3.2	1.3	0.6	2.3	1.3	0.3	0.3	0.6	1.0	1.0	1.3	0.3	1.6	1.0	1.0	7.5		

プライベート目的でのスマートデバイスの利用場所・シーン

- 依存度別でみると、依存度L3は「トイレ」「食事中(自宅)」の割合が全体よりも高い。
- 全体(2018)と比較すると、「食事中(自宅)」の割合が上昇している。

Q23 プライベート目的でスマートデバイスを日常的に利用している場所やシーンについて、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

